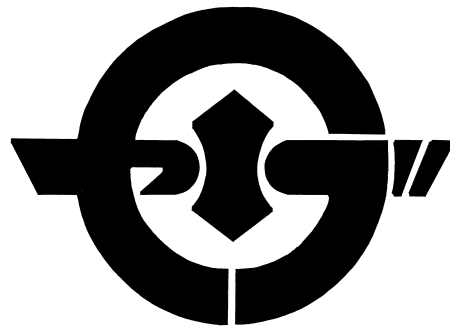


令和2年度

事業実績及び主要施策成果説明書



小 布 施 町

地方自治法第 233 条第 5 項及び地方公営企業法第 30 条第 6 項の規定により、  
令和 2 年度決算に係る主要施策成果説明書を次のとおり提出する。

令和 3 年 8 月 30 日

小布施町長 桜井昌季

## 目 次

1. はじめに	1
2. 令和2年度決算の概要	1
3. 令和2年度会計別歳入歳出決算の状況	2
4. 普通会計決算の状況	3
普通会計決算状況調書（決算カード）	9
5. 令和2年度重点施策の成果・概要	11
6. 会計別決算概要	
I 一般会計	20
歳入	23
歳出	
款1 議会費	36
款2 総務費	39
項1 議会費	66
項1 総務管理費	67
項2 徴税費	70
項3 戸籍住民基本台帳費	71
項4 選挙費	72
項5 統計調査費	73
項6 監査委員費	95
款3 民生費	105
項1 社会福祉費	107
項2 児童福祉費	122
項3 災害救助費	129
款4 衛生費	141
項1 保健衛生費	143
項2 環境保全費	153
款5 農林水産業費	154
項1 農業費	162
項2 林業費	166
款6 商工費	169
款7 土木費	173
項1 土木管理費	174
項2 道路橋梁費	177
項3 河川費	181
項4 都市計画費	183
項5 まちづくり費	185
項6 住宅費	186
款8 消防費	197
款9 教育費	199
項1 教育総務費	201
項2 小学校費	201
項3 中学校費	202
項4 幼稚園費	204
項5 社会教育費	205
項6 保健体育費	205
項7 給食センター費	205
款10 公債費	201
款11 予備費	201
款12 災害復旧費	202
項1 農林水産業施設災害復旧費	204
項2 公共土木施設災害復旧費	204
II 国民健康保険特別会計	205
III 後期高齢者医療特別会計	220
IV 介護保険特別会計	224
V 下水道事業特別会計	245
VI 農業集落排水事業特別会計	251
VII 水道事業会計	256

# 1. はじめに

本説明書（事業実績及び主要施策成果説明書）は、地方自治法第 233 条第 3 項及び地方公営企業法第 30 条第 4 項の規定に基づき、町長が決算を議会の認定に付すにあたり、地方自治法第 233 条第 5 項及び地方公営企業法第 30 条第 6 項の規定により施策の成果を説明するものです。

一般会計ほか水道事業会計を入れると 6 会計の各決算概要および総務省地方財政状況調査基準に基づく普通会計の決算概要とそれらの令和 2 年度の主要な施策の成果について取りまとめたものです。

なお、予算科目区分と施策の目的、成果をよりわかりやすくするため、成果を示す事業の区分については、原則として「令和 2 年度小布施町予算事業説明書 ここに使います ことしの予算！」にあわせて作成しています。

# 2. 令和2年度決算の概要

令和2年度各会計歳入歳出決算の状況は「3. 令和2年度 会計別歳入歳出決算の状況」のとおりとなっています。

普通会計の歳入のうち基幹収入である町税は、個人町民税が502万6千円（前年比1.0%）の増、固定資産税が571万7千円（前年比1.1%）の増、軽自動車税が347万9千円（前年比8.4%）の増、町たばこ税が47万6千円（前年比0.9%）の増となりましたが、法人町民税が7万8千円（前年比0.2%）の減、入湯税が18万2千円（前年比45.5%）の減となり、全体では1,443万8千円（前年比1.2%）の増となりました。

同じく基幹収入である地方交付税は、普通交付税が1億1,849万5千円（前年比8.1%）の増、特別交付税が1億7,265万3千円（前年比42.7%）の減となり、全体として5,414万6千円（前年比2.9%）の減となりました。また、地方消費税交付金は4,441万円（前年比23.9%）の増、株式等譲渡所得割交付金は275万2千円（前年比91.9%）の増、地方特例交付金は4,276万1千円（前年比78.5%）の減となりました。

国庫支出金については、特別定額給付金事業補助金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、農林水産業施設災害復旧費補助金（繰越明許分）の増などにより23億9,134万6千円（前年比557.8%）の増となり、県支出金については、強い農業・担い手づくり総合支援事業交付金（繰越明許分）の増などにより3,283万3千円（前年比14.3%）の増となりました。その他、繰越金が4億9,043万円（前年比189.8%）の増、寄付金が2億1,272万2千円（前年比44.6%）の増、諸収入が9,765万6千円（前年比36.6%）の減、町債が6,710万円（前年比20.2%）の減、繰入金は1億4,353万4千円（前年比28.6%）の減となり、歳入全体では27億2,370万2千円（前年比45.4%）の増となりました。

歳出では性質別に見ると、扶助費が7,388万8千円（前年比11.2%）の減、投資的経費が11億8,639万6千円（前年比215.2%）の増、積立金が2億9,124万2千円（前年比60.8%）の増、補助費等が13億75万円（前年比251.2%）の増、繰出金が947万2千円（前年比1.5%）の増となり、全体としては27億3,891万円（前年比52.2%）の増となりました。また、目的別歳出について見ると、総務費が15億1,360万7千円（前年比113.5%）の増、農林水産業費が1億4,171万円（前年比52.2%）の増、商工費が1億1,429万1千円（前年比182.2%）の増、土木費が9,364万5千円（前年比19.0%）の増、教育費が3億654万3千円（前年比63.1%）の増、公債費が9,220万7千円（前年比25.2%）の減、災害復旧費が7億5,620万9千円（前年比344.9%）の増となっています。

地方債残高は、新規発行額を償還額以下に抑えたことにより、前年より50万6千円減の27億2,559万3千円となり、毎年減少しています。

### 3. 令和2年度 会計別歳入歳出決算の状況

(単位：千円)

会計名	年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	繰越財源	実質収支	単年度収支
一般会計	令和2年度	8,767,209	8,033,566	733,643	135,280	598,363	△ 29,618
	令和元年度	6,041,699	5,292,848	748,851	120,870	627,981	378,860
	差引	2,725,510	2,740,718	△ 15,208	14,410	△ 29,618	△ 408,478
国民健康保険特別会計	令和2年度	1,161,179	1,133,170	28,009	-	28,009	10,188
	令和元年度	1,286,344	1,268,523	17,821	-	17,821	△ 57,766
	差引	△ 125,165	△ 135,353	10,188	-	10,188	67,954
後期高齢者医療特別会計	令和2年度	165,791	159,802	5,989	-	5,989	5,256
	令和元年度	157,978	157,245	733	-	733	364
	差引	7,813	2,557	5,256	-	5,256	4,892
介護保険特別会計	令和2年度	1,103,956	1,045,965	57,991	-	57,991	△ 10,590
	令和元年度	1,044,908	976,327	68,581	-	68,581	△ 3,750
	差引	59,048	69,638	△ 10,590	-	△ 10,590	△ 6,840
下水道事業特別会計	令和2年度	879,243	878,777	466	-	466	△ 458
	令和元年度	587,426	586,389	1,037	113	924	410
	差引	291,817	292,388	△ 571	△ 113	△ 458	△ 868
農業集落排水事業特別会計	令和2年度	55,820	55,363	457	-	457	131
	令和元年度	52,349	52,023	326	-	326	△ 76
	差引	3,471	3,340	131	-	131	207
計	令和2年度	12,133,198	11,306,643	826,555	135,280	691,275	△ 25,091
	令和元年度	9,170,704	8,333,355	837,349	120,983	716,366	318,042
	差引	2,962,494	2,973,288	△ 10,794	14,297	△ 25,091	△ 343,133

水道事業会計 (収益的収支)	令和2年度	229,716	160,943	68,773	令和2年度 繰越財源 21,791	/
	令和元年度	219,831	156,673	63,158		
	差引	9,885	4,270	5,615		
水道事業会計 (資本的収支)	令和2年度	16,110	80,992	△ 64,882		
	令和元年度	5,702	65,131	△ 59,429		
	差引	10,408	15,861	△ 5,453		

※ 原則として表示単位未満を四捨五入していますが、端数処理の関係で合わない場合があります。

#### 4. 普通会計歳入歳出決算の状況

##### 【歳 入】

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
町 税	1,169,495	13.4%	1,155,057	19.3%	14,438	1.2%
個人町民税	516,255	5.9%	511,229	8.5%	5,026	1.0%
法人町民税	34,187	0.4%	34,265	0.6%	△ 78	△ 0.2%
固定資産税	519,674	6.0%	513,957	8.6%	5,717	1.1%
軽自動車税	44,835	0.5%	41,356	0.7%	3,479	8.4%
町たばこ税	54,326	0.6%	53,850	0.9%	476	0.9%
入 湯 税	218	0.0%	400	0.0%	△ 182	△ 45.5%
地方譲与税	50,834	0.6%	50,859	0.8%	△ 25	△ 0.0%
利子割交付金	1,127	0.0%	1,177	0.1%	△ 50	△ 4.2%
配当割交付金	4,974	0.1%	5,195	0.1%	△ 221	△ 4.3%
株式等譲渡所得割交付金	5,747	0.1%	2,995	0.0%	2,752	91.9%
法人事業税交付金	2,618	0.0%	-	-	2,618	皆増
地方消費税交付金	230,532	2.6%	186,122	3.1%	44,410	23.9%
自動車取得税交付金	-	-	7,086	0.1%	△ 7,086	皆減
環境性能割交付金	3,438	0.1%	1,718	0.0%	1,720	100.1%
地方特例交付金	11,742	0.1%	54,503	0.9%	△ 42,761	△ 78.5%
地方交付税	1,808,708	20.8%	1,862,854	31.1%	△ 54,146	△ 2.9%
普通交付税	1,577,447	18.1%	1,458,952	24.3%	118,495	8.1%
特別交付税	231,249	2.7%	403,902	6.8%	△ 172,653	△ 42.7%
震災復興特別交付税	12	0.0%	-	-	12	皆増
交通安全対策特別交付金	1,236	0.0%	1,167	0.1%	69	5.9%
分担金及び負担金	22,191	0.3%	14,717	0.2%	7,474	50.8%
使用料	76,374	0.9%	123,722	2.1%	△ 47,348	△ 38.3%
手数料	5,246	0.1%	5,372	0.1%	△ 126	△ 2.3%
国庫支出金	2,820,058	32.3%	428,712	7.2%	2,391,346	557.8%
県支出金	262,845	3.0%	230,012	3.8%	32,833	14.3%
財産収入	11,210	0.1%	28,267	0.5%	△ 17,057	△ 60.3%
寄 付 金	689,247	7.9%	476,525	7.9%	212,722	44.6%
繰 入 金	358,819	4.1%	502,353	8.4%	△ 143,534	△ 28.6%
繰 越 金	748,851	8.6%	258,421	4.3%	490,430	189.8%
諸 収 入	169,159	1.9%	266,815	4.4%	△ 97,656	△ 36.6%
町 債	264,300	3.0%	331,400	5.5%	△ 67,100	△ 20.2%
うち臨時財政対策債	120,000	1.4%	117,000	2.0%	3,000	2.6%
合 計	8,718,751	100.0%	5,995,049	100.0%	2,723,702	45.4%

※ 普通会計：決算統計上の分類で、町の会計のうち企業会計、収益事業会計等を除いた会計と一般会計。なお、借換債は普通会計決算額には含まない。

【歳 出】

目的別決算状況

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	70,022	0.9%	72,138	1.4%	△ 2,116	△ 2.9%
総 務 費	2,847,356	35.7%	1,333,749	25.4%	1,513,607	113.5%
民 生 費	1,327,581	16.6%	1,383,023	26.4%	△ 55,442	△ 4.0%
衛 生 費	234,896	2.9%	255,358	4.9%	△ 20,462	△ 8.0%
労 働 費	33,425	0.4%	34,624	0.6%	△ 1,199	△ 3.5%
農林水産業費	413,205	5.2%	271,495	5.2%	141,710	52.2%
商 工 費	177,021	2.2%	62,730	1.2%	114,291	182.2%
土 木 費	587,245	7.4%	493,600	9.4%	93,645	19.0%
消 防 費	252,920	3.2%	268,589	5.1%	△ 15,669	△ 5.8%
教 育 費	792,191	9.9%	485,648	9.2%	306,543	63.1%
公 債 費	273,764	3.4%	365,971	7.0%	△ 92,207	△ 25.2%
災害復旧費	975,482	12.2%	219,273	4.2%	756,209	344.9%
合 計	7,985,108	100.0%	5,246,198	100.0%	2,738,910	52.2%

性質別決算状況

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
人 件 費	1,008,752	12.6%	778,569	14.9%	230,183	29.6%
うち職員給	445,691	5.6%	488,560	9.3%	△ 42,869	△ 8.8%
扶 助 費	583,972	7.3%	657,860	12.5%	△ 73,888	△ 11.2%
公 債 費	273,764	3.4%	365,971	7.0%	△ 92,207	△ 25.2%
元利償還金	273,764	3.4%	365,971	7.0%	△ 92,207	△ 25.2%
一時借入金利子	-	-	-	-	-	-
物 件 費	1,042,626	13.1%	1,145,758	21.8%	△ 103,132	△ 9.0%
維持補修費	83,414	1.1%	90,820	1.7%	△ 7,406	△ 8.2%
補 助 費 等	1,818,486	22.8%	517,736	9.9%	1,300,750	251.2%
うち一組負担金	121,734	1.5%	108,087	2.1%	13,647	12.6%
繰 出 金	632,981	7.9%	623,509	11.9%	9,472	1.5%
積 立 金	770,463	9.6%	479,221	9.1%	291,242	60.8%
投資及び出資金・貸付金	33,000	0.4%	35,500	0.7%	△ 2,500	△ 7.0%
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-
投資的経費	1,737,650	21.8%	551,254	10.5%	1,186,396	215.2%
うち人件費	-	-	-	-	-	-
内 訳						
普通建設事業費	762,168	9.5%	331,981	6.3%	430,187	129.6%
うち単独事業費	485,491	6.1%	242,326	4.6%	243,165	100.3%
災害復旧事業費	975,482	12.2%	219,273	4.2%	756,209	344.9%
失業対策事業費	-	-	-	-	-	-
合 計	7,985,108	100.0%	5,246,198	100.0%	2,738,910	52.2%

## 【財政構造】

令和2年度普通会計決算における各財政指標は次のとおりです。

- ・ 財政の豊かさを計る財政力指数（過去3ヵ年平均）は0.43（令和元年度0.43）
- ・ 財政の堅実度を見る実質収支比率は18.8%（令和元年度21.0%）
- ・ 財政の弾力性を判断する経常収支比率は84.8%（令和元年度88.6%）

## 【財政の健全化】

財政健全化法に基づき平成19年度決算から審査と公表が義務付けられた、健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）は次のとおりです。

- ・ 普通会計における実質収支の赤字比率を示す実質赤字比率、全会計の実質収支の赤字比率を示す連結赤字比率は実質収支が黒字であったため、数値はありません。
- ・ 公営企業会計や一部事務組合の公債費も考慮した、実質公債費比率は6.0%（令和元年度7.0%）
- ・ 第三セクター等の負債も含めた、町の将来にわたる負債の規模を示す将来負担比率は将来負担額を充当可能財源等が上回っているため数値はありません。

各指数がそれぞれの基準を上回る場合は、早期健全化計画や財政再生計画の策定が必要となります。

### 財政健全化法における基準

	令和2年度 決算数値	令和元年度 決算数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15%	20%
連結実質赤字比率	—	—	20%	30%
実質公債費比率	6.0%	7.0%	25%	35%
将来負担比率	—	—	350%	—

※市町村の財政規模によって異なります。

## 【地方債現在高】

令和2年度末における地方債の現在高は27億2,559万3千円となり、50万6千円減少しました。これは、新規発行額を償還額以下に抑えたことによるもので、借入地方債残高は平成11年度から毎年減少し続けています。

## 【基金残高】

基金の令和2年度末現在高（積立基金、定額運用基金）は、15億6,388万7千円で、前年度末に比べ4億1,285万5千円増加しました。これは、財政調整基金に4億4,029万2千円、小布施ふるさと応援基金に3億2,904万6千円の積立てを行い、同時に財政調整基金1億円、小布施ふるさと応援基金2億4,142万7千円、公会堂耐震改修資金貸付基金1,020万円、芸術文化振興基金600万円の取崩しなどを行ったためです。



## 町債の概要（普通会計）

### [町債発行額の推移]

（単位：千円）

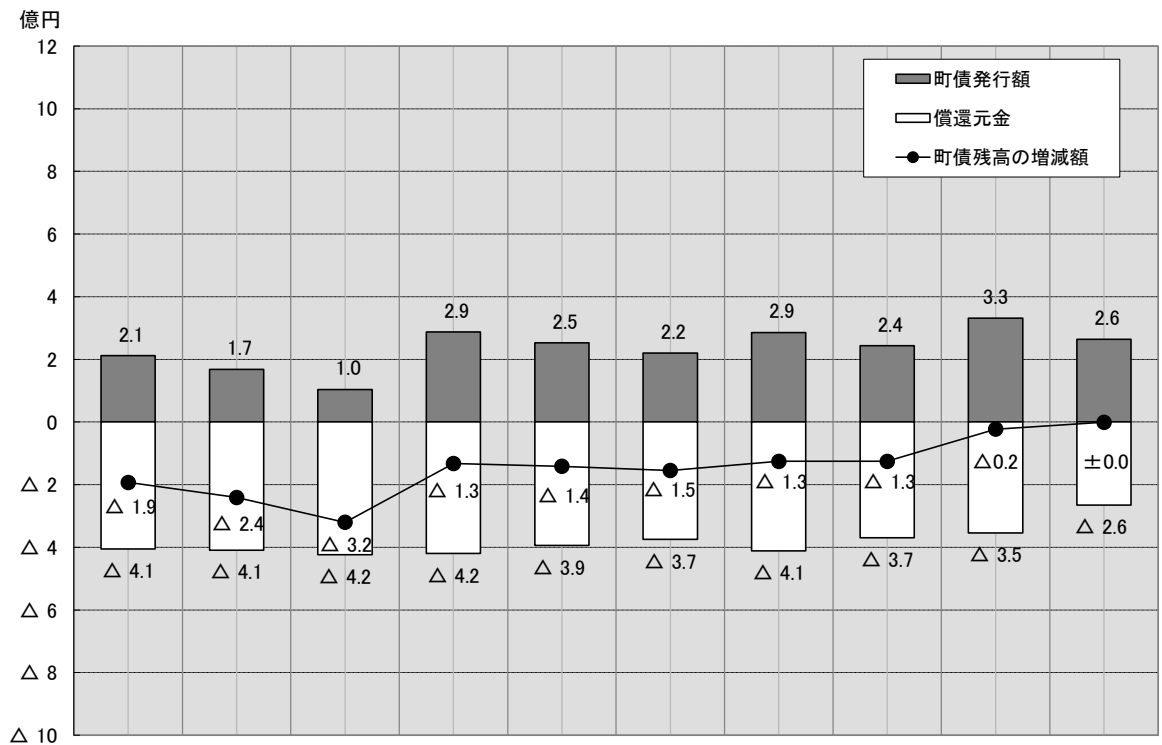
	H23決算	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30決算	R元決算	R2決算
町債発行額	212,100	167,900	104,000	287,200	252,900	220,600	285,900	243,500	331,400	264,300
うち減税補てん債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	150,000	100,000	80,000	150,000	150,000	80,000	128,000	145,000	117,000	120,000

### [公債費(町債元利償還金額)の推移]

（単位：千円）

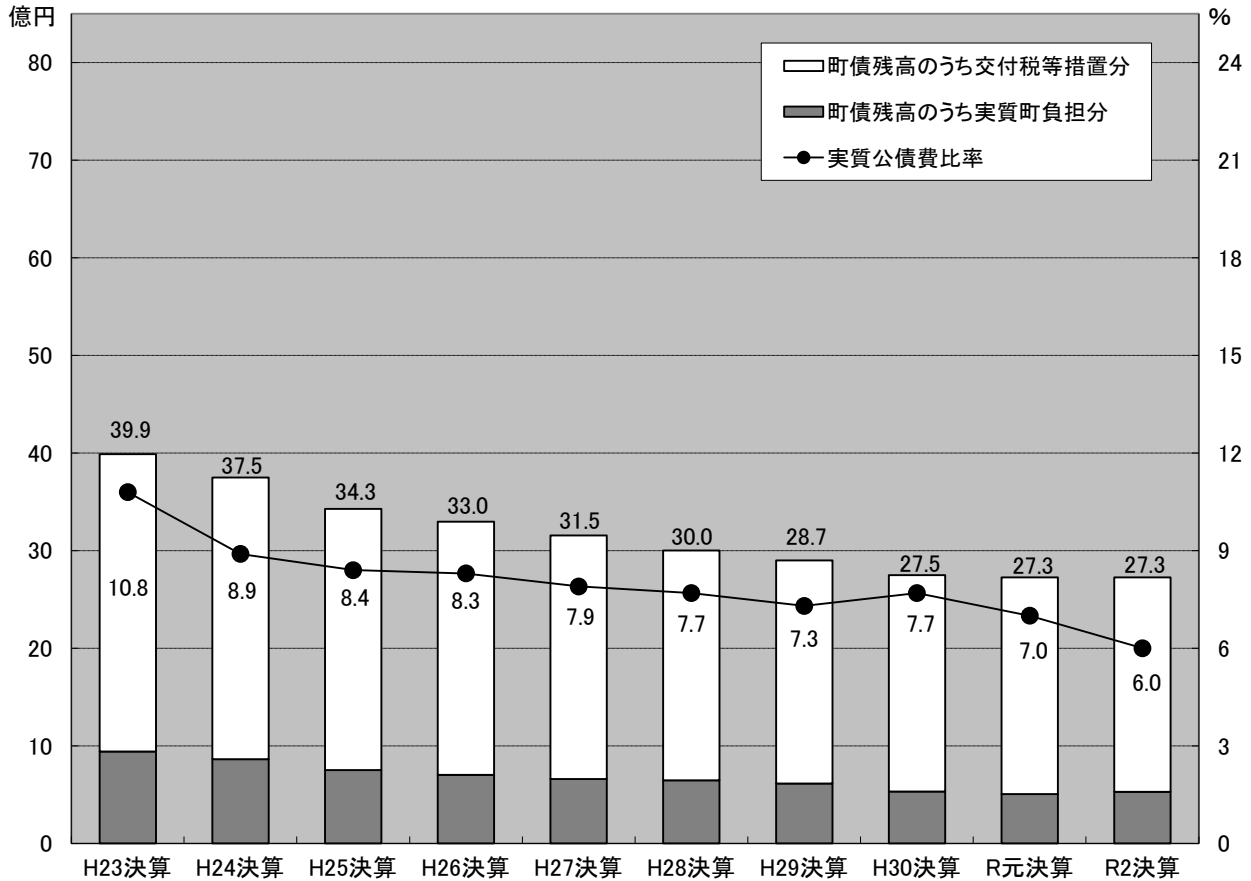
	H23決算	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30決算	R元決算	R2決算
町債元利償還金額	474,335	470,849	477,773	463,974	429,476	402,513	432,538	384,526	365,971	273,764
償還元金	405,070	409,068	423,896	419,739	394,309	374,966	411,571	368,937	354,116	264,806
うち繰上償還分	-	-	-	-	-	-	43,000	31,850	58,500	-
支払利子	69,265	61,781	53,877	44,235	35,167	27,547	20,967	15,589	11,855	8,958

※平成26年度からは、借換債を除いた実質的な借入及び元利償還金額です。



## 町債の概要（普通会計）

[年度末町債残高と実質公債費比率の推移]



### ○町債残高:

新たな起債を極力抑え、計画的に繰上償還を実施してきた結果、普通会計の町債残高は、平成11年度の75億1千万円をピークに年々減少しています。

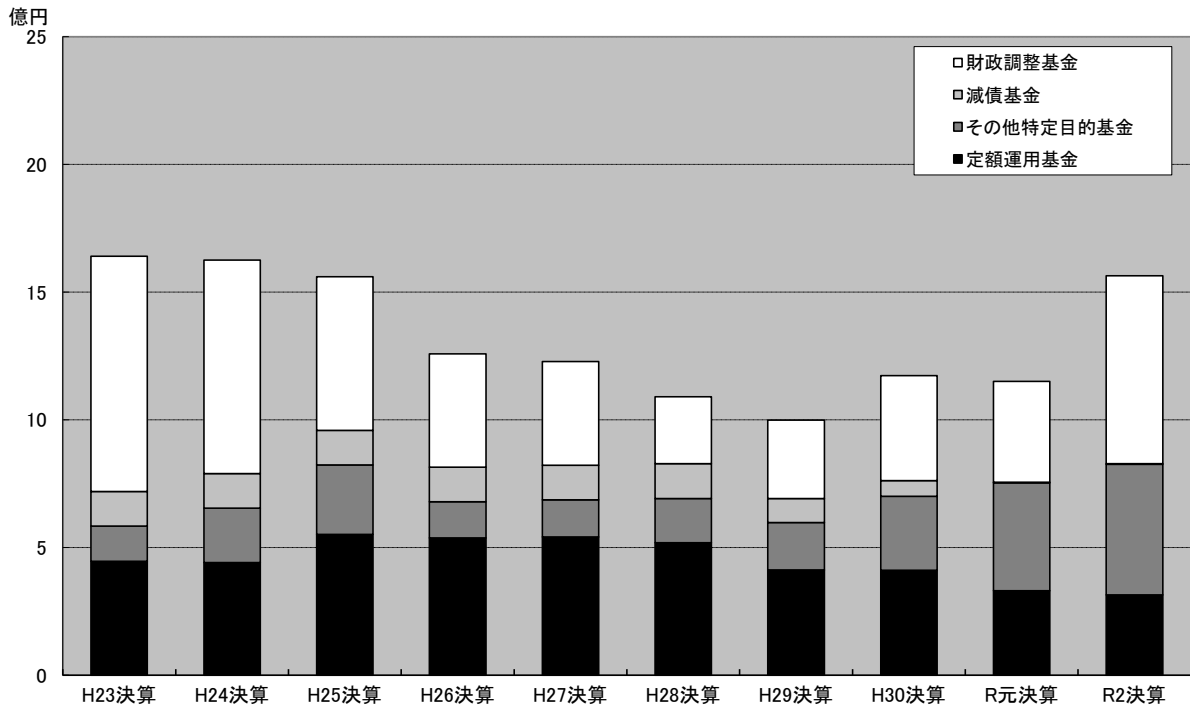
令和2年度末の残高27億2,559万3千円のうち、21億9,500万円(81%)程度は後年度に地方交付税で措置されたり、住宅家賃など特定の収入でまかなうなど、実質的には町の負担となりません。

### ○実質公債費比率:

地方債協議制度への移行に伴い新設された指標です。従来 of 起債制限比率の算定においては対象とされていなかった公営企業会計(上水道事業、下水道事業等)の公債費に充当した繰出金や、一部事務組合の公債費に係る負担金等を含め、実質的な公債費が標準財政規模に占める割合を示したものです。18%以上の場合は、地方債の発行に際し許可が必要となります。

(R元 県平均: 6.1%)

## 基金残高の推移（普通会計）



- 財政調整基金**： 年度間の財源の不均衡を調整し、財政の健全な運営を図るための基金□
- 減債基金**： 町債償還の財源を確保し、計画的な償還と信用維持を図るための基金
- その他特定目的基金**： 教育文化基金、社会福祉積立基金、大規模建設事業積立基金 ほか□
- 定額運用基金**： 土地開発基金、芸術文化振興基金、育英金貸付基金 ほか□

### [年度末基金残高の推移]

(単位:千円)

	H23決算	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30決算	R元決算	R2決算
財政調整基金	921,074	835,452	601,775	444,160	406,140	262,475	307,223	411,378	395,102	735,394
減債基金	135,235	135,339	135,438	135,553	135,670	135,769	92,851	61,056	2,556	2,557
その他特定目的基金	138,559	213,544	271,820	141,532	146,212	173,020	185,531	290,058	422,988	511,731
定額運用基金	445,417	440,701	551,422	537,470	540,536	519,172	412,629	410,574	330,386	314,205
計	1,640,285	1,625,036	1,560,455	1,258,715	1,228,558	1,090,436	998,234	1,173,066	1,151,032	1,563,887

令和2年度  
普通会計決算状況調書  
(決算カード)

国調人口	R2年国調	10,660人	世帯数	
	H27年国調	10,702人	R2年国調	3,682世帯
住民基本台帳人口	増減率	△ 0.4%	H27年国調	3,528世帯
	R3.1.1	11,028人	人口集中地区人口	
	R2.1.1	11,031人	R2年国調	-
	増減率	△ 0.0%	H27年国調	-

(単位 千円・%)

区分	決算額	構成比	増減率	経常一般財源等	構成比
地方税	1,169,495	13.4	1.2	1,169,495	37.9
地方譲与税	50,834	0.6	△ 0.0	50,834	1.6
利子割交付金	1,127	0.0	△ 4.2	1,127	0.0
配当割交付金	4,974	0.1	△ 4.3	4,974	0.2
株式等譲渡所得割交付金	5,747	0.1	91.9	5,747	0.2
地方消費税交付金	230,532	2.6	23.9	230,532	7.5
環境性能割交付金	3,438	0.1	100.1	3,438	0.1
地方特例交付金	11,742	0.1	△ 78.5	11,742	0.4
法人事業税交付金	2,618	0.0	皆増	2,618	0.1
地方交付税	1,808,708	20.8	△ 2.9	1,577,447	51.1
普通交付税	1,577,447	18.1	8.1	1,577,447	51.1
特別交付税	231,249	2.7	△ 42.7	-	-
震災復興特別交付税	12	0.0	皆増	-	-
(一般財源計)	3,289,215	37.8	△ 1.2	3,057,954	99.1
交通安全対策特別交付金	1,236	0.0	5.9	1,236	0.1
分担金及び負担金	22,191	0.3	50.8	-	-
使用料	76,374	0.9	△ 38.3	6,221	0.2
手数料	5,246	0.1	△ 2.3	-	-
国庫支出金	2,820,058	32.3	557.8	-	-
県支出金	262,845	3.0	14.3	-	-
財産収入	11,210	0.1	△ 60.3	3,942	0.1
寄付金	689,247	7.9	44.6	-	-
繰入金	358,819	4.1	△ 28.6	-	-
繰越金	748,851	8.6	189.8	-	-
諸収入	169,159	1.9	△ 36.6	16,200	0.5
地方債	264,300	3.0	△ 20.2	-	-
うち都道府県貸付金	-	-	-	-	-
うち減税補てん債	-	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	120,000	1.4	2.6	-	-
歳入合計	8,718,751	100.0	45.4	3,085,553	100.0

性質別歳出の状況

(単位 千円・%)

区分	決算額	構成比	増減率	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,008,752	12.6	29.6	913,604	901,838	28.1
うち職員給	445,691	5.6	△ 8.8	448,306	-	-
扶助費	583,972	7.3	△ 11.2	198,316	176,008	5.5
公債費	273,764	3.4	△ 25.2	265,109	265,109	8.3
元利償還金	273,764	3.4	△ 25.2	265,109	265,109	8.3
一時借入金利息	-	-	-	-	-	-
(義務の経費計)	1,866,488	23.3	3.6	1,377,029	1,342,955	41.9
物件費	1,042,626	13.1	△ 9.0	594,293	455,228	14.2
維持補修費	83,414	1.1	△ 8.2	62,096	33,701	1.1
補助費等	1,818,486	22.8	251.2	532,779	394,274	12.3
うち一組負担金	121,734	1.5	12.6	120,394	120,113	3.7
繰出金	632,981	7.9	1.5	570,549	490,600	15.3
積立金	770,463	9.6	60.8	485,589	-	-
投資及び出資金・貸付金	33,000	0.4	△ 7.0	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-
投資の経費	1,737,650	21.8	215.2	342,166	-	-
うち人件費	-	-	-	-	-	-
普通建設事業費	762,168	9.5	129.6	261,638	-	-
うち単独事業費	485,491	6.1	100.3	238,362	-	-
災害復旧事業費	975,482	12.2	344.9	80,528	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-	-
歳入一般財源等	-	-	-	-	-	-
歳出合計	7,985,108	100.0	52.2	3,964,501	4,698,144千円	84.8%

面積	19.12km <sup>2</sup>	人口密度 (R2年国調)	558人	指定団体等の指定状況		都道府県名	長野県	団体名	小布施町	市町村類型	Ⅲ-0
産業構造				旧新産× 旧工特× 低開発× 旧産炭×	山振×	20	ナガノケン	オブセマチ	地方交付税種地		
区分	H27年国調 (構成比)		H22年国調 (構成比)			長野県					
第1次産業	1,376人	23.0%	1,488人			24.1%					
第2次産業	1,455人	24.3%	1,593人			25.7%					
第3次産業	3,150人	52.7%	3,106人	50.2%							
市町村税の状況 (単位 千円・%)											
区分	収入済額	構成比	増減率	超過課税分	歳入総額	8,718,751	歳出総額	7,985,108	R2年度(千円)	5,995,049	
市町村民税	個人均等割	20,014	1.7	0.2	-	歳入歳出差引	733,643	748,851			
	所得割	496,241	42.4	1.0	-	翌年度繰越財源	135,280	120,870			
	法人均等割	20,880	1.8	2.0	-	実質収支	598,363	627,981			
	法人税割	13,307	1.2	△ 3.6	-	単年度収支	△ 29,618	378,860			
固定資産税	519,674	44.4	1.1	-	積立金	440,292	210,291				
うち純固定資産税	519,402	44.4	1.1	-	繰上償還額		58,500				
軽自動車税	44,835	3.8	8.4	-	積立金取崩し額	100,000	226,567				
市町村たばこ税	54,326	4.7	0.9	-	実質単年度収支	310,674	421,084				
鉱産税	-	-	-	-							
特別土地保有税	-	-	-	-	一組加入の状況	一般職等数	給料月額 (百円)	1人当給料月額 (百円)			
(法定普通税計)	1,169,277	100.0	1.3	-	議員公務災害	一般職員	86	252,189	2,932		
					非常勤公務災害	うち技能労務職		*	*		
法定外普通税	-	-	-	-	退職手当	教育公務員	6	13,358	2,226		
旧法による税	-	-	-	-	事務機共同	消防職員					
目的税	218	0.0	△ 45.5	-	税務事務	臨時職員					
入湯税	218	0.0	△ 45.5	-	老人福祉	合計	92	265,547	2,886		
事業所税	-	-	-	-	伝染病	ラสบイレス指数 (R2年度)			94.9		
都市計画税	-	-	-	-	し尿処理						
水利地益税	-	-	-	-	ごみ処理	特別職等数	適用開始年月日	1人当平均月額 (百円)			
					火葬場	市区町村長	1	H27.4.1	7,010		
					常備消防	副市区町村長	1	H27.4.1	5,940		
合計	1,169,495	100.0	1.2	-	小学校	教育長	1	H27.4.1	5,190		
適用税率の状況	個人均等割	個人所得割		固定資産税	中学校	議会議長	1	H19.4.1	2,640		
	3,500円	6.0%		1.4%	その他	議会副議長	1	H19.4.1	1,930		
	法人均等割					議会議員	12	H19.4.1	1,720		
	1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人						
50,000円	120,000円	130,000円	150,000円	160,000円							
法人税割	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人							
9.7%	400,000円	410,000円	1,750,000円	3,000,000円							
目的別歳出の状況 (単位 千円・%)											
区分	決算額 (A)	構成比	増減率	(A)のうち普通建設	(A)の充当一財等	区分 (単位 千円)					
議会費	70,022	0.9	△ 2.9	-	70,022	R2年度	基準財政収入額	1,186,320			
総務費	2,847,356	35.7	113.5	54,296	1,034,133		基準財政需要額	2,765,180			
民生費	1,327,581	16.6	△ 4.0	26,368	787,531	標準財政収入額等	1,487,772				
衛生費	234,896	2.9	△ 8.0	13,373	214,209	標準財政規模 (臨財債含む)	3,186,631				
労働費	33,425	0.4	△ 3.5	-	425	財政力指数 (H30~R2年度)	0.43				
農林水産業費	413,205	5.2	52.2	73,577	167,576	実質収支比率 (%)	18.8				
商工費	177,021	2.2	182.2	12,057	144,371	経常一般財源等比率 (%)	96.8				
土木費	587,245	7.4	19.0	219,425	466,771	財政健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-			
消防費	252,920	3.2	△ 5.8	47,993	238,727		連結実質赤字比率 (%)	-			
教育費	792,191	9.9	63.1	315,079	495,099		実質公債費比率 (%)	6.0			
災害復旧費	975,482	12.2	344.9		80,528	将来負担比率 (%)	-				
公債費	273,764	3.4	△ 25.2		265,109	積立金現在高	財政調整基金	735,394			
諸支出金	-	-	-	-	-		減債基金	2,557			
歳出合計	7,985,108	100.0	52.2	762,168	3,964,501	その他特定目的基金	511,731				
へ公 営 の 事 業 出 等 (千円)	上水道事業	634	国 保 会 計 の 状 況	実質収支	28,009	債務負担行為 (支出予定額)	物件等購入	-			
	下水道事業 (農集排含む)	238,445		再差引収支	23,816		保証・補償	-			
	国民健康保険事業会計	85,751		加入世帯数 (世帯)	1,565		その他	22,818			
	介護保険事業会計	164,789		被保険者数 (人)	2,725		その他実質的なもの	-			
	後期高齢者医療事業会計	143,977		被保険者1人当たり	国保税収入額	99.4	土地開発基金現在高	94,729			
	基金、その他	19		国庫支出金	-	徴収率 (現年) (%)	市町村民税	99.4			
	合計	633,615		保険給付額	281.1		純固定資産税	98.9			
						町税全体	99.2				

※正式なものとは数値確定後に総務省にて公表

## 5. 令和2年度重点施策の成果・概要

当初予算における重点施策の取組内容と成果・今後の課題等については、次のとおりです。

### 1. 健康と福祉の充実

医療機関や社会福祉協議会、保健福祉委員の皆さんなどと連携し、中高年の皆さんが健康を維持しながら活躍できる環境整備と医療・福祉の充実により平均寿命と健康寿命の延伸を目指します。誰もが安心して住み慣れた地域で健康で暮らしていけるまちづくりを進めます。

#### ◆障がい福祉サービスの充実 ⇒ P85

平成30年度を初年度とする障がい福祉計画及び障がい児福祉計画に基づき自立支援給付事業や地域生活支援事業を行いました。地域社会における共生の実現に向けて、障がい者児の日常生活及び社会生活の総合的な支援を行いました。併せて第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画を策定しました。

#### ◆がん検診の充実 ⇒ P113

がん検診（肺・胃・大腸・子宮・乳房・前立腺）からがんの早期発見と早期治療につなげます。受診率向上のため、20歳、30歳等10歳刻みの節目年齢の方の受診料の無料を継続しています。

特に、長野県内では初となる胃の内視鏡による検診を平成30年度から須高地域一丸となり行っています。内視鏡による検診の導入により早期がんの発見も可能になりました。引き続き、受診率の向上に努めていきます。

#### ◆風しん予防接種の実施 ⇒ P120

風しんの感染拡大が発生すると、妊婦が感染し、先天性風しん症候群が発生する可能性が高くなります。風しん患者として届け出された患者のうち男性が約8割を占めており、抗体値が低かった方を対象に予防接種を行いました。

#### ◆特定健診の受診率向上を図ります（国民健康保険特別会計） ⇒ P216

生活習慣病の元となるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の早期発見を目的に「特定健診」を進めています。健診の結果に基づき生活習慣の改善が必要な場合は、家庭訪問等による「特定保健指導」やその他の保健指導を実施し、健康づくりのための支援を行いました。

#### ◆介護予防・日常生活支援総合事業（介護保険特別会計） ⇒ P236

「地域で支え合い、いつまでも自分らしく安心して暮らせる居心地のよい地域社会づくり」を基本理念とする高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画を策定しました。皆さんが今まで培った経験や知識を地域に持ち寄ることで、支える役割も持てるような仕組みづくりを生活支援コーディネーターとともに進めていきます。

#### ◆小布施町出かけて交流ポイント事業 ⇒ P236

新規事業（試行運用）として、65歳以上の外出・交流を支援することで介護予防、社会参加、ボランティア人材の確保につなげることを目的とした「小布施町出かけて交流ポイント（おでこポイント）制度」を実施しました。今年度は計482名に参加いただき、新型コロナウイルスの影響を受けな

ながらもできることにチャレンジされ、中学校の消毒作業や自宅でのエコ封筒作り等新たなボランティア活動も生まれました。

## 【総括】

健康は全ての町民の皆さんの願いであり、町民一人ひとりが健康でいきいきと暮らせるよう、保健予防や健康づくりのための取り組みを進めることが求められています。令和2年度は新型コロナウイルスの感染が広がる中、さまざまな分野で「人が集う」活動が制約を受けてきました。そのような中ではありますが、松村自治会における「ハッピーライフまつぼっくり」の活動は継続され進みつつあります。医療、福祉、介護の体制強化と住民主体のボランティア活動の強化に努めていきます。

## 2. 相談支援体制の充実

生き心地の良い小布施町を目指して、心の健康づくりや引きこもり、生活困窮問題などさまざまな悩みに対応した相談事業による支援を推進します。どなたもが住みやすく、暮らしやすい町と感じていただけるよう、関係機関との連携を強化します。

### ◆消費生活対策活動の推進 ⇒ P62

消費生活に対する意識を高めるため、悪徳商法や特殊詐欺の被害に遭わないよう情報の提供や相談活動を実施しました。警察から詐欺等の情報が入った都度、随時、同報無線等により被害防止のため町民への周知に努めました。また、町消費者の会の活動に対し支援を行いました。

### ◆民生児童委員の活動支援 ⇒ P73

高齢者福祉から障がい者など課題を感じる皆さまの地域での生活を支えること。また、生活困窮者やひきこもり者の把握等、さまざまな観点から訪問・相談活動を充実させ、「まいさぼ信州長野」等関係機関と連携した支援体制づくりを進めています。

### ◆多機関協働包括的支援推進事業と母子・子育て世代支援の推進 ⇒ P77

心配ごとを抱えた方の中には、複数の事案による課題がある場合があります。育児・介護・障がい・貧困など、相談を単体で考えるのではなく背景にある発達障害に関する理解を深めるための講演会を開催するなど、ニーズを捉え必要な支援を行っていくため分野を超えた対応ができるよう、こころのサポート相談（自殺対策）と合わせて相談体制の整備を進めています。

### ◆心のサポート相談と心の健康づくり ⇒ P109

子どもから高齢者までのさまざまな悩みなどへの対応を進めています。心の悩みを持つ人やその家族への相談支援を行うため、相談を週2日実施しました。ひきこもりや不登校のほか、勤め先、家庭内等でのさまざまな問題から心の不調に悩む方に対するカウンセリングなど、相談員（臨床心理士）や保健師、関係機関等と連携して支援を行いました。

### ◆産後ケア事業 ⇒ P120

毎月1回、保健師・栄養士が乳幼児の身体計測、発育・発達相談、離乳食等各種相談を行ったほか、言語聴覚士・臨床心理士等による相談を行い子どもの成長を確認し、親との関係づくりを進め、

発育発達の支援を行いました。

特に、妊娠期から子育て期に渡り、育児不安等を抱え虐待のおそれやリスクを抱える家庭に対する相談支援・養育技術の提供を行いました。

産後ケア事業は、産後1年未満の産婦及び乳児のうち、家族や親族から産後の十分な援助が受けられない、体調不良や育児不安が強い母親を対象に身体的回復と精神的な安定を促進し、母子とその家族が健やかな育児ができるよう支援しました。

## 【総括】

精神保健、福祉と教育の担当者が連携し子育て世代の相談支援を充実するため、母子保健から始まる相談支援体制の充実に向けた取り組みを進めています。令和2年度は、職員が中心となり精神保健福祉士のアドバイス・支援を受けながら多くの機関や専門職と有機的に連携し協力した対応を進めてきました。精神保健、母子保健、児童虐待、生活困窮などさまざまな課題を抱えてしまっても、誰もが気軽に相談できるよう、町職員全員のスキルアップを図っていきます。

なお、令和2年度において職員から2名の自殺者を出したことは大きな反省事項であり、職員のメンタルヘルスや働き方に対するフォローアップにしっかりと目配りしてまいります。

## 3. 子育て環境の充実

これからの社会を担う子どもたちにとって、未来を切り開き、新たな社会を創造する力を培っていくことが求められています。自ら学ぼうとする力を持つ子ども、人とつながる喜びを知る子どもたちが育つよう、家庭・学校・社会・行政が連携を密にして地域全体の教育力の向上を目指します。また、小学校のトイレ改修など環境整備事業に取り組んでいきます。

### ◆乳幼児健康診査・子育て教室 ⇒ P110

安心して子どもを産み育てる環境づくりとして、乳幼児に対する疾病・障がいの早期発見・支援のために健診を実施しました。検診は内科診療・歯科診察・眼科健診で、月齢に応じた生活習慣、発達、栄養、歯の健康などについて講習を行い、言語聴覚士による言語相談も行っています。

また、育児に対する不安を抱える保護者に対し臨床心理士が相談に応じるなど体制づくりを進めてきています。

### ◆コミュニティ・スクールの充実 ⇒ P179

5年目を迎え、文科省型のコミュニティ・スクールへ移行し、保護者・地域の方々と園・学校が互いの信頼関係のもと、一体となって幼保小中一貫教育を推進し、子どもの声を反映した地域に開かれた園・学校づくり、共に育つ活力ある地域づくりを進めることを目的に、小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会の活動を行いました。幼保小中ごとの小委員会と、小委員会を横断したボランティア部会を中心に月1回程度の会合を持ち課題に向き合い、活動の活性化を図りました。

### ◆障がい児等の施策の充実 ⇒ P180

障がいのある子もない子も共に学校や地域の中で育ち、個々の能力や可能性を伸ばすことができるよう、福祉と教育の関係機関の連携を強化し、相談体制と受け皿の充実を図りました。

認定こども園・保育園において、療育コーディネーター、保健師、作業療法士などによる巡回相談を実施し、小中学校には、精神保健福祉士やスクールカウンセラー、医療的ケア看護師などの専



門家を派遣すると共に、小学校から中学校への支援につなげるため連携支援シートを作成しました。

#### ◆栗ガ丘小学校の環境整備 ⇒ P182

衛生的な環境を保ち教育活動を円滑にするため、老朽化した普通教室棟・管理棟・特別教室棟のトイレ改修工事、低学年普通教室への手洗い場増設工事を行い、また、GIGAスクール構想実現のため、校内ネットワーク環境整備工事を行いました。

#### ◆不登校の児童・生徒を支援 ⇒ P182

増加傾向にある不登校やクラスに入れない児童・生徒やその家族を支援するため、小学校に1名、中学校に3名の不登校支援員を配置しました。養護教諭や町の精神保健福祉士、臨床心理士等と連携しつつ本人や保護者の支援にあたりると共に、学校外の居場所としての中間教室を試行的に開設しました。

#### 【総括】

核家族化や共働き世帯、ひとり親世帯などが増加し、子育ての不安を一人で抱えてしまうケースが多く見受けられることから、気軽に相談できる体制づくりを進めました。特に障がい児等の施策の充実については幼保巡回メンバーに作業療法士や精神保健福祉士などの専門家を加え体制の強化を図りました。また、不登校児童・生徒の支援につきましては、小中学校に不登校支援員を配置し支援体制の充実に努めると共に、学校外の居場所としての中間教室を試行的に開設しました。

生後3か月頃から3歳頃までのお子さんとその保護者に対しては、子どもの健やかな成長発達支援、疾病や障害の早期発見・早期支援に取り組みました。内容としては、生活習慣や食事、歯の健康などについて学ぶほか、3歳児健診では、視能訓練士による専門的な検査を行い、また、精神保健福祉士や臨床心理士を交え発達障害の早期発見に努め、育児不安を抱える保護者に対する相談支援を行いました。

子育てがしやすいまちづくり、社会づくりに向けて小布施学園コミュニティ・スクールの運営など、地域の皆さんと一緒に事業に取り組むと共に、切れ目のないきめ細やかな支援を引き続き進めていきます。

## 4. 協働と交流 そして地方創生

安心してお子さんを産み育てることができ、若い皆さんをはじめどなたもが移住したい、住み続けたいと思っていただけの地域づくりを町民の皆さんとともに考え、進めていきます。空き家の有効活用を進め、移住定住希望者を全力でサポートしていきます。

#### ◆官学協働事業 ⇒ P55

大学の専門機関や大学生など若い人の感性と考えに基づく提案から、地域課題の解決や地域活性化につながる事業を、新型コロナウイルス禍、地元学生の協力を得ながら取り組みました。

慶應義塾大学SFCでは、学生が来町できない状況の中、地元高校生による「おぶせ高校生編集室」が主事業となりましたが、新事業創造プログラム「活動を構想する学生を支援する」段階から「未来のしごとづくり」段階への移行を見据え、プロジェクトを継続していきます。

東京大学先端科学技術センターとの共同研究「まちの周辺集落を含むコミュニティの再生、活性化の実践的研究」として、都住地区の農地情報のデータ化や集落地区計画の実現性について調査を

行い、5年間の成果の発表の場：シンポジウム「あなたと描く小布施の未来」～100年先をいろいろの日常の風景～を開催しました。引き続き、一年間の研究成果をさらにブラッシングし、持続可能なコミュニティの研究、柔軟な土地利用のための具体的検討を進めていきます。

#### ◆移住定住の促進、空き家活用の推進 ⇒ P56

移住定住希望者をサポートするため、移住相談窓口を役場に設け、移住定住コーディネーターを中心に移住希望者の皆さんからの相談をお受けし、不動産業者と連携し空き家所有者とのマッチング等を行いました。空き家改修等補助金や子育て応援住宅補助金の効果もあり、13名の方に小布施町に移住していただきました。

#### ◆新たな総合計画に基づいた地方創生の推進 ⇒ P58

第六次小布施町総合計画の「将来のありたい姿」の実現に向け、事業に取り組みました。産業面では、町の新たな賑わい拠点整備「市庭の創生事業」の予定地内の建物の解体工事に着手、地域商社機能強化を図るため、(一財)小布施町振興公社の新規開発商品の販路拡大業務の委託などを行いました。

また、最終年になりました子どもたちに新しい価値を生み出す力をつける未来工作スクールを実施しました。

#### ◆子育てしやすい町を目指す ⇒ P59

小中学校1学年100人維持を目指し、移住定住の魅力の一つに子育て世帯の支援を位置づけ、少子化対策としての二世帯住宅の整備、市街化調整区域への新築に係る費用や29歳以下の子育て世帯への家賃に対し補助しました。多子世帯の支援として、第3子以降の子の小中学校入学時に商品券を支給し経済的負担軽減を図りました。また、町社会福祉協議会等とともに恋活イベントを開催し、出会いの場の創出も行いました。

移住定住の促進事業や空き家活用の推進事業と連携した施策を行うことにより、引き続き、子育て世帯を支援し、多くのお子さんが育つ小布施町を目指します。

#### 【総括】

令和2年度を初年度とする第六次小布施町総合計画に基づき、多様化・複雑化する地域課題に適切に対応しながら、将来にわたり持続可能なまちづくりを進めていくことで、小布施町の地方創生の実現に近づき、町内も含む若い皆さんが魅力を感じ、多くの方が小布施町に住んでいただけることにつながっていくこと、また、将来を見据えた新たな賑わいの場・拠点の創出を目指します。

### 5. 活力ある産業の創出

昨年10月の台風19号の影響で、農業をはじめ町の産業は大きな打撃を受けましたが、大勢の皆さんの支援をいただき、復旧・復興に向けて歩みはじめています。

当町の果物の生産に適した気候風土と「小布施町」の知名度を活用し、商工業とも連携を図りオール小布施で全国の消費者に高品質な果物をお届けすることで産地としての確立を目指します。

起業しやすい環境整備や支援を行うとともに、空き店舗の活用を図り、活力ある地域産業を築きます。

#### ◆小布施ブランド戦略事業 ⇒ P132

首都圏エリアを中心とした百貨店・果物専門店と町内企業の共同企画や小布施農産物認知度向上のため、報道関係・料理果物雑誌社を対象としたプレゼンテーションなど小布施産農産物の魅力度アップ、小布施ファンづくりに努めました。今後もさまざまな企業を巻き込み、地域ブランドづくりを積極的に推進します。

#### ◆先進的農家支援事業 ⇒ P136

個々の農家が共同して、解決策を検討・実施することを目的に新しい在り方プロジェクトを立ち上げました。このプロジェクトに参加した農家集団「おぶせファーマーズ」の活動支援や新規就農者への新たな販路開拓のために、交流都市物産展出張支援を計画しました。

しかし、コロナ禍でさまざまなイベントが開催中止となったため、計画どおりの展開には至りませんでした。

#### ◆農業生産基盤の強化推進 ⇒ P138

- ・令和元年台風19号災害において、水没した農機具等に対し、補助金交付を行いました。(繰越分)
- ・上記災害において、千曲川河川敷内の農地の排土工事、流木・ゴミの集積除去工事等を進めました。
- ・都住揚水機場配電盤嵩上げ工事を行いました。
- ・松北地区の畑かん6揚水機場改修工事、くだもの街道農道修繕工事を行いました。

#### ◆起業支援事業・空き店舗活用事業 ⇒ P145

新たに事業を起す新規創業支援策として、創業希望者のためのワンストップ窓口の開設や、商工会と連携しながら空き店舗活用支援を推進してきました。また、空き店舗活用補助事業の見直しを進め、空き店舗・空き家活用など現状に即した事業内容の見直しを行いました。

#### ◆花のまち（緑化）推進事業 ⇒ P150

例年開催しているオープンガーデンオーナーと長野電鉄職員合同企画、「小布施駅を花で飾るおもてなし」企画は、コロナ禍のため開催できませんでした。駅を利用する皆さん、小布施に訪れたお客様に心地よい空間を今後も提供したいと考えます。オープンガーデンオーナー共同企画「オープンガーデン巡り2020」も中止となってしまいました。

#### 【総括】

令和元年台風19号災害による河川敷内の営農再開のための農地排土業務及び、水没してしまった農機具等の支援等災害関連業務は完了しました。千曲川から延徳田んぼに送水するための都住第一揚水機場も水没したため、電気設備の嵩上げ工事も進めておりました。この工事でも完了し、台風19号災害における農業復旧支援事業は全て完了しています。

商工業関係ですが、令和元年台風19号災害は、秋の行楽トップシーズン中で、スマートインターが水没し長期間に渡り閉鎖、高速道・新幹線等公共交通機関が不通となり、当町に訪れるための主要アクセスが寸断されてしまい、観光客相手に商いを営んでいる事業者は大きな打撃を受けました。

さらに新型コロナウイルス感染症拡大により、日本経済状況は先行き不透明な状況が続き、事業所にとって厳しい収益環境が今なお続いています。この危機的状況を少しでも緩和し、事業所が生き残るための支援策として、保証料補給金・利子補給支援、協力金の支給、プレミアム商品券によ

る需要喚起策、テイクアウト・デリバリー支援、家賃補助や事業継続支援金など、町としてできる限りの支援策を進めてきました。今後も厳しい状況は続くと思われ、さまざまな複合的支援策を講じながら、事業者支援を進めてまいります。

## 6. 地域の安全と安心の推進

地域の支え合いを充実し災害に強いまちづくりを進める一環として、地域メディアの充実を図ります。現在、行政から町民の皆さんへお知らせをお届けする方法として、町報、同報無線、ホームページなどがありますが、時代とともに情報を得る手段が多様化しています。それぞれの世代やライフスタイルと結びついた情報をお届けできるよう検討を進めます。

また、道路や水路など生活基盤の整備を進め、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進します。

### ◆地域メディアの充実 ⇒ P46

令和元年度から本格的な運用を始めた小布施町公式LINEは登録者も増え、情報媒体として大きな効果を上げています。また、コロナ禍での新たな取り組みとして、県外者との情報交換の場「バーチャル町民会議」を開催し、一定の成果を得ています。

今後、防災無線の機能を担える手段等も踏まえ、行政からの更なる情報発信の方法等について研究してまいります。

### ◆再生可能エネルギーへの転換 ⇒ P59

環境への配慮や災害時における電力確保を推進するため、令和元年度から公共施設の屋根貸し事業を実施してきております。現在更新事業を進めています低区配水池への設置の可能性について検討を行ってきています。

また、脱炭素社会の実現と災害対応強化の一環として、長野連携中枢都市圏（9市町村）で日産自動車と災害・環境協定を締結しております。

再生可能エネルギーの検討・導入は、町が抱える環境問題などの打開にもつながるものであります。民間の方々のご協力をいただきながら、引き続き検討をしてまいります。

### ◆地域防災力の更なる強化 ⇒ P63

令和元年台風19号災害での教訓や新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえ、令和2年度には、避難所で利用するパーテーションやワンタッチベッド、非常食などの備蓄強化に取り組むとともに、主要な避難所周辺に3基の防災倉庫を設置しました。また、令和元年台風19号災害で避難の対象となった西部・北部の7自治会で、災害時の家族ごとの行動計画である「わが家の避難計画」の作成講習会を実施し、水害を想定した防災訓練を企画しました（水害を想定した訓練は、新型コロナウイルスの影響により中止）。

これらの取組を専門的な見地から支えていただく協働先として、新たに国立長野工業高等専門学校と「防災まちづくりの推進に係る協定」を結びました。今後は、引き続き、災害想定に応じた防災訓練を進めるとともに、千曲川に加えて、松川の災害に係る研究活動に取り組んでまいります。

### ◆総合政策推進室の設置 ⇒ P63

令和2年4月1日付けで、環境政策・防災対策・次世代型インフラの検討を横断的に取り組む「総

合政策推進室」を総務課内に設置しました。令和2年度は、町内から排出される温室効果ガスと廃棄物の削減に取り組むために、まずは現状の把握に向けた調査業務に取り組みました。また、環境にやさしく災害に強い、経営的にも持続可能な基礎インフラ（電気・水道・通信）のあり方を検討するために、各分野に専門性を持つ民間事業者と「次世代型インフラの実現に向けた包括連携協定」を締結し、具体的な検討をスタートしています。

今後は、基礎調査を踏まえた具体的な施策検討を進めるとともに、住民の皆さまや町内事業者の皆さまとの意見交換の場づくりを通じて、環境意識の浸透を図ってまいります。

#### ◆道路・水路・総合公園の整備等

- ・町道・橋梁の補修・改良 ⇒ P156～160
- ・交通安全施設の設置 ⇒ P162
- ・水路の補修・改良 ⇒ P164～165
- ・総合公園等の維持・整備 ⇒ P167～168

老朽化した道路・水路の修繕・改良や小学校通学路の交通安全施設の整備等を行うことにより、安心・安全に生活できる環境づくりに取り組みました。

小布施総合公園南側の松林を利活用した緑地公園予定地として、新たにお借りした飯田郷元神社の土地の除草を行うなど、景観面も含め、安心・安全で快適に今後ご利用いただけるよう取り組みました。

#### ◆国道403号整備の推進 ⇒ P169

歩行者が安全で安心して歩ける快適な道空間整備を進めるため、沿道住民と町等で組織した「小布施町国道403号新しい市庭通りを創生する会」を道路管理者である長野県、また、電気事業者にも出席いただき開催し、情報共有を図りながら、小布施らしい道空間の実現に向け調整・協議を進めています。

道路管理者である長野県では、モデル整備区間100mを350mに範囲を広げ、国の防災・安全交付金事業により、無電柱化に向けた検討や一部用地の購入・物件補償を実施しています。

#### ◆千曲川堤防強化事業の推進 ⇒ P176

令和元年台風19号により、甚大な被害が発生した信濃川水系において、国、県、市町村が連携し「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を進めています。

小布施町の千曲川堤防においても、令和5年の出水期までに堤防強化工事が完了するように事業を進めています。

#### 【総括】

地域の皆さまが安心・安全に暮らせる町をつくるためには、地震、水害、土砂災害など、さまざまな災害の発生やそれによる被害状況を想定し、多様な団体と連携を取りながら、事前準備を進めていく必要があります。

令和2年度には、防災訓練の見直しを行い、これまで地震を想定した訓練を毎年実施してきた防災訓練を抜本的に見直し、水害、地震、土砂災害など、災害想定ごとに重点地区を指定する形で、地域の事業を踏まえた訓練を、年度を区切りながら実施していく方針を示しました。特に、令和元年台風19号での経験を踏まえて、災害発生時に機動的に避難所開設を行うことができるよう、基幹避難所となる3つの指定避難所に隣接する形で防災倉庫を設置するとともに、新型コロナウイルス

感染症の影響を踏まえて、避難所の衛生環境の向上を目的にパーテーションやワンタッチ式ベッドなどの備品購入を強化しました。

令和3年度は、連携協定を結ぶ長野高専と協力しながら、令和2年度に中止となった千曲川の水害を想定した防災訓練の着実な実施に取り組むとともに、令和4年度の防災訓練に向けて、松川の災害想定に関する調査や議論をさらに深めてまいります。

また、昨今日本全国で頻発する大規模災害の根本原因である気候変動問題に対して、台風災害の被災自治体として責任ある行動を果たしていくために、令和2年度には、温室効果ガスや廃棄物の削減に向けた各種調査事業に重点的に取り組んできました。令和3年度は、環境に優しく防災に強い「環境防災先進都市」への転換に向けてこれらの取り組みをさらに推進してまいります。

地域メディアの充実・情報発信の構築については、令和元年度から本格運用をした小布施町公式LINEは登録者も増え、情報媒体として大きな効果を上げています。また、同報無線戸別受信機についても国より無償貸与を受けられたことから、交換に積極的に取り組んでまいります。

「2050ゼロカーボン」の実現に向け、民間の方々のご協力をいただくとともに他地域とも連携し、多種多様な制度について精査をしながら、小布施町にあった施策の検討をしてまいります。

## 6. 会計別決算概要

### I 一般会計

#### 1 決算規模及び収支

一般財源に係る歳入は、町税が1,443万8千円（前年比1.2%）の増、地方消費税交付金が4,441万円（前年比23.9%）の増、地方特例交付金が4,276万1千円（前年比78.5%）の減、地方交付税が特別交付税の減により、5,414万6千円（前年比2.9%）の減となり、一般財源に係る歳入の総額は前年度に比べ減となりました。

また、歳入全体では国庫支出金が23億9,134万6千円（前年比557.8%）の増、県支出金が3,283万3千円（前年比14.3%）の増、寄付金が2億1,272万2千円（前年比44.6%）の増、繰入金金が1億4,364万円（前年比28.7%）の減、町債が6,400万円（前年比17.2%）の減となり、歳入全体の総額は27億2,551万円（前年比45.1%）の増となりました。

歳出は、特別定額給付金事業費により総務費が15億1,305万4千円（前年比113.4%）の増、農林水産業費は強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業助成金（繰越明許分）により1億4,161万5千円（前年比52.0%）の増、商工費は新型コロナウイルス対策商工業支援事業費により1億1,309万2千円（前年比116.2%）の増、教育費は小学校トイレ改修工事等により3億558万8千円（前年比62.7%）の増、災害復旧費が9億7,548万2千円となり、歳出全体では27億4,071万8千円（前年比51.8%）の増となりました。

歳入から歳出を差し引いた形式収支額は7億3,364万3千円で、翌年度に繰り越すべき財源1億3,528万円を控除した実質収支額は5億9,836万3千円となりました。

#### 2 収支状況

##### (1) 形式収支

歳入決算額と歳出決算額の差、すなわち形式収支は7億3,364万3千円の黒字（前年度7億4,885万1千円の黒字）となりました。

##### (2) 実質収支

形式収支から令和3年度への繰越事業に充当すべき財源1億3,528万円を差し引いた額、すなわち実質収支（剰余金）は5億9,836万3千円の黒字（前年度6億2,798万1千円の黒字）となりました。

##### (3) 単年度収支

実質収支には、令和元年度からの剰余金が含まれているので、これを差し引いた令和2年度だけの収支、すなわち単年度収支は2,961万8千円の赤字（前年度3億7,886万円の黒字）となりました。

##### (4) 実質単年度収支

一般会計の年度間調整の役割を持つ財政調整基金への積立金と地方債の繰上償還金を黒字要因とみなし、財政調整基金の取崩額を赤字要因とみなして単年度収支に加えた額、すなわち実質単年度収支は3億1,067万4千円の黒字（前年度4億2,108万4千円の黒字）となりました。

### 3 歳入

#### (1) 町税

町税収入は、11億6,949万5千円で前年比1.2%（1,443万8千円）の増となりました。個人町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税が増、法人町民税、入湯税が減となっています。

#### (2) 地方交付税

地方交付税収入は、普通交付税が15億7,744万7千円で前年比8.1%（1億1,849万5千円）の増、特別交付税が2億3,124万9千円で前年比42.7%（1億7,265万3千円）の減、地方交付税全体では18億870万8千円で前年比2.9%（5,414万6千円）の減となりました。

#### (3) 国庫支出金

国庫支出金は、28億2,005万8千円で前年比557.8%（23億9,134万6千円）の増となりました。これは、特別定額給付金事業補助金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、農林水産業施設災害復旧費補助金（繰越明許分）の増などによるものです。

#### (4) 県支出金

県支出金は2億6,284万5千円で、前年比14.3%（3,283万3千円）の増となりました。これは、強い農業・担い手づくり総合支援事業交付金（繰越明許分）の増などによるものです。

#### (5) 町債

町債の発行額は3億810万円で、前年比17.2%（6,400万円）の減となりました。これは現年発生一般単独災害復旧事業（道路橋梁災害復旧事業）（9,900万円）の減などによるものです。

#### (6) その他

寄付金はふるさと納税等により、前年比44.6%（2億1,272万2千円）増の6億8,924万7千円、各種基金等からの繰入金は前年比28.7%（1億4,364万円）減の3億5,762万7千円となりました。また、前年度からの繰越金は前年比189.8%（4億9,043万円）増の7億4,885万1千円、諸収入は前年比32.9%（9,114万5千円）減の1億8,623万1千円となりました。

### 4 歳出

#### (1) 総務費

総務費は28億4,740万2千円で前年比113.4%（15億1,305万4千円）の増となりました。これは、特別定額給付金事業費（11億543万8千円）の増などによるものです。

#### (2) 商工費

商工費は2億1,044万6千円で前年比116.2%（1億1,309万2千円）の増となりました。これは、新型コロナウイルス対策商工業支援事業費（1億164万5千円）の増などによるものです。

主要な施策の成果は、次のとおりです。



## 一般会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
町 税	1,169,495	13.3%	1,155,057	19.1%	14,438	1.2%
個人町民税	516,255	5.9%	511,229	8.5%	5,026	1.0%
法人町民税	34,188	0.4%	34,265	0.6%	△ 77	△ 0.2%
固定資産税	519,674	5.9%	513,957	8.5%	5,717	1.1%
軽自動車税	44,834	0.5%	41,356	0.7%	3,478	8.4%
町たばこ税	54,326	0.6%	53,850	0.9%	476	0.9%
入湯税	218	0.0%	400	0.0%	△ 182	△ 45.5%
地方譲与税	50,834	0.6%	50,859	0.8%	△ 25	△ 0.0%
利子割交付金	1,127	0.0%	1,177	0.0%	△ 50	△ 4.2%
配当割交付金	4,974	0.1%	5,195	0.1%	△ 221	△ 4.3%
株式等譲渡所得割交付金	5,747	0.1%	2,995	0.1%	2,752	91.9%
法人事業税交付金	2,618	0.0%	—	—	2,618	皆増
地方消費税交付金	230,532	2.6%	186,122	3.1%	44,410	23.9%
環境性能割交付金	3,438	0.1%	1,718	0.0%	1,720	100.1%
地方特例交付金	11,742	0.1%	54,503	0.9%	△ 42,761	△ 78.5%
地方交付税	1,808,708	20.6%	1,862,854	30.8%	△ 54,146	△ 2.9%
交通安全対策特別交付金	1,236	0.0%	1,167	0.0%	69	5.9%
分担金及び負担金	41,610	0.5%	72,172	1.2%	△ 30,562	△ 42.3%
使用料及び手数料	50,979	0.6%	68,114	1.1%	△ 17,135	△ 25.2%
国庫支出金	2,820,058	32.2%	428,712	7.1%	2,391,346	557.8%
県支出金	262,845	3.0%	230,012	3.8%	32,833	14.3%
財産収入	11,210	0.1%	28,267	0.5%	△ 17,057	△ 60.3%
寄付金	689,247	7.9%	476,525	7.9%	212,722	44.6%
繰入金	357,627	4.1%	501,267	8.3%	△ 143,640	△ 28.7%
繰越金	748,851	8.5%	258,421	4.3%	490,430	189.8%
諸収入	186,231	2.1%	277,376	4.6%	△ 91,145	△ 32.9%
町 債	308,100	3.5%	372,100	6.2%	△ 64,000	△ 17.2%
うち臨時財政対策債	120,000	1.4%	117,000	1.9%	3,000	2.6%
廃止 自動車取得税交付金	—	—	7,086	0.1%	△ 7,086	皆減
合 計	8,767,209	100.0%	6,041,699	100.0%	2,725,510	45.1%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議会費	70,022	1.1%	72,138	1.6%	△ 2,116	△ 2.9%
総務費	2,847,402	35.4%	1,334,348	25.2%	1,513,054	113.4%
民生費	1,321,188	16.4%	1,378,171	26.0%	△ 56,983	△ 4.1%
衛生費	242,489	3.0%	261,757	4.9%	△ 19,268	△ 7.4%
農林水産業費	413,725	5.1%	272,110	5.1%	141,615	52.0%
商工費	210,446	2.6%	97,354	1.8%	113,092	116.2%
土木費	590,409	7.3%	496,677	9.4%	93,732	18.9%
消防費	252,019	3.1%	267,117	5.0%	△ 15,098	△ 5.7%
教育費	792,820	9.9%	487,232	9.2%	305,588	62.7%
公債費	317,564	4.0%	406,671	7.7%	△ 89,107	△ 21.9%
災害復旧費	975,482	12.1%	219,273	4.1%	756,209	344.9%
合 計	8,033,566	100.0%	5,292,848	100.0%	2,740,718	51.8%

歳入歳出差引額      733,643 千円                      748,851 千円  
 (うち翌年度に繰り越すべき財源)      (135,280) 千円                      (120,870) 千円

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績		
1	町税	1,169,495,453			

当初予算額 1,117,882,000 円 最終予算額 1,116,282,000 円 決算額 1,169,495,453 円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 町民税 5億5,044 万円
- ・ 固定資産税 5億1,967 万円
- ・ その他の税 9,939 万円

(2) 活動指標

1) 町税決算額の推移

(単位：万円)

税 目		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
町個 民 税人	均等割	1,954	1,943	1,959	1,997	2,015
	所得割	46,614	47,668	48,308	49,126	49,611
	計	48,568	49,611	50,267	51,123	51,626
町法 民 税人	均等割	2,002	2,060	1,955	2,046	2,088
	法人税割	1,920	2,018	1,676	1,380	1,331
	計	3,922	4,078	3,631	3,426	3,419
資固 産 税定	固定資産税	50,017	53,116	50,442	51,369	51,940
	国有資産等納付金	28	28	27	27	27
	計	50,045	53,144	50,469	51,396	51,967
動軽 車 税自	種別割	3,659	3,823	3,981	4,070	4,216
	環境性能割				66	267
	計	3,659	3,823	3,981	4,136	4,483
町たばこ税	5,299	5,094	5,254	5,385	5,433	
入湯税	34	34	39	40	22	
合 計		111,527	115,784	113,641	115,506	116,950

2) 個人町民税課税状況 (現年課税分調定額)

(単位：万円)

区分	普通徴収		給与特別徴収		年金特別徴収		計		構成比 (%)
	納税義務者数(人)	税 額	納税義務者数(人)	税 額	納税義務者数(人)	税 額	納税義務者数(人)	税 額	
均等割	1,460	511	3,298	1,154	932	326	5,690	1,991	3.9
所得割	1,464	11,355	2,986	35,328	492	2,335	4,942	49,018	96.1
計(実人数)	1,460	11,866	3,298	36,482	932	2,661	5,690	51,009	100.0

※ 特別徴収義務者数 1,273事業所

所得状況 (令和2年度課税状況調べより)

(単位：万円)

所得区分	所得額	人数(人)	1人当り所得額
給 与	1,114,076	3,774	295
営 業	61,825	194	319
農 業	75,326	189	399
その他所得	131,914	748	176
譲 渡 等	9,683	32	303
計 (実人数)	1,392,824	4,937	282

※ 1. 所得額は、町民税(所得割)が課せられた者の所得額です。

2. 人数は2以上の所得を有する場合いずれか多い所得に算入しました。

## 3) 法人町民税課税状況（現年課税分調定額）（単位：万円）

区 分	法人数(延べ数)	税 額	構 成 比 (%)
均 等 割	315	2,077	60.9
法 人 税 割	157	1,331	39.1
計 (実法人数)	244	3,408	100.0

## 法人数の内訳

1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人	計
189	1	32	1	12	2	6	1	-	244

## 4) 固定資産税の課税状況等（現年課税分）（令和2年度概要調書より）

## ① 土地、家屋別課税の内容

## ・土 地（非課税除く）

（単位：万円）

地 目	総評価地積 (㎡)	筆 数 (筆)	総評価額	課税標準額
田	1,969,544	1,391	22,063	22,063
畑	6,085,366	10,784	391,464	155,075
宅 地	2,144,244	13,288	2,922,912	1,006,535
鉱泉地	3	1	113	113
山 林	995,548	427	1,822	1,822
原 野	287,695	156	214	214
雑 種 地	259,743	632	162,965	113,813
計	11,742,143	26,679	3,501,553	1,299,635

## ・家 屋（非課税除く）

（単位：㎡）

区 分	在 来 分		新 増 築 分		計	
	棟 数	床面積	棟 数	床面積	棟 数	床面積
木 造	6,790	665,310	73	8,304	6,863	673,614
非 木 造	1,871	266,427	11	1,182	1,882	267,609
計	8,661	931,737	84	9,486	8,745	941,223

## ② 課税状況

（単位：万円）

区 分	納税義務者数 (人)	固定資産税額 (賦課決定)
土 地	3,589	18,195
家 屋	3,795	27,516
償 却 資 産	266	7,409
合 計 (実人数)	4,731	53,120

## ③ 新增築分家屋評価状況 令和2年建築分（参考）

（単位：万円）

区 分	棟 数	床 面 積 (㎡)	総評価額	㎡当り単価
木 造	58	6,224	41,891	6.7
非 木 造	13	1,304	8,250	6.3
計	71	7,528	50,141	6.7

5) 国有資産等所在市町村交付金及び納付金 1件 27.2 万円

## 6) 軽自動車税の車種別台数推移

(単位：台)

車 種		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
原動機付自転車	50cc以下	450	408	384	374	
	90cc以下	50	45	45	48	
	125cc以下	41	45	51	57	
	ミニカー	20	22	21	19	
軽自動車	二輪小型 (250以下)	124	128	133	129	
	四輪貨物	営業用	9	12	13	11
		自家用	1,995	1,979	1,993	1,962
	四輪乗用	自家用	2,876	2,882	2,894	2,924
	ホートレーラー・フルトレーラー	2	3	4	4	
小型特殊自動車	農 耕 用	975	979	977	959	
	そ の 他	40	45	47	49	
二輪小型 (250cc超)		124	133	129	137	
合 計		6,706	6,681	6,691	6,673	
調定額 (万円) (現年度分)		3,853	3,978	4,063	4,191	

## 7) たばこ税の推移

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
消費本数 (千本)	9,829	10,254	9,479	9,244
調 定 額 (万円)	5,094	5,254	5,385	5,433
前年調定比 (%)	96.1	103.2	102.5	100.9

## 8) 入湯税の課税状況

(単位：万円)

特別徴収義務者数	税 率	入湯客数 (人)	税 額
1	宿泊 100円	2,181	22

## 9) 収入未済額の推移

(単位：万円)

税 目	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率
町 個 民 税 人	現年課税額	354 99.3	494 99.0	271 99.5	417 99.2	303 99.4				
	滞納繰越額	1,067 23.0	1,127 20.7	1,287 20.3	1,299 17.7	954 33.2				
	計	1,421 97.1	1,621 96.8	1,558 97.0	1,716 96.8	1,257 97.3				
町 法 民 税 人	現年課税額	10 99.7	5 99.9	1 99.9	5 99.9	0 100.0				
	滞納繰越額	76 18.8	59 23.3	59 7.8	60 0.0	54 16.6				
	計	86 97.9	64 98.3	60 98.4	65 98.1	54 98.4				
資 固 産 税 定	現年課税額	1,557 96.9	495 99.0	672 98.7	683 98.7	570 98.9				
	滞納繰越額	1,268 28.7	954 60.7	1,174 19.0	1,608 12.9	690 40.3				
	計	2,825 94.5	1,449 97.1	1,846 96.5	2,291 95.7	1,260 97.3				
動 軽 車 税 自	現年課税額	35 99.1	46 98.8	32 99.2	31 99.2	18 99.6				
	滞納繰越額	43 22.7	62 20.2	73 32.3	69 35.0	54 42.8				
	計	78 97.9	108 97.3	105 97.4	100 97.7	72 98.3				
町たばこ税	0 100.0	0 100.0	0 100.0	0 100.0	0 100.0					
入湯税	0 100.0	0 100.0	0 100.0	0 100.0	0 100.0					
合 計	4,410	3,242	3,569	4,172	2,643					
合計徴収率	96.1%	97.1%	97.0%	96.5%	97.5%					

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績																																						
2	地方譲与税	50,834,000																																							
当初予算額		51,460,000 円	最終予算額	51,460,000 円	決算額	50,834,000 円																																			
<p>(1) 主な収入の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地方揮発油譲与税 1,272 万円</li> <li>自動車重量譲与税 3,701 万円</li> <li>森林環境譲与税 110 万円</li> </ul> <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地方譲与税の状況 (単位：万円)</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地方揮発油譲与税</td> <td>1,500</td> <td>1,482</td> <td>1,467</td> <td>1,297</td> <td>1,272</td> </tr> <tr> <td>自動車重量譲与税</td> <td>3,636</td> <td>3,633</td> <td>3,615</td> <td>3,736</td> <td>3,701</td> </tr> <tr> <td>地方道路譲与税</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>森林環境譲与税</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>52</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>5,136</td> <td>5,115</td> <td>5,082</td> <td>5,085</td> <td>5,083</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 国に納めた税金のうちから、特別の理由により町が譲り受けるものです。  地方揮発油譲与税 … ガソリンなどの購入時に国に納めた地方道路税の一部を譲り受けるものです。  自動車重量譲与税 … 国に納めた自動車重量税の一部を譲り受けるものです。  森林環境譲与税 … 国に納めた森林環境税の一部を譲り受けるものです。</p>						区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	地方揮発油譲与税	1,500	1,482	1,467	1,297	1,272	自動車重量譲与税	3,636	3,633	3,615	3,736	3,701	地方道路譲与税	-	-	-	-	-	森林環境譲与税	-	-	-	52	110	合 計	5,136	5,115	5,082	5,085	5,083
区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																				
地方揮発油譲与税	1,500	1,482	1,467	1,297	1,272																																				
自動車重量譲与税	3,636	3,633	3,615	3,736	3,701																																				
地方道路譲与税	-	-	-	-	-																																				
森林環境譲与税	-	-	-	52	110																																				
合 計	5,136	5,115	5,082	5,085	5,083																																				
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績																																						
3	利子割交付金	1,127,000																																							
当初予算額		1,000,000 円	最終予算額	1,000,000 円	決算額	1,127,000 円																																			
<p>(1) 主な収入の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利子割交付金 112 万円</li> </ul> <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利子割交付金の状況 (単位：万円)</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利子割交付金</td> <td>127</td> <td>217</td> <td>253</td> <td>117</td> <td>112</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 預金利子などの収入があったときに納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。</p>						区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	利子割交付金	127	217	253	117	112																								
区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																				
利子割交付金	127	217	253	117	112																																				
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績																																						
4	配当割交付金	4,974,000																																							
当初予算額		3,700,000 円	最終予算額	3,700,000 円	決算額	4,974,000 円																																			
<p>(1) 主な収入の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配当割交付金 497 万円</li> </ul> <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配当割交付金の状況 (単位：万円)</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配当割交付金</td> <td>389</td> <td>519</td> <td>430</td> <td>519</td> <td>497</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	配当割交付金	389	519	430	519	497																								
区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																				
配当割交付金	389	519	430	519	497																																				

※ 株式の配当があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。			
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績
5	株式等譲渡所得割交付金	5,747,000	
当初予算額 3,000,000 円 最終予算額 3,000,000 円 決算額 5,747,000 円			
(1) 主な収入の内訳 ・ 株式等譲渡所得割交付金 574 万円			
(2) 活動指標 ・ 株式等譲与取得割交付金の状況 (単位：万円)			
区 分		平成28年度	平成29年度
株式等譲渡所得割交付金		226	564
		平成30年度	令和元年度
		362	299
		令和2年度	574
※ 株式などの譲渡所得があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。			
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績
6	法人事業税交付金	2,618,000	
当初予算額 2,800,000 円 最終予算額 2,800,000 円 決算額 2,618,000 円			
(1) 主な収入の内訳 ・ 法人事業税交付金 261 万円			
(2) 活動指標 ・ 法人事業税交付金の状況 (単位：万円)			
区 分		令和2年度	
法人事業税交付金		261	
※ 法人事業税として納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。			
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績
7	地方消費税交付金	230,532,000	
当初予算額 234,000,000 円 最終予算額 227,400,000 円 決算額 230,532,000 円			
(1) 主な収入の内訳 ・ 地方消費税交付金 (一般財源分) 1億138 万円 ・ 地方消費税交付金 (社会保障分) 1億2,915 万円			
(2) 活動指標 ・ 地方消費税交付金の状況 (単位：万円)			
区 分		平成28年度	平成29年度
地方消費税交付金 (一般財源分)		10,065	10,407
地方消費税交付金 (社会保障分)		8,164	8,429
		平成30年度	令和元年度
		10,855	10,282
		令和2年度	12,915
※ 消費税のうち地方分の一部を譲り受けるものです。(平成26年4月1日税率改正)			
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績
8	環境性能割交付金	3,438,000	
当初予算額 5,000,000 円 最終予算額 5,000,000 円 決算額 3,438,000 円			

		(1) 主な収入の内訳																																																											
		・ 環境性能割交付金		343 万円																																																									
		(2) 活動指標																																																											
		・ 環境性能割交付金の状況 (単位：万円)																																																											
		<table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <td>環境性能割交付金</td> <td>171</td> <td>343</td> </tr> </table>		区 分	令和元年度	令和2年度	環境性能割交付金	171	343																																																				
区 分	令和元年度	令和2年度																																																											
環境性能割交付金	171	343																																																											
		※ 自動車取得税が廃止され、自動車の環境性能に応じて課税された税金に対し、市町村道等の延長及び面積に応じて交付されるものです。																																																											
<b>款</b>	<b>款名</b>	<b>決算額 (円)</b>	<b>款別歳入決算の説明及び実績</b>																																																										
9	地方特例交付金	11,742,000																																																											
当初予算額		10,250,000 円	最終予算額	10,250,000 円	決算額																																																								
					11,742,000 円																																																								
		(1) 主な収入の内訳																																																											
		・ 個人住民税減収補填特例交付金		869 万円																																																									
		・ 自動車税減収補填特例交付金		170 万円																																																									
		・ 軽自動車税減収補填特例交付金		135 万円																																																									
		(2) 活動指標																																																											
		・ 地方特例交付金の状況		(単位：万円)																																																									
		<table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <td>地方特例交付金</td> <td>481</td> <td>514</td> <td>632</td> <td>888</td> <td>1,174</td> </tr> </table>		区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	地方特例交付金	481	514	632	888	1,174																																														
区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																																								
地方特例交付金	481	514	632	888	1,174																																																								
		※ 平成20年度から、所得税で控除しきれない住宅ローン減税額を住民税から控除することによる地方公共団体の減収を補てんするために交付されています。																																																											
		※ 令和2年度は、自動車税、軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減による地方公共団体の減収を補填するために交付されています。																																																											
<b>款</b>	<b>款名</b>	<b>決算額 (円)</b>	<b>款別歳入決算の説明及び実績</b>																																																										
10	地方交付税	1,808,708,000																																																											
当初予算額		1,571,000,000 円	最終予算額	1,687,447,000 円	決算額																																																								
					1,808,708,000 円																																																								
		(1) 主な収入の内訳																																																											
		・ 普通交付税		15億7,744 万円																																																									
		・ 特別交付税		2億3,125 万円																																																									
		・ 震災復興特別交付税		1 万円																																																									
		(2) 活動指標																																																											
		・ 地方交付税等の状況		(単位：千円)																																																									
		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>基準財政需要額(算定額)</td> <td>2,723,559</td> <td>2,671,212</td> <td>2,677,706</td> <td>2,704,751</td> <td>2,886,592</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>臨時財政対策債発行可能額</td> <td>140,084</td> <td>142,282</td> <td>145,437</td> <td>117,444</td> <td>121,412</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>錯誤措置額(※1)</td> <td>798</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-9,537</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>基準財政需要額</td> <td>A+B+C</td> <td>2,584,273</td> <td>2,528,930</td> <td>2,532,269</td> <td>2,577,770</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>基準財政収入額(算定額)</td> <td>1,073,930</td> <td>1,091,037</td> <td>1,115,517</td> <td>1,118,210</td> <td>1,186,320</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>錯誤措置額(※1)</td> <td>-3,253</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-1,662</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>基準財政収入額</td> <td>E+F</td> <td>1,070,677</td> <td>1,091,037</td> <td>1,115,517</td> <td>1,116,548</td> </tr> </table>		区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	A	基準財政需要額(算定額)	2,723,559	2,671,212	2,677,706	2,704,751	2,886,592	B	臨時財政対策債発行可能額	140,084	142,282	145,437	117,444	121,412	C	錯誤措置額(※1)	798	-	-	-9,537	-	D	基準財政需要額	A+B+C	2,584,273	2,528,930	2,532,269	2,577,770	E	基準財政収入額(算定額)	1,073,930	1,091,037	1,115,517	1,118,210	1,186,320	F	錯誤措置額(※1)	-3,253	-	-	-1,662	-	G	基準財政収入額	E+F	1,070,677	1,091,037	1,115,517	1,116,548		
区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																																							
A	基準財政需要額(算定額)	2,723,559	2,671,212	2,677,706	2,704,751	2,886,592																																																							
B	臨時財政対策債発行可能額	140,084	142,282	145,437	117,444	121,412																																																							
C	錯誤措置額(※1)	798	-	-	-9,537	-																																																							
D	基準財政需要額	A+B+C	2,584,273	2,528,930	2,532,269	2,577,770																																																							
E	基準財政収入額(算定額)	1,073,930	1,091,037	1,115,517	1,118,210	1,186,320																																																							
F	錯誤措置額(※1)	-3,253	-	-	-1,662	-																																																							
G	基準財政収入額	E+F	1,070,677	1,091,037	1,115,517	1,116,548																																																							

H	普通交付税交付基準額	D-G	1,513,596	1,437,893	1,416,752	1,461,222	1,578,860
I	調整額(※2)		2,126	1,995	2,452	2,270	1,413
J	普通交付税決定額	H-I	1,511,470	1,435,898	1,414,300	1,458,952	1,577,447
K	(普通交付税+臨財債発行額)	J+B	1,651,554	1,578,180	1,559,737	1,576,396	1,698,859
L	特別交付税		158,741	109,929	103,238	403,902	231,249
M	震災復興特別交付税		0	0	0	0	12
N	地方交付税相当額	K+L+M	1,810,295	1,688,109	1,662,975	1,980,298	1,930,120
O	地方特例交付金		4,814	5,144	6,319	54,503	11,742
P	減税補てん債発行額		-	-	-	-	-
Q	財政力指数(3カ年平均)		0.40	0.42	0.43	0.43	0.43

※1 地方交付税法第17条の3第2項等に基づき3年に一度行われる地方交付税等検査による修正額

※2 普通交付税の算定上、各地方団体の財源不足額の合算額が普通交付税の総額を超える場合、財源不足額の合算額を普通交付税の総額にあわせるために減額した額

款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績				
11	交通安全対策特別交付金	1,236,000					
当初予算額		1,100,000円	最終予算額		1,100,000円	決算額	1,236,000円

## (1) 主な収入の内訳

- 交通安全対策特別交付金 123万円

## (2) 活動指標

- 交通安全対策特別交付金の状況 (単位:万円)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
交通安全対策特別交付金	130	126	121	116	123

※ 交通反則金が町に交付されるもので、交通安全施設の設置費などに要する経費に充てます。

款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績				
12	分担金及び負担金	41,610,318					
当初予算額		48,315,000円	最終予算額		49,234,000円	決算額	41,610,318円

## (1) 主な収入の内訳

- 高齢者施設入所負担金 209万円 【民生費負担金】
- 保育料負担金(町外児童受託負担金含む) 2,512万円 【民生費負担金】
- 後期高齢者医療広域連合負担金 271万円 【衛生費負担金】
- 水路・道路事業分担金 351万円 【土木費負担金】
- 幼稚園保育料負担金 818万円 【教育費負担金】

## (2) 活動指標

- 分担金及び負担金の状況 (単位:万円)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
民生費負担金	6,113	5,806	5,890	4,873	2,721
衛生費負担金	210	196	201	262	271
土木費負担金	136	105	192	226	351
教育費負担金	2,301	2,607	2,529	1,856	818
合 計	8,760	8,714	8,812	7,217	4,161



・ 保育料負担金（町外児童受託負担金含む）の状況 (単位：万円・%)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
調 定	6,040	5,765	5,854	4,710	2,584
収 入	5,966	5,668	5,737	4,628	2,512
徴 収 率	98.8	98.3	98.0	98.3	97.2

・ 教育費負担金（幼稚園入園料、授業料、預かり保育）の状況 (単位：万円・%)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
調 定	2,302	2,609	2,532	1,856	818
収 入	2,301	2,607	2,529	1,856	818
徴 収 率	100.0	99.9	99.9	100.0	100.0

※ 平成28年度…幼稚園保育料負担金、預かり保育料

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績		
13	使用料及び手数料	50,978,684			

当初予算額 74,184,000 円 最終予算額 74,184,000 円 決算額 50,978,684 円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 駐車場使用料（森の駐車場・松村駐車場） 935 万円 【観光使用料】
- ・ 公営住宅使用料 1,592 万円 【土木使用料】
- ・ 入館料・公民館使用料等 1,140 万円 【教育使用料】
- ・ 戸籍謄抄本・住民票等交付手数料 409 万円 【総務手数料】

(2) 活動指標

・ 使用料及び手数料の状況 (単位：万円)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総務使用料	-	-	119	107	110
民生使用料	167	171	227	139	93
衛生使用料	129	68	66	99	98
観光使用料	1,375	1,388	1,394	1,254	935
土木使用料	2,372	2,344	2,249	2,248	2,196
教育使用料	2,077	2,663	2,695	2,427	1,140
総務手数料	540	551	494	490	480
衛生手数料	44	43	42	43	42
農林水産業手数料	1	2	1	1	1
土木手数料	3	4	4	3	2
合 計	6,708	7,234	7,291	6,811	5,097

・ 公営住宅使用料（町営住宅駐車場使用料、滞納繰越含む）の状況 (単位：万円・%)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
調 定	1,937	1,931	1,892	1,959	1,830
収 入	1,810	1,779	1,660	1,605	1,592
徴 収 率	93.4	92.1	87.7	81.9	87.0

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
14	国庫支出金	2,820,057,568				
当初予算額 350,833,000 円 最終予算額 3,887,325,000 円 決算額 2,820,057,568 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 児童手当負担金 1億1,815 万円 【民生費国庫負担金】						
・ 障害者自立支援給付費負担金 1億2,172 万円 【民生費国庫負担金】						
・ 災害救助費負担金 1,607 万円 【民生費国庫負担金】						
・ 子育て世帯臨時特別給付金事業補助金 1,464 万円 【民生費国庫補助金】						
・ 特別定額給付金事業補助金 11億543 万円 【総務費国庫補助金】						
・ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2億7,600 万円 【総務費国庫補助金】						
・ 学校施設環境改善交付金 2,965 万円 【教育費国庫補助金】						
(2) 活動指標						
・ 国庫支出金の状況 (単位：万円)						
	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	民生費国庫負担金	24,121	23,962	24,961	26,262	28,649
	衛生費国庫負担金	25	6	7	102	164
	保険基盤安定国庫負担金					
	災害復旧国庫負担金					
	災害復旧費国庫負担金	25	6	7	5,553	-
	総務費国庫補助金	5,564	1,918	2,136	537	139,059
	民生費国庫補助金	6,164	3,417	1,005	2,115	2,905
	衛生費国庫補助金	-	-	-	3,240	724
	農林水産業費国庫補助金	1,988	2,589	2,115	2,116	10,614
	土木費国庫補助金	3,564	1,139	1,431	1,558	1,322
	教育費国庫補助金	1,280	59	113	175	8,101
	商工費国庫補助金	-	-	-	-	-
	消防費国庫補助金	-	-	-	-	19
	災害復旧費国庫補助金	-	-	-	380	90,105
	総務費委託金	509	476	18	529	19
	民生費委託金	357	362	337	304	324
	土木費委託金					
	教育費委託金	-	-	-	-	-
	合 計	43,572	33,928	32,123	42,871	282,005
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
15	県支出金	262,844,612				
当初予算額 214,241,000 円 最終予算額 282,212,000 円 決算額 262,844,612 円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 障害者自立支援給付費負担金 5,838 万円 【民生費県負担金】						
・ 国民健康保険保険基盤安定負担金 3,064 万円 【民生費県負担金】						
・ 児童手当負担金 2,610 万円 【民生費県負担金】						
・ 後期高齢者医療保険基盤安定負担金 1,496 万円 【民生費県負担金】						
・ 災害弔慰金等補助金 563 万円 【民生費県補助金】						
・ 県民税取扱事務費交付金 1,740 万円 【総務費委託金】						

(2) 活動指標

・ 県支出金の状況

(単位：万円)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
民生費県負担金	13,513	13,758	14,140	14,451	14,000
衛生費県負担金	-	3	-	99	18
総務費県補助金	-	523	168	224	-
民生費県補助金	2,575	4,397	9,280	3,814	3,168
衛生費県補助金	183	515	191	208	170
農林水産業費県補助金	2,003	2,669	1,134	1,547	4,235
商工費県補助金	-	-	82	-	2,080
土木費県補助金	3	95	121	146	145
教育費県補助金	290	647	111	159	129
総務費委託金	1,852	1,787	2,307	2,237	2,196
民生費委託金	114	112	111	116	120
農林水産業費委託金	40	395	-	-	-
土木費委託金	-	103	-	-	-
教育費委託金	-	-	-	-	23
合 計	20,573	25,004	27,645	23,001	26,284

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績		
16	財産収入	11,210,345			

当初予算額 11,782,000 円 最終予算額 11,809,000 円 決算額 11,210,345 円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 町有地貸地料 248 万円 【財産貸付収入】
- ・ 教員住宅貸家料 68 万円 【財産貸付収入】
- ・ 公共施設貸屋根料 12 万円 【財産貸付収入】
- ・ 小布施ハイツエアアシス配当金等 49 万円 【利子及び配当金】
- ・ 法定外公共物売払収入 662 万円 【不動産売払収入】

(2) 活動指標

・ 財産収入の状況

(単位：万円)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
財産貸付収入	261	314	440	443	410
利子及び配当金	132	140	126	117	49
不動産売払収入	13	528	63	2,266	662
物品売払収入	-	-	-	-	-
合 計	406	982	629	2,826	1,121

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績		
17	寄付金	689,247,401			

当初予算額 382,801,000 円 最終予算額 650,036,000 円 決算額 689,247,401 円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 一般寄付金 154 万円

・ 信州おぶせふるさと応援寄付金 6億8,770 万円

(2) 活動指標

・ 寄付金の状況

(単位：万円)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
一般寄付金	10,559	19,131	30,507	47,652	68,924
内ふるさと応援寄付金	9,953	18,801	30,080	47,314	68,770
土木費寄付金	-	-	-	-	-
消防費寄付金	-	-	-	-	-
教育費寄付金	-	-	-	-	-
合 計	10,559	19,131	30,507	47,652	68,924

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
18	繰入金	357,627,000				
当初予算額		281,758,000 円	最終予算額	358,886,000 円	決算額	357,627,000 円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 特別会計繰入金 0 万円
- ・ 基金繰入金 3億5,762 万円

(2) 活動指標

・ 繰入金の状況

(単位：万円)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
後期高齢者医療特別会計繰入金	-	-	-	-	-
介護保険特別会計繰入金	-	-	-	-	-
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計繰入金	-	2	197	-	-
財政調整基金繰入金	33,208	11,300	15,000	22,656	10,000
減債基金繰入金	-	4,300	3,185	5,850	-
土地開発基金繰入金	-	9,600	-	7,000	-
社会福祉積立基金繰入金	-	-	-	-	-
芸術文化振興基金繰入金	80	300	-	-	600
教育文化施設資金積立基金繰入金	-	-	-	-	-
大規模建設事業資金積立基金繰入金	-	7,359	-	-	-
職員の退職特別措置積立基金繰入金	-	-	-	-	-
小布施中学校建設基金繰入金	-	-	-	-	-
ボランティア事業積立基金繰入金	-	-	-	-	-
高齢者福祉積立基金繰入金	-	-	-	-	-
国外研修資金貸付基金繰入金	-	-	-	-	-
小布施ふるさと応援基金繰入金	743	-	4,464	13,600	24,142
公会堂耐震改修資金貸付基金繰入金	3,000	1,757	1,207	1,020	1,020
合 計	37,031	34,618	24,053	50,126	35,762

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
19	繰越金	748,851,301				
当初予算額		50,000,000 円	最終予算額	748,851,000 円	決算額	748,851,301 円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 繰越金 7億4,885 万円  
(うち1億2,087万円は繰越明許費繰越財源分)

(2) 活動指標

- ・ 繰越金の状況 (単位：万円)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
繰越金	35,451	28,706	43,059	28,542	74,885

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績		
20	諸収入	186,230,708			
当初予算額		168,994,000 円	最終予算額	208,752,000 円	決算額
					186,230,708 円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 起業者支援貸付預託金収入 3,000 万円 【貸付金元利収入】
- ・ セル苗、ポット鉢上げ売上代金 2,413 万円 【雑入】
- ・ 県営土地改良事業土地改良区負担金 3,836 万円 【雑入】

(2) 活動指標

- ・ 諸収入の状況 (単位：万円)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
延滞金	46	146	37	29	104
町預金利子	30	14	5	3	1
貸付金元利収入	6,772	6,772	7,032	5,028	3,336
弁償金	9	2	-	-	30
雑入	11,347	187,383	11,417	22,677	15,152
合 計	18,204	194,317	18,491	27,737	18,623

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績		
21	町債	308,100,000			
当初予算額		291,900,000 円	最終予算額	588,512,000 円	決算額
					308,100,000 円

(1) 主な収入の内訳

(単位：万円)

起 債 名	借入額	年利率	償還 (据置) 期間	交付税措置率	資金区分
公共事業等債 (県営農道整備事業)	790	0.250%	10(3)年	20%	八十二銀行
公共事業等債 (橋梁補修事業)	900	0.250%	10(3)年	20%	長野信用金庫
地域活性化事業債 (水路新設改良事業)	420	0.250%	10(3)年	27%	八十二銀行
地域活性化事業債 (令和元年度繰越分水路新設改良事業)	5,000	0.195%	10(3)年	27%	長野信用金庫
学校教育施設等整備事業債 (小学校トイレ改修事業)	4,380	0.195%	10(3)年	22.5%	長野信用金庫
現年発生補助災害復旧事業 (令和元年度繰越分農地災害復旧事業)	1,400	0.240%	20(3)年	85.5%	八十二銀行
現年発生一般単独災害復旧事業 (令和元年度繰越分農地災害復旧事業)	100	0.250%	20(3)年	30.875%	八十二銀行
災害対策債 (令和元年度繰越分災害廃棄物処理事業)	640	0.250%	20(3)年	95%	長野信用金庫
減収補てん債	800	0.003%	10(3)年	75%、100%	財政融資資金
臨時財政対策債	12,000	0.210%	20(3)年	100%	ながの農業協同組合
借換債 (H21臨時財政対策債)	4,380	0.295%			長野信用金庫
合 計	30,810				

## (2) 活動指標

・ 町債の年度別借入の状況

(単位：万円)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総務債	-	-	-	-	800
民生債	-	-	-	250	-
衛生債	-	-	-	-	-
農林水産債	-	590	430	1,490	790
土木債	12,170	9,200	8,320	3,670	6,320
教育債	-	-	-	-	4,380
消防債	1,890	6,000	1,100	1,900	-
臨時財政対策債	8,000	12,800	14,500	11,700	12,000
災害復旧債	-	-	-	14,130	2,140
借換債	6,370	17,100	2,410	4,070	4,380
合 計	28,430	45,690	26,760	37,210	30,810

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績						
1			議会費	70,021,804	決算事項別明細書 P94～95						
	1		議会費	70,021,804							
		1	議会費	70,021,804							
<b>議会の運営（議会事務局）</b>											
予算事業名：議会運営費											
当初予算額 2,160,000 円 最終予算額 2,160,000 円 決算額 1,587,737 円											
会期を約1年とする通年議会を実施し、議会閉会中の制限がないため、活発に委員会の審査や調査を行っています。また、町民の皆さんからの請願や陳情などにもすぐに対応できる体制を整えています。議会の活性化のために新たなる議会活性化検討特別委員会を設置しました。新型コロナウイルスに関連する補正予算の審議のために議会を再開し迅速に対応しました。											
(1) 主な支出											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議長交際費 0 万円</li> <li>・ 議会会議録筆耕料 68 万円</li> <li>・ 県議長会等負担金 10 万円</li> <li>・ 消耗品費 71 万円</li> </ul>											
(2) 活動指標											
通年議会											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年小布施町議会 会期：令和2年3月2日～令和3年2月28日 <ul style="list-style-type: none"> <li>4月会議 審議期間 4月22日</li> <li>5月会議 審議期間 5月14日</li> <li>6月会議 審議期間 6月1日～12日</li> <li>7月会議 審議期間 7月9日</li> <li>7月第2回会議 審議期間 7月17日</li> <li>8月会議 審議期間 8月19日</li> <li>9月会議 審議期間 9月7日～25日</li> <li>10月会議 審議期間 10月16日</li> <li>11月会議 審議期間 11月30日～12月11日</li> <li>R3年1月会議 審議期間 1月18日</li> <li>R3年2月会議 審議期間 2月12日</li> </ul> </li> <li>・ 令和3年小布施町議会 会期：令和3年3月1日～令和4年2月28日 <ul style="list-style-type: none"> <li>R3年3月会議 審議期間 3月1日～19日</li> <li>R3年3月第2回会議 審議期間 3月25日</li> </ul> </li> </ul>											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員会、その他の主な会議の実施 (単位：回)</li> </ul>											
			総務産業	社会文教	政策立案	議会広報	議会運営	予算・決算	議会全協	新議会活性化	計
4月	1					1	2		2		6
5月	1						2		1		4
6月	3	2		2		3			2		12
7月	2	1		1		1			2		7
8月	1						2		2		5
9月	3	3		2		3		4	2		17
10月	1			2		1			2		6
11月	2	1					1		2		6
12月	2	2		2		3	1		1		11
1月	1					1			2		4
2月	1						1		1		3
3月	3	3		1		3		4	2		16
合計	21	12		10		16	9	8	21	0	97

## ・ 議決件数 (単位：件)

区 分	提出件数	審議結果					
		原案可決 (採択)	否決 (不採択)	認定	承認	同意	適任
専決処分(報告)	10						
条 例	23	23					
予 算	30	30					
決 算	7	7					
請願・陳情	9	9					
発議及び発委	15	15					
そ の 他	37	24				13	
合 計	131	108	0	0	0	13	0

## ・ 一般質問 (単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
質問者数	3	9	7	11	30

## ・ 議会傍聴者数 (単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
議会傍聴者数	7	6	13	15	41

## (3) 活動指標の推移

- ・ 議会日程を同報無線、ホームページ、新聞折込みでお知らせするほか、庁舎玄関、金融機関など町内数箇所に大判の日程表を掲示し、議会について関心が高まるよう努めています。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い傍聴席の三密回避及び発熱状況等の記入依頼を行いました。自治会長の傍聴・小学校の議場見学を見合わせました。

## ・ 議会傍聴者数の推移 (単位：人)

年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
議会傍聴者数	197	194	153	204	194	41

**「議会だより」の発行(議会事務局)**

予算事業名：議会報発行事業費

当初予算額 981,000 円 最終予算額 981,000 円 決算額 888,910 円

「議会だより」を年4回(4月、7月、10月、1月)町内全戸に配布し、議会の審議内容についてお知らせしました。表紙をカラー化し、一般質問の枠を拡大し読みやすい議会だよりの発行に努めています。

## (1) 主な支出

- ・ 議会だより印刷 88 万円

## (2) 活動指標

- ・ 年4回発行(議会開催月の翌月) 3,900部印刷/1回

## (3) 成果指標

- ・ 常任委員会の審議内容、一般質問の内容などについて、広く町民の皆さんにお知らせすることができました。また、災害時における議員活動を臨時議会報として発行しました。



**議員視察研修の実施（議会事務局）**

予算事業名：議員研修費

当初予算額	1,214,000 円	最終予算額	1,214,000 円	決算額	0 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-----

新型コロナウイルス感染拡大に伴い集団での県外・県内移動を伴う研修は中止としました。

## (1) 主な支出

- ・ 視察の旅費等 0 万円

## (2) 活動指標

- ・ 研修内容

第16回長野県自治政策課題研修会（YouTubeライブ） 参加者 議員14名、事務局2名

議員研修（町村議会議長会職員講師） 参加者 議員14名、事務局2名、職員1名

## (3) 成果指標

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大に伴い集団での県外・県内の研修は中止しました。なお、隣接する県内外自治体の先進地区については視察の受け入れを中止している自治体が多いため視察先についても調整が難しい状況でした。

**議会報告・意見交換会の開催（議会事務局）**

予算事業名：議員研修費

当初予算額	0 円	最終予算額	0 円	決算額	0 円
-------	-----	-------	-----	-----	-----

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で議会報告会及び意見交換会は時期を選んで実施する予定でした。ワクチン接種の進み具合で再度時期を検討しましたが、接種の遅れや再拡大等により中止としました。

## (1) 主な支出 なし

## (2) 活動指標

- ・ 自治会長懇談会 中止
- ・ 議会報告会 中止

## (3) 成果指標

- ・ 感染症の拡大や多数が集まる会議開催方法を模索して検討しましたが中止としました。今後はICTをそれぞれ活用しオンラインでの報告会等の方法を模索します。

**議員人件費（議会事務局）**

予算事業名：議員人件費

当初予算額	53,794,000 円	最終予算額	53,617,000 円	決算額	52,729,530 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

## (1) 主な支出

- ・ 議員人件費 4,240 万円
- ・ 議員共済会負担金 1,032 万円

**職員人件費（総務係）**

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	14,753,000 円	最終予算額	15,249,000 円	決算額	14,815,627 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

## (1) 主な支出

- ・ 一般職人件費 1,481 万円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績		
2			総務費	2,847,402,447			
	1		総務管理費	2,721,820,406			
		1	一般管理費	342,810,469	決算事項別明細書 P94~97		
<b>役場の共通経費（総務係）</b>							
予算事業名：一般行政管理費							
当初予算額 28,704,000 円 最終予算額 33,793,000 円 決算額 28,817,876 円							
役場庁舎内で使用する消耗品や図書の購入、例規集の印刷、コピー機の使用料、郵便や電話料などです。							
(1) 主な支出							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・例規集追録、システム使用料 277 万円</li> <li>・給与システム使用料・保守料 31 万円</li> <li>・郵便、宅配、コピー、電話料 1,173 万円</li> <li>・テレビ受信料 11 万円</li> <li>・自動車借上料 3 万円</li> <li>・会計年度任用職員報酬、期末手当 397 万円</li> <li>・式典、懇談会、会食等の食糧費 19 万円</li> <li>・理事者、職員の旅費 30 万円</li> <li>・書籍購入、消耗品、印刷費 274 万円</li> <li>・暑中見舞い等広告料 4 万円</li> <li>・賠償責任保険料 101 万円</li> <li>・事務備品 39 万円</li> <li>・給与、文書目録システム委託料 479 万円</li> <li>・各種団体等会費・負担金 20 万円</li> <li>・その他の経費 23 万円</li> </ul>							
(2) 活動指標							
● 例規集追録と法規等の追録回数							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・例規システムの更新・追録回数 1 回 (30冊、613ページ)</li> </ul>							
● 郵便、メール便、コピー							
参考：令和元年度使用枚数							
		郵便		177,204 通	郵便		155,421 通
		メール便・ゆうメール		5,908 通	メール便		7,410 通
コピー枚数	白黒		778,942 枚	白黒コピー		1,308,816 枚	
	カラー		50,265 枚	カラーコピー		131,333 枚	
(3) 成果指標							
● 郵便、メール便、宅配、コピー							
区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
郵便	料金	983万円	1,094万円	1,212万円	1,420万円	1,641万円	
	メール便 ゆうメール	75万円	69万円	66万円	69万円	59万円	
宅配	料金	10万円	9万円	11万円	9万円	5万円	
コピー	白黒	227万円	209万円	245万円	223万円	109万円	
	カラー	112万円	106万円	137万円	159万円	63万円	
合 計		1,407万円	1,487万円	1,671万円	1,880万円	1,877万円	
※平成18年度よりコピー単価変更 白黒：4円→1.7円/1枚 カラー：40円→16円/1枚							
※郵便・宅配料金は、役場全体分として算出							
※平成17年度からメール便、平成22年度からゆうメール利用							

## ● 職員給与計算の委託、採用試験の実施

## ・職員数の推移

年 度	採用 (年度中)	職員数 (4月1日現在)	退職 (年度中)
平成27年度	2 人	92 人	5 人
平成28年度	9 人	96 人	3 人
平成29年度	7 人	100 人	3 人
平成30年度	2 人	99 人	6 人
令和元年度	8 人	99 人	7 人
令和2年度	9 人	100 人	11 人

## ・類似団体職員数の状況（令和2年4月1日現在）

## 類似団体区分（Ⅲ－0類型）

人口10,000人以上15,000人未満、産業構造Ⅱ次・Ⅲ次80%未満の団体（全国36団体）

団 体 名	一般行政 職 員 数	人口1万人 当たり職員数	人口1万人当 たりの職員が少 ない団体の順位	*参考 住基人口 (R2.1.1)
青森県板柳町	82 人	60.98 人	1 位	13,448 人
長野県小布施町	73 人	66.18 人	4 位	11,030 人
岩手県一戸町	95 人	77.81 人	10 位	12,210 人
長野県松川町	112 人	85.13 人	13 位	13,157 人
長野県飯綱町	104 人	94.41 人	20 位	11,016 人
長野県山ノ内町	134 人	108.54 人	26 位	12,346 人
熊本県山都町	182 人	124.00 人	30 位	14,677 人
三重県南伊勢町	183 人	148.24 人	36 位	12,345 人
平 均	117.28 人	96.49 人	—	12,154 人

※類似団体：全国の地方公共団体を人口規模、産業構造の類似している団体ごとに分類したもの

**文化の日の表彰(総務係)**

予算事業名：文化の日表彰事業費

当初予算額 379,000 円 最終予算額 431,000 円 決算額 430,026 円

産業の発展や芸術文化の向上などに貢献された方を11月3日の文化の日に表彰しました。  
なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、懇親会は中止とし、茶話会を開催しました。

## (1) 主な支出

- ・ 記念品の贈呈 19 万円
- ・ 筆耕等御礼 2 万円
- ・ 昼食会 12 万円
- ・ 消耗品 5 万円
- ・ 印刷費 5 万円

## (2) 活動指標

- ・ 期日及び会場 11月3日 公民館講堂

- ・ 令和2年度 6受章者・団体
- 定例表彰
  - 中村孝様（産業）
  - 清水照雄様（芸術文化）
  - 関谷直美様（芸術文化）
  - 湯本隆男様（消防水防）
  - 佐藤裕信様（保健衛生）
  - 小布施いいだん会様（産業）

## (3) 活動指標の推移

- ・ 表彰者の累計（昭和56年度～令和2年度）
 

産業の発展	57人、	3団体
地方自治功勞	34人	
教育振興	16人	
学術、芸術、体育その他文化の向上	21人、	7団体
社会福祉増進	16人	
消防・水防功勞	17人	
保健衛生向上	12人、	2団体
多年勤続	1人	
優れた善行	25人	
- ・ 感謝状の累計（昭和56年度～令和2年度） 80人、14団体

**町長の交際費（総務係）**

予算事業名：町長交際費

当初予算額	1,850,000円	最終予算額	1,850,000円	決算額	1,091,620円
-------	------------	-------	------------	-----	------------

町長に案内のあった各種会議やイベント等の会費や祝儀などを支出しました。

## (1) 主な支出

- ・ 祝儀、香典、会費 11万円
- ・ 御礼、土産等 98万円

## (2) 活動指標

- ・ 祝儀、会費、香典 35件
- ・ 土産用菓子等 154件

**庁内LANの運用など（広報情報係/（旧）企画係）**

予算事業名：情報政策推進事業費

当初予算額	46,404,000円	最終予算額	46,404,000円	決算額	41,729,967円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

窓口を含む全ての住民サービスを適切、安定的に実施するため、庁内LAN機器の運用に必要な管理を行いました。令和2年度は改元に伴うOSやOfficeのプログラム更新作業を実施しました。また、特定個人情報保護評価に関する規則の一部改正に伴い基礎項目評価書の修正を実施しました。5年経過したファイルサーバなどの庁内LAN機器等について、経年劣化による故障の恐れがあるため、機器の更改を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ プリンタートナー等の消耗品費 207万円
- ・ コンピュータ機器の修繕費 14万円
- ・ ネットワーク等の通信費 187万円
- ・ 機器等保守管理の委託など 754万円
- ・ 電算業務クラウドサービスの利用料、機器等のリース料等 1,004万円

・ 庁内LANケーブル回線工事	5 万円
・ LGWAN接続系パソコン・プリンターの購入	1,107 万円
・ IBN（情報ブロードウェイながの）負担金	161 万円
・ マイナンバー・自治体中間サーバ運用負担金	619 万円
・ 長野県自治体情報セキュリティクラウド利用負担金	91 万円
・ ながの電子申請サービス等負担金 など	14 万円
・ 事務機器廃棄処分の委託	9 万円

## (2) 活動指標

・ 基幹系システム更改	
・ LGWAN接続系・基幹系端末の設置	55 台
・ LANプリンターの設置	13 台
・ 中間サーバブリッジシステムセキュリティライセンス更新	
・ 自治体中間サーバ管理端末更改・接続	

## (3) 活動指標の推移

- ・ 庁内LAN用パソコン等の整備

年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
パソコン	基幹系	43台	—	2台	—	45台
	LGWAN接続系	33台	25台	15台	41台	10台
	インターネット系	—	—	3台	2台	—
プリンター	基幹系	5台（モノクロ）	—	—	—	2台（モノクロ）
	LGWAN接続系	—	—	—	—	11台（モノクロ・カラー）

※H28年度整備のLGWAN接続系端末は、繰越予算で整備したもの

- ・ 広域的な電子自治体の推進  
平成31年2月 ながの電子申請サービス新システム稼働

**防犯活動の推進（住民係）**

予算事業名：防犯活動費

当初予算額 752,000 円 最終予算額 752,000 円 決算額 665,454 円

イベント時のパトロールや年末年始に防犯指導カードを巡回時に家庭に配布し、防犯意識の高揚を図りました。また、関係団体による青パト(防犯指導車)の巡回や啓発活動を実施しました。コロナ禍のため、例年に比べ活動が少なくなりました。

## (1) 主な支出

・ 須高防犯協会連合会負担金	43 万円
・ 町防犯指導員会交付金	14 万円
・ その他経費	8 万円

## (2) 活動指標

- ・ 振り込め詐欺、悪質な訪問販売等に対し、随時同報無線で周知しました。

<町防犯指導員会の活動>

- ・ 春・秋・年末の町内防犯巡回
- ・ 安市警戒
- ・ 研修会(須高防犯、須坂警察署等)

## (3) 成果指標

【刑法犯の須高地区発生状況】

(単位：件)

年度	小布施町	須坂市	高山村	管外	須高地区計	長野県下
平成28年度	35	199	10	1	245	10,664
平成29年度	38	245	28	1	312	9,535

平成30年度	36	192	12	0	240	8,825
令和元年度	20	160	12	7	199	8,504
令和2年度	28	161	17	1	207	6,944

(須坂警察署：市町村別刑法犯認知件数報告書から)

**人材育成・職員の能力向上（総務係）**

予算事業名：職員研修費

当初予算額 4,403,000 円 最終予算額 4,403,000 円 決算額 2,054,651 円

コロナ禍ということで研修参加も制限がある中、オンライン受講を中心に実施しました。全職員を対象とした集合研修をはじめ、職位に必要なスキル及び業務に必要な知識習得を目指した研修など、各種研修に参加し町民サービスの向上に努めました。

## (1) 主な支出

・ 講師謝礼	4 万円	・ 需用費	2 万円
・ 研修負担金	90 万円	・ 職員研修委託料	109 万円

## (2) 活動指標（主な研修）

## ● 集合研修（全職員対象）

・ 心の健康講座	77 人
・ 情報セキュリティ、サイバーセキュリティ研修	107 人

## ● 派遣研修

① 早稲田人材マネジメント部会	年5回	15 人
② 早稲田大学人材マネジメント管理職部会	年4回	12 人
③ 小布施インキュベーションキャンプ	年6回	6 人
④ 長野県市町村職員研修センター		
・ 新規採用職員研修（前期）	中止	0 人
・ 新規採用職員研修（後期）オンライン	9月9日及び10日	3 人

## ⑤ その他の主な研修

・ 文書作成力向上研修	6月23日	1 人
・ 税務職員初任者研修	6月11日、12日	3 人
・ 法制執務（基礎）研修	7月7日	3 人
・ 人事評価研修（係長以上）	7月16日、17日	23 人
・ 女性職員リーダービジョン研修	10月19日	1 人
・ 部下育成支援研修	10月20日	1 人
・ 議会書記事務研修	10月22日	1 人
・ 公営企業経理事務研修	10月23日	3 人
・ 住民税事務研修	11月6日	2 人
・ 税務管理徴収研修	11月10日	1 人
・ 法制執務（応用）研修	11月11日	1 人
・ 人事評価研修（係長以上）	2月24日	28 人

## (3) 活動指標の推移

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
参加人数	546人	536人	262人	155人	328人
職員研修費	368万円	301万円	215万円	303万円	205万円

※2. 1. 1職員研修費での支出分のみ対象

**職員の健康管理と福利厚生（総務係）**

予算事業名：職員福利厚生費

当初予算額 5,313,000 円 最終予算額 5,319,000 円 決算額 4,259,278 円

職員の健康管理のため、健康診断や人間ドックの実施や福利厚生のため職員互助会へ助成しました。

## (1) 主な支出

・ 職員の健康診断の委託	125 万円
・ 人間ドック検診の委託	98 万円
・ 職員団体生命保険料	43 万円
・ 職員への福利厚生への交付金	21 万円
・ 産業医委託料	40 万円
・ 相談業務委託料	72 万円
・ ストレスチェック委託料	24 万円

## (2) 活動指標

・ 受診者数		
健康診断	154 人	(内 協会健保特定健診 75名)
人間ドック	55 人	
ストレスチェック	187 人	

## (3) 活動指標の推移

・ 受診者数の推移 (単位：人)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
健康診断	160	164	162	161	154
人間ドック	1泊	1	1	0	0
	日帰り	57	53	56	53
ストレスチェック	171	185	178	179	187

※ストレスチェックは平成28年度から実施

**行政相談委員活動の支援(総務係)**

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 25,000 円 最終予算額 30,000 円 決算額 30,000 円

国や独立行政法人等の行政に対する苦情や相談に応じ、その問題解決を図る行政相談委員の活動に対し支援を行いました。

## (1) 主な支出

・ 行政相談委員活動助成金等	3 万円
----------------	------

## (2) 活動指標

・ 行政相談委員活動
相談日：毎月第3金曜日及び随時
相談場所：北斎ホール
相談件数：2件（民事0件、行政2件）

## (3) 活動指標の推移

・ 行政相談受付件数

受付件数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	3	0	1	5	2

**特別職人件費(総務係)**

予算事業名：特別職人件費

当初予算額 32,642,000 円 最終予算額 32,501,000 円 決算額 31,147,497 円

- (1) 主な支出  
 ・特別職人件費 3,114 万円

**職員人件費（総務係）**

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 261,216,000 円 最終予算額 258,239,000 円 決算額 232,584,100 円

- (1) 主な支出  
 ・職員人件費 2億3,258 万円

2 広報広聴費 15,924,805 決算事項別明細書 P96～97

**写真・映像の撮影とデータの保存（広報情報係/(旧)広報係）**

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 2,107,000 円 最終予算額 2,251,000 円 決算額 1,590,224 円

今の小布施町を後世に伝えるため、カメラ・ビデオリポーターと共に写真やビデオなどの撮影を行い、映像の記録等の保存に努めました。

- (1) 主な支出
- ・会計年度任用職員の報酬 108 万円
  - ・カメラ・ビデオリポーターへの謝礼 9 万円
  - ・日本広報協会の会費 2 万円
  - ・インクカートリッジ等消耗品 9 万円

## (2) 活動指標

## 【リポーターの人数】

- ・カメラリポーター 3 人
- ・ビデオリポーター 3 人

## 【撮影内容】

- ・防災訓練 ・安市
- ・防災講演会（まちづくり委員会主催） 等

地域でのイベントや行事、町のイベントなどを記録・整理することにより、皆さんの様々な活動を町内外に発信しています。カメラ・ビデオリポーターの皆さんにご協力いただき町や各地域の行事も撮影いただきました。撮影した写真や映像は、後世の貴重な資料として保存・活用していきます。

**おぶせチャンネルの放送（広報情報係/(旧)広報係）**

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 2,000,000 円 最終予算額 2,000,000 円 決算額 2,000,000 円

小布施町の情報を映像でも発信するため、グーライト（旧商号：須高ケーブルテレビ）に委託し、情報番組「おぶせチャンネル」を制作、放送しました。

- (1) 主な支出  
 ・テレビ番組制作委託料 200万円

## (2) 活動指標

- ・30分番組、毎月7日間放送（1日4回程度）
- ・放送内容

4月	2019年度総集編	10月	台風災害から1年 防災と復興
----	-----------	-----	----------------



5月	地域おこし協力隊と新型コロナウイルス対策	11月	祝！文化の日表彰
6月	商業や施設を応援！新型コロナウイルス対策	12月	おぶせ能の舞台裏
7月	町の魅力を再発見！おぶせ自然暦	1月	二人の町長に聞く 小布施町
8月	町の祭り 知られざる魅力	2月	町で輝く女性たち
9月	北斎と鴻山の交流	3月	東大先端研 小布施町コミュニティ・ラボ

## (3) 活動指標の推移

- ・ グーライト（須高ケーブルテレビ）加入世帯数※番組ごとの視聴者数は把握できないため

	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末
総加入数	11,909	11,919	11,914	11,892
内小布施町民加入数	1,395	1,401	1,407	1,421

テレビ番組を通じ、小布施町の情報を須高地域に広く発信することで、小布施町を知っていただいたり、観光や買い物に来る人を増やします。また小布施町民が、小布施町のことをもっと知っていただくことで、活動に参加していただいたり、地元への愛着をもっていただくきっかけを作ることを目標とします。

**ホームページ・フェイスブック・LINEの運用(広報情報係/(旧)広報係)**

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 858,000 円 最終予算額 858,000 円 決算額 858,000 円

情報を得る手段が多様化している現状に対応するため、ホームページのほかFacebookとLINEによる情報発信を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ ホームページ保守管理委託 85 万円

## (2) 活動指標

- ・ ホームページ閲覧件数（令和2年4月1日～令和3年3月31日）  
2,917,445件（1日7,993件）
- ・ Facebookの作成件数 113件
- ・ LINEの配信件数 174件  
(配信対象者「友だち」1,906人/R3.7.6現在)

## (3) 活動指標の推移

- ・ 閲覧件数の推移 (単位：件)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1,110,383	1,116,873	1,075,905	1,252,283	2,917,445

※旧HPは平成24年2月20日から令和2年3月15日まで運用、新HPは令和2年3月16日から運用

ホームページは、各担当係が重要なお知らせやイベント情報などを掲載しています。またFacebook及びLINEは、町報やホームページでお知らせできなかった情報や、短期間にお知らせしたい情報などを掲載しました。

また、公式LINEでは道路の通行制限や子どもの健診日程など暮らしに密着した情報を中心に月2回程度の頻度で発信しました。

また令和2年度は新型コロナウイルス感染症に関する情報（支援制度、警戒レベル、感染状況など）を多く発信しました。

**【重点】地域メディアの充実(広報情報係/(旧)広報係)**

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 832,000 円 最終予算額 740,000 円 決算額 396,500 円

多様化する媒体に対応するため、専門知識を持つ人たちとの協働でスマートフォンに対応したホームページへの更新などを行い、町の情報発信の充実を図りました。

## (1) 主な支出

- ・ バーチャル町民会議ウェブサイト構築業務 13万円
- ・ バーチャル町民会議運營業務 26万円

## (2) 活動指標

- ・ バーチャル町民会議オンラインイベントの開催  
2月7日、2月20日、3月6日、3月20日にオンラインで開催（17人の参加）  
関係人口、観光、教育の3分野に分かれ、自分たちがつくりたい小布施の未来を議論

## (3) 活動指標の推移

- ・ コロナ禍において人との交流が制限される中、小布施町に関心を持っていただいている人たちへの情報発信を行い、関係人口との接点強化を図りました。

**町政懇談会の開催（広報情報係/(旧)広報係）**

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

町民の皆さんとの情報共有を進め、町政への参画・提案をいただき協働のまちづくりをともに進めるため、町政に関する懇談会をコミュニティ単位で開催しました。

## (1) 主な支出 なし

## (2) 活動指標

- 【懇談会テーマ】
- ・ 町の政策について
  - ・ 地域の課題について

コミュニティ	開催日	場 所	町民	職員等	計
第1コミュニティ	9月26日(土)	上町公会堂	5	6	11
第2コミュニティ	9月10日(木)	中扇公会堂	13	6	19
第3コミュニティ	8月26日(水)	福原公会堂	8	6	14
第4コミュニティ	9月8日(火)	飯田公会堂	7	7	14
第5コミュニティ	9月12日(土)	林公会堂	7	6	13
第6コミュニティ	8月25日(火)	北部コミュニティ	10	6	16
第7コミュニティ	9月18日(金)	六川公会堂	15	6	21
第8コミュニティ	8月29日(土)	中条公会堂	8	6	14
第9コミュニティ	9月19日(土)	上松川コミュニティ	13	6	19
合 計			86	55	141

- ・ 町政懇談会での意見、要望、質問など 105件

## (3) 活動指標の推移

- ・ 町政懇談会参加者の推移 ※令和2年度はコロナ感染予防対策のため関係役員のみ参加

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開催回数	9	9	9	9	6	9
参加人数	333	325	390	380	260	141
1会場平均参加数	37.0	36.1	43.3	42.2	43.3	15.7

(職員等を含む)

**私の意見箱の設置（広報情報係/(旧)広報係）**

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

まちづくりに対して、町民の皆さんから広くご意見・ご提言をいただくため、町内各所（30カ所）に「私の意見箱」を設置しました。

- (1) 主な支出 なし
- (2) 活動指標
- ・ 「私の意見箱」設置箇所 町内30カ所（各公会堂、保健センター前 等）
  - ・ 投書数 20通
- (3) 活動指標の推移
- ・ 「私の意見箱」の投書数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
投書数	58通	10通	21通	4通	20通

※同一内容53通

「私の意見箱」は、町政に対して広く、また気軽に意見をいただけるよう設置しています。投書いただいた感想・意見は、担当部門で検討するとともに、施策への反映を検討しました。また、広くお知らせする必要があるものについて、町報で結果を報告しました。

**「町報おぶせ」の発行（広報情報係/(旧)広報係）**

予算事業名：町報発行事業費

当初予算額 5,474,000 円 最終予算額 5,422,000 円 決算額 5,261,195 円

住民と行政のパイプ役として、町からの情報提供、広報員やカメラ・ビデオリポーターの皆さんによる地域の情報発信、特集によるまちの動きを伝えるため、月1回発行しました。11月に台風19号の被災状況と復興への動きを伝える号外を発行しました。

- (1) 主な支出
- ・ 町報の印刷 486 万円
  - ・ 広報員への謝礼 11 万円
  - ・ 編集ソフト使用料 21 万円
  - ・ その他(プリンターインク、消耗品等) 7 万円
- (2) 活動指標
- ・ 毎月1回発行 4,500部/回
  - ・ 町内全戸配布 3,935世帯（令和3年3月号）
  - ・ 有償配布（個人） 34 部
  - ・ 無償配布（団体・事業所） 94 団体
  - ・ 無償配布（個人・寄付者） 85

○ 令和2年度町報の主な内容

4月号	特集：ここに使います今年の予算	10月号	令和元年度決算 まちの家計簿
5月号	新型コロナウイルス感染症に伴う支援策	11月号	文化の日表彰 / 作品展・芸能祭・菊花展
6月号	新たな目標に向かって	12月号	寄稿：おぶせスタディ
7月号	特集：おぶせ自然暦	1月号	年頭のごあいさつ
8月号	台風19号災害に関するアンケート結果報告	2月号	就任のごあいさつ
9月号	小布施人物伝 高井鴻山	3月号	特集：おぶせ高校生編集室

## (3) 活動指標の推移

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
印刷費	561万円	532万円	488万円	484万円	488万円	486万円
総ページ数	292	283	264	260	260	252
月平均ページ数	24.3	23.6	22	21.6	21.6	21

**同報無線(防災行政無線)の運用(広報情報係/(旧)広報係)**

予算事業名：同報無線事業費

当初予算額 6,344,000 円 最終予算額 6,344,000 円 決算額 5,818,886 円

町民の皆さんに町のさまざまな情報をお知らせしたり、災害時に情報を伝達する手段として、同報無線の放送を行いました。また、親局操作卓、屋外放送施設等の保守点検と修繕や故障等による戸別受信機の交換を行いました。

## (1) 主な支出

- ・保守点検の委託 年2回 74 万円
- ・同報無線戸別受信機購入(デジタル160台) 502 万円
- ・電波利用料ほか 5 万円

## (2) 活動指標

- ・1日3回の定時放送(朝・昼・夜)と2回のチャイムの実施
- ・夕焼け小焼けの音楽放送
 

4月1日～8月31日	: 18時
9月1日～30日	: 17時30分
10月1日～31日	: 17時
11月1日～1月31日	: 16時30分
2月1日～3月31日	: 17時
- ・小学生下校時の見守りの放送(BGM いかのおすし) 平日
- ・戸別受信機の更新(転入世帯・故障世帯) デジタル184台
- ・保守点検の実施(8・1月の2回)～同報無線親局装置一式、屋外子局一式(8カ所)  
※子局設置箇所…役場屋上、羽場、都住、雁田、吉島、中松、大島、北部の計8カ所

## (3) 活動指標の推移

- ・戸別受信機の交換(アナログ⇒デジタル)

	令和元年度	令和2年度
交換自治会	故障世帯(65歳以上)	転入・故障世帯
交換台数	49台	184台
交換率	1.3%	4.7%

戸別受信機160台購入および令和3年3月総務省より1,200台無償交付されたため、転入・故障世帯すべてにデジタル戸別受信機貸与

(令和3年4月1日戸数3,936世帯)

3	財政管理費	7,216,873	決算事項別明細書	P96～97
---	-------	-----------	----------	--------

**財務会計システムの運用など(財政係)**

予算事業名：財政管理費

当初予算額 2,094,000 円 最終予算額 2,094,000 円 決算額 2,070,633 円

予算の作成、収入支出伝票の処理などを行う財務会計システムの運用を行いました。この財務会計システムは、収入や支出の情報を一元的に管理することにより各種財政資料の作成にも活用しています。また、その年の予算の使い道や事業などをまとめた「ここに使います ことしの予算!」をホームページに掲載しました。

## (1) 主な支出

- ・財務会計システムの保守委託 105 万円
- ・財務会計システムの使用料 67 万円

- ・ 印刷製本費等 35 万円

## (2) 活動指標

- ・ 機能等 予算編成、予算管理、決算統計、執行管理、決算管理、起債管理等
- ・ 財務会計システム保守 制度改正等による機能の変更等に対応
- ・ 「ここに使います ことしの予算！」の作成

## (3) 活動指標の推移

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
印刷費		30万円	30万円	30万円	—	—
作成 部数	冊子版（詳細版）	—	—	—	—	—
	ダイジェスト版	3,700部	3,700部	3,700部	—	—

※ 予算事業説明書の作成は、平成17年度から行っています。

※ 平成25年度からダイジェスト版を作成し、全戸配布するように変更しました。

※ 詳細版については平成29年度をもちまして作成を終了しました。ダイジェスト版につきましては全戸配布はせず、ご連絡をいただいた人へお渡しするとともにホームページへ掲載いたしました。

**地方公会計の推進(財政係)**

予算事業名：地方公会計整備事業費

当初予算額 5,257,000 円 最終予算額 5,257,000 円 決算額 5,146,240 円

財政状況をより分かりやすくご理解いただけるよう平成28年度決算分からの統一基準に基づく財務書類作成に向けて固定資産台帳の整備等を進めました。

## (1) 主な支出

- ・ 固定資産台帳のデータ整備 297 万円
- ・ 公会計管理システムの保守委託 69 万円
- ・ 公会計アドバイザー業務委託 88 万円
- ・ 公会計システム使用料 60 万円

## (2) 活動指標

- ・ 令和元年度普通会計財務4表作成

4	会計管理費	4,089,781	決算事項別明細書	P98～99
---	-------	-----------	----------	--------

**会計事務(税務会計係)**

予算事業名：会計管理費

当初予算額 4,135,000 円 最終予算額 4,135,000 円 決算額 4,089,781 円

町に入金されたお金や物品の管理と、町からのお金の支払い手続きを行いました。また、決算書を作成しました。

## (1) 主な支出

- ・ 役場全体で使うコピー用紙など 180 万円
- ・ 口座振替などの手数料 146 万円
- ・ データ転送ソフト使用料など 5 万円
- ・ 封筒や決算書などの印刷代 72 万円
- ・ その他の経費 5 万円

## (2) 活動指標

**【会計事務の概要】**

- ・ 現金、有価証券、担保物件の出納及び保管
- ・ 収入及び支出、証拠書類の整理及び保管
- ・ 給与の支払事務

- ・物品の出納及び保管
- ・決算の調製
- ・源泉徴収事務

5 財産管理費 1,150,591,150 決算事項別明細書 P98～99

### 町有財産の維持管理（財政係）

予算事業名：町有財産管理費

当初予算額 16,489,000 円 最終予算額 447,056,000 円 決算額 446,662,184 円

来庁者の駐車スペース確保のため役場西側駐車場等の土地を、新規就農者用倉庫等に活用するため、旧はなのみ倉庫の借り上げを引き続き行いました。

将来にわたり安定的な財政運営を行うため、昨年度の余剰金を財政調整基金へ積立てを行い、特定目的基金等への利子の積立てや土地開発基金への利子の繰出しを行いました。

#### (1) 主な支出

- ・土地借上料 416 万円
- ・財政調整基金への積立て 4億4,020 万円
- ・個別施設計画策定委託料 156 万円

#### (2) 活動指標

- ・役場西側駐車場の借り上げ 800 m<sup>2</sup>
- ・旧丸林倉庫の敷地の借り上げ 5,330 m<sup>2</sup>
- ・旧はなのみの敷地の借り上げ 1,071 m<sup>2</sup>

役場前駐車場、西側駐車場とあわせ85台の駐車可能台数を確保

旧丸林倉庫 役場倉庫として活用

旧はなのみ倉庫 新規就農者用倉庫等に活用

### 役場庁舎の維持管理（総務係）

予算事業名：庁舎管理費

当初予算額 19,289,000 円 最終予算額 18,953,000 円 決算額 17,417,889 円

役場庁舎にかかる光熱水費や灯油代など省エネに努めながら適正な維持管理を行いました。燃料価格の変動などで予算額と決算額に差額が生じました。

#### (1) 主な支出

- |                |        |               |        |
|----------------|--------|---------------|--------|
| ・庁舎の光熱水費       | 503 万円 | ・灯油代          | 150 万円 |
| ・庁舎の修繕料        | 386 万円 | ・清掃業務委託料      | 135 万円 |
| ・エレベーター保守管理の委託 | 62 万円  | ・消防用設備保守点検委託料 | 85 万円  |
| ・トイレ洗浄器の借り上げ   | 19 万円  | ・電気保安業務委託料    | 45 万円  |
| ・ケヤキ等手入れ委託料    | 10 万円  | ・清掃用具の使用料     | 19 万円  |
| ・自動ドア保守管理委託料   | 20 万円  | ・庁舎用消耗品費      | 63 万円  |
|                |        | ・寝具類の借り上げ     | 45 万円  |

#### (2) 活動指標

- |             |       |                |
|-------------|-------|----------------|
| ・エレベーター保守管理 | 1 施設  | 毎月実施           |
| ・消防用設備保守点検  | 32 施設 | 年2回実施          |
| ・自動ドア保守点検   | 10 施設 | 年4回実施（うち庁舎分支出） |

エレベーター点検 故障箇所なし、法改正による耐震に関する安全上の改修の指摘有  
消防用設備点検 経年劣化による修繕（誘導灯取替え、消火器交換等）

**庁用車の維持管理（総務係）**

予算事業名：庁用車管理費

当初予算額 12,613,000 円 最終予算額 12,613,000 円 決算額 9,745,960 円

役場の仕事等で使用する庁用車の維持管理を行いました。  
燃料価格の変動などで予算額と決算額に差額が生じました。

## (1) 主な支出

・ガソリン代	168 万円	・自動車重量税	19 万円
・自動車損害保険料	124 万円	・備品購入（公用車両）	113 万円
・車検、定期点検代	243 万円	・備品購入（ドライブレコーダー）	15 万円
・庁用車のリース料	237 万円		
・高速道路利用料金	32 万円		
・タイヤ等消耗品費	8 万円		

## (2) 活動指標（総務課予算計上車両のみ）

・車検 13 台	・12カ月点検 15 台
・6カ月点検 7 台	・3カ月点検 1台
・保有台数30台	
普通乗合 1台、普通貨物 1台、普通乗用 2台、普通特殊2台、小型貨物 3台	
小型乗用 4台、軽自動車乗用 6台、軽自動車貨物 11台	

**庁舎等の整備（総務係）**

予算事業名：庁舎等整備事業費

当初予算額 1,300,000 円 最終予算額 17,358,000 円 決算額 16,307,500 円

役場庁舎の整備を行いました。  
役場屋上防水工事、役場庁舎排水管布設替工事、庁舎正面自動ドア改修、役場庁舎南外壁塗装工事等の入札で予算額と決算額に差額が生じました。

## (1) 主な支出

## 【設計監理業務委託料】

・庁舎排水管布設替工事設計監理委託料	20 万円
・庁舎正面玄関自動ドア等改修工事設計監理委託料	27 万円
・小布施分署塗装替工事設計監理委託料	26 万円
・庁舎南面外壁塗装替工事設計監理委託料	22 万円

## 【工事請負費】

・庁舎排水管布設替工事	214 万円
・庁舎正面玄関自動ドア等改修工事	322 万円
・小布施分署塗装替工事	380 万円
・庁舎南面外壁塗装替工事	416 万円
・役場庁舎屋上防水工事	129 万円
・福原職員駐車場雨水対策工事	74 万円

## (2) 活動指標

来庁者や職員が快適に使用できるよう整備を行いました。

**(新)新型コロナウイルス対策庁舎等整備（総務係）**

予算事業名：新型コロナウイルス対策庁舎等整備事業

当初予算額 0 円 最終予算額 4,587,000 円 決算額 4,370,811 円

新型コロナウイルス感染症対策、来庁者対応のため環境整備を行いました。

## (1) 主な支出

## 【工事請負費】

- ・北斎ホールトイレほか電気センサー設置工事 62 万円

## 【備品購入費】

- ・オンライン会議システム用備品 30 万円
- ・封入・封かん機 345 万円

## (2) 活動指標

来庁者及び町民等に対し、新型コロナウイルス感染症対策として実施しました。

**ふるさと納税の推進(企画交流係/(旧)企画係)**

予算事業名：ふるさと納税促進事業費

当初予算額 350,044,000 円 最終予算額 704,553,000 円 決算額 656,086,806 円

ふるさと納税をしていただく方に、町の特産品を寄附特典として送りました。産業振興を図りながら小布施に応援いただく方から寄附をいただき、魅力あふれるまちづくりのために活用させていただきました。

## (1) 主な支出

- ・特産品に係る経費 455 万円
- ・通信・広告代 830 万円
- ・報償費 296 万円
- ・委託料（農産物等発送） 2億4,348 万円
- ・委託料（推進事業委託） 758 万円
- ・使用料 6,024 万円
- ・積立金 3億2,897 万円

## (2) 活動指標（寄附の使徒）

福祉と健康を推進する事業  
産み育てやすい子育て支援事業  
多様な学びの場の創出事業  
果物のブランド化と産業を充実させる事業  
Iターン・Uターンによる定住促進事業  
安心・安全なまちづくり事業

## (3) 活動指標の推移

- ・寄附金額の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
寄附件数	6,846件	10,753件	19,394件	30,874件	53,616件
寄附金額	10,210万円	18,801万円	30,080万円	47,213万円	68,770万円

## (4) 成果指標

- ・昨年度に引き続きふるさと納税サイトを、専門的な知識を持つデザイナーに委託し紹介ページの充実を図りました。返礼品については、特産品の掘り出しを引き続き行い寄附額の増、事務の簡素化を行いました。寄附件数・金額とも新型コロナウイルス感染防止による巣ごもり需要により増加したものと考えます。栗菓子店舗のコロナ対策返礼品もメディアの宣伝効果もあり増加しました。今後も町内の特産品を中心とした感謝特典のさらなる充実を図ります。



6	企画費	51,907,191	決算事項別明細書 P98～101		
<b>長野広域連合への負担（企画交流係/(旧)企画係）</b>					
予算事業名：広域行政推進費					
当初予算額		3,973,000 円	最終予算額		3,973,000 円
			決算額		3,973,000 円
近隣市町村と協力し広域的に取り組むべき諸施策の調査研究を長野広域連合で行いました。 なお、プロスポーツ選手による出張スポーツ交流事業は新型コロナウイルス感染症対策のため中止となりました。					
(1) 主な支出					
		・ 長野広域連合負担金			397 万円
(2) 活動指標					
		・ 広域的課題調査と検討			
<b>地域間交流の推進（企画交流係/(旧)定住交流係）</b>					
予算事業名：地域間交流事業費					
当初予算額		546,000 円	最終予算額		546,000 円
			決算額		32,610 円
毎年、北斎生誕の地であり、小布施と交流の深い東京都墨田区の伝統工芸保存会の職人を迎え、六斎市においてすみだ伝統工芸作品展示会を開催していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催が中止となりました。また、町民運動会において東京小布施会の会員、HLABの学生を中心に「おぶせ応援チーム」として出場する予定でしたが、こちらも新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。					
(1) 主な支出					
		・ 農村文明創成日本塾会費			3 万円
		・ クリアファイル他消耗品			0.1 万円
		・ 基金利子繰出金			0.1 万円
(2) 活動指標					
		○ すみだ伝統工芸作品展示会の開催（新型コロナウイルス感染防止のため中止）			
		○ 町民運動会 おぶせ応援チーム参加予定（新型コロナウイルス感染防止のため中止）			
(3) 活動指標の推移					
		○ 町民運動会おぶせ応援チーム参加者数			
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
参加人数	34人	37人	28人	中止	中止
<b>各種交流事業のサポート（企画交流係/(旧)定住交流係）</b>					
予算事業名：地域間交流事業費					
当初予算額		0 円	最終予算額		0 円
			決算額		0 円
町民の皆さんが主体となって、多様な町内外の関係者と協力しながら企画運営する交流事業、境内アート小布施×苗市は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。					
(1) 主な支出					
		なし			
<b>小布施まちづくり委員会の運営（企画交流係/(旧)定住交流係）</b>					
予算事業名：まちづくり委員会運営費					
当初予算額		939,000 円	最終予算額		939,000 円
			決算額		544,583 円
「暮らしやすく、住む喜びのある町民主体の自治に向け、より多くの声の集約と、町民が持つ知恵や力をまちづくりに活かすこと」を目的とした小布施まちづくり委員会の活動の支援を行いました。安全、福祉、交流、環境、共育、議員のなり手不足を考える部会それぞれが課題テーマに沿ったまちづくり活動を行いました。					

## (1) 主な支出

- ・ まちづくり委員会活動交付金 54 万円

## (2) 活動指標

- ・ 委員数 49 人
- ・ 部会等数 7 部会
- ・ 全体会開催 1 回
- ・ 運営委員会開催 4 回
- ・ 部会等開催 53 回

	期 日	場 所	内 容
全体会	6月26日(金)	公民館講堂	事業・決算報告、事業・予算の審議 など (新型コロナ対応により規模縮小)
運営委員会	8月11日(火) ほか3回	公民館第1学習 室 ほか	コロナ禍における活動の検討、各部会の活 動報告、語らい座、予算事業計画の検討
安全を考える部会	7月9日(木) ほか9回	公民館第1学習 室 ほか	青パト巡回、防災講座 など
環境を考える部会	7月8日(水) ほか8回	公民館第2学習 室 ほか	土作りワークショップや食育講座の開催、食育映 画「いただきます2」上映会 など
福祉を考える部会	7月16日(木) ほか8回	東大先端研	おぶせ版自分史・未来日記の作成 など
交流を考える部会	7月21日(火) ほか7回	公民館第1学習 室 ほか	若者伝言板パネルの設置 など
共育を考える部会	7月29日(水) ほか8回	公民館第1学習 室 ほか	食育講演会、脳科学リーフレット普及の取 り組み など
議員のなり手不足 を考える部会	7月13日(月) ほか5回	公民館第2学習 室 ほか	議員との懇談会、監査委員の講演会 など
広報委員会	8月11日(火) ほか1回	公民館第1学習 室 ほか	広報紙(まちづくりボイス)の編集、発行

- ・ 語らい座 12月12日
- ・ 地域防災講座 11月28日
- ・ 住民防災講座 2月28日
- ・ 「おぶせ版自分史・未来日記」意見交換会 9月25日、10月22日、11月20日
- ・ 脳科学リーフレット見直しに伴う懇談会 11月21日
- ・ 小学校4年生土づくりワークショップ 6月4日
- ・ 小学校4年生丸ナス定植 6月30日
- ・ 小学校4年生食育講座 9月15日
- ・ 食育映画『いただきます2』上映会 11月1日
- ・ 農と食と環境の勉強会 2月15日
- ・ まちづくりボイス発行(26・27号)

**【重点】官学連携の推進(企画交流係/旧)定住交流係)**

予算事業名：官学協働事業費

当初予算額 4,030,000 円 最終予算額 4,134,000 円 決算額 3,151,514 円

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント(SDM)研究科と町との協働の研究機関「慶應SDM・小布施町ソーシャルデザインセンター」による事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となりました。

慶應義塾大学SFCとの新事業創造プログラムの実施については、地域での事業創造・地域課題の解決や、地域リーダーとなるべき人材の育成、起業する種を生み出すことを目的とし、プロジェクトのプロトタイプを継続して進めるなか、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを考慮し、地元の高校生を主体とした事業「おぶせ高校生編集室」などを実施しました。

東京大学先端科学技術研究センターとの共同研究では、コロナ禍で小布施での研究が出来ないため、現地の大学生を募集し東大生と共同により、都住地区を中心とした農地情報のデータ化、通り門調査のアンケート・実地測量と聞き取り調査、分家住宅のアンケートなどの調査・研究を進めるとともに、地域コミュニティの今後の在り方に触れ、持続可能なコミュニティの研究を進めました。5年間の共同研究のまとめとして、11月には県職員との都市計画キャラバン、3月には町民対象のシンポジウム、また、写真展と景観を考えるイベント・フォトロゲーションを行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 共同研究委託料 255 万円
- ・ 調査員謝礼 49 万円
- ・ 消耗品 8 万円

## (2) 活動指標

## ① 東大先端研・小布施町コミュニティ・ラボ

- ・小布施町農業振興地域整備計画のデータ化（地元大学生11名）
- ・通り門調査（アンケートと実地調査）
- ・分家住宅のアンケート

期 日 9月2日から9月30日

会 場 まちとしょテラス、東大先端研

内 容 現在紙媒体で保管されている農業振興地域整備計画計画書をGISによるデータ管理が出来るよう、データ化の作業。

参加者 地元大学生11名

- ・長野県都市計画キャラバン2020

期 日 11月10日

会 場 小布施町役場第1会議室

内 容 市街化調整区域における農村集落コミュニティの維持継承に関する調査経過報告

参加者 東京大学助教授、県職員、町職員、大学生（リモート参加）25名

- ・写真展「たどる、ふちどる、いろどる」

期 日 3月12日から3月21日

会 場 まちとしょテラス、高井鴻山記念館、おぶせミュージアム、北斎ホールロビー

内 容 未来に残したい風景写真を町民から募集し写真展を開催

- ・シンポジウム「あなたと描く小布施の未来」～100年先をいろどる日常の風景～

期 日 3月14日

会 場 北斎ホール

内 容 町長、前町長、風の会の2名、小泉先生による景観を考えるパネルディスカッション

参加者 37名

- ・フォトログーニング たどってつくる「小布施三十六景」

期 日 3月20日

会 場 受付：おぶせミュージアム中島千波館 町内全域

内 容 35箇所の写真撮影スポットを歩いて巡り小布施の景観を考えるイベント

参加者 13組 30名

## ② 慶應義塾大学SFC研究所

- ・おぶせ高校生編集室

内 容 小布施町や近隣に在住の高校生が、小布施町の社会人にインタビューを行い、町報おぶせ（10月号から3月号）やnoteに掲載した。高校生は自分たちで質問事項を考え、インタビューをし、記事にまとめることを通して「主体的に活動した経験」を積むとともに自分たちの将来について考えるきっかけとなりました。

- ・NoKOTO

内 容 小布施町の農家と学生クリエイターの継続的な協働による、農家・学生・消費者の関係づくりを行い、小布施産の産品を発信・販売するため、webページのリニューアルや、パンフレット・ラベルの作成等を行いました。

## ③ その他大学連携

- ・大正大学地域創生学部オンライン実習

**【重点】定住促進のトータルコーディネート(企画交流係/(旧)定住交流係)**

予算事業名：定住促進事業費

当初予算額 35,989,000 円

最終予算額 34,685,000 円

決算額 29,901,570 円

随時移住相談窓口を役場に設け、移住希望者の皆さんからの相談に応えました。移住定住コーディネーター業務を委託し、オンライン移住セミナー「新規就農相談セミナー」等で移住希望者の皆さんから相談を受けました。また、コロナ禍での移住相談窓口として町独自のオンライン移住セミナー実施のための準備も行うとともに、空き家所有者への啓発のためチラシ等を送付し、不動産業者と連携し空き家所有者と空き家利活用希望者のマッチングを行いました。

空き家の改修・家財道具等の処分に対する空き家改修等補助金、町内事業所等に勤務する町外者が賃貸物件に転入した場合の家賃に対する移住促進補助金を交付し、町への移住者の増加を図りました。

環境分野や行政DX、関係人口の創出など、組織横断型施策の調整や政策立案に関わる総合政策推進室のコーディネーターとして専門官を任用し、地方創生事業を推進しました。

5名の地域おこし協力隊を任用し、おぶせ交流館の管理運営や地域間交流、小・中学校との連携、防災・災害復興、花の町の推進、移住定住促進等のさまざまな活動を行いました。

### (1) 主な支出

・ 総合政策推進専門官業務委託料	315 万円
・ 地域おこし協力隊委託料	1,070 万円
・ 地域おこし協力隊活動費補助金	534 万円
・ 地域おこし協力隊起業活動費補助金	100 万円
・ 地域おこし協力隊募集PR映像制作業務委託料	100 万円
・ 地域おこし協力隊募集プロモーション委託料	44 万円
・ 空き家活用チラシ等作成委託料	7 万円
・ 移住定住コーディネーター業務委託料	264 万円
・ 空き家改修等補助金	38 万円
・ 移住促進補助金	488 万円
・ 楽園信州推進協議会負担金	2 万円

### (2) 活動指標

#### ○ 新規就農移住相談セミナー

- ・ 期日 9月12日

#### ○ 地域おこし協力隊活動状況

- ・ 委嘱人数 5人
- ・ 委嘱期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日（4人）  
令和2年6月15日～令和3年3月31日（1人）

うち1名は任期終了に伴い、町内に定住するとともに起業活動費補助金を活用し、カフェを中心とした飲食店業を起業準備中

- ・ 活動内容 おぶせ交流館管理運営、クリエイターズキャンプ、バーチャル町民会議、新型コロナに伴う事業者支援、小布施短編映画祭、GIGAスクール構想実現に向けた支援、HLABの調整、ハザードマップの見直しの協力、防災教育の機会の創出、花公園のデザイン・作業、花に関するワークショップ ほか

### (3) 活動指標の推移

#### ○ 移住等実績

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
移住相談件数		59件	39件	43件	49件	46件
相談後移住件数		5件	10件	5件	12件	8件
相談後移住家族人数		13人	21人	18人	20人	13人
空き家改修等補助金	交付件数	—	5件	3件	3件	1件
	移住家族人数	—	15人	1人	1人	5人
移住促進補助金	交付件数	—	3件	16件	21件	27件
	移住家族人数	—	5人	18人	33人	45人

※移住相談件数は、具体的な移住相談をお受けした件数です。電話等による一般的な問い合わせは件数に含んでいません。

※移住促進補助金の交付件数及び移住家族人数は、当該年度における新規の件数・人数です。

## ○ 空き家契約成立実績

成約件数 10件 (空き店舗1件、空き倉庫2件含む)

**【重点】起業家の誘致（企画交流係/（旧）定住交流係）**

予算事業名：サテライトオフィス管理費

当初予算額 1,570,000 円 最終予算額 1,570,000 円 決算額 895,936 円

体験型サテライトオフィスの貸出を行いました。なお、新型コロナウイルスの影響等により企業による活用が困難な中、6月までは台風災害による災害派遣職員の仮住まいとして、7月からは新型コロナウイルス終息後の活用を見据え総合政策の推進に係る職員（ショクバイ株式会社）によるサテライトオフィスの試行として活用しました。

## (1) 主な支出

- ・ サテライトオフィス誘致助成金 56 万円
- ・ サテライトオフィスにかかる光熱水費等 14 万円
- ・ サテライトオフィスにかかる回線使用料 10 万円

## (2) 活動指標

- サテライトオフィス体験施設の利用
- ・ 総合政策推進官による試行（7月～3月）

**【重点】総合戦略事業（企画交流係/（旧）企画係）**

予算事業名：地方創生推進事業費

当初予算額 50,597,000 円 最終予算額 29,597,000 円 決算額 5,246,498 円

5年、10年先の小布施町のありたい姿に向け、令和2年度を初年度とする「第六次小布施町総合計画」、「小布施町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現を目指し施策の推進を行いました。また、国道403号沿いで計画している市庭創生事業を進めるため、取得した用地の建物の撤去に着手しました。地域商社の機能強化では販路拡大を図るため、半年の間コンサルタントに委託しました。

その他に、最終年を向かえた子どもたちに新しい価値を生み出す力をつける「小布施未来ワークショップ」を実施しました。

## (1) 主な支出

- ・ 消耗品等 6 万円
- ・ 委託料 502 万円
- ・ 土地借上料 16 万円

## (2) 活動指標

- ・ 地域商社機能強化を図るため、（一財）小布施町振興公社の新規開発商品の販路拡大業務をコンサルタントに委託しました。また、加工品の開発業務や開発した加工品の販売や原材料供給に向けたアドバイスの指導を受けました。

- ・ 国が進めている国道403号整備に合わせて、道路整備と一体となった市庭の創生事業を進めるため取得した用地上の建物の撤去に着手しました。

- ・ 仕事の仕方が急速に変化する将来に向けて、小中学生にIOT（物に情報通信機能を持たせる）を学校の勉強からでなく遊びながら実体験として学び、仕事の多様性を考えるきっかけとしました。

※1,900万円は、令和3年度に繰り越しました。

**おぶせ交流館の活用（企画交流係/（旧）企画係）**

予算事業名：おぶせ交流館管理費

当初予算額 1,538,000 円 最終予算額 2,099,000 円 決算額 1,943,216 円

映像クリエイターが集うまちを目指し、1階を活動する場、2階を宿泊する場として、ギャラリー機能に加え、様々な皆さんが交流、滞在し事業を生み出す場、移住・二地域居住を地域おこし協力隊が中心となって事業を進めました。

また、令和3年度からの施設の管理運営を指定管理者にするため、条例の改正等を行いました。

## (1) 主な支出

・ 報償費	48 万円
・ 需用費、役務費	57 万円
・ 修繕料	52 万円
・ 委託料	17 万円
・ 土地借上料、使用料	20 万円

## (2) 活動指標

・ ギャラリー機能に加え、様々な人が交流、滞在により事業が生まれる場として、また、新型コロナウイルス感染防止によりテレワークの需要が高まり、おぶせ交流館で進めている二地域居住の推進ができました。

・ 1階は地域の個人事業者主を対象に企業等のシェアオフィスの場として利用し、2階は観光目的を除く、小布施町で事業やプロジェクトを企画する都市圏のクリエイターや企業人等の長期滞在のための場として設定しました。

・ 指定管理者の募集、選定を行いました。

## (3) 活動指標の推移

・ 施設利用の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1階	352日	356日	279日
2階	61組 (129人)	73組 (140人)	26組 (39人)

(利用者：ハウスホクサイ255日、かすりくらぶ14日、雪割草10日)

・ 活動料金の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1階	596,643円	584,050円	479,850円
2階	609,000円	637,000円	339,500円
合計	1,205,643円	1,221,050円	819,350円

**【重点】再生エネルギーの推進(企画交流係/(旧)企画係)**

予算事業名：再生可能エネルギー推進費

当初予算額 246,000 円 最終予算額 246,000 円 決算額 0 円

令和元年度は、フィンランドのトゥルク市への訪問を行い、令和2年度はトゥルク市の訪問団を町へ受け入れ、意見交換会を行う計画でしたが、世界中に広まっている新型コロナウイルスの感染蔓延防止のため中止となりました。

再生可能エネルギーの地産地消を目指し、景観に配慮しながら屋根貸し事業の運用を行いました。

## (1) 主な支出

なし

**【重点】子育て支援の応援(企画交流係/(旧)定住交流係)**

予算事業名：地域少子化対策重点推進事業

当初予算額 5,757,000 円 最終予算額 6,957,000 円 決算額 4,718,264 円

少子化対策として、二世帯住宅の整備、市街化調整区域への新築に係る費用や29歳以下の子育て世帯への家賃に対し補助しました。また、多子世帯の支援として、第3子以降の子の小中学校入学時に商品券を支給し経済的負担軽減を図りました。町社会福祉協議会、地域おこし協力隊とともに恋活イベントを開催し、出会いの場を創出しました。

## (1) 主な支出

・ 子育て応援二世帯住宅整備助成金	30 万円
・ 子育て応援住宅新築助成金	250 万円
・ 子育て応援家賃補助金	134 万円

- ・ 多子世帯子育て応援入学祝い券 31 万円
- ・ 結婚支援交流イベント謝礼 6 万円
- ・ 恋活事業消耗品他 20 万円

## (2) 活動指標

## ○ 子育て応援助成

- ・ 子育て応援二世帯住宅整備助成金 3 件  
助成率 2分の1、最大50万円
- ・ 子育て応援住宅新築助成金 10 件  
助成率 2分の1、最大50万円
- ・ 子育て応援家賃補助金 12 件  
月額 1万円、最大6年間
- ・ 多子世帯子育て応援入学祝い券 25 件  
第3子以降のお子さんが小学校へ入学した場合、1人3万円  
第3子以降のお子さんが中学校へ入学した場合、1人5万円

## ○ 恋活イベントを1回開催

- ・ 3月13日(土)
- ・ 参加人数 42人(男性21人、女性21人)
- ・ カップル成立数 2組

## (3) 活動指標の推移

## ○ 子育て応援助成

		平成30年度	令和元年度	令和2年度
二世帯住宅	件数	7 件	5 件	3 件
	金額	250万円	170万円	90万円
市街化調整区域新築	件数	0 件	8 件	10件
	金額	0万円	260万円	340万円
家賃補助	件数	12件	14件	12件
	金額	84万円	132万円	134万円
入学祝金	件数	10件	26件	25件
	金額	23万円	65万円	31万円

## ○ 恋活イベント

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
参加人数	46人	62人	30人	42人
カップル成立数	3組	8組	11組	2組

※60万円は、令和3年度に繰り越しました。

**【重点】子育て支援の応援（繰越分）（企画交流係/（旧）定住交流係）**

予算事業名：地域少子化対策重点推進事業

当初予算額 0 円 繰越予算額 1,500,000 円 決算額 1,500,000 円

少子化対策として、二世帯住宅の整備や市街化調整区域への新築に係る費用に対し補助しました。（令和元年度からの繰越分）

## (1) 主な支出

- ・ 子育て応援二世帯住宅整備助成金 60 万円
- ・ 子育て応援住宅新築助成金 90 万円

## (2) 活動指標

## ○ 子育て応援助成

- ・ 子育て応援二世帯住宅整備助成金 2 件  
助成率 2分の1、最大50万円
- ・ 子育て応援住宅新築助成金 3 件  
助成率 2分の1、最大50万円

7 地域づくり事業費 14,673,290 決算事項別明細書 P100~101

### 自治会活動の支援（総務係）

予算事業名：自治会活動費

当初予算額 7,487,000 円 最終予算額 7,487,000 円 決算額 5,220,681 円

自治会や自治会連合会、環境美化委員会の活動をサポートするとともに、町報や各種通知の配布事務に対する委託料を支払いました。

新型コロナウイルスの影響で中止する事業が多く、予算額と決算額に差額が生じました。

#### (1) 主な支出

- ・ 自治会事務委託料 414 万円
- ・ 自治会連合会、環境美化委員会交付金 15 万円
- ・ 自治会活動保険掛金 93 万円

#### (2) 活動指標

- ・ 自治会長会議の開催 12月11日、2月5日（4月9日、6月6日はコロナ禍により中止）
- ・ 研修視察の実施（自治会連合会事業）（コロナ禍により中止）
- ・ 自治会消防施設点検（連合会事業） 42施設（自治会独自での実施分を除く）
- ・ 議会傍聴（コロナ禍により中止）

### コミュニティ地区活動の支援（企画交流係/（旧）企画係）

予算事業名：まちづくり活動推進事業費

当初予算額 10,236,000 円 最終予算額 10,236,000 円 決算額 9,452,609 円

行政の効率的な運営と自治会事務などの合理化を図りながら、自治会の枠を超えた地域の支え合いの場となるよう、各コミュニティ地区が行う様々な活動を支援しました。

また、「自分のまちは自らの手でつくる」という意欲をもったグループの皆さんが、独自のテーマで取り組むまちづくり活動の支援を行いました。

#### (1) 主な支出

- ・ 上松川コミュニティ公園、センターに係る経費 104 万円
- ・ コミュニティセンター建物災害共済 12 万円
- ・ コミュニティ振興対策事業補助金 753 万円
- （内訳）
  - 地域づくり活動事業 13 万円
  - コミュニティ職員設置費交付金 480 万円
  - コミュニティ施設整備事業 120 万円
  - コミュニティ助成事業 140 万円
- ・ まちづくり活動補助金 73 万円

#### (2) 活動指標

- 【上松川コミュニティ公園、センター】
- ・ 公園除草、障害木伐採作業の実施等
  - ・ コミュニティセンターコンセント増設工事

【コミュニティ職員設置】

- ・ 町報等の配達、地区内団体経費等の徴収、通知の作成・印刷など



## 【まちづくり活動事業】

- ・ 小布施短編映画祭事業（小布施短編映画祭実行委員会）
- ・ オープンエアースシアターまちづくり事業（小布施町文化事業部活性化実行委員会）

## 【地域づくり活動事業】

- ・ 第3コミュニティ地区：体温計購入
- ・ 上松川地区コミュニティ推進協議会：体温計購入
- ・ 北部地区コミュニティ推進協議会：体温計購入、スポーツ交流会および落語会
- ・ 都住地区コミュニティ推進協議会：体温計購入
- ・ 東部地域づくり委員会：コミュニティ会報発行および花壇等草取り
- ・ 第5地区地域づくり推進委員会：マレットゴルフ大会

## 【コミュニティ施設整備事業】

- ・ 松村自治会：放送設備の整備
- ・ 松の実自治会：公会堂フェンス修繕
- ・ 都住コミュニティ推進協議会：無線ルーターの設置

## 【コミュニティ助成事業（宝くじ助成）】

- ・ 都住コミュニティ推進協議会：コミュニティセンター備品整理

## 【地域発 元気づくり支援金申請事務の支援】

- ・ 長野県独自の自らの知恵と工夫により自主的、主体的に取り組む地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業に対して支援金を交付する事業

令和2年度申請（町1件、民間事業者3件）

## (3) 活動指標の推移

- ・ まちづくり活動事業補助金の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業数	3件	1件	2件	2件	2件
補助金額	146.5万円	11.0万円	112.2万円	60.6万円	73.8万円

8 消費生活対策費 28,000 決算事項別明細書 P100~101

## 【重点】消費生活対策活動の推進(住民係)

予算事業名：消費生活対策費

当初予算額 77,000 円 最終予算額 77,000 円 決算額 28,000 円

消費生活に対する意識を高めるため、悪徳商法や特殊詐欺の被害に遭わないよう情報の提供や相談活動を実施しました。

## (1) 主な支出

- ・ 消費者の会活動交付金 2 万円

## (2) 活動指標

- ・ 消費者の会総会（書面決議：会員20名）役員会
- ・ WEB（YouTube）研修会による研修

## (3) 活動指標の推移

## ①消費生活相談件数の推移

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
相談件数	11件	5件	15件	16件	10件

## ②令和2年中の長野県内の特殊詐欺による被害状況

・認知件数 125件、被害総額2億9,678万円

須高地区では、4件、被害総額537万円

(須高防犯協会・須坂警察署作成の令和2年特殊詐欺の現状から引用)

・随時、同報無線等により警察から詐欺等の情報が入り次第、被害防止のため町民への周知に努めました。

9 防災対策費 27,190,074 決算事項別明細書 P100~103

## 【重点】防災機能の強化と危機管理体制の整備(総務係)

予算事業名：防災対策費

当初予算額 8,867,000 円 最終予算額 29,728,000 円 決算額 26,995,074 円

大規模地震の発生など緊急時において被災者の生活を確保するため、災害対策用備蓄品及び備品を購入しました。また、新型コロナウイルス感染症対策のための備品も購入しました。

## 災害時用食糧等の備蓄

## (1) 主な支出

・非常食(おいしいごはん)(600食分)	23万円
・固形栄養食(400袋)	10万円
・飲料水500ml(1,008本)	13万円
・災害用トイレ、障がい者対応(2基)	68万円
・災害用トイレ水洗キット(10式)	60万円
・感染対策資機材オゾンガス除染装置(1基)	39万円
・シュラフ(500枚)	110万円
・ワンタッチ間仕切り(100式)	165万円
・折りたたみ式簡易ベッド(100式)	166万円

## (2) 活動指標

・非常食、シュラフ、災害用トイレ等を文化体育館(地下倉庫)、防災倉庫へ保管

## (3) 成果指標

・災害時食糧等備蓄数(令和2年度末現在)

	固形栄養食	おいしいごはん 非常食セット	飲料水(500ml)	毛布	アルミマット
保管場所	文化体育館 防災倉庫	文化体育館 防災倉庫	文化体育館 防災倉庫 中学校	文化体育館 防災倉庫 健康福祉セン ター	文化体育館 中学校
備蓄数	1,210食	1,490食	3,429本	707枚	280枚

	災害用パーテーション	投光機	簡易トイレ	発電機	無線機
保管場所	文化体育館 防災倉庫	文化体育館	文化体育館・ 防災倉庫 (ダンボール 製品 9基)	文化体育館	役場他 (基地局1台、車 載2台、携帯用39 台)
備蓄数	100式	2基	29基	9台	42台

	災害用テント	マットレス	折りたたみ式簡易 ベッド	シュラフ
保管場所	防災倉庫	文化体育館	防災倉庫	防災倉庫
備蓄数	3張	33枚	100式	500枚

**小布施町水害ハザードマップの更新**

- (1) 主な支出
- ・小布施町水害ハザードマップの更新 102 万円
- (2) 活動指標
- ・松川の浸水想定区域や土砂災害警戒区域等を新たに追加

**防災倉庫の設置**

- (1) 主な支出
- ・防災倉庫 777 万円
  - ・基礎工事 186 万円
  - ・確認申請業務 50 万円
- (2) 活動指標
- ・災害用備品を収納するために文化体育館駐車場、中学校校庭、総合体育館の3箇所に防災倉庫を設置

**防災行政無線設備の保守**

- (1) 主な支出
- ・県防災無線負担金 10 万円
- (2) 活動指標
- ・災害時における情報連絡体制の確保

**自主防災組織の充実**

- (1) 主な支出
- ・自主防災組織交付金 19 万円
- (2) 活動指標
- ・災害時の資材備蓄のため各自治会に交付金を支出  
(均等割 1自治会1,500円 世帯割 1世帯40円)
  - ・町総合防災訓練に参加し、公会堂の避難所開設訓練、対策本部との災害情報伝達訓練などを実施

**県防災ヘリコプターの運営補助**

- (1) 主な支出
- ・県消防防災航空隊負担金 30 万円
- (2) 活動指標
- ・消防体制の強化・航空機による広域応援体制整備を目的に平成9年度に運行開始

**防災・環境政策推進**

- (1) 主な支出
- ・長野高専との業務委託 100 万円
  - ・(一社)ゼロ・ウェイストジャパンとの業務委託 150 万円
- (2) 活動指標
- ・長野高専と3カ年の連携協定を締結し、全戸アンケート調査を踏まえた防災上の課題整理やわが家の避難計画(マイタイムライン)作成講習会を実施

- ・（一社）ゼロ・ウェイストジャパンによる町内の一般廃棄物の調査及び削減・利活用に向けた提言

※170万円は、令和3年度に繰り越しました。

#### 自主防災組織の機能強化の検討(総務係)

予算事業名：災害対策費

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

台風19号に関するアンケート調査の報告会やわが家の避難計画（マイタイムライン）作成講習会を通じて、防災意識の啓発を行いました。

- (1) 主な支出 なし
- (2) 活動指標
- ・ 台風19号に関するアンケート調査の報告会及び自主防災会連絡協議会総会(7月10日)
  - ・ 総合防災訓練(9月26日 20自治会)
  - ・ わが家の避難計画作成講習会(各公会堂で開催 7自治会)

#### 住宅の「耐震化」の推進(総務係)

予算事業名：住宅・建築物耐震改修等事業費

当初予算額 5,650,000 円 最終予算額 5,650,000 円 決算額 195,000 円

町では、建築基準法改正（昭和56年5月31日）以前に着工した、倒壊の恐れのある一般住宅（木造）を対象に精密耐震診断等を行いました。

令和2年度は、耐震補強工事補助金の申請が当初の予定に達しなかったため、予算額と決算額に差額が生じました。

- (1) 主な支出
- ・ 耐震診断等委託料 19 万円
- (2) 活動指標
- ・ 精密耐震診断 3件実施
  - ・ 耐震補強工事 0件実施（公会堂0件）

10 男女共同参画社会づくり費 1,951,000 決算事項別明細書 P102～103

#### 男女共同参画社会づくり(企画交流係/(旧)企画係)

予算事業名：男女共同参画社会づくり費

当初予算額 1,982,000 円 最終予算額 1,982,000 円 決算額 1,951,000 円

小布施町第三次男女共同参画基本計画の計画期間が満了することから、小布施町における男女平等・男女共同参画社会の形成を更に推進するため新たに小布施町第四次男女共同参画基本計画の策定を行いました。また、男女共同参画社会を推進するため随時委員会を開催しました。

- (1) 主な支出
- ・ 委員報酬 9 万円
  - ・ 男女共同参画アンケート郵送代 15 万円
  - ・ 第四次男女共同参画基本計画策定支援業務委託 169 万円
- (2) 活動指標
- ・ 男女共同参画社会推進委員会会議 年8回実施
  - ・ 小布施町第四次男女共同参画基本計画の策定

11 特別定額給付金給付事業費 1,105,437,773 決算事項別明細書 P102～105

#### (新)特別定額給付金給付事業(企画交流係/(旧)企画係)

予算事業名：特別定額給付金給付事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 1,117,859,000 円 決算額 1,105,437,773 円

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策により、町民1人につき10万円を支給する特別定額給付金事業を行いました。

## (1) 主な支出

・ 会計年度任用職員報酬等	75 万円
・ 消耗品・印刷費等	42 万円
・ 通信費	80 万円
・ 口座振替手数料	42 万円
・ システム委託料	154 万円
・ 定額給付金	11億150 万円

## (2) 活動指標

- ・ 給付対象者11,019人に対し11,015人に給付しました。(給付率99.9%)

2	徴税費	78,312,306	
1	税務総務費	46,551,133	決算事項別明細書 P104~105

**町税の適正な課税の推進(税務会計係/議会事務局)**

予算事業名：税務総務費

当初予算額 5,455,000 円 最終予算額 5,415,000 円 決算額 4,466,953 円

町民税や固定資産税等の課税を行うため、固定資産の評価情報等を収集したり、評価審査委員会を開催しました。

## (1) 主な支出

・ 固定資産評価審査委員報酬	1 万円
・ 事務用消耗品、図書等購入費	45 万円
・ 滞納整理機構等への負担金	58 万円
・ 会計年度任用職員報酬、手当等	341 万円
・ その他の経費	1 万円

## (2) 活動指標

- ・ 固定資産評価審査委員会  
委員数：3名  
委員会の開催状況：令和3年3月24日開催(審査申出件数：0件)
- ・ 図書購入費(実務提要追録、税務六法、税情報誌等)
- ・ 県滞納整理機構や長野税務署管内の研修会等への負担金

## (3) 成果指標

- ・ 固定資産評価審査委員会の審議案件：過去に審査申出なし

**職員人件費(総務係)**

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 41,420,000 円 最終予算額 44,363,000 円 決算額 42,084,180 円

## (1) 主な支出

・ 職員人件費	4,208 万円
---------	----------

2	賦課徴収費	31,761,173	決算事項別明細書 P104~105
---	-------	------------	-------------------

**町税の課税と納税(税務会計係)**

予算事業名：賦課徴収費

当初予算額 27,419,000 円 最終予算額 33,651,000 円 決算額 31,761,173 円

町民税や固定資産税など町税の課税と徴収を行い、自主財源の確保を図りました。

## (1) 主な支出

・町税の電算処理や土地の鑑定評価業務などの委託料	1,698 万円
・前年度以前に納付した町税の還付金	676 万円
・電算システムや地理情報システムなどの使用料	589 万円
・申告書などの印刷、消耗品等	163 万円
・確定申告時コロナ対策備品（サ-モグ-ラフイ）等	25 万円
・その他の経費	25 万円

## (2) 活動指標

- ・REAMS.NETシステム、申告相談システム、家屋評価システム、固定資産管理システム
- ・システム使用端末 税務会計係及び確定申告用端末
- ・機能等 町民税・固定資産税・軽自動車税・口座振替業務等の管理
- ・システムの保守 バージョンアップ、法改正等による機能の変更に対応
- ・電子申告による確定申告データ引継処理の実施（e-tax送信）

3 戸籍住民基本台帳費 38,276,874

1 戸籍住民基本台帳費 38,276,874

決算事項別明細書 P104~107

**戸籍に関する事務（住民係）**

予算事業名：戸籍事務費

当初予算額 10,010,000 円 最終予算額 16,588,000 円 決算額 9,946,504 円

戸籍関係の証明書の発行や届出の受付を行いました。戸籍法に基づき、届出書の審査、受理、戸籍の記載など、戸籍事務の正確、迅速な処理に努めました。社会保障・税番号制度の連携に係るシステム改修については、コロナ禍等の影響があり、翌年度に繰り越しました。

## (1) 主な支出

・戸籍ハードウェア等リース料	432 万円
・戸籍システム使用料	250 万円
・戸籍システム（ハード・ソフト）保守委託料	136 万円

## (2) 活動指標

## ① 本籍数と本籍人口（令和3年3月31日現在）

・本籍数	5,320 戸籍	（前年比	6 戸籍減）
・本籍人口	13,384 人	（前年比	59 人減）

## ② 戸籍事務の処理件数

種 別	本籍人 届出数	非本籍人 届出数	他市町村 から送付	計	種 別	件 数
出 生	41	28	44	113	新戸籍編成	82
死 亡	113	22	34	169	戸籍全部消除	88
婚 姻	32	6	80	118		
離 婚	13	0	11	24		
転 籍	28	0	21	49		
その他	38	0	18	56		
計	265	56	208	529		

## ③ 戸籍謄抄本及び証明書の交付状況

・有料	3,622 件	199 万円	（内訳）	戸籍全部事項証明書	1,150 件(@450円)
				戸籍個人事項証明書	496 件(@450円)
				除籍謄本	1,456 件(@750円)

その他証明書

28 件(@350円)

492 件(@300円)

- ・ 無料 2,016 件(公用)

## ④ 人口動態調査(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

種 別	出生	死亡	婚姻	離婚	死産	計
件 数	70	134	38	13	1	256

前年度比較 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

種 別	出生	死亡	婚姻	離婚	死産	計
件 数	71	134	44	9	0	258

## ⑤ 相続法第58条報告件数 136 件 (第58条: 死亡者の固定資産税額等の報告)

## ⑥ 埋火葬許可件数 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

種 別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計
件 数	0	140	0	1	0	141

前年度比較 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

種 別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計
件 数	0	143	0	0	0	143

※642万円は、令和3年度に繰り越しました。

**住民票・印鑑証明に関する事務 (住民係)**

予算事業名: 住民基本台帳事務費

当初予算額 5,490,000 円

最終予算額 10,683,000 円

決算額 7,481,245 円

住民票の発行や転入・転出の届出などを円滑に行い、住民サービスの向上に努めました。社会保障・税番号制度の連携に係るシステム改修については、コロナ禍等の影響があり、翌年度に繰り越しました。

## (1) 主な支出

- ・ 住民記録ソフトウェア使用料 162 万円
- ・ 通知カード・個人番号カード事務委任交付金 473 万円
- ・ 個人番号カード交付システム使用料 21 万円
- ・ DV対応オプションソフトウェア使用料 25 万円
- ・ DV対応オプション保守委託料 11 万円
- ・ 戦没者追悼式祭壇、献花委託料 16 万円

## (2) 活動指標

## ① 住民基本台帳世帯数及び人口 (令和3年3月31日現在)

- ・ 世帯数 3,936 世帯 (前年比 47世帯増)
- ・ 人口 11,005 人 (前年比 1人減) 男 5,319 人 女 5,686 人

## ② 住民基本台帳関係届出処理件数(人数)

種別	出生	死亡	転入	転出	転居	世帯主 変更	職権 修正	職権 消除	附票 記載	附票 消除	計
令和2年度	67	130	350	284	160	219	529	9	361	426	2,535
令和元年度	74	118	343	290	86	100	953	4	390	418	2,776

## ③ 住民票(広域交付住民票含む)の写し及び証明書の交付状況等

- ・ 住民基本台帳閲覧 0.5 万円 16 件 (@300円)
- ・ 交付件数 有料 109 万円 3,623 件 (@300円)

	無料(公用等)	617 件
・ 転出証明数	無料	216 件 ※内13件特例転出

## ④ 印鑑登録証明書等交付状況

・ 交付件数	有料	90 万円	3,020 件 (@300円)
	無料(公用等)		13 件
・ 登録件数	有料	10 万円	335 件 (@300円)

## ⑤ 印鑑登録状況

・ 令和2年度中新規登録者(再登録含む)	335 人 (前年度332人)
・ 印鑑登録者総数(令和3年3月31日現在)	7,314 人

## ⑥ 第11回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金申請(受付) 98件

※249万円は、令和3年度に繰り越しました。

**住基ネットに関する事務(住民係)**

予算事業名：住民基本台帳ネットワーク費

当初予算額 5,695,000 円 最終予算額 6,300,000 円 決算額 5,825,880 円

マイナンバーカード(個人番号カード)の交付と住基ネットシステムの保守管理を行いました。社会保障・税番号制度の連携に係る確認作業については、コロナ禍等の影響があり、翌年度に繰り越しました。

## (1) 主な支出

・ 住基ネットシステム保守委託料	387 万円
・ 住基ネット機器リース料	146 万円
・ 住民記録県報告委託料	26 万円
・ 字ファイル更新委託料	17 万円

## (2) 活動指標

・ マイナンバーカードの交付数	837 件	無料
・ マイナンバー通知カード再交付	4 件	(@500円×1、無料×3) R2年5月制度終了
・ マイナンバーカード再交付	8 件	(@800円×2、@1,000円×1、無料×5)

## (3) 活動指標の推移

・ マイナンバーカード等交付数の推移

種別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
マイナンバーカード	—	813	129	72	160	837
マイナンバー通知再交付	4	91	104	78	39	4
マイナンバーカード再交付	—	—	3	1	5	8
広域交付住民票	1	5	0	2	3	4

マイナンバーカードは、身分証にもなる顔写真付きのカードです。申請してから概ね1ヵ月程度かかります。カードの有効期限は、20歳以上は10年、20歳未満は5年です。国の申請勧奨やマイナポイント付与及び期間延長で、交付数が前年に比べ大きく伸びました。

※44万円は、令和3年度に繰り越しました。

**職員人件費(総務係)**

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 15,480,000 円 最終予算額 15,219,000 円 決算額 15,023,245 円

## (1) 主な支出



・職員人件費 1,502 万円

4	選挙費	3,927,635	
1	選挙管理委員会費	751,971	
2	選挙啓発費	30,922	決算事項別明細書 P106~107

#### 選挙管理委員会の運営と啓発活動(総務係)

予算事業名：選挙管理委員会運営費・選挙啓発費

当初予算額 849,000 円 最終予算額 849,000 円 決算額 782,893 円

選挙管理委員会を開催し4回の定時登録を行いました。また、選挙に対する啓発を行いました。

##### (1) 主な支出

- ・選挙管理委員報酬 49 万円
- ・システム使用料、委託料 20 万円
- ・その他の経費 9 万円

##### (2) 活動指標

- ・明るい選挙推進フォーラム（新型コロナウイルス感染症予防のため欠席）

・選挙人名簿登録者数 年4回（定時登録） (単位：人)

	男	女	計
令和2年 6月2日 現在	4,435	4,829	9,264
令和2年 9月2日 現在	4,423	4,824	9,247
令和2年 12月 2日 現在	4,406	4,815	9,221
令和3年 3月2日 現在	4,402	4,814	9,216

3	町長選挙費	1,902,593	決算事項別明細書 P106~109
---	-------	-----------	-------------------

#### 町長選挙(総務係)

予算事業名：町長選挙費

当初予算額 5,843,000 円 最終予算額 6,905,000 円 決算額 1,902,593 円

任期満了による、小布施町長選挙は立候補者1名のため無投票となりました。

##### (1) 主な支出

- ・事務従事者超過勤務 8 万円
- ・立会人報酬等 4 万円
- ・選挙消耗品、印刷製本費 60 万円
- ・電算、ポスター掲示板設置委託料 83 万円
- ・入場券等郵送料 26 万円
- ・その他の経費 9 万円

##### (2) 活動指標

- ・選挙期日：令和2年12月27日（日）
- ・当日の有権者数 計9,214人（男4,400人、女4,814人）

4	選挙執行費	398,200	決算事項別明細書 P108~109
---	-------	---------	-------------------

#### 選挙執行費（町長選挙）（総務係）

予算事業名：選挙執行管理費

当初予算額 0 円 最終予算額 509,000 円 決算額 398,200 円

投票所受付システムの導入（USB機器等の整備）

##### (1) 主な支出

・電算委託料 39 万円

5 参議院議員補欠選挙費 843,949 決算事項別明細書 P108~109

**参議院長野県選出議員補欠選挙(総務係)**

予算事業名：参議院長野県選出議員補欠選挙費

当初予算額 0 円 最終予算額 1,081,000 円 決算額 843,949 円

令和2年4月25日執行の参議院長野県選出議員補欠選挙に係る令和2年度分経費。

(1) 主な支出

・職員時間外勤務手当 3 万円  
 ・電算、ポスター掲示板設置委託料 80 万円  
 ・消耗品 1 万円

5 統計調査費 4,421,766

1 統計調査費 4,421,766 決算事項別明細書 P108~111

**統計調査の実施(企画交流係/(旧)企画係)**

予算事業名：統計調査費

当初予算額 4,794,000 円 最終予算額 4,794,000 円 決算額 4,421,766 円

統計法などに基づき、小中学校や認定子ども園の現状を把握する「学校基本調査」(5/1基準日)、製造業の現状を把握する「工業統計調査」(6/1基準日)、5年ごとに行われる全世帯を対象とした「国勢調査」(10/1基準日)を実施しました。また、翌年に控えた経済センサス活動調査の準備を行いました。

(1) 主な支出

・調査員報酬 325 万円  
 ・会計年度任用職員報酬 17 万円  
 ・時間外手当 13 万円  
 ・消耗品費 32 万円  
 ・電話料・郵送料 11 万円  
 ・調査区地図作成委託料 44 万円

(2) 活動指標

① 学校基本調査

・調査期日 5月1日  
 ・調査対象 小中学校及び幼稚園  
 ・調査員数 なし(各施設で調査)

② 工業統計調査

・調査期日 6月1日  
 ・調査対象 「製造業」に属する全ての事業所 町内58事業所  
 ・調査員数 調査員4名

③ 国勢調査

・調査期日 10月1日  
 ・調査対象 小布施町に住む全世帯  
 ・調査員数 調査員52名

(3) 活動指標の推移

・児童・生徒数と教職員数(学校基本調査より) (単位：人)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
小学校児童数	642	614	618	590	594

小学校教職員数	44	44	41	43	45
中学校生徒数	301	306	326	319	310
中学校教職員数	32	32	34	32	36

・人口の推移（国勢調査より）

区分	平成22年度	平成27年度	令和2年度
人口（人）	11,072	10,702	10,660

※令和2年度は速報値

6	監査委員費	643,460		
1	監査委員費	643,460	決算事項別明細書	P110~111
<b>監査委員報酬など（監査委員事務局）</b>				
予算事業名：監査委員費				
	当初予算額	816,000 円	最終予算額	816,000 円
			決算額	643,460 円
「毎月の歳入、歳出事務が正確に行われているか」「予算の使い方や事業の進め方が、法令・規則により正しくかつ効率的に使われているか」などチェックしました。				
(1) 主な支出				
	・ 監査委員報酬（2名）	63 万円		
	・ 消耗品費等	1 万円		
(2) 活動指標				
	・ 例月出納検査	12日（毎月原則 27日）		
	・ 定期監査	7日（7月13日、7月16日、7月17日、7月20日、7月28日、7月29日、7月30日）		
	・ 決算審査	7日（7月13日、7月16日、7月17日、7月20日、7月28日、7月29日、7月30日）		
	・ 備品・現場検査	1日（8月5日）		
(3) 成果指標				
	・ 定期監査講評	<p>財政は厳しい状況ではありますが、事務の執行は行政の効率化と健全化を念頭に置き適正に執行され、処理も法令・規則に適合し、正確に実施されています。また、現物も帳簿と完全突合され、その計数も正確であると認められました。ただし、何点かの事業において改善・検討の必要があると認められました。業務遂行にあたりお互いの信頼関係に裏付けされた良好な職場環境を築きあげ、多種多様な施策を見出し、総合的かつ積極的に推進し、住民に寄り添った行政運営がなされることを切望いたします。</p>		
	・ 財政援助団体に対する監査	<p>新型コロナウイルス感染防止により事業中止等がされたため、今年度の監査は見送りしました。</p>		

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
3			民生費	1,321,187,868		
	1		社会福祉費	905,542,098		
		1	社会福祉総務費	240,484,778	決算事項別明細書	P110~113
<b>社会福祉協議会への運営費補助など（福祉係）</b>						
予算事業名：社会福祉総務費						
当初予算額 19,379,000 円 最終予算額 19,379,000 円 決算額 19,334,422 円						
地域の福祉活動を担う社会福祉協議会の運営に対して人件費の補助を行いました。福祉業務全般にわたり、相談に応じ助言や指導、支援等を行いました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町社会福祉協議会補助金 1,926 万円</li> <li>・ 社会福祉積立基金利子積立金 0.2 万円</li> <li>・ 成年後見支援センター設置準備費負担金 7 万円</li> </ul>						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会福祉協議会の運営費補助</li> </ul>						
(3) 行旅人援護金給付件数						
(給付金額1人あたり500円)						
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	人数	3	0	1	0	0
<b>国民健康保険特別会計への繰出金（健康係）</b>						
予算事業名：社会福祉総務費						
当初予算額 82,609,000 円 最終予算額 85,092,000 円 決算額 78,382,597 円						
国民健康保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基盤安定繰出金 5,494 万円</li> <li>・ 出産育児一時金等繰出金 392 万円</li> <li>・ 財政安定化支援事業繰出金 419 万円</li> <li>・ 事務費等繰出金 1,533 万円</li> </ul>						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年度別推移 (単位：万円)</li> </ul>						
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	基盤安定	6,658	6,357	6,399	5,280	5,494
	出産育児一時金等	168	307	247	375	392
	財政安定化支援事業	116	347	370	393	419
	事務費等	1,519	1,498	1,713	1,591	1,533
	計	8,461	8,509	8,729	7,639	7,838
<b>【重点】民生児童委員活動と生活困窮者への支援（福祉係）</b>						
予算事業名：民生児童委員等活動費						
当初予算額 1,375,000 円 最終予算額 1,397,000 円 決算額 1,341,200 円						
町民の皆さんが求める福祉ニーズに的確に対応するため18人の委員さんが活動しています。ひとり暮らし高齢者宅の訪問活動をはじめ障がい者、ひとり親、生活に困っている皆さんのケースについて民生児童委員で話し合い、より良い福祉サービスにつながるよう努めています。						
また、生活保護に至る前の段階にある生活に困窮している人に対し、まいさば信州長野等の関係機関と連携し、就労の支援や自立に向けた相談に応じ必要な支援に努めました。						

## (1) 主な支出

- ・ 活動のための交付金・負担金等 132 万円
- ・ 図書購入等 2 万円

## (2) 活動指標

- ・ 民生児童委員数： 18名（委員17名、主任児童委員1名）
- ・ 定例会の実施： 月 1回
- ・ ひとり暮らし高齢者等要援護世帯への支援、相談、各種研修会への参加等
- ・ 生活保護令和2年度新規認定者2人、廃止1人（年度末総数 6世帯6人）
- ・ まいさぼ信州長野への相談、支援実人員 41人

## (3) 成果指標

- ・ 民生児童委員への相談、支援件数

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
延件数	111	102	95	138	215

- ・ 民生児童委員の訪問件数

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
延件数	2,263	2,353	2,420	2,495	1,692

- ・ 生活保護の認定者数の推移

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
認定者数	0	0	0	0	2
年度末総数	9世帯10人	7世帯8人	7世帯8人	5世帯5人	6世帯6人

**子ども・障がい者等の医療費の助成(福祉係)**

予算事業名：福祉医療費給付事業費

当初予算額 72,551,000 円 最終予算額 72,551,000 円 決算額 62,692,558 円

一定の要件に当てはまる乳幼児や児童生徒、障がい者、高齢者、母子・父子家庭にかかる医療費の負担を軽くするため、福祉医療費の給付を行いました。

当初見込みより給付件数が減少したため、予算額と決算額に差額が生じました。

## (1) 主な支出

- ・ 福祉医療費給付金 5,829 万円
- ・ システム保守・改修・使用料等 146 万円
- ・ 福祉医療費事務手数料 289 万円

## (2) 活動指標

- ・ 令和3年3月31日現在の資格別受給者数及び給付実績 ※給付額1万円未満は0とする

資格名称	受給者数(人)	延件数	給付額(万円)	全体に占める割合		
				受給者	延件数	給付額
乳幼児・児童・生徒	1,752	16,736	2,840	78.1%	66.5%	48.7%
重度心身障がい者	340	6,838	2,684	15.2%	27.2%	46.0%
身障手帳1級	97	1,901	975	4.3%	7.6%	16.7%
身障手帳2級	34	738	215	1.5%	2.9%	3.7%
身障手帳3級	55	1,023	531	2.5%	4.1%	9.1%
療育手帳A1	24	422	132	1.1%	1.7%	2.3%
療育手帳A2	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
療育手帳B1	23	286	67	1.0%	1.1%	1.1%
65歳以上国民年金施行令別表該当	53	1,807	651	2.4%	7.2%	11.2%
精神保健福祉手帳1級（通院のみ）	48	574	104	2.1%	2.3%	1.8%
精神保健福祉手帳2級（精神通院のみ）	6	87	9	0.3%	0.3%	0.2%
父子家庭	17	69	16	0.8%	0.3%	0.3%

	父子の父	7	40	7	0.3%	0.2%	0.1%
	父子の子	10	29	9	0.4%	0.1%	0.2%
	母子家庭等	135	1,507	289	6.0%	6.0%	5.0%
	母子の母	54	586	121	2.4%	2.3%	2.1%
	母子の子	81	921	168	3.6%	3.7%	2.9%
	父母のいない児童	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	計	2,244	25,150	5,829	100.0%	100.0%	100.0%

※平成24年度から乳幼児対象枠を高校3年まで拡大

※平成27年度から障がい児の所得制限を廃止

※平成30年8月から18歳に達する年度末までの子どもの医療費が現物給付化

(3) 活動指標の推移

・対象者数の推移（毎年度3月31日現在）

（単位：人）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
乳幼児・児童・生徒	1,801	1,797	1,781	1,761	1,752
重度心身障がい者	335	334	341	340	340
父子家庭	13	9	12	11	17
母子家庭等	153	147	139	142	135
計	2,302	2,287	2,273	2,254	2,244

・給付件数の推移

（単位：万円）

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	延件数	給付額	延件数	給付額	延件数	給付額	
乳幼児・児童・生徒	18,197	2,757	18,085	2,778	17,969	2,901	
町単分 (再掲)	入院時食費	113	17	128	37	117	36
	その他	10,779	1,432	10,716	1,505	10,421	1,706
重度心身障がい者	6,962	2,698	6,877	2,626	7,318	2,935	
町単分 (再掲)	入院時食費	309	410	275	402	284	460
	その他	228	73	314	121	293	262
父子家庭	56	13	46	10	50	9	
町単分 (再掲)	入院時食費	0	0	0	0	0	
母子家庭等	1,765	371	1,531	369	1,508	309	
町単分 (再掲)	入院時食費	11	5	18	21	9	4
合計	26,980	5,839	26,539	5,783	26,845	6,154	

	令和元年度		令和2年度		令和2年度	令和2年度	令和2年度	
	延件数	給付額	延件数 A	給付額 B	給付人数 C	対象者総 医療費 D	給付前自己 負担額 E	
乳幼児・児童・生徒	18,908	3,262	16,736	2,840	1,797	15,897	3,934	
町単分 (再掲)	入院時食費	109	41	81	31	-	-	-
	その他	11,073	1,881	10,370	1,842	1,158	7,719	2,293
重度心身障がい者	7,589	2,880	6,838	2,684	344	38,068	2,774	
町単分 (再掲)	入院時食費	254	475	298	548	-	-	-
	その他	264	137	312	148	9	1,163	166
父子家庭	73	11	69	16	11	59	18	
町単分 (再掲)	入院時食費	0	0	1	0	-	-	-
母子家庭等	1,451	263	1,507	289	145	1,225	357	
町単分 (再掲)	入院時食費	2	1	3	1	-	-	-
合計	28,021	6,416	25,150	5,829	2,297	55,249	7,083	

・1人当たりの給付額等

	1人当レセプト回数 A/C (回)	1件当医療費 D/A (千円)	1人当年間医療費 D/C (千円)	1件当給付額 B/A (千円)	1人当給付額 B/C (千円)	1件当自己負担額 E/A (千円)	自己負担割合 B/E %
乳幼児・児童・生徒	9.3	9.5	88.5	1.7	15.8	2.4	27.8
重度心身障がい者	19.9	55.7	1,106.6	3.9	78.0	4.1	3.2
父子家庭	6.3	8.6	53.6	2.3	14.5	2.6	11.1
母子家庭等	10.4	8.1	84.5	1.9	19.9	2.4	19.0
合計	10.9	22.0	240.5	2.3	25.4	2.8	17.7

**ひとり親家庭等の生活支援(児童福祉手当など)(福祉係)**

予算事業名：ひとり親家庭福祉事業費

当初予算額 1,386,000 円 最終予算額 1,767,000 円 決算額 1,486,678 円

ひとり親家庭等の経済負担を軽くするため、手当や年金を支給しました。

## (1) 主な支出

- ・ 母子・父子家庭児童福祉年金 78 万円
- ・ 母子・父子家庭児童福祉手当 68 万円
- ・ 交通・災害遺児等年金 2 万円

## (2) 活動指標

(単位：万円)

項目	支給件数 (件)	支給金額
母子父子家庭児童福祉年金	77	78
母子父子家庭児童福祉手当	54	68
計	131	146

## (3) 活動指標の推移

(単位：万円)

項目 年度	母子父子家庭児童福祉年金		母子父子家庭児童福祉手当	
	件数 (件)	金額	件数 (件)	金額
平成28年度	95	92	52	63
平成29年度	88	81	37	49
平成30年度	76	71	33	46
令和元年度	72	69	48	71
令和2年度	77	78	54	68

※ 平成22年度から児童福祉年金額5,000円から10,000円へ増額（保護者の住民税非課税の場合）

**(新)ひとり親家庭等応援給付金の支給(福祉係)**

予算事業名：ひとり親家庭等応援事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 2,892,000 円 決算額 2,880,000 円

新型コロナウイルス感染症により、子育て負担の増加や家計に大きな影響が生じたひとり親世帯等の支援を目的に、対象児童一人当たり2万円の給付金を支給しました。

## (1) 主な支出

- ・ ひとり親家庭等応援給付金 288 万円

## (2) 活動指標

(単位：万円)

対象者	支給件数 (件)	対象児童数 (人)	支給金額
母子・父子児童福祉年金または交通・災害遺児等年金受給世帯	78	111	222
小布施町要保護準要保護児童生徒援助費または小布施町特別支援教育就学奨励費受給世帯	23	25	50

町外の特別支援学校に通学している児童がいる世帯	8	8	16
計	109	144	288

**悩みごと相談（福祉係）**

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 872,000 円 最終予算額 872,000 円 決算額 838,702 円

町民の皆さんから寄せられる法的な相談に応じるため法律相談所を開設するとともに、社会福祉協議会に結婚相談業務などを委託し、事業を実施しました。

## (1) 主な支出

- ・相談員（弁護士、司法書士）謝礼 12 万円
- ・心配ごと相談委員報酬 8 万円
- ・事業委託費 63 万円

## (2) 活動指標

- ・弁護士、司法書士による法律相談所の開設  
年6回（偶数月 4月, 8月, 12月は弁護士のみ 各1名）

開設日	R2. 4. 20	R2. 6. 18	R2. 8. 20	R2. 10. 15	R2. 12. 18	R3. 2. 18
受付件数	2	2	1	4	4	4

- ・心配ごと相談の実施 月2回（第1・第3火曜日） 民生児童委員 2人
- ・結婚相談の実施 毎週火、水、木にセンターにて開催 専門相談員 2人

## (3) 成果指標

- ・法律、総合相談件数の推移

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	25	27	24	23	17

相談内容・・・相続、離婚、土地問題、法律問題等

- ・心配ごと相談件数

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	0	2	3	5	1

- ・結婚相談件数

結婚相談センターの開設

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
相談件数（延べ）	35	93	143	196	121
登録人数	男	34	34	43	52
	女	19	20	21	20
見合い件数	1	3	6	8	1
成婚件数	1	0	2	3	3

ながの結婚マッチングシステムの導入

相談件数（延べ） 762 件 登録人数 40人（男29人、女11人）

見合い件数 39件 成婚件数 0件

**【重点】多機関協働包括的支援推進事業（健康係）**

予算事業名：多機関協働包括的支援体制構築事業費

当初予算額 4,134,000 円 最終予算額 6,174,000 円 決算額 5,482,550 円



子育てや健康、介護、障がい、貧困などさまざまな相談に対し、多角的な視点で捉え包括的な支援を行っていくため、相談支援包括化推進員を設置し、相談体制の強化を図りました。また、精神保健福祉士による中学生対象のSOSの出し方研修会や新たに小学6年生全員面談を実施し、学校との連携を進めました。

## (1) 主な支出

- ・ 包括的支援体制構築業務委託料 344 万円
- ・ 令和元年度国庫補助金の返還金 204 万円

## (2) 活動指標

- ・ 小布施中学校SOSの出し方研修会  
SOSの出し方研修会 小布施中学校2年生 7月14日 106人
- ・ 栗ガ丘小学6年生全員面談  
10月～12月に精神保健福祉士による面談の実施 対象者数 98人

**災害見舞金の支給(繰越分)(総務係)**

予算事業名：災害見舞金支給事業費

当初予算額	0 円	繰越予算額	5,618,000 円	決算額	1,870,340 円
-------	-----	-------	-------------	-----	-------------

令和元年台風19号の被災者への家賃や光熱水費の支援を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 台風19号災害被災者家賃等給付金交付 4件 187万円

## (2) 活動指標

- ・ 民間アパート等を賃貸借している被災者への支援

**職員人件費(総務係)**

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	82,918,000 円	最終予算額	71,856,000 円	決算額	66,175,731 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

## (1) 主な支出

- ・ 職員人件費 6,617 万円

<b>2</b>	<b>国民年金事務費</b>	<b>576,191</b>	<b>決算事項別明細書</b>	<b>P112～113</b>
----------	----------------	----------------	-----------------	-----------------

**国民年金の加入手続き(住民係)**

予算事業名：国民年金事務費

当初予算額	479,000 円	最終予算額	616,000 円	決算額	576,191 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

20歳以上60歳未満の方は、国民年金への加入が法律で義務付けられています。勤務先を退職されたときは、厚生年金保険から国民年金への変更の届出が必要です。学生のみなさんには、在学期間中の保険料を社会人になってから納付できる「学生納付特例制度」等、国民年金の窓口申請等を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 国民年金システム使用料 28 万円
- ・ その他の経費 21 万円

## (2) 活動指標

## ① 国民年金加入状況

- ・ 第1号被保険者数 1,198人 (自営業、農業、学生、アルバイトの方など)
- ・ 任意加入被保険者数 11人 (老齢基礎年金を増やしたい方など)
- ・ 第3号被保険者数 503人 (厚生年金や共済組合等に加入している夫(妻))

② 付加保険料納付者数 74人 (月々の定額保険料に400円を付加(プラス)して納めている方)

③ 保険料免除者数 総数 390人

・ 学生納付特例	139人	・ 法定免除	81人
・ 申請免除(全額)	109人	・ 申請免除(3/4)	10人
・ 申請免除(半額)	8人	・ 申請免除(1/4)	2人
・ 納付猶予	41人		

(3) 成果指標

・ 令和2年度長野北年金事務所(管内11市町村) (単位:%)

市町村名	小布施町	須坂市	中野市	高山村	山ノ内町	信濃町	飯綱町	長野県
現年度納付率	89.62	82.94	84.33	82.67	83.58	82.74	89.10	78.86
口座振替率	64.5	54.2	58.7	60.3	60.9	57.4	62.8	52.1
全額免除率	30.9	39.4	37.8	34.8	31.0	38.8	37.3	38.3

3 高齢者福祉費 371,722,973 決算事項別明細書 P112~113

**高齢者の福祉の増進(福祉係)**

予算事業名: 高齢者福祉事業費

当初予算額 42,000 円 最終予算額 111,000 円 決算額 75,492 円

地域支え合いマップの内容更新を行うため、自治会ごとに更新作業を実施しました。また、ヒートショックを含む、冬季の入浴に対する注意喚起チラシを作成し全戸配布しました。

(1) 主な支出

・ 地域支え合いマップ 0円  
 ・ ヒートショック注意喚起チラシの作成等 7万円

(2) 活動指標

・ 全自治会にて地域支え合いマップの確認および更新を行いました。各公会堂に自治会役員、民生児童委員、町職員が集まり、支援の必要な方について話し合いました。

**社会福祉法人への補助(福祉係)**

予算事業名: 高齢者福祉事業費

当初予算額 36,000 円 最終予算額 36,000 円 決算額 0 円

社会福祉法人等が低所得者を対象に介護サービス利用軽減を行ったうち、本来受領すべき金額の1%を超過した分の助成をしていますが、令和2年度は対象事業所がないため、支出はありませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

・ 件数、金額の推移 (単位:万円)

平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

**シルバー人材センターの支援(福祉係)**

予算事業名: 高齢者福祉事業費

当初予算額 3,003,000 円 最終予算額 3,003,000 円 決算額 3,003,000 円

高齢になっても就労を通じた生きがいづくりを図るため、地域における高齢者の就労支援から、地域づくりや地域福祉向上に寄与することを目的とするシルバー人材センターに対して補助を行いました。

## 主な支出

- ・須高広域シルバー人材センター補助金 299 万円 小布施町の会員数56名
- ・賛助会員会費 0.6 万円 (男性28名、女性28名)

**養護老人ホーム入所費用の補助(地域包括支援センター)**

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 14,459,000 円 最終予算額 14,459,000 円 決算額 11,132,512 円

家庭内や経済的な事情により養護老人ホームに入所している人の入所費用を補助しました。

## (1) 主な支出

- ・施設入所措置費 1,113 万円

## (2) 活動指標

- ・養護老人ホーム措置費

施設名	入所者数(人) (令和3年3月31日現在)	措置費(万円)
長野広域連合 はにしな寮	1	237
長野広域連合 松寿荘	1	149
社会福祉法人睦会 寿楽園	4	727
計	6	1,113

## (3) 活動指標の推移

- ・入所者と措置費の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
入所者数(人)	5	5	6	6	6
措置費(万円)	1,211	1,115	1,271	1,359	1,113

**長野県地域医療介護総合確保基金事業補助金返還金(福祉係)**

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 389,000 円 決算額 388,920 円

平成30年に建設した複合型介護施設の2階部分(パウル会部分：グループホームやまびこの家)に対する、補助金にかかる消費税仕入れ控除税額の返還を県に対して行いました。

## (1) 主な支出

- ・グループホーム消費税仕入れ控除税額の返還 38 万円

**後期高齢者医療制度に対する負担(健康係)**

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 107,631,000 円 最終予算額 111,802,000 円 決算額 111,801,168 円

長野県後期高齢者医療広域連合の運営に必要な医療費の一部に充てられる負担金を支出しました。

## (1) 主な支出

- ・長野県後期高齢者医療広域連合負担金 1億1,180 万円

**後期高齢者医療特別会計への繰出金(健康係)**

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 33,267,000 円 最終予算額 33,829,000 円 決算額 33,047,442 円

後期高齢者医療事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

## (1) 主な支出

- ・ 繰出金 3,304 万円

## (2) 活動指標

- ・ 年度別推移

(単位：万円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市町村事務費負担金	411	152	201	162	443
基盤安定繰出金	2,525	2,576	2,629	2,520	2,630
事務費等繰出金	139	437	518	411	231
計	3,075	3,165	3,348	3,093	3,304

- ・ 後期高齢者医療保険料軽減該当者

	人数	軽減額 (円)
7割軽減	660	18,326,382
5割軽減	318	6,311,757
2割軽減	205	1,660,262
計	1,183	26,298,401

**介護保険特別会計への繰出金 (福祉係)**

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 185,152,000 円 最終予算額 183,340,000 円 決算額 164,788,681 円

介護保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

## (1) 主な支出

- ・ 繰出金 1億6,478 万円

## (2) 活動指標

- ・ 繰出金の内容

介護給付費 11,431 万円

地域支援事業費 1,157 万円

事務費ほか 3,890 万円

## (3) 活動指標の推移

(単位：万円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
繰出金	14,676	13,672	13,544	15,503	16,478

**高齢者の在宅生活支援 (福祉係/地域包括支援センター)**

予算事業名：高齢者在宅支援事業費

当初予算額 6,264,000 円 最終予算額 8,180,000 円 決算額 6,786,672 円

高齢者の在宅生活を支えるため、外出支援、福祉用具の短期貸与を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 福祉バス運行サービス 11 万円
- ・ 福祉用具貸与サービス 18 万円
- ・ 高齢者等にやさしい住宅改修事業給付金 68 万円
- ・ 高齢者等タクシー利用給付金等 581 万円

## (2) 活動指標

- ・ 高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況

項目	利用実人員 延利用回数等	対象者・利用者状況等

1	生きがい福祉バス 運行サービス事業	51人 261回	通院、入退院等の送迎（社会福祉協議会へ委託） 町内 165回・町外96回
2	訪問理美容サービ ス事業	1人 1回	要援護高齢者等で、訪問による理美容でなければ散髪がで きない者
3	福祉用具貸与 サービス事業	18人 100回	入院中の外泊・自立判定・認定の対象外等で、短期間（最長 3か月）日常生活に福祉用具が必要な者（社会福祉協議会 へ委託）

- ・ 高齢者等にやさしい住宅改修事業給付金 2 件

### (3) 活動指標の推移

在宅での介護を補完する意味での重要な生活支援サービスで特に福祉バス、福祉用具貸与は、在宅での介護に大きな役割を果たしています。

- ・ 利用者数の推移

項 目		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
生きがい福祉バス 運行サービス事業	利用実人員	37人	49人	44人	43人	51人
	延利用回数	124回	147回	170回	341回	261回
訪問理美容サービス 事業	利用実人員	0人	0人	1人	1人	1人
	延利用回数	0回	0回	1回	1回	1回
福祉用具貸与 サービス事業	利用実人員	32人	32人	30人	14人	18人
	延利用回数	91回	92回	108回	80回	100回
生きがい活動支援通 所事業（いきいきサロン）	利用実人員	54人	-	-	-	-
	延利用回数	3,691回	-	-	-	-
高齢者等にやさしい 住宅改修事業給付金	件数	0件	0件	2件	0件	2件
	金額	0万円	0万円	87万円	0万円	68万円
タクシー利用助成 事業	交付人数	314人	366人	420人	390人	408人
	利用金額	552万円	600万円	599万円	517万円	580万円

※生きがい活動支援通所事業（いきいきサロン）は平成29年度から内容を一部変更し、介護保険特別会計の事業に移行しました。

### ひとり暮らし高齢者等への支援（地域包括支援センター）

予算事業名：ひとり暮らし高齢者等支援事業費

当初予算額 274,000 円 最終予算額 274,000 円 決算額 60,145 円

ひとり暮らしや二人暮らしの高齢者が、安心して在宅で生活できるための支援を実施しました。

#### (1) 主な支出

- ・ 緊急通報体制等整備事業（自動消火器等の購入・設置・修繕等） 4 万円
- ・ 生活管理指導短期宿泊事業 0 万円
- ・ 軽度生活援助サービス事業 2 万円

#### (2) 活動指標

- ・ 高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況
 

緊急通報体制等整備事業	緊急通報装置（新規）	1 件
生活管理指導短期宿泊事業		0 件
軽度生活援助サービス事業（除雪）		8 世帯

### 老人クラブ活動の支援（福祉係）

予算事業名：高齢者生きがいづくり支援費

当初予算額 1,422,000 円 最終予算額 1,422,000 円 決算額 1,273,860 円

高齢者が豊かで元気に暮らすための活動を行っている老人クラブ連合会や各支部活動を支援するため、補助金を交付しました。また、高齢者の知識・技能を生かすとともに、健康づくりや仲間との交流を図るため、ゲートボールやマレットゴルフなど各種大会・行事が行われました。

## (1) 主な支出

- ・老人クラブ連合会補助金 94 万円
- ・各支部老人クラブ補助金 29 万円

## (2) 活動指標

- ・老人クラブ連合会会員 307 人
  - 小布施荘への慰問
  - 独り暮らし、二人暮らし高齢者宅訪問や生活支援活動
  - 花いっぱい運動
  - 公会堂・公園の清掃などの奉仕活動
  - 老人スポーツ大会への参加
  - (囲碁ボール、マレットゴルフ、ゲートボール、グラウンドゴルフ、輪投げ、ゴルフ)
  - 健康づくり事業
  - 学習活動の実施
  - 老連だよりの発行
  - しめ縄づくり教室
  - (令和2年12月20日健康福祉センター 32名参加)

## (3) 活動指標の推移

- ・会員数と補助金の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
会員数 (人)	477	465	402	424	307
補助金 (万円)	119	118	113	115	123

**長寿者訪問 (福祉係)**

予算事業名：長寿者訪問事業費

当初予算額 719,000 円 最終予算額 719,000 円 決算額 671,776 円

長寿の節目を迎えた皆さんを祝福し、祝い品をお贈りしました。

## (1) 主な支出

- ・記念品 (片口小鉢、革製収納ケース) 57 万円
- ・色紙・たとう紙等 3 万円

## (2) 活動指標

- ・対象者 米寿 88 人、白寿 13 人、百賀以上 6 人
- ・町長が訪問して記念品を贈呈 (9月14・15日)

## (3) 活動指標の推移

- ・対象者の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
対象者数 (人)	96	84	109	84	107

**生活支援ハウスの管理運営 (福祉係)**

予算事業名：生活支援ハウス管理費

当初予算額 6,818,000 円 最終予算額 17,645,000 円 決算額 15,855,238 円

小布施町社会福祉協議会を指定管理者として委託料を支払ったほか、土地の借地料などを支払いました。

## (1) 主な支出

- ・修繕料 30 万円
- ・土地借上料 212 万円
- ・居住部門管理委託料 459 万円
- ・備品購入費 880 万円

## (2) 活動指標

- ・ 指定管理者：小布施町社会福祉協議会
- ・ 入居者に対する各種相談や助言
- ・ 緊急時の対応
- ・ デイサービスセンターへの通所や訪問介護サービス、その他の保健福祉サービスを必要とする場合の利用手続きの援助

## (3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数の推移（単位：人）

生活支援ハウス	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
デイサービスセンター 利用者数	7,599	7,525	8,173	9,036	8,354
居住部門 入居者数（年度末）	4	4	6	9	2
参考 65歳以上の独り暮らし数	277	292	306	330	348

高齢等のため居宅において生活することに不安のある方に、必要に応じ一定期間、住居を提供することで、安心して生活を送っていただいています。

**デイサービスセンターの管理（福祉係）**

予算事業名：デイサービスセンター管理費

当初予算額 11,999,000 円 最終予算額 12,177,000 円 決算額 11,467,452 円

デイサービスセンター運営のための土地の借上料などを支払いました。

## (1) 主な支出

- ・ 福祉施設用地借上料 160 万円
- ・ 火災保険料 6 万円
- ・ 温水ボイラー入替工事 957 万円

## (2) 活動指標

- ・ デイサービス（通所介護）  
介護している家族の身体的、精神的な負担の軽減と、利用者の心身機能の維持回復や、趣味生きがいづくりとして、日帰りでご利用いただく施設で、送迎、入浴、昼食等のサービスが受けられます。

## (3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数の推移（単位：人）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
延利用者数	8,821	9,586	8,553	8,979	9,130

**小布施荘施設用地等の管理（福祉係）**

予算事業名：広域連合高齢者福祉施設管理費

当初予算額 11,373,000 円 最終予算額 11,373,000 円 決算額 11,370,615 円

長野広域連合が管理運営する養護老人ホームに関する施設の管理運営に係る費用、また特別養護老人ホーム小布施荘に関する土地の借上料などを支払いました。

## (1) 主な支出

- ・ 施設管理費負担金 727 万円
- ・ 福祉施設用地借上料 410 万円

## (2) 活動指標

- ・ 長野広域連合養護老人ホームに係る負担金

・長野広域連合特別養護老人ホームの土地借上料

## (3) 活動指標の推移

・小布施荘利用者数の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
小布施荘利用者数（小布施町分）（人）	39	32	31	30	42
ショートステイ利用延べ日数（日）	2,711	2,801	2,819	2,909	2,104

4 人権・同和政策費 2,013,309 決算事項別明細書 P114～115

**差別のない明るい社会の推進（生涯学習係）**

予算事業名：人権・同和政策費

当初予算額 3,466,000 円 最終予算額 3,466,000 円 決算額 2,013,309 円

差別のない明るい社会の実現に向け、関係協議会とともに事業に取り組みました。

## (1) 主な支出

- ・ 差別撤廃・人権擁護審議委員への報酬 3 万円
- ・ 人権擁護委員活動助成金 5 万円
- ・ 生活相談委託料 5 万円
- ・ 部落解放同盟 小布施町協議会補助金 170 万円
- ・ 部落解放同盟 須高地区協議会補助金 3 万円

## (2) 活動指標

- ・ 小布施町におけるあらゆる差別撤廃・人権擁護審議会 7/14
- ・ 人権相談（人権擁護委員）毎月1回（6月は2回） 第1水曜日実施 計13回
- ・ 人権同和生活相談
- ・ 部落解放関係団体の活動支援

## (3) 活動指標の推移

・ 人権相談件数 (単位：件)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
0	1	2	1	1

5 障害者福祉費 273,505,515 決算事項別明細書 P114～115

**【重点】自立支援医療費への補助（福祉係）**

予算事業名：障害者医療給付事業費

当初予算額 3,668,000 円 最終予算額 3,668,000 円 決算額 3,650,644 円

身体障害者手帳の交付を受けている18歳以上の者が、身体上の障がい除去したり、障がいの程度を軽くするために必要な医療に対し補助を行いました（更生医療）。

また、18歳未満の児童で、現に身体上の障がいを有するまたは現存する疾患を放置すれば将来障がいを残すと認められる児童について、生活の能力を得るために必要な医療に対し補助を行いました（育成医療）（※平成25年度から町実施）

医療的ケアを必要とする障害のある方のうち常に介護を必要とする方に対して、主に昼間において病院で行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話をを行う療養介護のうち医療に係るもの（療養介護医療）に対し補助を行いました（※平成26年度から実施、平成25年度までは総合支援法の障害福祉サービスより補助を実施。）

## (1) 主な支出

- ・ 更生医療への補助 32 万円
- ・ 育成医療への補助 18 万円
- ・ 療養介護医療への補助 314 万円
- ・ 育成医療支給認定に係る審査委託料等 0 万円

## (2) 活動指標



- ・ 更生医療 … 1人  
(腎臓移植術後の抗免疫療法)
- ・ 育成医療 … 1人  
(脊柱側弯症手術1人)
- ・ 療養介護医療 … 3人

## (3) 活動指標の推移

- ・ 医療給付の状況

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
更生医療	レセプト件数	24枚	23枚	25枚	32枚	29枚
	給付金額	25万円	26万円	26万円	32万円	32万円
育成医療	レセプト件数	9枚	28枚	5枚	7枚	6枚
	給付金額	8万円	98万円	0.6万円	14万円	18万円
療養介護医療	レセプト件数	36枚	36枚	36枚	36枚	36枚
	給付金額	305万円	312万円	314万円	314万円	314万円

**【重点】障がい者の自立支援（福祉係）**

予算事業名：自立支援給付事業費

当初予算額 242,896,000 円

最終予算額 261,896,000 円

決算額 257,366,017 円

**障害福祉サービスの利用**

総合支援法の障害福祉サービスの利用希望者に対し、障害支援区分の調査を行いました。また介護給付サービスの利用者については、長野広域連合に設置した審査会の二次判定結果を基に、障害支援区分の認定を行いました。第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定のため、懇話会を開催しました。

## (1) 主な支出

- ・ 審査会の運営のための負担金 28 万円
- ・ 受給者証作成システムの使用料、委託料 147 万円
- ・ 認定調査員報酬 0 万円
- ・ 主治医意見書作成手数料 5 万円
- ・ 障害福祉計画等策定懇話会委員報酬 10 万円
- ・ その他の経費 40 万円

## (2) 活動指標

- ・ 認定調査件数 13 件
- ・ 医師意見書作成依頼件数 10 件
- ・ 長野広域連合審査判定依頼件数 10 件

**障害福祉サービスの給付**

平成18年より障害種別にかかわらず、生活を支援する福祉サービス利用の仕組みが一つとなりました。主に在宅や施設入所での生活支援サービスである介護給付と、施設へ通所して作業や一般就労を目指すサービスの訓練等給付があります。

## (1) 主な支出（負担割合 国1/2、県1/4、町1/4）

- ・ 介護給付費 1億562 万円
- ・ 訓練等給付費 1億1,895 万円
- ・ 特例介護給付費 144 万円
- ・ 高額障害福祉サービス費 16 万円
- ・ 特定障害者特別給付費 322 万円
- ・ 障害者計画相談支援給付費 297 万円
- ・ 障害児通所給付費 2,030 万円

- ・ 障害児相談支援給付費 120 万円
- ・ 高額障害福祉サービス等給付費、高額障害児給付費 4 万円

## (2) 活動指標

- ・ 事業別の給付費の状況

事業種別		事業名	利用実人員 (人)	給付費 (万円)
介護給付費	在宅	居宅介護(ホームヘルプ)	8	230
		短期入所(ショートステイ)	13	684
		行動援護	2	21
	通入	施設入所支援	11	1,949
		生活介護	26	6,754
		療養介護	3	924
訓練等給付費	通	自立訓練(機能)	0	0
		自立訓練(生活)	0	0
		就労移行支援	4	677
		就労継続支援A型	9	1,136
		就労継続支援B型	49	7,560
	住	就労定着支援	0	0
		共同生活援助(グループホーム)	18	2,522
	宿泊型自立訓練	0	0	
特例介護給付費			3	144
高額障害福祉サービス費				16
特定障害者特別給付費				322
障害者計画相談支援給付費			84	297
地域相談支援給付費(地域移行・地域定着支援)			0	0
計				23,236
障害児通所給付費	放課後等デイサービス		24	1,947
	児童発達支援		2	82
	保育所等訪問支援		1	1
障害児相談支援給付費			26	120
計				2,150
高額障害福祉サービス等給付費、高額障害児給付費			2	4

## (3) 活動指標の推移

## 障害福祉サービス

給付費	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
介護給付費	63	9,853	65	10,316	71	10,765	67	10,898	63	10,562
訓練等給付費	61	8,009	65	9,019	81	10,151	85	10,661	80	11,895

- ・ 総事業費対前年比(事業別給付費の計)

年度	事業費	前年比
28	19,356	101.3%
29	21,062	108.8%
30	23,038	109.4%
1	24,045	104.4%
2	25,386	105.6%

障害児通所給付費

給付費	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
給付費	10	685	14	915	20	1,243	25	1,545	27	2,030

## ・ 総事業費対前年比

年度	事業費	前年比
28	685	
29	915	133.6%
30	1,243	135.8%
1	1,545	124.3%
2	2,030	131.4%

- 平成19年10月からみすみ草が就労継続支援事業B型の事業所指定を受けました。これによりみすみ草は、どなたでも利用できる社会交流促進の場としての地域活動支援センターと作業を中心とする事業所の2つの機能を持ち、利用者の状態に応じた選択肢が広がりました。また、町内に事業所が増えたことにより近隣での通所利用が可能となりました。
- 総事業費で比較すると、障害福祉サービス費は毎年伸びています。3障害（身体・知的・精神障がい）や難病が対象となり利用希望者が増えたこと、提供事業者が増えてきたことが理由として考えられます。  
障がい児に係る障害児通所給付費（放課後等デイサービスや児童発達支援）の給付が増えています。  
今後は、総合支援法の福祉サービス以外のインフォーマル・地域サービスの提供を充実させたり、一般就労などを目指す事業の強化を進めていく必要があります。

**補装具費の補助**

身体障がい者の身体部分の機能を補う用具の購入・修理に対し補助を行いました。

## (1) 主な支出

- 補装具の購入、修理費 116 万円

## (2) 活動指標

- 補装具の購入、修理費内訳

障がい者	交付	5 件	93 万円	修理	7 件	19 万円
障がい児	交付	0 件	0 万円	修理	2 件	4 万円

## (3) 活動指標の推移

- 補装具の給付状況 (単位：万円)

		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
補装具	交付	10	116	10	111	5	23	7	170	5	93
	修理	11	25	10	20	8	32	4	11	9	23

**【重点】地域生活の支援(福祉係)**

予算事業名：地域生活支援事業費

当初予算 12,327,000 円 最終予算額 12,327,000 円 決算額 10,491,350 円

**移動支援事業・日中一時支援事業**

外出のための支援を行う「移動支援サービス」と、日中に介護する人がいないなどの理由で見守りが必要な障がいのある人を支援する「日中一時支援サービス」を実施しました。実施に当たっては、障がいのある人のニーズや、その受け皿となる施設、支援事業所などが行う福祉サービスを適切にマッチングさせることで利用者の福祉の向上につなげています（平成18年10月より実施）。

## (1) 主な支出

- ・ 移動支援サービス 63 万円
- ・ 日中一時支援サービス 31 万円

## (2) 活動指標

- ・ 実施状況
  - 移動支援サービス事業利用者数 14 人
  - 日中一時支援サービス事業利用者数 1 人

## (3) 活動指標の推移

- ・ 給付状況の推移

		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		人数	金額(万円)	人数	金額(万円)	人数	金額(万円)	人数	金額(万円)	人数	金額(万円)
移動支援	個別	10	87	9	65	15	86	13	109	13	62
	グループ	2	4	3	5	2	4	5	5	2	1
日中一時支援		2	46	1	22	1	21	2	31	1	31

- ・ 平成19年度より移動支援事業のグループ支援について、利用者とサービス従事者の比率を従来の2対1、3対2に3対1を追加しサービス利用や余暇活動の実施に移動支援事業を利用しやすくなるよう変更しました。
- ・ ニーズに合った事業へ充実させるため、昨年度須高3市町村では自立支援協議会を通じて移動支援・日中一時支援検討会を設置し、サービス単価やサービス事業者の指定等について見直しを行い、平成30年度より実施しています。

**日常生活用具の給付**

在宅で過ごす障がい者の生活を支援するため、ストーマ用装具、ネブライザーなど日常生活用具の購入に対し補助を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 日常生活用具の購入 251 万円

## (2) 活動指標

- ・ 日常生活用具の購入 134 件
  - 内訳
    - ・ ストーマ用装具 106 件 (2か月分を1件とカウント)
    - ・ 紙おむつ 22 件
    - ・ 入浴補助用具 1 件
    - ・ 移動・移乗支援用具 2 件
    - ・ 電気式たん吸引器 1 件
    - ・ 視覚障害者用ポータブルレコーダー 2 件

## (3) 活動指標の推移

- ・ 日常生活用具の給付状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	99件	133件	141件	141	134
給付金額	203万円	233万円	270万円	270万円	251万円

**自立支援協議会の運営**

自立支援協議会は須高3市町村で平成19年8月に設立しました。毎月運営委員会、7つの部会を開催し、須高地域の障害福祉の底上げを図り、課題や社会資源の整備と活用を検討しています。行政、学校、保護者、障害福祉事業者等様々な人が参加し、情報共有やネットワークづくりの場となっています。

- (1) 主な支出
- ・ 自立支援協議会運営のための負担金 15 万円
- (2) 活動指標
- ・ 運営委員会、各専門部会 毎月開催
  - ・ 研修会、講演会、勉強会、意見交換会、通所事業所説明会等の開催

### 相談支援事業・(新)地域生活支援拠点整備事業

障害者総合支援法により須坂市、高山村と共同で相談支援事業の充実を目指しています。3市町村共同で須高地域総合支援センターを設置し、障がいのある人の権利や総合的なケアマネジメントの実現を目指しています。町や小布施町の相談窓口であるみすみ草や関係機関と連携を図り、生活上の相談から必要に応じ家庭訪問やケア会議を開催し、社会資源を活用した社会生活力を高めるための支援を続けています。

また、地域生活支援拠点整備事業として、緊急時の受入れ対応を事業所に委託するとともに、地域生活支援コーディネーターを須高地域総合支援センターに委託しました。

- (1) 主な支出
- ・ 相談支援事業の委託 230 万円
  - ・ 地域生活支援拠点整備事業の委託 15 万円
  - ・ 地域生活支援コーディネーターの委託 53 万円
- (2) 活動指標
- ・ 須高地域総合支援センター相談支援利用実人員 39 人
  - ・ 須高地域総合支援センター相談支援延件数 529 件  
(電話相談、訪問、来所相談、個別支援会議等)

### 手話通訳者などの派遣

聴覚障がい者のコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者・要約筆記奉仕員を派遣します。

- (1) 主な支出
- ・ 手話通訳者の派遣 1 万円
- (2) 活動指標の推移
- ・ 手話通訳派遣事業

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	2件	0件	1件	0件	3件
金額	0.6万円	0万円	1.6万円	0万円	1万円

- ・ 要約筆記奉仕員派遣事業

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	0件	0件	0件	0件	0件
金額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円

利用する方の立場にたったコミュニケーションの方法として、講演会や会議等で手話通訳や要約筆記奉仕員などを派遣する機会を増やしていく必要があると考えます。

### 地域活動支援センター(みすみ草)の管理運営

身体・知的・精神に障がいのある人の地域活動支援センター「みすみ草」を社会福祉法人夢工房福祉会に指定管理委託し、指定管理者が持つ豊かな福祉ノウハウを取り入れた運営を通じ、社会生活への適応性を高めるための作業訓練や生活指導を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 社会福祉法人夢工房福祉会への委託料 325 万円

- ・ 火災保険料 9 万円

## (2) 活動指標

- ・ 実利用者数 58 人
- ・ 支援延件数(来所・電話相談等) 272 件

## (3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数と開所日の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数(月毎利用者数の計)	89	96	76	80	58
支援延件数(来所・電話相談等)	240	205	206	270	272

**【重点】在宅生活の支援(福祉係)**

予算事業名：在宅福祉サービス事業費

当初予算額 4,056,000 円 最終予算額 4,688,000 円 決算額 1,997,504 円

**タイムケア事業**

障がい者の介護者が一時的に家庭において介護ができない場合、事前に登録してある介護者が時間単位で介護を実施したときの利用料を負担しました。

## (1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人等への介護費用の支払い 166 万円

## (2) 活動指標

- ・ タイムケア事業利用登録者実数 46 人  
(家族などが一時的に家庭で介護できないときに、あらかじめ決められた時間内(300時間)で、施設や近隣等に在住する人に介護を委託することができます。)

## (3) 活動指標の推移

- ・ タイムケアの利用状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人 数	30人	31人	36人	35人	46人
金 額	128万円	110万円	123万円	153万円	166万円

**通所・通園等の援助**

心身障がい児を持つ家庭への経済的支援のため、通所・通園にかかる交通費を援助します。

## (1) 主な支出 なし

## (2) 活動指標

- ・ 援助件数 0 件

## (3) 活動指標の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件 数	0件	0件	0件	0件	0件
金 額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円

**重度心身障がい児福祉年金の支給**

重度の心身障がい児に対して、障がいの程度に応じて福祉年金を支払いました。

- (1) 主な支出  
 ・ 重度心身障がい児への福祉年金 27万円

- (2) 活動指標  
 ・ 給付人数 23人

- (3) 活動指標の推移  
 ・ 給付件数の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	22人	21人	25人	25人	23人
金額	26万円	27万円	26万円	24万円	27万円

#### 身体障がい者の住宅整備への補助

身体に障がいがある方が自立した日常生活を営むことができるよう、また介護者の負担軽減のため住宅改修に対し補助を行いました。

- (1) 主な支出  
 ・ 住宅整備への補助 0万円

- (2) 活動指標の推移  
 給付実績の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	0件	0件	1件	0件	0件
金額	0万円	0万円	63万円	0万円	0万円

#### 身体障がい者の自動車改造への補助

身体に障がいがある方の社会活動への参加を支援するため、自動車改造に対する補助を行いました。(限度額10万円)

- (1) 主な支出  
 ・ 身体障害者用自動車改造への補助 0万円

- (2) 活動指標の推移  
 助成実績の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	0件	1件	1件	1件	0件
金額	0万円	3万円	10万円	10万円	0万円

#### 障がい者希望の旅など

障がいのある人とそのご家族を対象にバスでの1泊2日の旅行を予定していましたが、令和2年度は実施しませんでした。

(町社会福祉協議会へ委託)

- (1) 主な支出  
 ・ 委託料(町社協へ) 0万円

- (2) 活動指標 なし

## (3) 活動指標の推移

年度	主な行き先	参加者数	
		対象者	ボランティア
27	横浜・横須賀方面、横浜中華街ほか	23	7
28	皇居、国会議事堂、築地	30	4
29	佐渡金山、トキの森公園、西三川ゴールドパーク	23	3
30	金沢 兼六園、21世紀美術館、近江町市場	20	5
1	江戸東京博物館、両国国技館、スカイツリー、浅草	21	5
2	—	—	—

**軽度・中等度難聴児の補聴器購入費等への補助**

補装具（補聴器）費支給制度の対象外となっている軽度・中等度の難聴児の聴力の向上、言語発達の支援のため、補聴器購入費用に対する補助を行いました。（平成29年度から）

また、補装具や排泄管理支援用具の給付を受けた際、基準額における利用者負担額について補助を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 軽度・中等度難聴児の補聴器購入費への補助 3万円
- ・ 補装具・排泄管理支援用具交付負担金援護金等 1万円

## (2) 活動指標

- ・ 軽度・中等度難聴児の補聴器購入費への補助 1件
- ・ 補装具・排泄管理支援用具交付負担金援護金の支払い 8件

## 助成実績の推移（件数）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
補聴器購入	1件	2件	1件	1件
援護金	5件	7件	5件	8件

**障がい児・者施設訪問看護サービス事業**

施設等に通園する障害児・者のうち医療的ケア（経管栄養、痰の吸引、導尿等）を必要とする障害児・者の保護者の付添介護の負担を軽減するために訪問看護経費について補助を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 訪問看護経費への支払い 2万円

## (2) 活動指標

- ・ 看護師が保育園へ訪問。インスリンポンプによるインスリン投与と観察を行いました。

6 健康福祉センター費 10,768,090 決算事項別明細書 P114~117

**健康福祉センターの管理運営（地域包括支援センター）**

予算事業名：健康福祉センター管理費

当初予算額 11,180,000円 最終予算額 11,180,000円 決算額 10,184,202円

保健・福祉・医療のネットワークづくりの拠点としての役割に加え、ボランティア団体の会議や乳幼児健診、高齢者の介護予防教室、研修会等さまざまな活動の場として管理運営を行いました。

## (1) 主な支出

- |               |      |                  |       |
|---------------|------|------------------|-------|
| ・ 燃料費         | 62万円 | ・ 光熱水費           | 300万円 |
| ・ 修繕料         | 21万円 | ・ エレベーター保守管理委託料  | 79万円  |
| ・ センター清掃関係経費  | 31万円 | ・ センター警備委託料      | 36万円  |
| ・ 自動ドア保守点検委託料 | 8万円  | ・ 冷暖房空調機器保守点検委託料 | 22万円  |
| ・ 電気保安業務委託料   | 17万円 | ・ 施設用地借上料        | 402万円 |



## (2) 活動指標

- 健康福祉センター利用の状況 955 回 9,010 人

## (3) 活動指標の推移

- 健康福祉センター利用者数の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用人数	22,188	21,263	18,776	15,061	9,010

町、地域包括支援センターが実施する事業での利用、ボランティア登録団体等各種団体の自主活動、研修に利用されました。コロナウイルスの感染防止で貸し出し上限人数を制限したり、濃厚接触者対策で利用者管理を行いながら貸し出しを行いました。

**千年樹の里まつりの開催（地域包括支援センター）**

予算事業名：千年樹の里まつり事業費

当初予算額 337,000 円 最終予算額 337,000 円 決算額 0 円

不特定多数の来場者が見込まれ、新型コロナウイルス感染拡大の防止と、千年樹の里一体は高齢者を中心とした医療福祉の根幹を支える中枢施設が集まっており、感染者が発生した場合事業所経営等が困難となる可能性があるため、共催団体の代表者と協議した結果、中止しました。

- (1) 主な支出 なし

**ボランティア活動の支援（地域包括支援センター）**

予算事業名：ボランティア活動推進事業費

当初予算額 913,000 円 最終予算額 913,000 円 決算額 583,888 円

ボランティアセンターとしての機能の充実を図り、地域住民の皆さんのボランティア活動を支援しました。

## (1) 主な支出

- ボランティア活動育成事業委託料 58 万円

## (2) 活動指標

- ボランティア活動育成事業（社協委託）
  - ボランティア保険の助成 26 団体 448 人分 個人 11 人分
  - ボランティア団体への活動助成 4 団体
  - 古布を切ろう 全10回 参加者延37人
  - 買い物同行等のための車両運転者登録 20人(利用回数31回)

## (3) 活動指標の推移

- ボランティア登録団体数の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
登録団体数	35団体	37団体	38団体	38団体	39団体
運転者登録	-	10人	15人	21人	20人

デイサービスや小布施荘への訪問自粛など、コロナ禍でのボランティア活動は、困難な一年でした。運転ボランティアは、教室やオレンジカフェなどにも活躍の場が広がっています。

7 老人福祉センター費 1,812,272 決算事項別明細書 P116~117

**老人福祉センター(桃源荘)の管理運営（福祉係）**

予算事業名：老人福祉センター管理費

当初予算額 1,895,000 円 最終予算額 1,895,000 円 決算額 1,812,272 円

高齢者の生きがいと健康づくりを推進する施設として、また、高齢者のさまざまな活動の場として管理運営をしました。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月13日から5月31日まで休館しました。

## (1) 主な支出

・ 光熱水費	76 万円	・ 火災保険料	11 万円
・ 駐車場土地借上料 (385.43㎡)	17 万円	・ 設備保守点検の委託	7 万円
・ 複写機使用料	2 万円	・ 電話等通信運搬費	6 万円
・ 修繕料	32 万円	・ 清掃業務の委託	14 万円

## (2) 活動指標

・ 桃源荘利用状況			
老人クラブ支部長会、各種クラブ活動他	延利用者数	1,479 人	
ミニデイサービス	延利用者数	1,627 人	(登録者 30 人)
いきいきサロン	延利用者数	491 人	(登録者 16 人)

## (3) 活動指標の推移

## ・ 桃源荘利用者数の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者延人数	5,326	4,707	4,732	4,772	3,597

※各年度とも、いきいきサロンを含む

8 介護予防支援事業費 4,658,970 決算事項別明細書 P116~117

**介護予防ケアプランの作成(地域包括支援センター)**

予算事業名：介護予防支援事業費

当初予算額 6,694,000 円 最終予算額 6,694,000 円 決算額 4,658,970 円

介護予防・生活支援サービスは、要支援1又は2と認定された人及び事業対象者となった人が安心して在宅で生活できるように地域包括支援センターがケアプラン作成を行っています。その一部を居宅介護支援事業所に委託して実施しました。

## (1) 主な支出

・ 居宅介護支援事業所への委託料	463 万円
------------------	--------

## (2) 活動指標

・ 介護予防支援事業	委託箇所数	9 箇所
社会福祉協議会、パウル会、朝日ホームおんせん、グリーン在宅介護支援センター		
豊洲ケアサービス、良風来、しらかば、ケアネット、やさしい手		
・ 事業対象者、要支援(1または2)認定者数	(令和3年3月31日現在)	147 人
うち介護予防支援・介護予防ケアマネジメント数		107 人
うち介護予防支援・介護予防ケアマネジメント委託件数		87 人(件)
社会福祉協議会(32件)、パウル会(13件)、朝日ホームおんせん(12件)		
グリーンアルム福祉会(6件)、豊洲ケアサービス(6件)		
良風来(5件)、しらかば(10件)、ケアネット(3件)		

2 児童福祉費 401,490,601

1 児童福祉総務費 13,553,944 決算事項別明細書 P116~117

**要対協実務者会議等の開催(福祉係)**

予算事業名：児童福祉総務費

当初予算額 9,000 円 最終予算額 9,000 円 決算額 7,464 円

要保護児童の実態及び支援の総合的な把握、全てのケースの定期的な状況のフォロー、主担当機関の確認、援助方法の見直し等要保護児童等に対する援助についての協議並びに関係機関等による定期的な情報交換を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 需用費 1 万円

## (2) 活動指標

- ・ 実務者会議参加者 約20名 (学校関係者、福祉施設関係者、警察、病院関係者等)
- ・ 会議の実施 年 2回

## (3) 成果指標

- ・ 進行管理中のケース件数 (世帯)

年度	令和2年度
進行管理数	30

**子育て短期支援事業(福祉係)**

予算事業名：子育て短期支援事業費

当初予算額 189,000 円 最終予算額 189,000 円 決算額 0 円

保護者が疾病、疲労その他の身体上のもしくは精神上、または環境上の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合に児童福祉施設において一定期間養育をおこないます。

## (1) 主な支出 なし

## (2) 活動指標

- ・ 1か月7日を限度
- ・ 7日を超える場合は児童相談所の一時保護に切り替えを検討

## (3) 成果指標

- ・ 依頼件数

年度	令和2年度
延件数	0

**保育園等の支給入園手続きなど(子ども支援係)**

予算事業名：児童福祉総務費

当初予算額 13,376,000 円 最終予算額 13,868,000 円 決算額 13,546,480 円

保活に対する保護者の苦労や負担感を減らすため、保護者の意向や児童の状況を丁寧に把握し、利用可能な保育園等の情報提供を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 保育料システムの使用料 58 万円
- ・ 保育士の募集に関する経費 28 万円
- ・ 補助金、交付金の返納 49 万円
- ・ 町外保育園への委託料 1,215 万円

## (2) 活動指標

- ・ 支給認定

	3号認定			2号認定			1号認定			合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	3歳	4歳	5歳	
わかば保育園	4	10	18	20	28	21				101
つすみ保育園	4	10	20	22	17	33				106
認定こども園栗ガ丘幼稚園	0	5	10	16	26	22	23	19	19	140

町外保育園	2	2	2	0	2	1				9
町外認定こども園	0	0	1	1	0	2	2	1	0	7
合計	10	27	51	59	73	79	25	20	19	363

※3月の支給認定者数 ※町外からの受託児童は含まない

2	児童措置費	202,137,263	決算事項別明細書	P118~119
---	-------	-------------	----------	----------

### 児童手当の支給(福祉係)

予算事業名：児童手当給付事業費

当初予算額 175,457,000円 最終予算額 206,023,000円 決算額 202,137,263円

子育て支援として、中学校修了前までのお子さんを養育する保護者に児童手当を支給しました。平成22年から始まった「子ども手当」は平成24年3月で終了し、平成24年4月から再び「児童手当」と名称が変更され所得制限が導入されています。所得制限限度額以上の場合は、特例給付とし一律月額5,000円が支給されます。当初見込みより支給対象児童が少なかったため、予算額と決算額の差が大きくなっています。

また、児童手当を受給している子育て世帯を対象に、新型コロナウイルス感染症の影響による家計負担軽減のため臨時特別給付金（国制度及び町独自）の支給を行いました。

#### 【児童手当の変遷】

平成16年4月～ 制度改正により対象範囲が小学校就学前から3年生まで拡大  
 ⇒平成18年4月～ 制度改正により対象範囲が小学校3年生から6年生まで拡大  
 ⇒平成19年4月～ 3歳未満は支給額一律10,000円に拡大

平成22年3月まで 児童手当 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万円、3歳から小学生の第1子・第2子までは月額5千円 所得制限あり

↓  
 平成22年4月～ 子ども手当 0歳から中学生まで手当額一律13,000円 所得制限なし

↓  
 平成23年10月～ 子ども手当（特別措置法） 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万5千円、3歳から小学生の第2子までと中学生は月額1万円 所得制限なし

↓  
 平成24年4月～ 児童手当 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万5千円、3歳から小学生の第2子までと中学生は月額1万円 所得制限あり

#### (1) 主な支出

##### 【児童手当】

- ・ 児童手当の支払い 1億7,042万円
- ・ 給付システムの委託料、使用料 56万円

##### 【臨時特別給付金】

- ・ 給付システム改修委託料、使用料 75万円
- ・ 通知等郵送費 19万円
- ・ 口座振込手数料 10万円
- ・ 給付金の支払い 2,987万円

#### (2) 活動指標

- ・ 児童手当の支払い  
支給額

子どもの年齢	手当月額
3歳未満	一律15,000円
3歳以上 小学校修了前	10,000円 (第3子以降は15,000円)
中学生	一律10,000円

所得限度額超過 (特例給付)	一律5,000円
-------------------	----------

区分	手当月額	延児童数	支出額	備考		
児童手当	0(被用者※1) 3歳未満	15,000円	1,972人	2,958万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者(所得制限未満)	
	非被用者※2	15,000円	408人	612万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者(所得制限未満)	
	計		2,380人	3,570万円		
	3歳以上小学校修了前	被用者※3	10,000円	6,521人	6,521万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者(所得制限未満)
		非被用者※4	15,000円	1,031人	1,547万円	
		計		7,552人	8,068万円	
		非被用者※4	10,000円	1,425人	1,425万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者(所得制限未満)
	計		271人	406万円		
	計		1,696人	1,831万円		
	※5 小学校修了前後	10,000円	3,221人	3,221万円	中学校修了前の児童を養育している者(所得制限未満)	
	特例給付※6	0(被用者) 3歳未満	5,000円	62人	31万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者(所得制限超過)
		非被用者	5,000円	12人	6万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者(所得制限超過)
被用者		5,000円	360人	180万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者(所得制限超過)	
非被用者		5,000円	60人	30万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者(所得制限超過)	
※6 小学校修了前後		5,000円	210人	105万円	中学校修了前の児童を養育している者(所得制限超過)	
合計		15,553人	17,042万円			

・上記区分の負担割合(※1~6は上記区分に対応)

被用者※1	事業主	国 県 町			非被用者※2	非被用者※3	非被用者※4	※5 小学校修了前後	特例給付※6	国 県 町		
		国	県	町						国	県	町
	7/15	16/45	4/45	4/45					2/3	1/6	1/6	

・臨時特別給付金の支払い

【受給対象者】

- ① 国臨時特別給付金  
令和2年4月分(3月分含む)児童手当受給者(公務員含む)
- ② 町給付金  
令和2年4月分(3月分含む)児童手当・特例給付受給者(公務員含む)

【国臨時特別給付金内訳】

対象者	支給件数	児童数	支給額
-----	------	-----	-----

児童手当 受給者	一般	735 件	1,297 人	1,297 万円
	公務員申請者	92 件	167 人	167 万円
合計		827 件	1,464 人	1,464 万円

## 【町給付金内訳】

対象者		支給件数	児童数	支給額
児童手当 受給者	一般	735 件	1,297 人	1,297 万円
	公務員申請者	92 件	167 人	167 万円
特例給付受給者		32 件	59 人	59 万円
合計		859 件	1,523 人	1,523 万円

## (3) 活動指標の推移

## ・児童手当の支給額、支給件数の推移

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	児童手当		児童手当		児童手当		児童手当		児童手当	
	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)
3歳未満	2,421	3,631	2,309	3,464	2,190	3,284	2,281	3,422	2,380	3,570
被用者	1,893	2,839	1,846	2,769	1,803	2,704	1,902	2,853	1,972	2,958
非被用者	528	792	463	695	387	580	379	569	408	612
3歳以上小学校修了前	9,593	10,269	9,515	10,171	9,591	10,244	9,481	10,124	9,248	9,899
被用者	7,561	8,050	7,664	8,156	7,764	8,272	7,786	8,300	7,552	8,068
非被用者	2,032	2,219	1,851	2,015	1,827	1,972	1,695	1,824	1,696	1,831
中学生	3,093	3,093	3,054	3,054	3,259	3,259	3,307	3,307	3,221	3,221
被用者	2,324	2,324	2,307	2,307	2,538	2,538	2,477	2,477	2,563	2,563
非被用者	769	769	747	747	721	721	830	830	658	658
特例給付	656	328	667	334	671	336	673	335	704	352

3	保育園費	162,575,244	決算事項別明細書	P118~119
---	------	-------------	----------	----------

**保育園の管理運営・地域と連携した食育の推進・保育の質の向上（子ども支援係）**

予算事業名：保育園管理費

当初予算額 178,316,000 円      最終予算額 167,006,000 円      決算額 144,673,926 円

仕事などにより昼間家庭で保育できない保護者に代わり、0歳（生後8カ月）から5歳までの乳幼児を預かり保育しました。多様化する保育ニーズに応えながら、家庭との連携を密にし、心身を育む保育園運営を行いました。手洗い・消毒・密を避けるなど安全に過ごせるよう配慮しました。

## (1) 主な支出の内訳

・ 職員の人件費	1億1,320 万円	・ 燃料費	128 万円
・ 嘱託医師報償費および講師謝礼	51 万円	・ コピー機等の使用料	90 万円
・ 給食材料費	1,527 万円	・ 保守点検等の委託料	103 万円
・ 保育材料費	105 万円	・ 備品購入費	247 万円
・ 通信費、検査手数料等	111 万円	・ 園舎等の修繕料	136 万円
・ 光熱水費	454 万円	・ その他の経費	195 万円

## (2) 活動指標

## ・主な行事（園児）

入・卒園式、秋の遠足、端午の節句、プール活動、七夕まつり、運動会、やきいも大会、発表会、クリスマス会、おみせやさんごっこ、まめまき、ひなまつり会、

## ・その他

保育参観・懇談会（年1回）、プール参観、交通安全教室（年1回）、健康診断、巡回相談、幼・保・小連携交流教育、避難訓練（年12回）、運動あそび

## ・保育園での食育の推進

- 体験 ・一品お手伝い ・野菜の栽培 ・収穫体験 ・食材展示 ・当番活動
- 食習慣、マナー ・給食交流（異年齢児、給食）・媒体による指導 ・箸の持ち方
- 家庭、地域との関連・サンプルケース展示 ・調理体験

◎ 様々な角度から子どもたちの興味関心に即した保育を行い、しっかりとした体と豊かな心を育む保育を実施しました。また、野菜作りや食育などを通して、食物の大切さやさまざまな食材について学びました。

## ・保育園の入所児童数

(単位：人)

月	わかば保育園 定員 140人			つすみ保育園 定員120人			町外保育園等			合 計		
	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計
4月	28	70	98	30	72	102	2	7	9	60	149	209
5月	28	70	98	30	72	102	2	7	9	60	149	209
6月	30	70	100	30	72	102	2	7	9	62	149	211
7月	30	70	100	30	72	102	2	7	9	62	149	211
8月	32	70	102	30	72	102	3	8	11	65	150	215
9月	33	70	103	31	72	103	3	8	11	67	150	217
10月	33	70	103	32	72	104	5	8	13	70	150	220
11月	33	70	103	33	72	105	5	8	13	71	150	221
12月	32	70	102	33	72	105	6	8	14	71	150	221
1月	32	71	103	34	72	106	5	8	13	71	151	222
2月	32	71	103	34	72	106	5	8	13	71	151	222
3月	32	71	103	34	72	106	7	9	16	73	152	225
平均	31.3	70.3	101.5	31.8	72.0	103.8	3.9	7.8	11.7	66.9	150.0	216.9

※町立保育園への町外からの受託児童を含む。

## ・クラス数及び職員数

## ① わかば保育園

	クラス数	保育士数	(園児数： 保育士数)
5歳	1	正1	30:1
4歳	1	正1・パ1	30:1
3歳	1	正1・パ1	20:1
2歳	1	正1・フル1・パ1	6:1
1歳	1	正1・フル1	4:1
0・1歳	1	正1・パ1	3:1
計	6	12	
給食員 フル1・パート2 事務員 パート1 延長 パート4 園長 正1(再任用) 育児休暇 正1			

## ② つすみ保育園

	クラス数	保育士数	(園児数： 保育士数)
5歳	1	正1・パ1	30:1
4歳	1	正1・パ1(加)	30:1
3歳	1	正1・パ1 パ代1(加)	20:1
2歳	2	正1・フル1・パ2	6:1
1歳	1	フル1・パ1	4:1
0・1歳	1	正1・パ1	3:1
計	7	15	
給食員 正1・パート2 延長 パート5 園長 正1(再任用)			

- 各行事内容・方法について安全に行えるよう検討し、工夫して行いました。
- 体幹が鍛えられる様々な体の動かし方を実践し、楽しみながら取り組みました。
- 感染対策に配慮しながら、家庭との連携が図れるようにしました。

### 幼稚園・保育園の食育 ～くりんこキッチン～（子ども支援係）

予算事業名：保育園管理費

当初予算額 188,000 円 最終予算額 14,000 円 決算額 0 円

子どもたちだけで料理を作り上げる体験を通して、自分に自信を持つことや郷土の食文化と触れ合うことを目的に、調理体験保育を予定しましたが、感染対策によりクラス担任だけでできる簡単な調理体験を行いました。

(1) 主な支出

・食材費等 0 万円

(2) 活動指標

- 自園での野菜の栽培・収穫体験後に、クラスで収穫した野菜を、大人の補助なしでできる簡単な調理体験をして、楽しみながら喜びや達成感を味わいました。

・4歳児 ・5歳児 (ポップコーン 長ねぎ焼き 味噌作り 他)

### 特別保育事業(長時間・障がい児・休日)(子ども支援係)

予算事業名：特別保育事業費

当初予算額 14,363,000 円 最終予算額 14,335,000 円 決算額 10,139,296 円

働く保護者の子育てを支援するため、早朝・夕刻の延長保育を行いました。また、仕事や冠婚葬祭等で休日に育児が困難となった場合は休日保育として、エンゼルランドセンターの1室で保育を行いました。

(1) 主な支出の内訳

・職員の人件費 946 万円

(2) 活動指標

・延長保育

<延長保育時間 午前7時30分～午後7時>

(通常保育は、午前8時30分～午後4時30分)

① わかば保育園 (年間平均値) (単位：人)

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	21	42	63
日利用	2	4	6

② つすみ保育園 (年間平均値) (単位：人)

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	21	53	74
日利用	1	3	4

・障がい児保育

加配保育士の配置

・つすみ保育園 2名

・休日保育

利用者数 (於：エンゼルランドセンター)

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	2	2	3	6	6	6	4	7	4	5	6	5	56
利用延べ人数	2	4	3	16	9	12	6	11	5	11	14	13	106



## (3) 活動指標の推移

## ・延長保育・休日保育利用者数の推移

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
延長保育 (年間平均値)	月契約	139	124	127	143	137
	日利用	33	18	14	18	10
休日保育 (年間延べ利用者数)		367	279	222	220	106

**一時預かり事業(子ども支援係)**

予算事業名：一時預かり事業費

当初予算額 2,725,000 円 最終予算額 2,794,000 円 決算額 2,642,897 円

保育園に入園していない乳幼児（生後8カ月以上）で、一時的・断続的に家庭で育児が困難となった場合において、一時的保育をエンゼルランドセンターの1室で行いました。

## (1) 主な支出の内訳

- ・職員の人件費 259 万円

## (2) 活動指標

## ・一時的保育

利用者数（於：エンゼルランドセンター） (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3歳未満	13	9	17	23	29	36	37	55	48	55	52	69	443
3歳以上	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	4
延人数	13	9	17	24	29	36	38	55	48	55	52	71	447

## (3) 活動指標の推移

## ・一時的保育利用者数の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
一時保育 (年間利用者数)	73	107	494	283	447

**病後児保育(子ども支援係)**

予算事業名：病後児保育事業費

当初予算額 308,000 円 最終予算額 308,000 円 決算額 0 円

保護者の子育てと就労の両立を支援するため、子どもが病気の回復期にあるが、まだ集団生活が困難な場合に、病後児保育施設（保健センター）で一時的に子どもを預かる病後児保育を行いましたが、利用者はいませんでした。

## (1) 主な支出

- ・病後児保育委託料 0 万円

## (2) 活動指標

- ・保育実施日数 0日
- ・延べ利用者数 0人

**保育園の環境整備(子ども支援係)**

予算事業名：保育園環境整備事業費

当初予算額 4,757,000 円 最終予算額 5,186,000 円 決算額 5,119,125 円

老朽化している園舎や設備等の修繕工事を行いました。

- (1) 主な支出
- ・わかば保育園の園舎、設備等の修繕工事費 296 万円
  - ・つすみ保育園の園舎、設備等の修繕工事費 197 万円
- (2) 活動指標
- ・わかば保育園
    - プールサイドゴムチップ舗装工事
    - 乳児室前廊下修繕工事
    - 壁掛け扇風機設置工事
    - ヒーター入れ替え工事
  - ・つすみ保育園
    - 屋根塗装工事
    - 保育室床張り工事
    - 砂場木枠取替工事
    - ヒーター入れ替え工事
    - 幼児用便器ロータンク取替工事
    - 外部不凍栓水抜栓取替工事

4 エンゼルランドセンター事業費 15,254,896 決算事項別明細書 P118～121

#### エンゼルランドセンターの管理運営・環境整備(子ども支援係)

予算事業名：エンゼルランドセンター管理費・環境整備事業費

当初予算額 19,468,000 円 最終予算額 19,439,000 円 決算額 15,254,896 円

未就園児の親子が自由に遊びながらほかの親子との交流をしたり、子育てのヒントとなるような情報を共有する場として運営しました。感染拡大防止のため利用者は町内在住の親子に限り、利用人数も10組として制限して活動してきました。2組に分かれてゆったりとした中で利用していただき、企画は密を避け、楽しめるように工夫して実施。リトミックや離乳食づくりなど好評でした。情報はセンターだより、ホームページで発信しました。

- (1) 主な支出
- ・職員の人件費 1,046 万円
  - ・各種講座の講師謝礼 11 万円
  - ・保育材料費 21 万円
  - ・通信費、検査手数料等 27 万円
  - ・修繕料 32 万円
  - ・光熱水費 66 万円
  - ・コピー機等の使用料 19 万円
  - ・環境整備工事費 218 万円
  - ・備品購入費 44 万円
  - ・その他の経費 41 万円

(2) 活動指標

・事業の内容

施設利用時間 午前9時30分～午前11時30 午後1時30分～午後4時30分  
 (午前11時30～午後1:30まで掃除・消毒・整備) (閉館日：12月29日～翌年1月3日)  
 プール開放 7月～8月 午前9:30～11:15

わくわく企画 0～2歳児対象の企画あそび  
 (わらべうた、手遊び、体操、製作、手作りおもちゃなど)

その他の企画 おはなしの日、お面作り、豆まき、ベビーマッサージ、  
 リトミック、記念品づくり

つどい事業 演劇教室(同日2回公演)・避難訓練(2回)

あそびの広場 幼児食・離乳食作り(作り方のデモと調理。後日離乳食相談)

相談事業 ほのぼのカンファレンス・就労相談(隔月開催年間6回)

情報提供事業 センターだより(毎月1回発行)  
 ホームページ(毎月1回更新)

・エンゼルランドセンター利用者数 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	0	0	287	347	339	302	379	335	278	346	420	607	3,640
開設日	0	0	22	22	20	20	22	19	20	19	18	23	205

※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い4・5月は臨時休館

## (3) 活動指標の推移

- エンゼルランドセンターの利用状況の推移 (単位：人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数	20,012	24,501	22,344	18,582	16,229	3,640
開設延日数	312	359	359	355	323	205

- 来館者の利用状況のタイミングを見計らって企画を行いました。
- 館内の清掃・消毒作業をこまめに行いました。
- プールあそびは好評により利用者が多いため、時間を区切って行いました。

5	子育て支援費	75,749	決算事項別明細書	P120~121
---	--------	--------	----------	----------

**ファミリーサポートセンターの運営(子ども支援係)**

予算事業名：ファミリーサポートセンター事業費

当初予算額 150,000 円 最終予算額 150,000 円 決算額 75,749 円

育児と仕事・社会活動等を両立して、子育てがしやすい環境をつくるために、“子育ての手助けをしてほしい人”と“子育ての手助けをしたい人”が会員として登録し、有償で相互に助けあうファミリーサポートセンター（子育ての相互援助活動）を運営しました。

## (1) 主な支出

- 損害保険料 7万円

## (2) 活動指標

- 18年6月事業開始（H22からエンゼルランドセンターへ事務局移転）
- サービス内容 地域住民による子どもの一時預かり、送迎等
- 対象者 0～概ね12歳までの児童
- 会員数
  - 1) 依頼会員（援助依頼者であって0歳から概ね12歳までの児童を現に養育している者）… 47人
  - 2) 提供会員（援助提供者であって原則として自宅において援助を提供できる者）…12人
  - 3) 両方会員（依頼会員、援助会員ともに該当する者）…15人

・利用件数 1件

・利用日数 2日

## (3) 活動指標の推移

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
依頼会員	49	49	50	53	53	47
提供会員	12	12	12	10	10	12
両方会員	13	12	12	12	12	15
利用件数	2	1	1	2	0	1

6	放課後児童クラブ事業費	7,893,505	決算事項別明細書	P120~123
---	-------------	-----------	----------	----------

**放課後児童クラブの運営(子ども支援係)**

予算事業名：放課後児童クラブ事業費

当初予算額 8,912,000 円 最終予算額 9,170,000 円 決算額 7,893,505 円

就労等により放課後留守になる家庭の児童を対象に、家庭に代わる適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図りました。

## (1) 主な支出

- 会計年度任用職員の報酬・手当 597万円
- 教材費など 23万円
- 教室電灯LED化工事 70万円
- 傷害保険料 32万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施放課後児童クラブ 登録人数 99名  
 受入時間 学校終了時～午後6時（延長時間 ～午後7時）  
 土曜日 午前8時30分～午後3時（延長時間 午前8時～午後7時）  
 学校休業日・長期休業日 午前8時30分～午後6時（延長時間 午前8時～午後7時）

(3) 成果指標

- ・ 保護者会を年1回開催し保護者の意見やニーズを伺い、運営方法等については、子ども教室運営委員の皆さんと協議し、運営を行っています。また、必要に応じて個々の家庭との連携に努めています。発達障がいのある児童や配慮の必要な児童に対する支援の場、クールダウンの場であるアップルルームを有効に活用しています。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
登録人数	58	58	48	75	99

3	災害救助費	14,155,169	決算事項別明細書 P122～123
1	災害救助費	14,155,169	

**災害援助(総務係)**

予算事業名：災害援助費

当初予算額 450,000 円 最終予算額 2,580,000 円 決算額 2,501,856 円

令和元年台風19号の被災者のため、各種支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 台風19号災害関係職員手当 35万円
- ・ 町営住宅や生活支援ハウスの光熱水費 49万円
- ・ 災害派遣職員負担金 139万円
- ・ 災害派遣職員旅費 24万円

(2) 活動指標

- ・ 町施設に入居している被災者の光熱水費支援

**(新)災害弔慰金の支給(福祉係)**

予算事業名：災害援助費

当初予算額 0 円 最終予算額 7,811,000 円 決算額 7,544,688 円

令和元年台風19号災害による負傷の悪化又は避難生活等における身体的負担による疾病により死亡し、災害弔慰金の支給等に関する法律（昭和48年法律第82号）に基づき、災害が原因で死亡した者を災害弔慰金等支給審査委員会により災害関連死と認め、災害弔慰金を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 審査委員会委員報酬（全3回） 4 万円 5名
- ・ 災害弔慰金（生計維持者の死亡） 500 万円 1名
- ・ 災害弔慰金（その他の者の死亡） 250 万円 1名

**災害援助(繰越分)(都市・建設係/(旧)都市計画係)**

予算事業名：住宅応急修理事業費

当初予算額 0 円 繰越予算額 5,746,000 円 決算額 4,108,625 円

令和元年台風19号災害により被災した半壊以上の住宅の修繕費に対し限度額595,000円の補助事業を国庫補助で、令和元年度中に工事が完了しなかった8件分の応急修理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 住宅応急修理事業費 410万円

## (2) 活動指標

(単位：円)

損壊程度	件数	修繕内容	金額
全壊	1	浴室、トイレ	595,000
大規模半壊	2	床、給湯器	841,125
半壊	5	床、壁、畳、洗面台	2,672,500
計			4,108,625

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																															
4			衛生費	242,488,931																																
	1		保健衛生費	107,587,132																																
		1	保健衛生総務費	14,370,309	決算事項別明細書	P122~125																														
<b>保健福祉委員会活動の支援（健康係）</b>																																				
予算事業名：保健衛生総務費																																				
当初予算額 850,000 円 最終予算額 850,000 円 決算額 0 円																																				
<p>「自分の健康は自分でつくり守る」を活動目標に、学習会を通し生活習慣病予防などについて学び家庭や地域の健康づくりを推進している保健福祉委員会の活動を支援しました。</p>																																				
(1) 主な支出																																				
<ul style="list-style-type: none"> <li>保健福祉委員会への活動交付金 85 万円 (全額償還)</li> </ul>																																				
(2) 活動指標																																				
<p>地域の健康づくりの担い手として健康づくり学習会へ参加しました。地域に対して知識や技術の伝達を図るための地区学習会は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止。</p>																																				
<ul style="list-style-type: none"> <li>保健福祉委員会の活動内容 結核検診の受付業務、地区毎に健康の学習会等の開催 会議（役員会、理事連絡員会等）の開催 須高分会役員会の出席(3回) ほか</li> <li>主な事業内容 〈全体研修〉</li> </ul>																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施場所</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総会</td> <td>書面開催</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>学習会①「血管を守る適塩生活のすすめ&amp;感染症予防」</td> <td>健康福祉センター</td> <td>29人</td> </tr> <tr> <td>保健福祉委員会須高分会研修会</td> <td>須坂市</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>保健福祉委員会研究大会</td> <td>ホクト文化ホール</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>学習会②「うつと自殺」</td> <td>役場第1会議室</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>学習会③ウォーキング研修会</td> <td>黒姫高原一帯</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>学習会④体調改善運動</td> <td>健康福祉センター</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>学習会⑤体調改善運動</td> <td>健康福祉センター</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>学習会⑥「血液データを活かして改善、病気を防ぐ食べ方のヒント」</td> <td>健康福祉センター</td> <td>25人</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	実施場所	参加者数	総会	書面開催	-	学習会①「血管を守る適塩生活のすすめ&感染症予防」	健康福祉センター	29人	保健福祉委員会須高分会研修会	須坂市	中止	保健福祉委員会研究大会	ホクト文化ホール	中止	学習会②「うつと自殺」	役場第1会議室	25人	学習会③ウォーキング研修会	黒姫高原一帯	15人	学習会④体調改善運動	健康福祉センター	21人	学習会⑤体調改善運動	健康福祉センター	27人	学習会⑥「血液データを活かして改善、病気を防ぐ食べ方のヒント」	健康福祉センター	25人
事業名	実施場所	参加者数																																		
総会	書面開催	-																																		
学習会①「血管を守る適塩生活のすすめ&感染症予防」	健康福祉センター	29人																																		
保健福祉委員会須高分会研修会	須坂市	中止																																		
保健福祉委員会研究大会	ホクト文化ホール	中止																																		
学習会②「うつと自殺」	役場第1会議室	25人																																		
学習会③ウォーキング研修会	黒姫高原一帯	15人																																		
学習会④体調改善運動	健康福祉センター	21人																																		
学習会⑤体調改善運動	健康福祉センター	27人																																		
学習会⑥「血液データを活かして改善、病気を防ぐ食べ方のヒント」	健康福祉センター	25人																																		
<b>健診・医療体制の整備（健康係）</b>																																				
予算事業名：保健衛生総務費																																				
当初予算額 3,934,000 円 最終予算額 4,726,000 円 決算額 3,985,447 円																																				
<p>地域住民が安心して日常生活を送れるよう、休日・夜間等緊急時医療体制の整備や精神保健福祉の充実など、医療・保健衛生環境の向上を推進するため、各関係機関が行う事業に参加しました。また、町内医療機関の先生方とWEB・オンライン会議を開催し、新型コロナウイルス感染症対策に関する施策等に対し、専門的見地からの意見や提言などをいただきました。</p>																																				
(1) 主な支出																																				
<ul style="list-style-type: none"> <li>会計年度任用職員報酬、手当、費用弁償 208 万円</li> <li>須高行政事務組合負担金 103 万円</li> <li>須高包括医療推進協議会負担金 15 万円</li> <li>須高精神保健福祉連絡協議会負担金 9 万円</li> <li>須高食品衛生協会交付金 1 万円</li> <li>長野精神保健福祉協議会負担金 0 万円 (R2年度解散)</li> <li>病院群輪番制病院運営事業負担金 53 万円</li> </ul>																																				

## (2) 活動指標

- ・ 夜間・休日等における緊急医療体制の確保  
須高休日緊急診療所事業…第1次緊急医療（軽症患者の初期診療）の運営  
病院群輪番制病院運営事業…第2次緊急医療（手術・入院治療を必要）の運営
- ・ 地域医療の向上  
地域包括医療協議会…医師、歯科医師、薬剤師による健康管理体制を整備  
学校保健事業、健康教育等の充実、手洗いチェッカーの貸出し
- ・ 精神保健に関する知識の普及、地域精神保健福祉の向上、関係団体の育成・支援
- ・ 在宅医療の推進  
須高地域医療福祉推進協議会…須高在宅ネットワークの推進

## (3) 活動指標の推移

- ・ 須高休日緊急診療所

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開所日数	72日	72日	73日	74日	72日
受診者数	2,145人	2,218人	1,879人	1,860人	481人
内小布施分	198人	196人	147人	184人	51人

※ 地域住民の緊急医療を確保するため、平成18年度より須高休日緊急診療所を県立信州医療センター内に移し、須高医師会、県立信州医療センター、須高行政事務組合の三者による共同事業として須高休日緊急診療室を開設し、緊急患者等の診療を行いました。

- ・ 病院群輪番制病院運営事業（小布施町利用者数）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
県立信州医療センター	60人	87人	79人	90人	54人
長野市民病院	33人	40人	59人	48人	43人
長野中央病院	3人	4人	4人	8人	4人
長野赤十字病院	15人	14人	12人	14人	6人
篠ノ井総合病院	0人	1人	1人	3人	1人
松代病院	3人	2人	0人	0人	0人
千曲中央病院	0人	0人	0人	0人	0人
総受診者数	11,386人	10,436人	10,726人	10,529人	9,219人

町民の皆さんが夜間や休日など緊急医療が必要となったときに、適切な医療が受けられるよう、長野医療圏域の二次救急医療体制を確保するため、医療機関へ補助を行っています。

**保健センターの維持管理（健康係）**

予算事業名：保健センター管理費

当初予算額 160,000 円 最終予算額 160,000 円 決算額 111,016 円

両親学級や各種がん検診、健康相談事業など、町民の皆さんの健康管理の拠点として保健センターを運営しました。

- (1) 主な支出
- |            |      |
|------------|------|
| ・ 火災保険料    | 3 万円 |
| ・ 自動ドア保守点検 | 7 万円 |
| ・ 救護用品等    | 1 万円 |
- (2) 活動指標（保健センター利用事業）
- |               |             |
|---------------|-------------|
| ・ 母子保健事業      |             |
| すこやか相談        | 両親学級        |
| ・ 成人保健事業      |             |
| 胸部レントゲン（結核予防） | 乳房検診（超音波検査） |
| 健康相談          | 保健指導        |

### 健康と交流による新たなまちづくり（健康係）

予算事業名：健康と交流事業費

当初予算額	753,000 円	最終予算額	752,000 円	決算額	369,925 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

ウォーキングによる健康づくりを推進するため、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じてウォーキング健康教室を実施しました。

- (1) 主な支出
- |                  |       |
|------------------|-------|
| ・ ウォーキング健康教室講師謝礼 | 33 万円 |
|------------------|-------|
- (2) 活動指標
- |                             |
|-----------------------------|
| ・ ウォーキング健康教室開催（8回 参加者延109人） |
|-----------------------------|

### 【重点】ひきこもり支援等心のサポート（健康係）

予算事業名：心の健康づくり推進事業費

当初予算額	2,896,000 円	最終予算額	2,896,000 円	決算額	2,535,961 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

自殺対策として、経済的・社会的なさまざまな悩みを抱えている方に対する相談支援の取り組み強化を広域で連携し進めました。また、発達障がいに関する基本的な理解や対応方法について学ぶため、こころの健康づくり講演会を開催しました。

さらに、いのちを守るネットワーク推進計画に基づき、須高地域総合相談会、中学校における S O S の出し方研修会、新たな取り組みとして精神保健福祉士による小学 6 年生全員面談を実施しました。

- (1) 主な支出
- |               |        |
|---------------|--------|
| ・ 相談員業務委託料    | 236 万円 |
| ・ ひきこもり相談所通信料 | 12 万円  |
| ・ 講師謝礼        | 4 万円   |
| ・ 関係書籍        | 1 万円   |
- (2) 活動指標
- |  |  |
|--|--|
| ・ 心の健康づくり相談等                                       |  |
| 相談日時：毎週金曜日 午後 1 時～午後 3 時                           |  |
| 相談人数：来所 延188人 電話 延39人 訪問 延72人 支援会議等その他 延79人        |  |
| ・ 小布施中学校 S O S の出し方研修会等                            |  |
| S O S の出し方研修会 小布施中学校 2 年生 7 月 14 日 106 人           |  |
| ・ 栗ガ丘小学 6 年生全員面談                                   |  |
| 10 月～12 月に精神保健福祉士による面談の実施 対象者数 98 人                |  |
| ・ 長野県主催(小布施町共催)「令和元年東日本台風被災者のためのこころ・法律・仕事のなんでも相談会」 |  |
| 12 月 12 日 長野市豊野保健センター 町相談者 0 人                     |  |



- ・心の健康づくり講演会  
8月6日 北斎ホール 参加者 65人

**職員人件費（総務係）**

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 7,038,000 円 最終予算額 7,808,000 円 決算額 7,367,960 円

## (1) 主な支出

- ・職員人件費 736 万円

2 予防費 75,198,032 決算事項別明細書 P124～125

**お母さんになるあなたへ（母子健康手帳の交付など）（健康係）**

予算事業名：母子健康手帳交付費

当初予算額 54,000 円 最終予算額 54,000 円 決算額 34,100 円

お母さんと赤ちゃんの健康を守るため、妊娠から出産における健康記録や、乳幼児期の成長、健康診断・各種予防接種受診等の記録として、妊娠届の提出時に母子手帳を交付しました。

## (1) 主な支出

- ・母子手帳、カバー 3 万円

## (2) 活動指標

- ・母子手帳交付対象者 65 人

**お母さんと子どもの健康診査（健康係）**

予算事業名：妊婦・乳児一般健康診査費

当初予算額 9,155,000 円 最終予算額 9,111,000 円 決算額 8,234,623 円

安心して子どもを産み育てる環境づくりとして、妊婦に対し妊娠期間における健康診査の補助を14回、産後の産婦健診への補助を2回、乳児に対する健康診査の補助を1回行いました。

## (1) 主な支出

- ・妊婦、産婦、乳児健康診査委託料 813 万円
- ・県外出産妊婦健康診査料償還払い 5 万円

## (2) 活動指標の推移

検診等名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
妊婦一般健康診査 延受診者数（人）	1,442	1,164	1,454	1,556	1,268

検診等名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
乳児一般健康診査 延受診者数（人）	41	51	29	37	33

検診等名	令和元年度	令和2年度
産婦一般健康診査 延受診者数（人）	105	130

**【重点】乳幼児健康診査の実施（健康係）**

予算事業名：乳幼児健康診査費

当初予算額 2,395,000 円 最終予算額 2,385,000 円 決算額 1,822,203 円

乳幼児を対象に、疾病・障害等の早期発見、早期対応を図り健全育成を支援するため各種健康診査を行いました。また、保護者の育児や栄養、歯科に関する相談を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 謝金：医師、歯科医師、視能訓練士 57 万円
- ・ 賃金：看護師、歯科衛生士、保健師、栄養士、臨床検査技師等 91 万円
- ・ 消耗品、食材等各種材料 28 万円

## (2) 活動指標

事業名	検診等名	実施回数	場所
健康診査	3・4か月児健康診査	6	健康福祉センター
	10・11か月児健康診査	6	健康福祉センター
	1歳6か月児健康診査	5	健康福祉センター
	3歳児健康診査	5	健康福祉センター
子育て教室	こっこ塾（6・7か月児）	4	健康福祉センター
	げんきっこ塾（2歳児）	4	健康福祉センター

## (3) 活動指標の推移

- ・ 健康診査の指導内容

発育・発達、離乳食・栄養指導、口腔衛生、内科・歯科診察結果についての説明や受診に関すること。

健診等名	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)
3・4か月児健康診査	61	97.0	67	97.1	62	96.9	81	97.5
9・10か月児健康診査	72	97.0	55	87.1	71	88.8	76	95.0
1歳6か月児健康診査	73	96.0	75	92.6	70	92.1	65	91.5
3歳児健康診査	79	91.9	79	94.0	84	97.7	75	98.7
こっこ塾（6・7か月）	65	89.0	58	92.1	66	90.4	43	93.4
げんきっこ塾（2歳）	67	87.0	81	88.9	61	93.8	74	87.1

**両親学級の開催（健康係）**

予算事業名：両親学級事業費

当初予算額 16,000 円 最終予算額 16,000 円 決算額 12,874 円

妊婦さんとその家族を対象に、一緒に妊娠・出産・育児について学びました。また、沐浴やお父さんの妊婦体験などを通して育児に関心を持ち、参加者同士の交流が図れるよう開催しました。

## (1) 主な支出

- ・ 両親学級食糧費ほか 1 万円

## (2) 活動指標

参加者数 12組 22人

**【重点】乳幼児相談事業の実施（健康係）**

予算事業名：乳幼児相談事業費

当初予算額 98,000 円 最終予算額 98,000 円 決算額 0 円

毎月1回、保健師・栄養士が乳幼児の身体計測、発育・発達相談、離乳食等各種相談を行ったほか、言語聴覚士・臨床心理士等による相談を行いました。令和2年度は新型コロナウイルス感染防止のため、事前予約制を導入し、参加人数に制限を設けました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

・ 乳幼児健康相談 年9回

(3) 活動指標の推移 (単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
乳幼児健康相談	329	427	381	263	152

#### 妊婦訪問・赤ちゃん訪問（健康係）

予算事業名：乳幼児相談事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

母子ともに健やかな出産と発育を図るため、妊娠期及び出産後に保健師が家庭訪問を行いました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

・ 赤ちゃん訪問数 74 人

#### 不妊治療に対する補助（健康係）

予算事業名：不妊治療支援事業費

当初予算額 300,000 円 最終予算額 300,000 円 決算額 287,345 円

妊娠を望んでいる夫婦に対し、経済的な負担の軽減を図り、適切な治療が受けられることを目的として、不妊治療を受けている夫婦の治療費について一部を助成しました。

(1) 主な支出

・ 不妊治療費補助金 28 万円

(2) 活動指標

・ 助成実施 7 件

(3) 活動指標の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
補助件数	6件	3件	6件	6件	7件
補助額	33万円	23万円	37万円	29万円	28万円

#### 健康づくりの啓発・訪問相談事業、小児生活習慣病予防教室、健康増進・介護予防訪問相談事業（健康係）

予算事業名：健康づくり啓発・訪問相談事業費

当初予算額 274,000 円 最終予算額 275,000 円 決算額 244,879 円

健康診査の結果に基づき、家庭訪問等による保健指導などきめ細かな支援を行いました。  
小学校4年生と中学校1年生を対象に生活習慣病予防健診を行い、体と生活習慣の関係について学ぶとともに、自身の生活習慣を見直し考えるための教室を実施しました。（新型コロナウイルス感染症予防対策のため小学校は中止、中学校は日程会場を変更して実施）

(1) 主な支出

・ 各種健康づくり資料、発送用封筒印刷 18 万円  
・ 関係資料購入 6 万円

## (2) 活動指標

- 健康教室の実施  
新型コロナウイルス感染症予防対策のため、実施なし
- 小児生活習慣病予防教室

	実施日	対象学年
栗ガ丘小学校	中止	4年生
小布施中学校	7月16日	1年生

## (3) 活動指標の推移

- 相談者数の推移 (単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
来庁	452	340	175	144	314
電話	921	629	304	294	635
訪問	485	305	209	242	321
その他	85	45	17	14	67
合計	1,943	1,319	705	694	1,337

**基本健康診査(町民健診)の実施(健康係)**

予算事業名：基本健康診査事業費

当初予算額 2,302,000 円 最終予算額 2,302,000 円 決算額 2,174,511 円

18歳～39歳の皆さんを対象に町民健診を実施し、健康の維持、病気の早期発見に努めました。また、20歳・30歳の皆さんには、健診費の自己負担分を無料にしました。(新型コロナウイルス感染症予防対策のため、町民健診の開始を1か月遅らせて実施)

## (1) 主な支出

- 健診委託料 68 万円
- 健康管理電算委託料 59 万円
- 健康管理システム使用料 90 万円

## (2) 活動指標

- 町民健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	7月1日～1月31日	須高医師会(医療機関)
ヘルス	11月10日、11日	北信総合病院

**【重点】各種がん検診の実施(健康係)**

予算事業名：がん検診等事業費

当初予算額 16,042,000 円 最終予算額 16,041,000 円 決算額 13,510,105 円

町民健診や特定健診(国保事業)にあわせ、各種がん検診を実施し、がんの早期発見に努めました。受診率向上のため、20歳、30歳等10歳刻みの節目年齢の方の受診料を無料にしました。

今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策のため、大腸がんと胃がん(内視鏡検診)は1ヶ月開始の時期を遅らせて実施、肺がん検診は実施日を9月に変更して実施しました。

## (1) 主な支出

- 結核検診委託料 96 万円
- 肺がん検診委託料 563 万円
- 胃検診委託料 201 万円
- 子宮がん検診委託料 83 万円
- 乳房検診委託料(超音波単独検査) 48 万円

・大腸がん検診委託料	57万円
・マンモグラフィ検査委託料	114万円
・ヘルスがんセット検診委託料	155万円
・肝炎検査委託料	9万円
・前立腺がん検診委託料	8万円
・印刷製本費等	14万円

## (2) 活動指標

- ・結核予防

胸部レントゲン	種別	実施日数	実施会場
	間接撮影	2日間	公会堂等11会場で実施

- ・健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	7月1日～1月31日	須高医師会（医療機関）
ヘルス	11月10日、11日	北信総合病院

- ・人間ドック

種 類	対 象	補助金単価 (万円)
半日・1日ドック	一 般	2.0
	節目（一般）	3.5
1泊2日ドック	一 般	3.0
	節目（一般）	4.5

※ 町国民健康保険に加入している40歳以上の人と後期高齢者医療保険加入者のみ

※ 節目は40歳・50歳

- ・がん検診

種 類	実施日数	委託先等
胃 検 診	4日間	委託先 長野県健康づくり事業団 (胃・乳房)
大腸がん検診	4日間	新生病院（大腸）
乳房検診（超音波）	3日間	会場：保健センター
肺がん検診	20日間	新生病院
胃内視鏡検診	8カ月間	須高医師会
乳房検診 (マンモグラフィ)	14日間	新生病院
子宮がん検診 (施 設)	9カ月間	須高医師会
ヘルスがん セット検診	2日間	北信総合病院

- ・前立腺がん

特定健診、ヘルス、高齢者健診にて実施

- ・肝炎検査

特定健診、ヘルス、高齢者健診で過去に受診したことがない人で希望者に対し実施

## (3) 活動指標の推移

【各検診等受診推移】

## ・結核予防 (単位：人)

種別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
間接撮影	626	625	628	586	564

## ・基本健診 (単位：人)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
※特定健診					
対象者数	2,232	2,133	2,050	2,032	2,193
受診者数	1,064	961	908	914	798
受診率(%)	47.7	45.1	44.3	45.0	36.4
町民健診					
希望者数	255	248	237	241	227
受診者数	77	90	75	75	74
受診率(%)	30.2	36.2	31.6	31.1	32.6
高齢者健診					
希望者数	310	352	317	434	445
受診者数	286	305	200	274	208
受診率(%)	92.3	86.6	63.1	63.1	46.7
J Aヘルス(併修)					
希望者数	138	111	173	181	164
受診者数	110	93	134	134	128
受診率(%)	79.7	83.8	77.5	74.0	78.0

※ 特定健診は法定報告値(但し令和2年度は未確定値)

※ 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のため、医療機関での実施数が減少

## 【参考資料】

## 特定保健指導実施状況 (単位：人)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
該当者数	91	86	85	86
終了者数	65	49	50	52
実施率(%)	71.4	57.0	58.8	60.5

## ・人間ドック (単位：人)

種類	対象	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
半・1日	一般	228	238	253	234	201
	節目(一般)	1	2	4	4	2
泊2日	一般	27	13	14	9	9
	節目(一般)	0	0	0	0	0

※ ドックに係る助成費は国民健康保険特別会計で支出

## ・がん検診 (単位：人)

区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
胃	受診者数	319	276	174	159	140
	がん発見数	0	0	0	0	0
胃内視鏡	受診者数	—	—	48	56	81
	がん発見数	—	—	0	0	0
大腸	受診者数	992	1,012	872	805	742
	がん発見数	1	2	1	0	1
肺	受診者数	736	757	694	765	741
	がん発見数	2	2	1	1	0
超音	受診者数	140	150	129	140	109

乳房 マンモ	がん発見数	0	0	0	0	0
	受診者数	282	312	292	310	309
	がん発見数	2	0	1	0	0
子宮 (ヘルス)	受診者数	19	19	55	57	89
	がん発見数	0	0	0	0	0
施設 (集団)	受診者数	196	215	171	175	121
	がん発見数	1	0	0	0	0
セツト (再掲)	胃	37	—	—	—	—
	大腸	102	80	92	96	88
	肺	80	61	92	92	72
	乳房	21	28	39	43	68
	子宮	19	19	55	57	89

・前立腺がん (単位：人)

種別	平成28年	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
受診者数	142	160	150	165	114

・肝炎検査 (単位：人)

種別	平成28年	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
受診者数	184	30	41	33	40

### 高齢者健診の実施（健康係）

予算事業名：後期高齢者健診事業費

当初予算額 4,076,000 円 最終予算額 4,135,000 円 決算額 3,874,168 円

後期高齢者医療被保険者で主治医のいない人を対象に、個別健診による「高齢者健診」を実施しました。また、人間ドック受診希望者（後期高齢者医療保険加入者）に対し費用補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・健診委託料 202 万円
- ・ドック費用補助 185 万円

(2) 活動指標

- ・高齢者健診受診者数 208 人
- ・人間ドック受診者数 90 人 (日帰り 85人、1泊2日 5人)

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
受診者数	286	305	200	367	298

(高齢者健診・人間ドック再掲)

### 子どもと高齢者の予防接種（健康係）

予算事業名：予防接種事業費

当初予算額 28,164,000 円 最終予算額 31,660,000 円 決算額 29,218,369 円

子どもや高齢者の疾病や感染症予防のため、予防接種を行いました。令和2年10月からロタウイルスワクチンが定期予防接種になりました。

また、インフルエンザの感染拡大と重症化予防を目的に実施しているインフルエンザ予防接種費用の助成について、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として対象を拡大して実施しました。

(1) 主な支出

- ・予防接種ガイドライン・予診票用色紙等 7 万円
- ・予防接種業務委託料 2,650 万円
- ・インフルエンザワクチン接種費補助 247 万円

・予診票印刷製本費

17万円

## (2) 活動指標

種 別	接種の種類	回 数	会 場
BCG接種	個 別	1	医療機関委託
四種混合	個 別	4	医療機関委託
三種混合・不活化ポリオ	個 別	各4	医療機関委託
二種混合	個 別	1	医療機関委託
麻しん風しん混合	個 別	2	医療機関委託
日本脳炎	個 別	4	医療機関委託
子宮頸がん予防ワクチン	個 別	3	医療機関委託
ヒブ・肺炎球菌	個 別	各4	医療機関委託
水痘	個 別	2	医療機関委託
高齢者用肺炎球菌	個 別	1	医療機関委託
B型肝炎	個 別	3	医療機関委託
インフルエンザ	個 別	10～翌年1月	医療機関委託
ロタウイルス（ロタリックス）	個 別	2	医療機関委託
ロタウイルス（ロタテック）	個 別	3	医療機関委託
※ ロタウイルスワクチンは上記のいずれかを接種			

## (3) 活動指標の推移

## ①定期予防接種の接種者数

(単位：人)

種 別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
ポリオ（生ワクチン）						
ポリオ（不活化）	1	-	-	-	1	
四混	297	257	274	276	318	
三混	-	-	-	-	-	
二混	100	62	105	100	106	
麻しん・風疹	麻しん	1期：71 2期：92	1期：79 2期：82	1期：54 2期：75 風しん：1	1期：71 2期：97	1期：80 2期：96
	風しん					
日本脳炎	幼児	1期：280 2期：97	1期：261 2期：122	1期：360 2期：139	1期：357 2期：158	1期：313 2期：133
	小学生					
	中学生～					
BCG	64	62	66	66	85	
インフルエンザ	60～64歳	-	-	1	2	4
	65歳以上	1,895	1,954	2,025	2,143	2,592
ヒブワクチン	284	261	258	277	315	
小児肺炎球菌ワクチン	285	260	259	279	313	
子宮頸がん予防ワクチン	-	-	-	-	4	
水痘	133	157	132	150	144	
B型肝炎	111	185	196	202	229	
高齢者用肺炎球菌	289	312	292	138	135	
ロタウイルス（ロタリックス）	-	-	-	-	45	
ロタウイルス（ロタテック）	-	-	-	-	16	

## ②費用助成したワクチン接種者数（延人数）

ワクチン名	インフルエンザワクチン



接種者数	1,627人
------	--------

新型コロナウイルス感染拡大防止とともに、インフルエンザの流行に対する感染拡大防止、子育て支援の一環として、例年生後6か月から中学3年生を対象に実施しているインフルエンザ予防接種費用の助成を、令和2年度は下記の者を対象に実施しました。

- ①生後6か月から高校3年生相当の年齢の者
- ②妊婦
- ③児童扶養手当受給者

#### 食生活改善の支援（健康係）

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額	20,000 円	最終予算額	30,000 円	決算額	29,920 円
-------	----------	-------	----------	-----	----------

乳幼児から高齢者までより良い食生活を送るため、栄養価計算ソフト等を活用し実習の献立作成や個人の食事量等を計算し、それらをもとに栄養指導を行いました。また、栄養価計算ソフトのバージョンアップに伴い、新しいソフトを購入しました。

(1) 主な支出

- ・ 栄養計算ソフト 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 各種団体（食改、保健福祉委員会等）の食の学習会の実施
- ・ 栄養相談（個人）
- ・ 栄養指導用資料の作成

#### 食生活改善推進協議会の活動支援（健康係）

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額	79,000 円	最終予算額	79,000 円	決算額	25,000 円
-------	----------	-------	----------	-----	----------

食による健康づくりを目指し、講習会や調理実習などの学習活動により自らの食生活の見直しを行うとともに、学習の成果を地域に広めるための活動をしている食生活改善推進協議会に対し支援を行いました。今年度は新型コロナウイルス感染症予防対策のため調理実習を行わなかったため、材料費等の支出は行いませんでした。

(1) 主な支出

- ・ 推進協議会活動補助金 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 講習会（会場はいずれも健康福祉センター）

期日	内 容	参加者
6月9日	学習会	
	実 習	
7月8日	学習会	
	実 習	
8月3日	学習会	
	実 習	
11月11日	学習会 体組成計と骨密度測定器で今の体の状態を確認	11人
	実 習	
12月3日	学習会	
	実 習	
1月22日	学習会 手軽に毎日できる～運動のすすめ～	12人
	実 習	
2月12日	実 習	

## ・ 出前講座

期日	場所	内 容	参加者
9月18日	健康福祉センター	・ 牛乳, 乳製品利用料理講習 (県委託事業) パンフレット等の配布を通じて啓発活動	太極拳(10人)
9月30日			傾聴ボランティアの会(9人)
11月12日			保健福祉OB会(12人)
11月13日	健康福祉センター	食の学習会「生活習慣病予防のためのバランス食作り」(試食)	保健福祉委員会34人

## ・ 町及び関係団体事業等への参加

期日	事業名	内 容	参加者
通年	エンゼルランドセンター事業	手作りおやつ提供、やしょうま講習会	中止
9月29日	千年樹の里まつり	模擬店出展、中学生ボラ昼食作り	中止
通年	くりんこキッチン	園児の料理体験補助	中止

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、各種事業が中止となりました。会員の講習会も調理実習は中止とし、学習会のみで行いました。出前講座はパンフレットの配布等1を通じて食の大切さを伝えるための啓発活動を行いました。

## (3) 活動指標の推移

延べ参加者数(人)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
講習会(年6~7回)	114	103	71	76	23
出前講座(年1~2回)	54	40	27	34	65

## (4) 成果指標

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、従来通りの活動ができない状況でしたが、啓発活動等現状でできる活動に取り組み、食の大切さを町民に伝える活動を行いました。

**養育医療の必要な低体重児への支援(健康係)**

予算事業名：未熟児養育医療費給付事業費

当初予算額 661,000 円 最終予算額 802,000 円 決算額 801,143 円

低出生体重児の養育が必要なお子さんに対して、その養育医療費の一部を助成しました。

## (1) 主な支出

・ 養育医療費の給付 80 万円

## (2) 活動指標

・ 助成実施 2 件

## (3) 活動指標の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	1 件	1 件	0 件	1 件	2 件
給付額	1 万円	16万円	0万円	21万円	80万円

**口腔の健康保持(健康係)**

予算事業名：歯科検診等事業費

当初予算額 35,000 円 最終予算額 35,000 円 決算額 0 円

歯科衛生士が、両親学級での妊婦とその家族、子育て教室げんきっこ塾での保護者に対する歯科指導歯科相談を実施しました。

- (1) 主な支出
- ・ 歯科衛生士報酬                      なし
- (2) 活動指標
- ・ 両親学級                      12件
  - ・ 子育て教室げんきっこ塾(2歳児)保護者   0件  
(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保護者の歯科指導は中止としました)

**【重点】産後ケア事業の充実(健康係)**

予算事業名：産後ケア事業費

当初予算額      207,000 円      最終予算額      524,000 円      決算額      523,500 円

産後、家族から十分な育児援助が受けられない、育児に不安がある方を対象に、病院での宿泊・滞在型、または訪問で助産師が母子のケアを行うための事業です。

- (1) 主な支出
- 産後ケア事業委託料   52万円
- (2) 活動指標
- ・ 令和2年度利用件数   7人・8件

**【重点】風しん予防接種の実施(健康係)**

予算事業名：風しん対策事業費

当初予算額      3,789,000 円      最終予算額      3,789,000 円      決算額      2,809,571 円

国の緊急風しん対策として、これまでに公的な風しんの予防接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、無料で抗体検査・予防接種を受けられるクーポン券を配布しました。クーポン券の利用期間は令和4年3月31日までです。

- (1) 主な支出
- ・ 風しん抗体検査委託料    154 万円
  - ・ MR（麻しん・風しん混合ワクチン）接種委託料                      59 万円
  - ・ クーポン券作成委託料    61 万円
  - ・ クーポン券郵送料    6 万円
- (2) 活動指標
- ・ クーポン券発送数（令和2年度は、昭和37年4月2日～昭和47年4月1日生まれの人に発送）
  - ・ 風しん抗体検査受診数                      263 人
 

結果	抗体あり	185 人	
	抗体なし	78 人	（予防接種対象）
  - ・ MR 予防接種実施数                      58 人

**(新)感染症予防対策(健康係)**

予算事業名：感染症予防対策費

当初予算額      0 円      最終予算額      3,517,000 円      決算額      1,292,764 円

新型コロナウイルス感染症の感染対策に必要な消毒液やマスク・防護服等、必要な物資を購入しました。

- (1) 主な支出

- ・ 消毒液、マスク・防護服等 125 万円
- ・ 新聞折込手数料 3 万円

**(新)感染症対策の環境整備(健康係)**

予算事業名：感染症対策環境整備支援事業費

当初予算額	0 円	最終予算額	13,500,000 円	決算額	6,530,000 円
-------	-----	-------	--------------	-----	-------------

新型コロナウイルス感染症の感染対策強化を図り、住民の生命や健康、生活を守るため、医療、介護及び障がい福祉サービスの提供体制が維持されるよう各施設の環境整備や体制強化に対し支援を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 感染症対策環境整備補助金 653 万円

## (2) 活動指標

- ・ 医療機関等（歯科・保険薬局含む）への助成 11 件
- ・ 介護サービス事業所 2 件
- ・ 障がい福祉サービス事業所 3 件

**(新)新型コロナウイルスワクチン接種事業の体制整備(健康係)**

予算事業名：新型コロナウイルスワクチン接種事業費

当初予算額	0 円	最終予算額	16,849,000 円	決算額	3,772,957 円
-------	-----	-------	--------------	-----	-------------

新型コロナウイルスワクチンの予防接種の実施に向けた体制整備を進めました。ワクチン接種に関する問い合わせ等に対応する町コールセンターを保健センター2階に整備し、3月に開設しました。

## (1) 主な支出

- ・ インターネット整備構築業務委託料 40 万円
- ・ クーポン券作成委託料 154 万円
- ・ コールセンター業務委託料 37 万円
- ・ チラシ制作委託料 5 万円
- ・ 郵送代 35 万円
- ・ 電算システム改修委託料 33 万円
- ・ デスク、キャビネット等消耗品 34 万円
- ・ 備品（ノートパソコン、ロッカー） 36 万円

## (2) 活動指標

- ・ 町コールセンター開設 3月15日～
- ・ 高齢者分接種券（クーポン券）発送 3月末発送
- ・ 町コールセンター業務人材派遣 1人

※ 1,307万円は、令和3年度に繰り越しました。

<b>3</b>	保健師設置費	18,018,791	決算事項別明細書	P124～125
----------	--------	------------	----------	----------

**職員人件費(総務係)**

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	21,416,000 円	最終予算額	20,468,000 円	決算額	18,018,791 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

## (1) 主な支出

- 職員人件費 1,801 万円

2	環境保全費	134,901,799		
1	環境保全総務費	7,295,163	決算事項別明細書	P124~127
<b>環境政策の研究など（住民係）</b>				
予算事業名：環境総務費				
	当初予算額	93,000 円	最終予算額	93,000 円
			決算額	60,228 円
豊かな自然を守り、住み良いまちづくりのための基盤となる「環境問題」への取り組みを進めました。				
(1) 主な支出				
	・ 事務用品等		5 万円	
	・ 信濃川を守る協議会負担金		0.3 万円	
(2) 活動指標				
	・ 外来種アレチウリの駆除（中止）			
	・ 河川一斉パトロール（春は中止、秋は実施：協議会の合同パトロール）			
(3) 活動指標の推移				
	・ 空き家対策として、空き家の利活用や定住促進など各課と連絡調整を図っています。			
<b>公衆トイレの管理（住民係）</b>				
予算事業名：公衆トイレ管理費				
	当初予算額	1,274,000 円	最終予算額	1,274,000 円
			決算額	927,821 円
駅前・皇大神社の公衆トイレを気持ち良く利用していただけるよう、トイレの管理・清掃を行いました。				
(1) 主な支出				
	・ 公衆トイレの清掃委託	55 万円	(駅前、皇大神社公衆トイレ)	
	・ 公衆トイレの光熱水費	29 万円		
	・ その他の経費（トイレットペーパー等）	8 万円		
(2) 活動指標				
	・ 駅前公衆トイレの清掃	毎日（勤務時間1時間）		
	・ 皇大神社公衆トイレの清掃	週2回（勤務時間1時間）		
(3) 成果指標				
	・ 気持ちよく利用頂けるよう、清掃及び施設管理に努めました。			
<b>環境美化委員会活動（住民係）</b>				
予算事業名：環境美化委員会活動費				
	当初予算額	475,000 円	最終予算額	475,000 円
			決算額	370,490 円
地域での環境美化活動の推進リーダーとしての指導助言及びゴミステーションの管理運営・分別指導にあたっていただきました。				
(1) 主な支出				
	・ 環境美化委員会活動交付金	37 万円		
	(内訳)			
	・ 均等割(@1,900円×27自治会)	5万円		
	・ 戸数割(@85円×3,756世帯)	32万円		
(2) 活動指標				
	・ 環境美化協議会会議	3回開催(4月13日、12月10日、2月5日)		
	・ ごみ収集所の立会い、分別に関する指導の実施			
	・ 資源物等の日曜回収における分別指導の実施	年12回実施		

## (3) 成果指標

- ・ ゴミ収集所の維持管理、各自治会の資源ごみの分別徹底が図られました。

**環境美化活動（住民係）**

予算事業名：環境美化運動の日事業費

当初予算額 249,000 円 最終予算額 249,000 円 決算額 155,769 円

自分たちの住む地域を自らきれいにするため、「環境美化運動の日」を秋に実施しました。

## (1) 主な支出

- ・ ゴミ袋の購入、アメシロ防除経費 15 万円

## (2) 活動指標

- ・ 環境美化運動の日の実施 5月31日(日) 中止  
10月25日(日) 参加者数 2,026人

## (3) 活動指標の推移

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
参加者数	4,137	3,901	4,060	4,226	2,026
可燃ごみ	656袋	609袋	797袋	816袋	450袋
埋立ごみ	802袋	942袋	629袋	737袋	306袋
空き缶(個)	1,925	2,550	2,950	3,050	1,050
ビン(本)	123	90	61	38	28

- ・ 環境美化運動の日と併せ、側溝、カーブミラーの清掃や道路に張り出している枝切り等を実施しました。

**不法投棄の防止（住民係）**

予算事業名：不法投棄防止活動費

当初予算額 560,000 円 最終予算額 560,000 円 決算額 457,439 円

「廃棄物の不法投棄の防止に関する条例」に基づき、不法投棄防止指導員による地域内の定期パトロールを毎月実施していただきました。

## (1) 主な支出

- ・ 不法投棄防止指導員報酬 42人分 42 万円
- ・ 不法投棄廃棄物処理委託料 3 万円

## (2) 活動指標

- ・ 毎月第4日曜日に地区内巡回パトロール 12回実施
- ・ 不法投棄物の回収（不法投棄防止指導員の協力により随時）

## (3) 活動指標の推移

- ・ 不法投棄の発見・通報件数

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件 数	25	12	27	15	27

**生活灯の設置（住民係）**

予算事業名：生活灯管理費

当初予算額 2,181,000 円 最終予算額 2,181,000 円 決算額 1,483,819 円

夜間における歩行者の安全と防犯を目的に、通勤・通学路を中心に生活灯の設置(LED化)や修繕を行いました。

## (1) 主な支出

- ・生活灯の新設工事費 43 万円
- ・生活灯の修繕 102 万円
- ・町管理生活灯の電気料 3 万円

## (2) 活動指標

- ・生活灯の新設 7 箇所
- ・生活灯の修繕 48 箇所

## (3) 活動指標の推移

- ・新設、修繕工事総数の推移

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
基 数	67	66	88	82	55

- ・新設・修繕とも、消費電力の削減、蛍光管の交換作業の少ないLED灯に切り替えました。

**狂犬病の予防など（住民係）**

予算事業名：狂犬病予防対策費

当初予算額 348,000 円 最終予算額 348,000 円 決算額 299,751 円

狂犬病の予防のため、集合注射の実施を行いました。また、犬や猫の繁殖を制限するため繁殖制限手術への助成を行いました。

## (1) 主な支出

- ・狂犬病予防注射・原簿管理業務委託料等 13 万円
- ・犬、猫繁殖制限手術への助成 14 万円
- ・その他の経費（注射済票等） 2 万円

## (2) 活動指標

- ・集合注射、登録 3回実施
- ・予防注射実施頭数 445 頭
- ・犬、猫繁殖制限手術への助成 助成頭数(内訳)  
不妊： 犬 3頭、 猫 12頭 計15頭  
去勢： 犬 8頭、 猫 15頭 計23頭

## (3) 活動指標の推移

- ・予防注射頭数の推移

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
頭 数	523	480	457	432	445

- ・犬、猫の繁殖制限手術実施頭数の推移

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
頭 数	28	38	23	30	38

**火葬場の管理運営（住民係）**

予算事業名：火葬場管理費

当初予算額 3,649,000 円 最終予算額 3,092,000 円 決算額 3,092,000 円

火葬場「松川苑」の管理運営を、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合で行いました。

## (1) 主な支出

- ・須高行政事務組合負担金(運営負担金) 309 万円

## (2) 活動指標

- ・施設名 須高行政事務組合「松川苑」
- ・火葬数 小布施町分 141 体(うち管轄外 6体)

## (3) 活動指標の推移

- ・火葬数の推移

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
体 数	151	156	137	143	141

**霊園の管理運営（住民係）**

予算事業名：霊園管理費

当初予算額 503,000 円 最終予算額 503,000 円 決算額 447,846 円

「陽光霊園（251区画）」「福聚霊園（97区画）」の清掃管理を行いました。

## (1) 主な支出

- ・清掃業務委託料 42 万円
- ・その他の経費 2 万円

## (2) 活動指標

- ・清掃業務(草取り、植木の剪定等) 須高広域シルバー人材センター等へ委託

## (3) 活動指標の推移

- ・管理区画数（令和3年3月31日現在）

区 分	区画総数	販売済区画	残(返納)区画
陽光霊園	251	240	11
福聚霊園	97	96	1
計	348	336	12

2 公害対策費 412,340 決算事項別明細書 P126～127

**良好な生活環境の保全（住民係）**

予算事業名：公害等対策費

当初予算額 192,000 円 最終予算額 511,000 円 決算額 412,340 円

良好な生活環境を保全し、住み良いまちづくりを進めるため、騒音・振動・野焼き等の苦情や相談に対応するとともに、助言や指導を行いました。

## (1) 主な支出

- ・公共用水域水質検査 9 万円
- ・公害調査委託（騒音） 32 万円

## (2) 活動指標

- ・公共用水域水質検査(町内水路10カ所) 年1回検査(11月)
- ・公害等苦情等の受付処理

苦情の内容	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
大気汚染(野焼き)	7 件	6 件	4 件	12 件
生活環境(害虫駆除等)	0 件	0 件	0 件	0 件
犬・猫の苦情	3 件	2 件	0 件	4 件
不法投棄	0 件	2 件	0 件	1 件
その他(悪臭、雑草等)	11 件	9 件	5 件	9 件
合 計	21 件	19 件	9 件	26 件

## (3) 活動指標の推移

- ・町内河川の水質検査結果（町内10カ所、年1回）



調査項目	環境基準に定める標準値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
p h 値	6.5～8.5	4.6	4.5	3.8	4.9	3.6
B O D	1mg/ℓ～10mg/ℓ	0.8	0.7	0.8	1.2	0.6
S S	25mg/ℓ～100mg/ℓ	9.0	3.1	1.0	4.0	11.0

p h 値：水素イオン濃度値。酸性 < ph値7.0 < アルカリ性 となります。

B O D：生物化学的酸素要求量。河川などの有機物による汚濁の程度を表します。

S S：浮遊物質量。粒径2mm以下の水に溶けない懸濁性の物質の量を表します。

- ・水質汚濁事故が発生した場合は、水域ごとに設置されています水質汚濁対策連絡協議会（国土交通省・県・関係市町村等）の連絡網を通じて、被害拡大防止に努めます。

3	清掃費	127,194,296	決算事項別明細書	P126～127
---	-----	-------------	----------	----------

### ごみの減量化の推進（住民係）

予算事業名：ごみ減量化推進事業費

当初予算額 1,838,000 円 最終予算額 1,838,000 円 決算額 1,558,923 円

ごみ・資源物の処理は、中野市をはじめとする市町村で構成されています北信保健衛生施設組合で行っています。ごみの排出量に応じ、ごみ処理に係る経費（負担額）は大きくなります。

各家庭で出されるごみを分別徹底することにより、一層のごみの減量化と再資源化を図り、リサイクルに対する意識啓発を推進します。

#### (1) 主な支出

・ 剪定枝の処理委託	105 万円
・ 日曜資源回収シルバー委託	13 万円
・ ごみ減量化推進事業補助金	9 万円
・ 分別収集カレンダー	10 万円
・ その他の経費	18 万円

#### (2) 活動指標

・ 剪定枝の回収	年3回実施（町営グラウンド北側駐車場）
・ 資源回収補助金（中学校）	1件 1 万円
・ 電動生ごみ処理機設置補助金	4件 8 万円

### ごみ・資源物の収集（住民係）

予算事業名：ごみ分別収集費

当初予算額 13,591,000 円 最終予算額 13,591,000 円 決算額 12,355,889 円

廃棄物処理計画に基づき快適な生活環境を守るため、ごみの収集を行いました。収集は分別区分に従い、可燃ごみ、埋立ごみ、缶・金属、ペットボトル、白色発泡トレイ、古紙類などの分別で収集しました。6月と11月に「有害ごみ」、11月に「小型家電・古着」の日曜回収を行いました。

#### (1) 主な支出

・ ごみの収集委託	1,110 万円
・ 古紙類収集運搬委託	39 万円
・ 白色発泡トレイ収集運搬委託	9 万円
・ 小型家電収集運搬委託	76 万円
・ 古着収集運搬委託	1 万円

#### (2) 活動指標

・ 可燃ごみの収集日	毎週：火・金曜日（東地区）、毎週：水・土曜日（西地区）
・ 埋立ごみ	第1水曜日（東地区）、最終水曜日（西地区）
・ 缶・金属	隔週：木曜日（東西地区）

- ・ プラ容器包装 〃 毎週：月曜日、隔週：木曜日（東西地区）
- ・ 資源物 〃 月1回各公会堂で実施  
（ビン・ペットボトル・白色発泡トレイ・古紙類）
- ・ 資源物・有害ごみ・小型家電・古着の日曜回収  
月1回資源物の日曜回収（5月・11月除く）を生活支援ハウス駐車場で実施しました。  
6月と11月は、有害ごみ（乾電池、蛍光灯、鏡、電気コード、水銀体温計・温度計）、  
11月は小型家電（電気や電池で動く小型家電製品等）、古着の回収を行いました。

## (3) 活動指標の推移

- ・ ごみ収集量の年度別推移 (単位：t)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
可燃	2,477	2,600	2,555	2,498	2,504
埋立	48	57	52	52	48
資源物	433	407	379	301	367
古紙類	238	213	189	117	173
缶・金属	42	42	39	35	45
ペットボトル	5	5	5	5	4
びん	56	56	54	53	54
白色トレイ	1	1	1	1	1
プラ容器包装	79	79	77	74	79
小型家電	10	9	12	14	9
古着	2	2	2	2	2
有害ごみ	5	5	5	5	5
合計	2,963	3,069	2,991	2,856	2,924

- ・ 令和2年度末一般廃棄物収集運搬許可事業所数 29

- ・ 資源物の売却代金等 (単位：円)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
古紙類売却代金	3,339,574	4,118,775	3,276,543	1,699,210	1,105,698
コード類 〃	21,168	22,140	22,140	18,736	24,530
小型家電売却代金	77	152	0	0	0
古着売却代金	3,029	1,091	1,118	1,239	165

- ・ 小型家電リサイクル法（平成25年4月施行）  
住民、市町村、認定事業者などの協力により、使用済小型家電に含まれる希少金属の再資源化を図るため、実施しました。

**ごみの処理・資源物のリサイクル（住民係）**

予算事業名：ごみ分別処理費

当初予算額 89,512,000 円 最終予算額 86,487,000 円 決算額 86,313,484 円

ペットボトルやびん、白色発泡トレイは、北信保健衛生施設組合に、プラスチック製容器包装は法律に定められた処理ルート（指定法人ルート）によりリサイクルされます。

## (1) 主な支出

- ・ 北信保健衛生施設組合負担金 8,189 万円
- ・ プラスチック製容器包装処理委託 442 万円

## (2) 活動指標

- ・ プラスチック製容器包装リサイクル処理量 79 t

## (3) 活動指標の推移

## ・プラスチック製容器包装リサイクル処理量等

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
処理量(t)	79	79	77	74	79
引渡量(t)	61	66	67	60	60
配分金(円)	201,061	274,299	0	0	8,356

※ 引渡量は参考値

**し尿の処理（住民係）**

予算事業名：し尿処理費

当初予算額 15,051,000 円 最終予算額 14,019,000 円 決算額 14,019,000 円

し尿処理は、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合（須高衛生センター）で行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 須高行政事務組合負担金（清掃・議会費） 1,401 万円

## (2) 活動指標

- ・ 須高衛生センターでの処理（小布施町分） 施設の稼働日数 365日  
し尿搬入量 389k1  
浄化槽汚泥搬入量 77k1

## (3) 活動指標の推移

- ・ し尿処理量の推移

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
処理量(k1)	732	662	500	478	466

**災害等廃棄物処理（繰越分）（住民係）**

予算事業名：災害等廃棄物処理事業費

当初予算額 0 円 繰越予算額 16,915,000 円 決算額 12,947,000 円

台風19号災害に係る公費解体工事等を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 被災建造物等の解体工事 1,293 万円
- ・ 災害廃棄物（農薬）処分 1 万円

## (2) 活動指標

- ・ 解体数 5 軒 延床面積779m<sup>2</sup>
- ・ 廃棄物処分量 368 t

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績		
5			農林水産業費	413,724,788	決算事項別明細書 P126~129		
	1		農業費	408,927,350			
		1	農業委員会費	14,118,768			
<b>農業委員会の運営(農業振興係)</b> 予算事業名： 農業委員会運営費 当初予算額 7,532,000 円 最終予算額 7,617,000 円 決算額 6,028,443 円							
農地の適正利用や転用許可の審議、農地台帳の整備等の農地法に基づく活動、農業委員・農地利用最適化推進委員との連携を図りながら遊休荒廃農地の解消や発生防止のための活動などを行いました。 また、関係の法律・制度等の学習機会を設けて農地利用最適化に繋げたり、農業の振興及び町農業施策の方向について討議をしたりしました。							
(1) 主な支出							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業委員・農地利用最適化推進委員報酬 431万円</li> <li>・ 会計年度任用職員報酬、手当 104万円</li> <li>・ 農地情報管理システム使用料 15万円</li> <li>・ 農地情報管理システム保守料 26万円</li> <li>・ 須高地区農業委員会協議会負担金 11万円</li> </ul>							
(2) 活動指標							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業委員9人（地区推薦6人、団体推薦2人、中立委員1人） 農地利用最適化推進委員6人 任期：平成30年5月13日～令和3年5月12日</li> <li>・ 定期総会の開催（毎月1回）</li> <li>・ 農地パトロールの実施 8月3日～8月11日</li> </ul>							
確認面積 約11.1ha							
		1号遊休農地 (不耕作の農地)		2号遊休農地 (低利用の農地)		合計	
		105,225㎡		5,859㎡		111,084㎡	
		(うち)A分類		(うち)B分類			
筆数	面積(㎡)	筆数	面積(㎡)				
127	105,225	0	0				
A分類：抜根、整地、区画整理、客土等により再生利用が可能と見込まれる荒廃農地 B分類：森林・原野化している等で再生利用が困難と見込まれる荒廃農地							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農地利用意向調査の実施 11月20日～12月21日</li> <li>・ 委員研修 第5回長野県農業委員会大会（事例発表、講演会有り） 令和2年11月11日</li> <li>・ 農地法等所管事務件数</li> </ul>							
			案	件	面 積 (㎡)		
				数	田	畑	計
農地法第3条第1項 (所有権移転)				22	3,243	31,122	34,365
(賃借権設定)				0	0	0	0
(使用貸借権設定)				1	0	2,205	2,205
農地法第4条第1項				2	0	291	291
農地法第5条第1項 (所有権移転)				6	0	2,763	2,763
(賃借権設定)				2	0	1,733	1,733
(使用貸借権設定)				3	0	623	623

農地法第18条第6項（合意解約）	26	3,948	24,989	28,937
農地法第4条第1項第8号	1	0	512	512
農地法第5条第1項第7号	11	0	11,149	11,149
農地法施行規則第29条第1項	4	0	135	135

（参考：振興地域整備促進事業）

農振農用地編入	なし	
農振農用地除外	0件	0.00㎡
用途区分の変更	2件	28.14㎡

#### 農地調整事務処理事業

- ・農用地利用集積計画（利用権設定） 118件 171,628㎡
- ・農地売買支援事業 1件 2,313㎡

#### (3) 活動指標の推移

- ・農地法等所管事務

案 件 名	面 積(㎡)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
農地法第3条第1項（所有権移転）	11,888	25,116	26,140	23,807	34,365
（賃借権設定）	0	11,645	0	0	0
（使用貸借権設定）	4,690	33,940	21,376	17,731	2,205
農地法第4条第1項	611	0	88	2,262	291
農地法第5条第1項（所有権移転）	1,546	1,007	10,838	545	2,763
（賃借権設定）	0	0	0	2,805	1,733
（使用貸借権設定）	7,316	1,079	1,322	2,086	623
農地法第18条第6項（合意解約）	45,536	26,882	37,099	36,955	28,937
農地法第4条第1項第8号	0	492	1,596	766	512
農地法第5条第1項第7号	5,599	6,041	12,055	16,003	11,149

#### (4) 成果指標の推移

遊休農地の状況	1号遊休農地 (不耕作の農地)	2号遊休農地 (低利用の農地)	合計	対前年
平成30年度	131,117㎡	14,931㎡	146,048㎡	△19,389㎡
令和元年度	116,973㎡	11,140㎡	128,113㎡	△17,935㎡
令和2年度	105,225㎡	5,859㎡	111,084㎡	△17,029㎡

#### 職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 8,581,000円 最終予算額 8,548,000円 決算額 8,090,325円

#### (1) 主な支出

- ・職員人件費 809万円

2 農業総務費 38,073,181 決算事項別明細書 P128～129

#### 農業資金の利子への補助など(農業振興係)

予算事業名：農業総務費

当初予算額 1,146,000円 最終予算額 1,146,000円 決算額 341,934円

農業者の経営改善や生産性の向上、合理化を目的に借り入れた資金に対し利子補給を行い、農業経営における経済負担の緩和を図りました。

## (1) 主な支出

- ・農業経営基盤強化資金などの利子補給金 5万円
- ・農家実行組合活動交付金 20万円
- ・令和元年度台風19号災害対策・経営資金融資利子補給金 5万円

## (2) 活動指標

- ・農業経営基盤強化資金等利子補給 2人 5万円
- ・認定農業者資金利子補給 1人 1万円
- ・農業近代化資金融資利子補給 1人 1万円
- ・平成30年度台風21号災害対策資金利子補給 4人 1万円
- ・令和元年度台風19号災害対策資金利子補給 7人 5万円

## (3) 活動指標の推移

	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	対象者	補給額	対象者	補給額	対象者	補給額
農業経営基盤強化資金利子補給	2人	8万円	2人	7万円	2人	5万円
認定農業者資金利子補給	1人	2万円	1人	1万円	1人	1万円
農業近代化資金等利子補給	—	—	1人	1万円	1人	1万円
農業経営安定化資金利子補給	—	—	—	—	—	—
H30台風21号災害対策資金利子補給	—	—	4人	1万円	4人	1万円
R元台風19号災害対策資金利子補給	—	—	—	—	7人	5万円

※令和元年度台風19号災害対策資金利子補給は、令和元年度会計年度内は歳出実績無し

**認定農業者の育成（農業振興係）**

予算事業名：農業総務費

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

効率的で安定した農業経営を目指した「農業経営改善計画」（5年後の目標）を作成し、町がその計画を認定した農業者のことを「認定農業者」といいます。この認定農業者に対し低利の資金の融通（利子補給）等の支援を行いました。

(1) 主な支出 なし

## (2) 活動指標

- ・認定農業者総数 76件、81人（令和3年3月31日現在/5年毎再認定）
  - ・令和2年度 新規2人、再認定者 19人、計画廃止 6人
- 認定農業者・・・農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の市町村の認定を受けた農業経営者に対し、低利の資金の融通（利子補給）や農地の規模拡大支援などを実施。

**縁結びの会（労働力補完システム）の運営（農業振興係）**

予算事業名：農業総務費

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

時期により労働力が必要な農家さんと、農業のお手伝いをしたい人を結びつける活動（縁結び）を行いました。また、お手伝いさんの技術向上を目的に講習会を開催しました。

(1) 主な支出 なし

## (2) 活動指標

- ・労働力が必要な農家さんと農業のお手伝いをしたい人を結びつける事務（毎月）
- ・令和2年度 技術講習会（普及センター・JA共催）

りんごの摘花・摘果・着色管理、ぶどうの房切り・摘粒・着果管理 など

## (3) 活動指標の推移

・登録者の推移

( ) 内は新規

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
受入農家	30戸(8)	25戸(4)	19戸(2)	19戸(3)	12戸(1)
お手伝いさん	20人(4)	14人(6)	14人(8)	13人(7)	13人(3)

**職員人件費(総務係)**

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 49,904,000 円 最終予算額 41,259,000 円 決算額 37,731,247 円

## (1) 主な支出

・職員人件費 3,773 万円

3 農業振興費 207,796,896 決算事項別明細書 P128～131

**【重点】小布施ブランド戦略事業(産業政策係/農業振興係)**

予算事業名：ブランド戦略事業費/農業振興費

当初予算額 8,391,000 円 最終予算額 8,391,000 円 決算額 3,159,479 円

果樹産地として、消費者に選択される産地となるよう、様々なチャンネルを活用し、農産物の認知度向上策を計画しました。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、オリンピックに合わせた拡大PR・フェアや物産展への出展は見送りとなりました。今後も企業コラボ、共同企画などを進め小布施ブランドの構築と販売力強化に努め、魅力ある小布施農業の推進を図ります。

## (1) 主な支出

- ・ブランド戦略事業委託料 300 万円
- ・果樹教室謝礼等(町内企業経営者) 5 万円
- ・企業コラボ拡大イベント打ち合わせ旅費 4 万円
- ・企業コラボ/展示用等サンプル商品 5 万円

## (2) 活動指標

- ・旅・料理雑誌及びマスコミ等の情報発信源の核となる企業と連携し、小布施の魅力を発信しました。
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、開催中止
- ・企業コラボ企画及び物産展・フェアへの参加は、新型コロナウイルス感染症のため中止

## (3) 成果指標(生産量)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
チェリーキッス	5,683kg	4,033kg	3,739kg	2,240kg	538kg
	14軒	14軒	13軒	13軒	8軒
ブルムリー	29,608kg	45,632kg	34,562kg	25,265kg	33,578kg
	35軒	36軒	31軒	32軒	27軒
小布施丸なす	11,500kg	8,000kg	5,828kg	5,828kg	3,730kg
	10軒	7軒	7軒	7軒	7軒

**都市農村交流事業(産業政策係)**

予算事業名：都市農村交流事業費

当初予算額 598,000 円 最終予算額 598,000 円 決算額 0 円

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 成果指標（参加者数）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
春事業	19人	14人	0人
秋事業	33人	32人	0人

#### 農業再生協議会の事務と米の生産調整（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 668,000 円 最終予算額 713,000 円 決算額 713,000 円

米価格の安定を目的に定める主食用米生産数量目安値について、生産者に対し周知を行いました。畑作物の直接支払交付金や米・畑作物の収入減少影響緩和交付金、水田活用の直接支払交付金といった経営所得安定対策事業に関する事務を行いました。

(1) 主な支出

- ・小布施町農業再生協議会補助金 71 万円

(2) 活動指標

- ・米の生産調整、戦略作物の推進
- ・経営所得安定対策事業のとりまとめ

(3) 活動指標の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
作付面積	98ha	93ha	95ha	93ha	92ha
生産数量	565t	562t	560t	557t	553t

#### 環境保全型農業の推進（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 0 円 最終予算額 600,000 円 決算額 550,960 円

環境に配慮した農業に対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・環境保全型農業直接支払交付金 55 万円

(2) 活動指標

- ・対象取組 有機農業（化学肥料と化学合成農薬を使用しない取組）  
629a分 国1/2、県1/4、町1/4補助

#### 農業の振興（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 663,000 円 最終予算額 663,000 円 決算額 443,681 円

野菜作りなどに親んでもらうため、家庭菜園を運営し、貸し出しました。

(1) 主な支出

- ・家庭菜園土地借上料 11 万円
- ・須高農業振興会議負担金 10 万円
- ・家庭菜園草刈り等委託 4 万円



- ・ 消耗品、図書購入費 19 万円

## (2) 活動指標

- ・ 家庭菜園の貸し出し54区画（74区画中）
- ・ 家庭菜園面積 74区画×100㎡=7,400㎡（1区画100㎡）  
六川沖東（くだもの街道沿い）27区画、雁田21区画、押羽7区画、中条沖19区画

## (3) 活動指標の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
区画数	74 区画	74 区画	74 区画	74 区画	74区画
利用区画数	64 区画	65 区画	60 区画	58 区画	54 区画
利用者数	41 人	40 人	34 人	35 人	31 人

※555万円は、令和3年度に繰り越しました。

**栗の苗木購入補助(農業振興係)**

予算事業名：農業振興費

当初予算額 480,000 円 最終予算額 480,000 円 決算額 445,900 円

栗の品質向上に資するため、苗木の購入費用を補助しました。

## (1) 主な支出

- ・ 栗の苗木の購入補助 44 万円

## (2) 活動指標

- ・ 栗の苗木の購入補助件数 77件 939本  
苗の種別（筑波、銀寄、美玖里、ポロタンなど）

## (3) 活動指標の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
苗木数	1,296本	1,146本	456本	344本	939本

**畜産の振興(農業振興係)**

予算事業名：農業振興費

当初予算額 516,000 円 最終予算額 529,000 円 決算額 528,100 円

畜産の振興を図るため、畜産農家の子牛導入経費に対して補助を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 家畜導入事業補助金 36 万円
- ・ 須高家畜防疫協会負担金 12 万円
- ・ 北信食肉センター管理運営補助金 4 万円

## (2) 活動指標

- ・ 導入農家数 1軒
- ・ 導入頭数 59頭

## (3) 活動指標の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
導入農家数	2 軒	2 軒	2 軒	2 軒	1 軒
肉牛	55 頭	37 頭	53 頭	64 頭	59 頭

乳牛	1 頭	1 頭	8 頭	1 頭	0 頭
計	56 頭	38 頭	61 頭	65 頭	59 頭

**担い手への農地の集積（農業振興係）**

予算事業名：農業振興費

当初予算額 2,018,000 円 最終予算額 2,587,000 円 決算額 2,099,539 円

町の基幹産業である農業の10年後における人と農地のインフラ等の今後のあり方として「人・農地プラン」を更新するため、農地専門相談員を配置し、規模拡大を目指す中心的農家(担い手)に対する農地の集積を進めました。

## (1) 主な支出

- ・ 会計年度任用職員報酬 209万円

## (2) 活動指標

- ・ 農地専門相談員の配置
- ・ 農地バンク情報の更新と遊休農地の解消、人・農地プラン掲載者等への利用集積の促進

**担い手確保・経営強化支援事業補助金（農業振興係）**

予算事業名：農業振興費

当初予算額 0 円 最終予算額 6,059,000 円 決算額 0 円

強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業を活用し、栽培面積の拡大による収入総額の増加と付加価値の向上を目指す農家に対して、農作業の効率化を促進させる、農業用機械の導入を補助します。補助事業の採択を受け、補正予算を計上しましたが、年度末の交付決定であったため、予算を翌年度に繰り越して事業を実施します。

## (1) 主な支出

- ・ なし

※555万円は、令和3年度に繰り越しました。

**【重点】新規就農者の支援（農業振興係）**

予算事業名：新規就農者支援事業費

当初予算額 27,877,000 円 最終予算額 27,877,000 円 決算額 13,763,305 円

若く意欲ある新規就農者の育成に努めました。平成28年度から通年で就農体験を開始し、令和2年度は2名が就農、2名が研修を開始しました。農業次世代人材投資事業（経営開始型）の活用のほか、住宅支援、物産展出張経費補助、農地の紹介・斡旋を研修受入農家（里親農家）と連携しながら積極的に行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 生活費の支援（農業次世代人材投資事業・経営開始型） 1,063 万円
- ・ 住居費の支援 204 万円
- ・ 農地賃借料の支援 59 万円
- ・ 新規就農者用住宅エアコン更新工事 14 万円

## (2) 活動指標

- ・ 準備型対象者数（研修生） 2 名（令和2年度末現在）
  - （内、町外出身者 2 名）
- ・ 経営開始型対象者数（新規就農者） 10 名（令和2年度末現在）
  - （内、町外出身者 9 名）
- ・ 里親農家登録数 20 名（令和2年度末現在）
- ・ オンライン就農相談会、新・農業人フェア
- ・ 小布施町就農体験

## (3) 活動指標の推移

指標項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
新規研修開始者数	1	2	3	1	2
新規就農者数	2	2	1	4	2
里親農家数	26	26	20	22	20

**【重点】先進的農家に対する支援（農業振興係）**

予算事業名：先進的農家支援事業費

当初予算額 1,965,000 円 最終予算額 1,965,000 円 決算額 1,772,600 円

個々の農家では解決できない営農上の課題に対し、複数の農家が共同して解決策を検討・実施することを目的に新しい農業のあり方策定プロジェクトを立ち上げました。プロジェクトに参加した農家の皆さんにより農家集団「おぶせファーマーズ」が結成され、2年目となる活動を支援しました。

## (1) 主な支出

- ・ 農作物販売支援等旅費 7 万円
- ・ おぶせファーマーズ活動交付金 170 万円

## (2) 活動指標

- ・ 全体会開催 1回
- ・ 物産展出展 3回
- ・ ふるさと納税返礼品受注 18,855件 売上額 5,557万円
- ・ オリジナル販促資材開発
- ・ 市場・スーパー出荷
- ・ 剪定講習会

**【重点】農作物の野生鳥獣被害の防止（農業振興係）**

予算事業名：有害鳥獣対策費

当初予算額 2,827,000 円 最終予算額 2,827,000 円 決算額 1,688,845 円

雁田山の緩衝帯整備、カラス捕獲檻の管理等を行い、農作物に被害を与えるおそれのあるサルやイノシシ、カラスなど鳥獣駆除対策として、有害鳥獣駆除推進協議会の活動を支援しました。

## (1) 主な支出

- ・ 有害鳥獣駆除推進協議会補助金 100 万円
- ・ サル、イノシシ等駆除報償費 25 万円
- ・ 緩衝帯整備樹木伐採委託料 36 万円 (森林づくり推進支援金活用事業)
- ・ わな・銃資格取得費用助成金 7 万円

## (2) 活動指標

- ・ 有害鳥獣駆除 駆除従事者 9人  
 駆除期間  
   カラス檻 4月1日～令和3年3月31日  
   カラス檻以外 5月1日～令和3年3月31日  
 駆除数  
   カラス 99羽  
   ツキノワグマ1頭、ニホンジカ1頭、ニホンザル3頭、ハクビシン10頭、その他（キツネ、タヌキ等）15匹 計30頭
- ・ 雁田山緩衝帯整備 11月8日  
 新型コロナウイルス感染症対策のためボランティア事業は中止

## (3) 活動指標の推移

## ・雁田山緩衝帯整備（ボランティア事業）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実施場所	林業工場、わぐ下用排水路	浄光寺北側	大せき下、わぐ下用排水路	林業工場、わぐ下用排水路	新型コロナウイルス対策により開催中止
実施内容	L=250、W=15	L=200、W=15	L=250、W=15	L=250、W=15	L=0、W=0

※ L：延長、W：幅（m）

## ・鳥獣駆除数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
鳥類	686羽	618羽	140羽	101羽	99羽
獣類	38頭	9頭	38頭	41頭	30頭

## ・モンキードッグによる巡回

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動頭数	2	2	2	2	0

巡回場所・・・雁田山緑道沿い

## (4) 成果指標

## ・有害鳥獣による農作物の被害額（単位：万円）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
被害金額	181	210	93	207	240

**小布施六斎市の開催（産業政策係）**

予算事業名：小布施六斎市事業費

当初予算額 8,028,000円 最終予算額 8,028,000円 決算額 0円

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、すべてのイベントを中止しました。

## (1) 主な支出 なし

**フローラルガーデンおぶせの管理運営（農業振興係）**

予算事業名：フローラルガーデンおぶせ管理運営費

当初予算額 16,538,000円 最終予算額 16,538,000円 決算額 15,848,797円

フローラルガーデンおぶせを（一財）小布施町振興公社に管理委託しました。6次産業センターと連携し、施設を訪れる観光客へのサービスの向上に努め、花苗の販売拡大や花に関する情報発信を図りました。

## (1) 主な支出

・管理委託料	1,499万円
・フローラルガーデンおぶせ管理棟木造トラス梁補強工事等	42万円
・フローラルガーデンおぶせ樹木枝払い	20万円
・火災保険料	23万円

## (2) 活動指標

- ・花苗、鉢花、洋ラン、雑貨の販売、企業への納品等
- ・イベント アレンジメント教室、寄せ植え教室

## (3) 活動指標の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
入園者数	16,015	14,797	9,389	7,403	0

**6次産業センターの管理運営（農業振興係）**

予算事業名：6次産業センター管理運営費

当初予算額 6,280,000 円 最終予算額 6,280,000 円 決算額 6,071,933 円

6次産業センターを(一財)小布施町振興公社に管理委託し、農産物の販売促進と販路拡大、ブランド化を推進しました。

## (1) 主な支出

・ 施設管理委託料	350 万円
・ 土地借上料	173 万円
・ 火災保険料	5 万円
・ 6次産業センター外壁修繕	79 万円

## (2) 活動指標

- ・ 農産物の販売と地場産物を使った加工品販売、野菜苗の販売
- ・ ジェム、ジュース、菓子、アイスクリーム等の製造
- ・ J Aハイナンと連携し販売促進 (お茶)
- ・ 店内レイアウトの変更、販売促進

## (3) 活動指標の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
販売会員数	141名	132名	121名	136名	129名
売上額	7,661万円	7,262万円	6,968万円	7,653万円	7,659万円

**ふるさと創造館の管理運営(農業振興係)**

予算事業名：ふるさと創造館管理運営費

当初予算額 1,786,000 円 最終予算額 1,786,000 円 決算額 1,659,408 円

ふるさと創造館を(一財)小布施町振興公社に管理委託し、農産加工室の貸し出しや加工作業の指導などを行いました。

## (1) 主な支出

・ 施設管理委託料	50 万円
・ 土地借上料	101 万円
・ 火災保険料	8 万円
・ 冷蔵庫処分費	7 万円

## (2) 活動指標

- ・ りんごジュース、ジェムづくり、焼き物等で利用

## (3) 活動指標の推移

利用回数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
加工室	15回	14回	19回	8回	7回
作陶室	95回	114回	102回	64回	63回
調理室	64回	46回	39回	34回	38回

**被災農業者などに対する支援(繰越分)(農業振興係)**

予算事業名：農業振興費

当初予算額 円 繰越予算額 163,308,000 円 決算額 159,051,349 円

令和元年台風19号災害により、被害を受けてしまった農地や樹体、農業用施設、農業用機械等の復旧・復興を支援しました。

一部の事業は年度内に完了しませんでしたので、令和2年度も引き続き事業を行いました。

## (1) 主な支出

・ 被災農家施設、農業用機械再取得・修理費用の助成	1億5,770 万円
・ 農家による自主排土に要する経費への助成	77 万円
・ 防霜ファンの修繕に要する経費への助成	57 万円

## (2) 活動指標

・ 受益戸数	56戸
・ 事業量	266件
	ハウス1件、農業用機械240件、その他施設等25件
・ 自主排土実施農家数	4農家
・ 防霜ファン制御盤修繕数	15台

4 フラワーセンター費 25,020,235 決算事項別明細書 P130~131

**フラワーセンターの管理運営（農業振興係）**

予算事業名：フラワーセンター管理費

当初予算額 34,026,000 円 最終予算額 34,369,000 円 決算額 25,020,235 円

花産業の振興を図るため、フラワーセンターでプラグ苗の生産を行い、花き農家の育成と販路の拡大を図りました。

## (1) 主な支出

・ 会計年度任用職員報酬	902 万円
・ 消耗品	235 万円
・ 花苗用土代	217 万円
・ 燃料費	220 万円
・ 花苗種子代	136 万円
・ 修繕料	280 万円
・ 土地借上料	155 万円
・ 光熱水費	163 万円

## (2) 活動指標

- ・ 花苗生産 56千本、セル苗生産 199万本
- ・ マリーゴールド、サルビア、パンジー、ビオラ、トルコギキョウ等花苗のほか、アスパラ等野菜苗の発芽・育苗

## (3) 活動指標の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
販売収入額（万円）	2,701	2,692	2,699	2,520	2,412
農家数（戸）	7	7	7	7	6
セル苗本数（本）	1,997,468	2,041,103	2,431,710	2,061,200	1,985,650
ポット苗本数（本）	71,476	65,080	60,694	62,088	56,095

※農家数は花苗生産者会の会員数

5 農地費 97,914,491 決算事項別明細書 P130~131

**【重点】土地改良事業（農業振興係）**

予算事業名：農地対策費

当初予算額 75,069,000 円 最終予算額 102,882,000 円 決算額 94,592,491 円

土地改良区の施設更新に係る補助や、農免道路などを整備した際の借入金に対し補助を行いました。

(1) 主な支出	
・ 農業用水幹線・用排水路 個別施設計画策定業務	300 万円
・ 農道等借入補助 (4路線)	725 万円
・ 多面的機能支払交付金	1,104 万円
・ 県営農道整備事業須高地区負担金	883 万円
・ 県営畑地帯総合土地改良事業 松北地区 負担金	6,300 万円
・ 県営農村地域防災減災事業 (相之島地区) 負担金	93 万円
・ 日滝原土地改良区負担金	9 万円
・ 土地改良施設維持管理 (浅川排水機場) 負担金	5 万円
・ 土地改良連合会負担金 (6件)	31 万円
(2) 活動指標	
・ 平成29年度から県営農道整備事業 (須高地区) 開始 (事業期間:平成29年度~令和3年度、全体計画:1,750m路面改良)	
・ 平成30年度から県営畑地帯総合土地改良事業 (松北地区) 開始 (事業期間:平成30年度~令和4年度、全体計画:6揚水機場の改修)	
・ 令和2年度実績:3揚水機場(六川、林、上松川)の改修	

**土地改良事業(繰越分)(農業振興係)**

予算事業名:農地対策費

当初予算額 0 円 繰越予算額 3,322,000 円 決算額 3,322,000 円

農業用幹線・用排水路の個別施設計画の策定を行いました。

(1) 主な支出	
・ 農業用水幹線・用排水路 個別施設計画策定業務	332 万円
(2) 活動指標	
・ 令和元年度 農業用幹線・用排水路 個別施設計画の策定	

6 集落排水施設費 20,796,000 決算事項別明細書 P130~131

**農業集落排水事業特別会計への繰出金(上下水道係)**

予算事業名:農業集落排水施設費

当初予算額 23,903,000 円 最終予算額 24,362,000 円 決算額 20,796,000 円

農業集落排水事業特別会計へ、一般会計で負担すべき費用を支出しました。

(1) 主な支出	
・ 農業集落排水事業特別会計繰出金	2,079 万円

7 農業共済費 5,207,779 決算事項別明細書 P130~133

**【重点】農業共済の促進(農業振興係)**

予算事業名:農業共済費

当初予算額 7,281,000 円 最終予算額 7,281,000 円 決算額 5,207,779 円

農業経営の安定のため果樹共済に加入した農家に対し、共済掛金の一部補助を行いました。

(1) 主な支出	
・ 果樹共済掛金一部負担金	370 万円
・ 家畜基幹診療センター運営負担金	150 万円

## (2) 活動指標

引受実績	りんご					
	半相殺 総合短縮	半相殺 暴風	半相殺 2セット	樹園地 総合短縮	樹園地 暴風	樹園地 2・3セット
	50 戸 1,805 ㄱ	23 戸 1,309 ㄱ	10 戸 309 ㄱ	24 戸 1,791 ㄱ	5 戸 327 ㄱ	4 戸 289 ㄱ
	ぶどう			なし		
	半相殺等	樹園地等	災害収入	半相殺 総合短縮	樹園地 2セット	もも・すもも 総合短縮等
	19 戸 1,045 ㄱ	6 戸 313 ㄱ	1 戸 23 ㄱ	11 戸 117 ㄱ	1 戸 37 ㄱ	17 戸 359 ㄱ
※半相殺：農家単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式					合計 (のべ)	
※樹園地：樹園地単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式					171 戸	
※災害収入：農家の樹種ごとの収入金を補償する方式					7,723 ㄱ	

## (3) 活動指標の推移

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
りんご	加入戸数	178戸	166戸	147戸	131戸	116戸
	加入面積	9,276a	8,665a	7,802a	6,757a	5,830a
	共済掛金	8,592,954円	7,961,682円	6,635,048円	7,071,549円	6,856,480円
ぶどう	加入戸数	35戸	32戸	30戸	26戸	26戸
	加入面積	1,711a	1,633a	1,654a	1,356a	1,381a
	共済掛金	1,277,687円	1,391,781円	1,171,093円	894,570円	1,246,689円
なし	加入戸数	27戸	23戸	21戸	17戸	12戸
	加入面積	503a	410a	355a	262a	154a
	共済掛金	656,484円	518,883円	434,335円	276,975円	189,771円
もも・すもも	加入戸数	24戸	22戸	20戸	14戸	17戸
	加入面積	1,007a	906a	749a	621a	359a
	共済掛金	911,865円	927,880円	597,658円	488,888円	289,280円
合計	加入戸数	264戸	243戸	218戸	188戸	171戸
	加入面積	12,497a	11,614a	10,560a	8,996a	7,723a
	共済掛金	11,438,990円	10,800,226円	8,838,134円	8,731,982円	8,582,220円

2	林業費	4,797,438	
1	林業総務費	4,797,438	決算事項別明細書 P132~133
<b>林業の振興（農業振興係）</b>			
予算事業名：林業総務費			
当初予算額		4,569,000 円	最終予算額 5,045,000 円
			決算額 4,797,438 円

松枯れを引き起こす松くい虫といった森林病害虫を駆除し、被害の拡大を防ぐため被害木の伐倒駆除、薬剤注入処理を行いました。間伐材の利用を促進するために県産間伐材を使った木製ベンチを購入したりしました。また、今後の森林経営管理等のため、国から交付される森林環境譲与税を基金に積み立てしました。

なお、緑化木頒布会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

## (1) 主な支出

・ 松くい虫被害木駆除委託料	340 万円
・ ナラ枯れ被害木防除委託料	14 万円
・ 間伐材木製ベンチ購入(2基)	6 万円
・ 林務負担金等	5 万円
・ 森林環境譲与税の森林環境整備基金への積み立て	111 万円



## (2) 活動指標

- ・ 駆除活動の内容      松くい虫駆除 期間   令和2年5月12日～令和3年3月3日  
                             ナラ枯れ防除 期間   令和2年11月17日～令和3年1月27日

	松枯れ	
	本	m <sup>3</sup>
燻蒸処理	189	96.08
破碎処理	12	15.43
合 計	201	111.51

	ナラ枯れ
	本
薬剤樹幹 注入処理	22
合 計	22

- ◆ 「燻蒸処理」 は森林病害虫が潜入している被害木を切断し、ビニールシートで覆い薬剤処理する方法
- ◆ 「破碎処理」 は機械などで木を砕いて病害虫を処理する方法
- ・ 木製ベンチ設置場所      森の駐車場、おぶせミュージアム

## (3) 活動指標の推移

- ・ 松枯れ被害木駆除処理の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
被害本数	278本	150本	193本	86本	201本
被害量	102.69m <sup>3</sup>	62.05m <sup>3</sup>	33.36m <sup>3</sup>	46.97m <sup>3</sup>	111.51m <sup>3</sup>

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
6			商工費	210,445,749		
	1		商工費	210,445,749		
		1	商工総務費	13,393,423	決算事項別明細書	P132～133
<b>商工事業臨時職員賃金など（商工振興係）</b>						
予算事業名：商工総務費						
当初予算額 1,024,000 円 最終予算額 4,422,000 円 決算額 4,143,507 円						
商工事業に携わる会計年度任用職員の報酬です。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会計年度任用職員報酬 357 万円</li> <li>・ 会計年度任用職員期末手当 55 万円</li> <li>・ その他 2 万円</li> </ul>						
<b>職員人件費（総務係）</b>						
予算事業名：一般職人件費						
当初予算額 9,520,000 円 最終予算額 9,613,000 円 決算額 9,249,916 円						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員人件費 924 万円</li> </ul>						
2			商工振興費	143,442,202	決算事項別明細書	P132～135
<b>商工会事業に対する補助など（商工振興係）</b>						
予算事業名：商店街等活性化事業費						
当初予算額 8,662,000 円 最終予算額 10,212,000 円 決算額 9,609,578 円						
町の地域経済の活性化を図るため、商工会が行う中小企業者への支援事業や伝統行事の開催に対し補助を行いました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商工会小規模事業補助金 500 万円</li> <li>・ 商工会一般事業補助金 100 万円</li> <li>・ くりんこ祭り実行補助金 0 万円</li> <li>・ 安市行事補助金(警備委託料込) 360 万円</li> </ul>						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小布施町商工会 会員数 297人</li> <li>・ 商工会一般事業補助金 商工会事業に対して助成</li> <li>・ くりんこ祭り 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</li> <li>・ 商工会小規模事業補助金 経営指導員に対して助成</li> <li>・ 安市行事補助金 安市 1月14～15日 皇大神社ほか</li> </ul>						
<b>県制度資金保証料の補助（商工振興係）</b>						
予算事業名：商店街等活性化事業費						
当初予算額 1,200,000 円 最終予算額 13,690,000 円 決算額 11,717,823 円						
商工業者が、経営の安定のため資金を金融機関から借りる場合、長野県信用保証協会からの保証を受ける必要があります。その保証料の一部を補助しました。令和2年度は新型コロナウイルス対策資金が創設され、コロナウイルスの影響を受けた事業所の利用が増えたことで、借入件数・金額が大幅に増加しました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営健全化資金保証料等補給金 1,171 万円</li> </ul>						

## (2) 活動指標

- ・ 県中小企業融資制度資金の斡旋及び融資保証料補給（県 1/2、町 1/2）

制度資金名	件数 (単位：件)	融資総額 (単位：万円)	保証料補給額 (単位：万円)
経営健全化支援資金	16	67,410	1,171
計	16	67,410	1,171

## (3) 活動指標の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	4件	8件	5件	9件	16件
融資総額	4,000万円	7,756万円	6,550万円	5,612万円	67,410万円
保証料補給額	59万円	144万円	127万円	85万円	1,171万円

**県制度資金利子の補助（商工振興係）**

予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 2,200,000 円 最終予算額 6,710,000 円 決算額 4,130,567 円

商工業者が、経営安定のため運転資金を県制度資金で借りの場合、利子の初年度分全額を補助しました（セーフティネット付）。ただし、セーフティネットなしで資金を利用した企業については、限度額を10万円としました。令和2年度はセーフティネット4号・5号（全国・全業種指定）・危機関連保証が発動し、セーフティネット付きで資金を借入れる事業者が増大しました。

## (1) 主な支出

- ・ 経営健全化資金利子補給金 413 万円

## (2) 活動指標

- ・ 対象件数 11 事業所

セーフティネット付は初年度分全額補助  
セーフティネットなしで資金を利用した場合は1企業年1回10万円を限度として補助  
運転資金のみ対象

内訳

- ・ 経営健全化資金利子補給 11 件
- ・ 町中小企業振興資金利子補給金 0 件

## (3) 活動指標の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	27件	35件	26件	17件	11件
借入額	1億6,285万円	1億4,150万円	8,360万円	9,287万円	4億4,750万円
利子補給額	215万円	198万円	124万円	86万円	413万円

**(新)新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金等負担金（商工振興係）**

予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 6,000,000 円 決算額 4,700,000 円

令和2年4月24日～緊急事態宣言発令期間中に、県からの要請に従って休業・時短営業を行った事業者  
に、協力金を支給しました。

## (1) 主な支出

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金等負担金 470 万円

## (2) 活動指標

- ・ 対象件数 47件

協力金額…1事業者あたり30万円（負担内訳：県20万円 町10万円）

**【重点】空き店舗活用に対する補助(商工振興係)**

予算事業名：空き店舗対策事業費

当初予算額 2,100,000 円 最終予算額 2,100,000 円 決算額 0 円

活力ある商店街づくりを進めるため、空き店舗の改修・賃借に対する補助を行っています。令和2年度は対象となる空き店舗活用事業がありませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 空き店舗改修補助 0 事業所  
補助率 3分の1 限度額100万円
- ・ 空き店舗賃借料補助 0 事業所  
補助率 3分の1 限度額月額 5万円  
30年度からの継続補助含む (対象期間1年)

(3) 活動指標の推移

- ・ 空き店舗改修補助

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	0件	4件	2件	1件	0件
補助金	0万円	326万円	206万円	100万円	0万円

**(新)新型コロナウイルス対策に関する商工業への支援(商工振興係)**

予算事業名：新型コロナウイルス対策商工業支援事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 110,896,000 円 決算額 101,645,234 円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に起因して、営業自粛や時短営業要請・外出自粛による客足減少、経済縮小により様々な影響を受けて売上が減少した町内事業所を支援するため、商工会と連携し商工会会員へアンケート調査を行い、その内容を分析し各種政策を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ プレミアム商品券事業委託料 1,607 万円
- ・ スーパープレミアム商品券事業委託料 5,201 万円
- ・ 終息後の賑わい創出事業委託料 394 万円
- ・ テイクアウト・デリバリー補助金 83 万円
- ・ 商工業者賃借料補助金 729 万円
- ・ 事業継続支援金 2,035 万円
- ・ 千曲川流域復興等花火大会負担金 90 万円
- ・ 事業者支援チラシ作成・相談会開催 25 万円

(2) 活動指標

- ・ プレミアム商品券事業委託料  
利用期間：令和2年7月4日～12月31日 取扱加盟店：147事業所  
金額：1万3千円（販売金額1万円）5,000セット 発行総額：6,500万円
- ・ スーパープレミアム商品券事業委託料  
利用期間：令和2年12月12日～令和3年2月28日 取扱加盟店：175事業所  
金額：1万5千円（販売金額1万円）10,000セット 発行総額：1億5千万円
- ・ 終息後の賑わい創出事業委託料  
信濃毎日新聞 誌面広告（令和2年11月 計9回）  
信越放送 番組特集、テレビ・ラジオCM（令和2年11月 計27回）（令和3年3月 計2回）  
長野朝日放送 番組特集（令和2年11月）

- テレビ信州 番組特集（令和3年3月）
- ・ テイクアウト・デリバリー補助金  
 テイクアウト・デリバリー事業に新規参入した事業所を対象に、事業に係る経費全額 上限10万円の補助金を交付  
 対象件数：11件
  - ・ 商工業者賃借料補助金  
 令和2年3月～5月/6月～8月の売上高が前年対比20%以上減少している事業所を対象に、賃借料相当額の1/3 上限20万円の補助金を交付  
 対象件数（3月～5月）：39件  
 （6月～8月）：43件
  - ・ 事業継続支援金  
 雇用調整助成金を活用した事業所を対象に、助成金受給額の20% 上限500万円の支援金を交付  
 対象件数：25件
  - ・ 千曲川流域復興等花火大会負担金  
 令和元年台風19号からの復興と、新型コロナウイルス感染症の終息を祈念して、千曲川沿いの市町村が同日同時刻に一斉に花火を打ち上げました
  - ・ 事業者支援チラシ作成・相談会開催  
 支援制度説明会（令和2年5月26日）  
 町政策説明会（令和2年7月8日）  
 個別相談会（令和2年7月14, 15日）  
 事業周知チラシ（計3回）
  - ・ 新型コロナウイルス感染症に関するアンケート調査  
 2回（4月、8月）

#### 公共交通の支援(都市・建設係/(旧)都市計画係)

予算事業名：公共交通支援事業費

当初予算額 11,914,000 円 最終予算額 11,914,000 円 決算額 11,639,000 円

町唯一の公共交通機関である長野電鉄が行う安全性向上に資する施設整備費の一部を、県・沿線市町とともに補助を行いました。

##### (1) 主な支出

- ・ 小布施町地域鉄道安全性向上事業費補助金 1,162 万円
- ・ 地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会負担金 2 万円

##### (2) 活動指標

- ・ 長野電鉄・県・沿線市町村及び住民等で構成する「地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会」 書面協議 結果報告：5月15日
- ・ 地域イベントとの連携 中野バラまつり 中止  
 ごんバル・駅前バルお帰り切符 20枚  
 小布施見にマラソン貸切列車 中止  
 栗祭りお帰りきっぷ 中止  
 初詣列車 中止
- ・ 駅周辺の活性化事業 小布施町との連携による小布施駅緑化事業 中止
- ・ 企画列車の運行 ビアトレイン8回運行、ワイントレイン6回運行、地酒トレイン 中止
- ・ 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業  
 総事業費 578,924,997円（内小布施町負担11,619,000円）

3	観光費	20,184,777	決算事項別明細書		P134~135
<b>東京小布施会の活動支援（商工振興係）</b>					
予算事業名：東京小布施会費					
当初予算額		865,000 円	最終予算額		869,000 円
			決算額		128,790 円
東京近郊に住む小布施町出身の皆さんで組織する「東京小布施会」は、ふるさとの発展を願い、さまざまな活動を行っています。その活動に対して支援を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 東京小布施会通信印刷費等			12 万円		
(2) 活動指標					
・ 東京小布施会会員数			539 人		
・ 交流会（総会）			新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
(3) 活動指標の推移 (単位：人)					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
会員数	625	595	572	561	539
総会出席者数	172	169	162	168	0
<b>観光案内、観光パンフレットの作成など（商工振興係）</b>					
予算事業名：観光案内事業費					
当初予算額		3,757,000 円	最終予算額		5,431,000 円
			決算額		3,062,201 円
観光施設案内看板の管理及び観光PRを行いました。 新型コロナウイルス感染長期化に伴い、おぶせガイドセンター経営悪化のため町で支援を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 観光ポスターの印刷			4 万円		
・ 案内看板用地の借上げ			57 万円		
・ 町内観光案内看板修繕			11 万円		
・ 広告料等			32 万円		
・ 消耗品、備品類の製作及び購入			7 万円		
・ おぶせガイドセンター管理委託料			174 万円		
(2) 活動指標					
・ 観光パンフレットの印刷			なし		
・ 観光パンフレットダイジェスト版の印刷			なし		
・ 案内看板用地の借上げ			18箇所		
(3) 活動指標の推移 (単位：部)					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
パンフレット印刷	50,000	50,000	50,000	50,000	0
観光マップ印刷	250,000	300,000	300,000	300,000	0
※ 観光マップは平成24年度より観光協会で作成（観光協会の活動支援事業より支出）					
<b>広域観光の推進（商工振興係）</b>					
予算事業名：観光案内事業費					
当初予算額		20,000 円	最終予算額		20,000 円
			決算額		20,000 円
観光を点から面へと広げ、地方文化の向上と観光事業の振興と繁栄を図るため、近隣市町村や観光協会と構成する協議会で観光PRなどを行いました。令和2年度は新型コロナウイルスの影響で善光寺御開帳が延期されるなど、各種イベントに影響が出ました。					

## (1) 主な支出

- ・ 上信越ふるさと街道協議会負担金 1 万円
- ・ 信州まつもと空港利用促進協議会負担金 1 万円

## (2) 活動指標

- ・ 上信越ふるさと街道協議会 51構成員（市町村、商工会議所、観光協会）  
商工会等の連携による加入路線市町村による広域PRの推進  
観光宣伝事業・・・パンフレット、ポスター制作配布、ホームページ運営  
会員間の研修と交流・・・視察研修会の実施・地域視察、講演会の開催
- ・ 信州まつもと空港利用促進協議会  
就航便を利用した商品造成促進のためのファミトリップ（コースに小布施含む）

**シャトルバスの運行（商工振興係）**

予算事業名：シャトルバス運行事業費

当初予算額	10,620,000 円	最終予算額	10,620,000 円		決算額	508,260 円
-------	--------------	-------	--------------	--	-----	-----------

町中心部の渋滞緩和とパークアンドウォーク（車は郊外に駐車し、町の中は歩いて移動する）推進のため、町内を周遊するシャトルバスの運行をしています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、運行を見合わせ、1月14,15日に開催された安市の臨時シャトルバスのみ運行をしました。

## (1) 主な支出

- ・ シャトルバス運行事業負担金 12 万円
- ・ 土地借上料 30 万円

## (2) 活動指標

- ・ 運行コース 小布施総合公園前⇒小布施駅⇒北斎館入口⇒おぶせミュージアム⇒松村駐車場⇒おぶせ温泉前⇒フローラルガーデン⇒浄光寺⇒岩松院⇒フローラルガーデン⇒松村駐車場⇒おぶせミュージアム⇒北斎館入口⇒小布施駅⇒小布施総合公園前 1日7往復
- ・ 安市シャトルバス  
2日間延べ人数 331人  
運行コース フローラルガーデン⇒おぶせの里⇒松村駐車場⇒大日堂⇒松村駐車場⇒おぶせの里⇒フローラルガーデン

## (3) 活動指標の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数	10,391人	11,474人	10,277人	6,649人	0人
運行日数	182日	173日	173日	157日	0日
便数	217便	197便	197便	185便	0便

**松村駐車場の管理運営（商工振興係）**

予算事業名：松村駐車場管理費

当初予算額	6,214,000 円	最終予算額	6,993,000 円		決算額	4,258,717 円
-------	-------------	-------	-------------	--	-----	-------------

行楽期の町内渋滞解消と観光客の利便性を図るため、松村駐車場の運営管理を行いました。新型コロナウイルス感染対策のため松村駐車場トイレ手洗水栓自動化工事を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 管理人報酬 64 万円
- ・ 駐車場整理、清掃委託料 6 万円
- ・ 駐車場用地借上料 286 万円
- ・ 消耗品、光熱水費、修繕費等 36 万円
- ・ 通信費、火災、自動車保険料 6 万円

- ・ 備品購入費 6 万円
- ・ 駐車場トイレ自動水洗化工事 21 万円

## (2) 活動指標

自動車の種別	利用台数 (台)	駐車場使用料収入 (万円)
大型車(1日 1,500円)	2	3
普通車(1日 500円)	7,837	392
二輪車(1日 300円)	101	3
計	7,940	398

松村駐車場 4,872.6 m<sup>2</sup> 南駐車場 1,560.0 m<sup>2</sup>

## (3) 活動指標の推移

- ・ 「森の駐車場の管理運営」参照

**森の駐車場の管理運営 (商工振興係)**

予算事業名：森の駐車場管理費

当初予算額 3,387,000 円 最終予算額 3,387,000 円 決算額 1,921,050 円

行楽期の町内渋滞解消と観光客の利便性を図るため、森の駐車場の運営管理を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 管理人報酬 107 万円
- ・ 警備保障 9 万円
- ・ 通信費、火災・自転車保険料 10 万円
- ・ 消耗品、光熱水費等 46 万円
- ・ 樹木等管理委託料 20 万円

## (2) 活動指標

自動車の種別	利用台数 (台)	駐車場使用料収入 (万円)
普通車(1日 500円)	10,723	536
二輪車(1日 300円)	107	3
計	10,830	539

## (3) 活動指標の推移

(単位：台)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
松村駐車場	11,429	11,946	12,417	9,309	7,940
森の駐車場	16,151	15,870	15,529	15,657	10,830
東町駐車場 (参考)	33,192	32,484	32,181	23,377	19,624
北斎館駐車場 (参考)					
計	60,772	60,300	60,127	48,343	38,394

**観光施設の管理 (商工振興係)**

予算事業名：観光施設等管理費

当初予算額 3,574,000 円 最終予算額 4,383,000 円 決算額 3,353,415 円

地域の交流の拠点として、また生産者自らが新鮮な農産物等の販売を通じ消費者と交流し、町の産業のPRを行う場としてふるさと交流センターや公衆トイレ等の管理運営を行いました。新型コロナウイルス感染対策のため浄光寺前トイレ手洗水栓自動化工事を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 土地借上料 115 万円
- ・ 北斎館公衆トイレ負担金 134 万円



- ・ 消耗品、光熱水費等 48 万円
- ・ 浄光寺前公衆トイレ自動水洗化工事 23 万円
- ・ 火災保険料 10 万円
- ・ ふるさと交流センター清掃委託 5 万円

## (2) 活動指標

- ・ 「栗どっこの会」による栗どっこ市の開催（隔週日曜日 ふるさと交流センター）

**小布施文化観光協会の活動支援（商工振興係）**

予算事業名：観光協会支援事業費

当初予算額 8,636,000 円 最終予算額 8,636,000 円 決算額 6,294,550 円

国内外からの観光客との交流を大切にしたい観光事業を推進するため、小布施文化観光協会の各種事業に対し補助を行いました。長年、観光協会の事務局を町が行っていましたが、令和3年1月から事務局長を観光協会に置き経理をすべて観光協会に移管しました。

## (1) 主な支出

- ・ 小布施文化観光協会補助金 50 万円
- ・ 文化観光協会職員設置負担金 383 万円
- ・ 六斎舎借上料 196 万円

## (2) 活動指標

- ・ 小布施文化観光協会会員数 120 会員

総会、理事会 2 回

主な事業

- ・ 栗祭り
- ・ パンフレット発送（県内外）693件
- ・ ホームページのリニューアル
- 後援・共催等
- ・ 千曲川流域復興等花火大会
- ・ 観光関連サービス業等生産性向上支援事業
- 広域観光の推進
- ・ 北信濃観光連盟へ参画
- ・ 信州フルーツ王国振興会へ参画
- ・ 須高地域広域観光協議会へ参画
- ・ クレーム対応（該当事業所への指導）

## (3) 活動指標の推移

(単位：件)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
パンフレット送付数	2,936	2,165	1,963	1,573	693

- ・ 個人、旅行会社、ホテル等へ送付（電話、メールでの問い合わせに対応）

**【重点】花のまちづくり事業（オープンガーデン）（商工振興係）**

予算事業名：花のまちづくり事業費

当初予算額 1,092,000 円 最終予算額 1,092,000 円 決算額 269,479 円

花による人と人との交流の輪を広げるため、趣旨に賛同いただいたお宅などの庭園を開放するオープンガーデン事業を実施しています。春には駅前でコンテナガーデンを制作・装飾し、駅利用者には花によるおもてなしをしました。令和元年度よりオープンガーデンブックに代わる、オープンガーデンウェブサイトを活用し、情報発信を行っています。

## (1) 主な支出

- ・ オープンガーデンウェブサイト管理委託料 1 万円
- ・ 日本花の会会費等 5 万円
- ・ 花苗代 20 万円

## (2) 活動指標

- ・ 令和2年度登録軒数 118軒
- ・ 植栽等の実施 コンテナガーデン

## (3) 活動指標の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
登録軒数	125	123	123	121	118

(休み含む)

**マスコットキャラクターの活用(商工振興係)**

予算事業名：キャラクター推進事業費

当初予算額 1,498,000 円 最終予算額 1,498,000 円 決算額 368,315 円

町の特産品である栗をモチーフにしたキャラクターの活動を通じ、地域への愛着や誇り、強度心を醸成するとともに、町の魅力を全国に発信することを目的としていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大によるイベント中止等により、十分な活動を行うことができませんでした。

## (1) 主な支出

- ・ グッズ製作委託 21 万円
- ・ イラスト制作謝礼 10 万円
- ・ オリジナルうちわ印刷費 4 万円
- ・ イベント参加負担金（日本ご当地キャラクター協会 会員登録料） 0.6 万円
- ・ キャラクター宛年賀状返信用切手 1 万円

## (2) 活動指標

- ・ キャラクターの出演 なし
- ※新型コロナウイルス感染症の流行とイベント等の中止により出演実績なし

4 労働諸費 33,425,347 決算事項別明細書 P134~135

**勤労者の支援(商工振興係)**

予算事業名：勤労者対策費

当初予算額 4,071,000 円 最終予算額 4,071,000 円 決算額 3,415,000 円

勤労者を対象とした生活資金融資に係る利子についてその一部を補助しました。また、勤労者協議会の活動に対し、補助を行いました。

長野地域広域連携（9市町村）による、関東地域在住の社会人・大学生で長野地域で就職を考えている人を対象に、企業の魅力を情報発信するため、企業合同説明会、企業職場体験の開催、就職情報サイト「おしごとながの」の運営を行う「長野地域若者就職促進協議会」（令和元年度より発足）に参加し、若者のUJIターン就職を推進しています。

## (1) 主な支出

- ・ 勤労者生活資金融資預託金 300 万円
- ・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金 8 万円
- ・ 須坂職業安定協会負担金 2 万円
- ・ 勤労者協議会交付金 13 万円
- ・ 長野地域若者就職促進協議会負担金 18 万円

## (2) 活動指標

- ・ 勤労者生活資金融資  
労働金庫 貸付限度額 100万円（10年以内） 借入者 2人
- ・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金 5社
- ・ 勤労者協議会活動内容  
駅前駐輪場の管理（毎月第2日曜日の早朝、清掃）

**駅前駐輪場の管理（商工振興係）**

予算事業名：駅前駐輪場管理費

当初予算額	146,000 円	最終予算額	146,000 円	決算額	9,345 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	---------

駅前駐輪場を利用される皆さんが、気持ち良く便利に使っていただけるよう清掃や修繕を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 駐輪場消耗品 1 万円

**【重点】起業者の支援（商工振興係）**

予算事業名：起業者支援事業者

当初予算額	30,937,000 円	最終予算額	30,937,000 円	決算額	30,001,002 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

町内で起業を検討する人を対象に、町内金融機関と協力し起業資金の融資を行うとともに、起業支援のワンストップ窓口を開設し、支援を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 起業者支援預託金 3,000 万円

## (2) 活動指標

- ・ 起業支援資金
  - チャレンジ資金 新規開業予定者及び開業から3年未満の個人または法人
  - パワーアップ資金 新しい技術やサービスの研究開発、事業展開を行う個人または法人
  - 融資限度額 1,000万円（設備 500万円、運転 500万円）
  - 融資のあっせん、保証料や利子に対する補助
- ・ ワンストップ窓口
  - 相談件数：2件 実績：1件

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
7			土木費	590,409,265		
	1		土木管理費	59,449,293		
		1	土木総務費	59,449,293	決算事項別明細書	P134～137
<b>未登記物件の処理・赤線の有効活用(都市・建設係/(旧)都市計画係)</b>						
予算事業名：登記事務費						
		当初予算額	386,000 円	最終予算額	386,000 円	決算額 222,829 円
町の公共事業で買収した用地等について登記を行いました。 法定外公共物の適正な管理を行うための民地との境界立会を行いました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 境界立会に伴う未登記分筆業務 22 万円</li> <li>・ 県地区用地対策連絡協議会負担金 0.2 万円</li> </ul>						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 登記件数 50件</li> <li>事業関連：六川地区赤線・水路敷払下げ、松村地区赤線払い下げ 飯田、中町水路用地寄付、北岡水路用地交換、伊勢町・雁田赤線交換 押羽 道路改良</li> <li>・ 境界立会件数 35件</li> </ul>						
事業関連に伴い嘱託登記を行いました。また、法定外公共物と民地との境界立会を行い、町有財産の適正な把握・管理に努めました。						
<b>高速交通網の推進(都市・建設係/(旧)都市計画係)</b>						
予算事業名：高速道新幹線対策費						
		当初予算額	12,000 円	最終予算額	12,000 円	決算額 6,400 円
各期成同盟会で要望活動等を行いました。 平成18年に本格導入されたスマートIC（ETC専用インター）は、多くの方に利用されています。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会会費 0.6 万円</li> </ul>						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会総会（書面開催） 下記項目について承認 決定日 9月24日</li> <li>1 令和元年度事業報告</li> <li>2 令和元年度歳入歳出決算報告</li> <li>3 令和2年度事業計画</li> <li>4 令和2年度歳入歳出予算</li> <li>5 役員の改選について</li> </ul>						
暫定2車線区間であった信濃町ICから上越JCT間の4車線化事業が完了し上信越自動車道の全線4車線化が完了しことにより所期の目的が達成されましたので、令和3年3月29日で解散となりました。						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会総会（書面開催） 下記事項について承認 決定日 7月27日</li> <li>1 令和元年度事業報告</li> <li>2 令和元年度歳入歳出決算報告</li> <li>3 令和2年度事業計画</li> <li>4 令和2年度歳入歳出予算</li> <li>5 役員の改選について</li> <li>6 顧問、参与及び相談役の委嘱について</li> </ul>						

- ・中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会通常総会（書面開催）  
下記項目について承認 決定日 2月10日
- ・令和元年度事業報告
- ・令和元年度収入支出決算報告
- ・令和2年度運動方針及び事業計画(案)
- ・令和2年度収入支出予算（案）
- ・役員改選について

スマートIC利用台数（平成17年4月開設）

	平成29年3月	平成30年3月	平成31年3月	令和2年3月	令和3年3月
年度内日平均利用台数	2,737	2,714	2,703	2,228	2,307
日最大利用台数	5,301	6,371	5,809	4,943	5,899
利用台数累計	9,287,433	10,278,164	11,264,755	12,087,102	12,929,265

### 建設工事設計積算システム等の運用（都市・建設係/（旧）建設管理係）

予算事業名：土木総務費

当初予算額 1,401,000 円 最終予算額 1,401,000 円 決算額 1,330,939 円

建設工事を積算するためのシステム、大型コピー機による発注図面作成により、建設工事等を発注しました。

(1) 主な支出

- ・設計積算システム・大型コピー機使用料 84 万円
- ・旅費、図書購入、印刷製本、消耗品等 49 万円

(2) 活動指標

- ・建設工事を発注するため、設計積算システム、大型コピー機を使用

### 職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 51,002,000 円 最終予算額 59,402,000 円 決算額 57,889,125 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 5,788 万円

2	道路橋梁費	136,420,888		
1	道路橋梁総務費	89,035	決算事項別明細書	P136～137

### 国・県道の整備促進（都市・建設係/（旧）建設管理係）

予算事業名：道路橋梁総務費

当初予算額 371,000 円 最終予算額 393,000 円 決算額 89,035 円

国道、県道の整備促進のため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

(1) 主な支出

- ・国道403号(中野・千曲間)整備促進期成同盟会負担金 0.6 万円
- ・県道路整備期成同盟会負担金 3.0 万円
- ・(主)豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会負担金 0.5 万円
- ・千曲大橋（長野市長沼・須坂市豊洲間）県道建設促進期成同盟会負担金 0.8 万円

- ・ 関東国道協会負担金 1.8 万円
- ・ 陳情等旅費 0.9 万円
- ・ 図書購入・消耗品等 1.4 万円

## (2) 活動指標

- ・ 国道403号（中野・千曲間）整備促進期成同盟会  
総会、国、県への要望活動  
中野市～千曲市の4市1町の構成であり、今後も要望を中心に活動
- ・ （主）豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会  
幹事会、総会、現地調査  
長野市～山ノ内町の2市2町1村で構成され、今後も要望を中心に活動
- ・ 千曲大橋（長野市長沼・須坂市豊洲間）県道建設促進期成同盟会  
研究会、総会  
架橋促進、県道編入のための陳情・請願を行う
- ・ 関東国道協会  
総会、国、国会議員への要望活動、研修会
- ・ 県道路整備期成同盟会負担金  
総会、道路整備の広報活動

2	道路維持費	86,152,908	決算事項別明細書	P136～137
---	-------	------------	----------	----------

**町道の維持管理（都市・建設係/(旧)建設管理係）**

予算事業名：道路維持管理費

当初予算額 8,982,000 円 最終予算額 16,572,000 円 決算額 6,102,524 円

前年度に行った舗装工事、水路改良工事に係る道路台帳の補正を行いました。また、安全で安心して道路が利用できるように草刈り、路肩清掃、小規模修繕を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 道路台帳の補正委託 125 万円
- ・ 草刈り等の委託 395 万円
- ・ 土地の借上料 2 万円
- ・ 街路灯などの電気料 44 万円
- ・ 道路補修用砕石・資材 14 万円
- ・ 街灯修繕、町道砂利補修 26 万円
- ・ 図書購入、消耗品費 3 万円

## (2) 活動指標

- ・ 道路台帳補正（道路認定・改良 L=2,693m）
- ・ 除草、路肩、側溝、橋梁、浸透柵の清掃箇所  
町道546号線、町道585号線、町道670号線、町道696号線、町道707号線  
八木沢1号・2号堤外水路橋、県道中野小布施線、バス駐車帯、松村地区  
大島地区、伊勢町調整池
- ・ 道路補修用砕石等の箇所

山王島共有地、吉島耕作組合、飯田共有地、大島共有地、北部土木振興会

※ 道路法第28条に基づき道路台帳を整備、必要な平面図、調書等を作成し適正な道路管理を行っています。

※ 道路補修用砕石及び資材の支給は、地域住民による「よろずぶしん事業」として実施しました。

※759万円は、令和3年度に繰り越しました。

**除雪と凍結防止剤の散布（都市・建設係/(旧)建設管理係）**

予算事業名：道路除雪費

当初予算額 15,128,000 円 最終予算額 23,594,000 円 決算額 22,083,684 円

通勤、通学路の除雪と凍結防止剤の散布を民間業者に委託して行いました。また、各コミュニティに小型除雪機を貸し出しました。

## (1) 主な支出

・ 除雪等機械借上げ	514 万円
・ 待機補償料	1,006 万円
・ 凍結防止剤	242 万円
・ 凍結防止剤散布	96 万円
・ 小型凍結防止剤散布車リース料	228 万円
・ 小型除雪機、散布車保険料	11 万円
・ 散布車整備料	43 万円
・ 小型除雪機点検料	7 万円
・ 雪捨場、保管場所清掃委託	41 万円
・ 燃料費等	5 万円

## (2) 活動指標

- ・ 除雪：通勤通学路を中心に89.8km、歩道5.4km、駐車場39箇所を除雪。
- ・ 凍結防止剤：生活幹線道路、路面凍結が著しい路線14.2kmに散布。

・ 小型除雪機配置	合計 27 台
第1コミュニティ	2 台
第2コミュニティ	4 台
第3コミュニティ	3 台
第4コミュニティ	2 台
第5コミュニティ	2 台
第6コミュニティ	3 台
第7コミュニティ	4 台
第8コミュニティ	3 台
第9コミュニティ	4 台

除雪路線以外の町道については、地域住民が地域の除雪を行えるよう小型除雪機を各コミュニティに配置（貸出）しています。（平成17年度に11台、平成18年度に17台の計28台貸出。内、松川自治会解散に伴い平成28年度に1台返却、現在計27台を配置）

また、凍結防止剤が必要な自治会には、要望に応じて凍結防止剤をお配りし、地域の皆さんに自主的な散布をお願いしました。

**【重点】町道の舗装修繕（都市・建設係/(旧)建設管理係）**

予算事業名：道路補修事業費

当初予算額 28,737,000 円 最終予算額 86,102,000 円 決算額 28,727,600 円

幅員5.5m以上の生活幹線道路で、路面の傷みが激しい路線の舗装修繕を行いました。

## (1) 主な支出

・ 舗装、道路修繕工事	2,872 万円
-------------	----------

## (2) 活動指標

## ・ 修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	内 容	金 額
令和2年度 町道89号線緊急舗装修繕工事	A=42m <sup>2</sup>	104
令和2年度 町道579号線 舗装修繕工事	A=150m <sup>2</sup>	114
令和2年度 町道300号線 舗装修繕工事	A=42m <sup>2</sup>	68
令和2年度 町道358号線 舗装修繕工事	L=33m A=187m <sup>2</sup>	121
令和2年度 町道265号線、町道267号線舗装修繕工事	L=130m A=240m <sup>2</sup>	76
令和2年度 町道275号線舗装修繕工事	L=173m A=400m <sup>2</sup>	118
令和2年度 町道403号線緊急舗装修繕工事	L=92m A=465m <sup>2</sup>	126
令和2年度 町道413号線緊急舗装修繕工事	A=444m <sup>2</sup>	121
令和2年度 町道190号線法面修繕工事	A=220m <sup>2</sup>	61
令和2年度 栗ガ丘歩道修繕工事	L=9.4m	58
令和2年度 町道339号線道路修繕工事	ガードポスト4基	61
令和2年度 町道579号線道路修繕工事	A=59m <sup>2</sup>	68
令和2年度 町道490号線路肩復旧工事	L=14m	72
令和2年度 町道438号線冠水時注意表示工事	標識・表示	67
令和2年度 千曲川右岸堤外地山王島地区道路修繕工事	v=26m <sup>3</sup>	108
令和2年度 千曲川右岸堤外地大島地区道路修繕工事	v=26m <sup>3</sup>	78
令和2年度 町道358号線歩道修繕工事	L=20m	94
令和2年度 除雪支障箇所舗装修繕工事	A=344.2m <sup>2</sup>	110
令和2年度 台風19号災害 排土等農地復旧に伴う道路補修(吉島1工区)	A=456m <sup>2</sup>	165
令和2年度 台風19号災害 排土等農地復旧に伴う道路補修(吉島2工区)	A=1,187m <sup>2</sup>	213
令和2年度 台風19号災害 排土等農地復旧に伴う道路補修(吉島3工区)	A=408m <sup>2</sup>	87
令和2年度 町道221号線外 舗装修繕工事	L=594m A=1,068m <sup>2</sup>	206
令和2年度 クリトピア地区ガス管敷設本復旧工事	L=101m A=452m <sup>2</sup>	324
令和2年度 町道339号線 道路起伏部修繕工事		107
令和2年度 小規模舗装修繕		145
計	L=1,166.4m A=6,164.2m <sup>2</sup>	2,872

※ L：延長、A：面積

## (3) 活動指標の推移

## ・ 5年間の実施状況

(単位：万円)

年 度	箇所数	内 容	金 額
28	24	L=1,506.8m A=9,919.1m <sup>2</sup>	9,384
29	23	L=843.55m A=6,727.1m <sup>2</sup>	4,859
30	29	L=1,323.45m A=7,148.7m <sup>2</sup>	6,529
元	30	L=106.6m A=4,188.7m	3,275
2	25	L=1,166.4m A=6,164.2m <sup>2</sup>	2,872

※ L：延長、A：面積

※5,733万円は、令和3年度に繰り越しました。

**町道の舗装修繕(繰越分)(都市・建設係/(旧)建設管理係)**

予算事業名：道路補修事業費

当初予算額 0円 繰越予算額 29,956,000円 決算額 29,239,100円

幅員5.5m以上の生活幹線道路で、路面の傷みが激しい路線の舗装修繕を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 舗装、道路修繕工事 2,923万円



## (2) 活動指標

・ 修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路線名		内 容		金 額
令和元年度	町道139号線	舗装修繕工事	A=241m <sup>2</sup>	127
令和元年度	町道319号線、547号線	舗装修繕工事	A=139m <sup>2</sup>	58
令和元年度	町道160号線	舗装修繕工事	L=206m A=185m <sup>2</sup>	192
令和元年度	町道441号線	舗装修繕工事	L=471m A=1,051m <sup>2</sup>	351
令和元年度	町道266号線	舗装修繕工事	L=108m A=349m <sup>2</sup>	393
令和元年度	町道359号線	舗装修繕工事	L=80m A=418m <sup>2</sup>	401
令和元年度	町道164号線	舗装修繕工事	L=107m A=559m <sup>2</sup>	606
令和元年度	町道350号線	舗装修繕工事	L=100m A=377m <sup>2</sup>	382
令和元年度	町道339号線	舗装修繕工事	L=80m A=397m <sup>2</sup>	354
令和元年度	町道520号線	舗装修繕工事	A=40m <sup>2</sup>	18
令和元年度	町道521号線	舗装修繕工事	A=43m <sup>2</sup>	41
計		L=1,152m	A=3,799m <sup>2</sup>	2,923

※ L：延長、A：面積

## (3) 活動指標の推移

・ 5年間の実施状況

(単位：万円)

年 度	箇所数	内 容		金 額
28	24	L=1,506.8m	A=9,919.1m <sup>2</sup>	9,384
29	23	L=843.55m	A=6,727.1m <sup>2</sup>	4,859
30	29	L=1,323.45m	A=7,148.7m <sup>2</sup>	6,529
元	—	L=0m	A=0m <sup>2</sup>	—
2	11	L=1,152m	A=3,799m <sup>2</sup>	2,923

※ L：延長、A：面積

3 道路新設改良費 8,360,000 決算事項別明細書 P136～139

## 【重点】町道の改良工事（都市・建設係/（旧）建設管理係）

予算事業名：道路新設改良事業費

当初予算額 5,000,000 円 最終予算額 22,000,000 円 決算額 0 円

※2,200万円は、令和3年度に繰り越しました。

## (3) 活動指標の推移

・ 5年間の実施状況

(単位：万円)

年 度	箇所数	内 容		金 額
28	6	L=294.9m	A=34.0m <sup>2</sup>	1,430
29	1	L=84.0m	A= - m <sup>2</sup>	992
30	2	L=158.7m	A= - m <sup>2</sup>	1,549
元	1	L=87.4m	A= - m <sup>2</sup>	959
2	—	L=-m	A= - m <sup>2</sup>	—

※ L：延長、A：面積

## (4) 成果指標

・ 町道の状況

年 度	実延長 (m)	改良済延長 (m)	改良率 (%)	舗装延長 (m)	舗装率 (%)
28	192,518.5	131,520.8	68.3	173,364.9	90.1
29	192,531.6	132,047.7	68.6	173,369.7	90.0
30	192,576.4	132,631.7	68.9	173,439.2	90.1
元	190,300.0	132,621.8	69.7	173,439.2	91.1
2	190,689.4	133,621.8	70.1	173,717.1	91.1

**町道の改良工事(繰越分) (都市・建設係/(旧)建設管理係)**

予算事業名：道路新設改良事業費

当初予算額 0 円 繰越予算額 8,662,000 円 決算額 8,360,000 円

町道317, 224, 358号線の道路改良工事、松の実水路改良工事の道路改良負担分の工事を行いました。

## (1) 主な支出

- 道路改良工事 836 万円

## (2) 活動指標

- 測量設計、改良事業の実施状況 (単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
令和元年度 町道317号線 道路改良工事	土木	L=10m	53
令和元年度 町道224号線 道路改良工事	土木	L=25m	287
令和元年度 町道358号線 道路改良工事	土木	L=60m	376
令和元年度 松の実水路改良工事の道路改良工事分	土木	L=79m	120
計		L=174m	836

※ L：延長

## (3) 活動指標の推移

- 5年間の実施状況 (単位：万円)

年度	箇所数	内 容		金 額
28	6	L=294.9m	A=34.0m <sup>2</sup>	1,430
29	1	L=84.0m	A= - m <sup>2</sup>	992
30	2	L=158.7m	A= - m <sup>2</sup>	1,549
元	1	L=87.4m	A= - m <sup>2</sup>	959
2	4	L=174m	A= - m <sup>2</sup>	836

※ L：延長、A：面積

4 橋梁維持費 33,794,389 決算事項別明細書 P138~139

**橋梁の維持管理(都市・建設係/(旧)建設管理係)**

予算事業名：橋梁維持管理費

当初予算額 265,000 円 最終予算額 265,000 円 決算額 139,889 円

橋梁の機能を維持するため、必要な管理を行いました。

## (1) 主な支出

- 街路灯の電気料 13 万円

**【重点】横断暗渠(地下水路)の修繕(都市・建設係/(旧)建設管理係)**

予算事業名：橋梁補修事業費

当初予算額 7,920,000 円 最終予算額 37,731,000 円 決算額 33,654,500 円

老朽化した横断暗渠(地下水路)の修繕を行いました。社会資本整備総合交付金を活用して上松川橋の橋脚を修繕しました。

## (1) 主な支出

- 橋梁暗渠等修繕工事 959 万円
- 橋梁補修工事 2,406 万円  
(上松川橋橋梁修繕)

## (2) 活動指標

## ・ 橋梁暗渠修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	内 容	金 額
令和2年度 町道545号線 横断暗渠修繕工事	L= 7.0 m	44
令和2年度 町道573号線 横断暗渠修繕工事	L= 8.0 m	84
令和2年度 町道111号線 横断暗渠修繕工事	L= 5.0 m	28
令和2年度 町道561号線 横断暗渠修繕工事	L= 4.0 m	29
令和2年度 町道517号線 横断暗渠修繕工事	L= 10.0 m	63
令和2年度 町道173号線 横断暗渠修繕工事	L= 3.0 m	23
令和2年度 町道142号線 横断暗渠修繕工事	L= 6.0 m	58
令和2年度 町道586号線 横断暗渠修繕工事	L= 5.4 m	110
令和2年度 町道536-イ号線 横断暗渠修繕工事	L= 7.0 m	51
令和2年度 町道329号線 横断暗渠修繕工事	L= 10.0 m	108
令和2年度 町道126号線 横断暗渠修繕工事	L= 6.0 m	70
令和2年度 町道696号線 横断暗渠修繕工事	L= 10.0 m	91
令和2年度 町道375号線 横断暗渠修繕工事	L= 8.0 m	56
令和2年度 町道124号線 横断暗渠修繕工事	L= 4.0 m	46
令和2年度 町道598号線 横断暗渠修繕工事	L= 4.0 m	31
令和2年度 町道600号線 横断暗渠修繕工事	L= 10.5 m	67
計	L= 107.9 m	959

※ L：延長

## (3) 活動指標の推移

## ・ 5年間の実施状況

(単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
28	14	L=119.5m	1,210
29	9	L=108.7m	1,368
30	18	L=158.9m	1,625
元	9	L=116.0m	1,167
2	16	L=107.9m	959

5 交通安全対策費 8,024,556 決算事項別明細書 P138~139

**交通災害共済の推進（都市・建設係/（旧）都市計画係）**

予算事業名：交通災害共済推進費

当初予算額 2,391,000 円 最終予算額 2,391,000 円 決算額 2,303,660 円

交通事故に遭ってしまった人を救済するため、東北信市町村交通災害共済への加入促進を行い、取りまとめに協力いただいた各自治会に交付金を支払いました。

平成29年度から18歳以下の公費負担に加え、65歳以上の人も公費負担としました。

## (1) 主な支出

- ・ 交通災害共済推進交付金（27自治会） 20 万円
- ・ 交通災害共済業務電算処理委託 14 万円
- ・ 交通災害共済公費負担者掛金 195 万円

## (2) 活動指標

- ・ 加入人数 9,414 人（加入率85.5%）

## (3) 活動指標の推移

- ・ 加入者数の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
加入者数	8,716人	9,373人	9,399人	9,263人	9,414人
加入率	78.1%	84.7%	85.4%	84.3%	85.5%

・見舞金給付の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
共済掛金	3,173,100円	3,449,000円	3,450,200円	3,414,200円	3,460,300円
給付件数	17件	29件	26件	24件	20件
(内 死亡事故件数)	—	1件	—	1件	—
給付額	1,191,000円	3,672,000円	2,062,380円	2,847,840円	979,000円

※ 死亡事故については、1件1,600,000円

### 交通安全の啓発と推進（都市・建設係/(旧)都市計画係）

予算事業名：交通安全対策費

当初予算額 1,126,000円 最終予算額 1,126,000円 決算額 724,864円

町民みんなの願いである「事故のない明るいまちづくり」を呼びかけ、活発な活動を行っている交通安全協会を支援しました。

また、子どもたちの通学時の安全を図るため小布施町通学路安全協議会を開催し、現地調査や「小布施町通学路交通安全プログラム」の見直し等を行いました。

(1) 主な支出

- |             |      |           |      |
|-------------|------|-----------|------|
| ・町交通安全協会補助金 | 10万円 | ・車両誘導警備委託 | 14万円 |
| ・諸行事街頭警備委託  | 4万円  | ・道路照明電気料  | 6万円  |
| ・交通安全施設修繕等  | 21万円 |           |      |

(2) 活動指標

- ・年末年始等、年3回の交通安全運動に合わせた啓発活動を実施  
(春の人波作戦については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
- ・町交通安全協会 会員数：約3,900世帯  
活動状況：毎月5のつく日（5日、15日、25日）における全町一斉街頭啓発  
年間延出役者数：約1,600人 街頭啓発箇所数：32箇所 年間日数：27日
- ・高齢者または子どもへの交通安全啓発等の交通安全協会活動
- ・町主催行事等での交通安全警戒活動 2行事（安市、千曲川流域復興等花火大会）  
延べ約20人出動
- ・小布施町通学路安全協議会の開催 8月28日

(3) 活動指標の推移

- ・町内交通事故発生件数の推移 (単位：件)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
発生件数	34	33	32	26	20
死亡事故件数	0	0	1	1	0

- ・シートベルト着用率（7月調査）の推移 (単位：%)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総合着用率	98.6	100.0	100.0	100.0	100.0
県下平均	99.1	99.2	99.0	99.0	99.5
順位	59位/77市町村	1位/77市町村	1位/77市町村	1位/77市町村	1位/77市町村

- ・町交通安全協会費納入者数の推移

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
納入者数（世帯）	2,777	2,825	2,798	2,746	2,849

### 安全な交通環境の維持と交通事故防止（都市・建設係/(旧)都市計画係）

予算事業名：交通安全施設設置費

当初予算額 5,000,000 円 最終予算額 5,000,000 円 決算額 4,956,600 円

道路反射鏡などの交通安全施設の設置や修繕など維持管理を行い、安全に通行できる環境を整えました。また、通学路の道路路側帯のカラー舗装を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 反射鏡等の設置・カラー舗装等工事 495 万円

(2) 活動指標

- ・ 反射鏡等設置・修繕 7 箇所
- ・ 交通安全施設修繕等 7 箇所
- ・ 路側帯カラー舗装 1 箇所（小布施・福原地区）

(3) 活動指標の推移

- ・ 交通安全施設の設置、修繕の状況 (単位：箇所)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
反射鏡等設置	7	6	6	6	4
反射鏡等の修繕	8	4	7	6	3

自治会からの設置要望箇所、老朽化の著しい箇所を中心にカーブミラー等の設置や修繕、通学路として利用している道路の路側帯のカラー舗装など、交通事故防止を図りました。

### 違法駐車に対する指導（都市・建設係/(旧)都市計画係）

予算事業名：駐車指導事業費

当初予算額 365,000 円 最終予算額 365,000 円 決算額 39,432 円

令和2年度に関しては、新型コロナウイルス感染症感染拡大により春・秋の交通誘導は中止しました。

(1) 主な支出

- ・ 消耗品 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 駐車指導員数 15 名
- ・ 春の連休シーズン中 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・ 秋の連休シーズン中 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(3) 活動指標の推移

- ・ 違法駐車指導の状況 (単位：件)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
駐車指導件数	185	10	11	37	—

※ 駐車指導員の主な活動内容は、駐車場の案内、観光案内などとなっています。

3	河川費	86,995,741
1	河川総務費	177,180

決算事項別明細書 P138～139

**河川の整備促進(都市・建設係/(旧)建設管理係)**

予算事業名：河川総務費

当初予算額 418,000 円 最終予算額 418,000 円 決算額 177,180 円

国、県が管理する一級河川の整備を促進するため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

## (1) 主な支出

- ・ 浅川改修期成同盟会負担金 1 万円
- ・ 千曲川改修期成同盟会負担金 5.2 万円
- ・ 篠井川改修促進期成同盟会負担金 1.8 万円
- ・ 長野県治水砂防協会負担金 2 万円
- ・ 長野県河川協会会費 5.3 万円
- ・ 陳情・総会等旅費 2.4 万円

## (2) 活動指標

- ・ 浅川改修期成同盟会  
5月 総会 長野県へ要望活動
- ・ 千曲川改修期成同盟会  
7月 総会 北陸地方整備局へ要望活動  
7月 国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動
- ・ 篠井川改修促進期成同盟会  
9月 総会（書面表決）
- ・ 長野県治水砂防協会  
5月 全国治水大会  
8月 総会
- ・ 長野県河川協会  
7月 総会
- ・ 浅川改修期成同盟会  
内水対策を継続して要望しています。
- ・ 千曲川改修期成同盟会  
千曲川右岸押羽地籍の漏水対策を継続して要望しています。
- ・ 篠井川改修促進期成同盟会  
ポンプの増設について、継続して要望しています。
- ・ 長野県治水砂防協会  
松川の河川改修を要望しています。
- ・ 長野県河川協会  
浅川、松川、篠井川、深沢川の河川改修を要望しています。

2	河川水路維持費	12,320,886	決算事項別明細書	P138~139
---	---------	------------	----------	----------

**河川の維持管理(都市・建設係/(旧)建設管理係)**

予算事業名：河川維持管理費

当初予算額 791,000 円 最終予算額 791,000 円 決算額 445,487 円

県が管理する一級河川深沢川の愛護活動を行っている団体に対し、助成を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 深沢川除草・除草剤散布謝礼 19 万円
- ・ 除草剤等消耗品 10 万円
- ・ 深沢川維持管理組合交付金 15 万円

## (2) 活動指標

- ・ 深沢川維持管理組合、深沢川桜づつみの会  
深沢川藻払い及び草刈り  
地域住民の皆さんのご協力により良好な河川環境が維持されています。
- ・ 松川取入口の管理  
松川からの取水を良好に管理しています。

**水路の維持管理(都市・建設係/(旧)建設管理係)**

予算事業名：水路維持管理費

当初予算額 9,225,000 円 最終予算額 12,110,000 円 決算額 11,875,399 円

水路の機能を維持するため必要な管理を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 水路清掃業務の委託 183 万円
- ・ 水路の修繕 614 万円
- ・ よろずぶしん事業資材購入等 375 万円
- ・ 機械借上げ 14 万円
- ・ 光熱水費 1 万円

## (2) 活動指標

- ・ 松川水門ピット土砂上げ
- ・ 大島、東町、山王島、飯田、松村、中扇によろずぶしん資材を提供しました。
- ・ 福原、水上、中扇、飯田、大島、雁田、栗ガ丘、伊勢町、六川、上町の水路等の修繕
- ・ 北部地区等の雨水浸透柵内部の清掃
- ・ 伊勢町雨水調整池の清掃

3 水路新設改良費 71,046,000 決算事項別明細書 P140~141

**【重点】水路の改良工事(都市・建設係/(旧)建設管理係)**

予算事業名：水路新設改良事業費

当初予算額 68,520,000 円 最終予算額 121,020,000 円 決算額 4,710,000 円

緊急度、優先度に応じて、町内の水路の改良工事の設計を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 測量設計業務 231 万円
- ・ 水路新設改良の工事（前払金） 240 万円

## (2) 活動指標

- ・ 水路改良測量設計、工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	工種	内容	金額
令和2年度 中扇水路改良測量設計業務	改良	L=151m	231
令和2年度 北部水路改良工事	改良	前払金	240
計		L=151m	471

※ L：延長

## (3) 活動指標の推移

- ・ 5年間の実施状況 (単位：万円)

年度	箇所数	内容	金額
28	17	L=1,255.8m	10,770

29	18	L=1,117.2m	9,547
30	14	L=951.25m	8,892
元	5	L=167.6m	1,916
2	2	L=151m	471

※ L：延長

※1億1,629万円は、令和3年度に繰り越しました。

**【重点】水路の改良工事(繰越分)(都市・建設係/(旧)建設管理係)**

予算事業名：水路新設改良事業費

当初予算額 0円 繰越予算額 66,809,000円 決算額 66,336,000円

緊急度・優先度に応じて、町内の水路の改良工事、設計を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 水路新設改良の工事の測量設計 462万円
- ・ 水路新設改良の工事 6,172万円

## (2) 活動指標

- ・ 水路改良測量設計の実施状況 (単位：万円)

路線名	工種	内容	金額
令和元年度(繰越) 飯田水路改良測量設計業務	測量	L=90m	275
令和元年度(繰越) 福原地区雨水浸透施設測量設計業務	測量	L=70m	187
合計		L=160m	462

※ L：延長

- ・ 水路改良工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	工種	内容	金額
令和元年度(繰越) 林水路改良工事	改良	L=85.7m	501
令和元年度(繰越) 山王島水路改良工事	改良	L=51m	425
令和元年度(繰越) 矢島水路改良工事	改良	L=40m	817
令和元年度(繰越) 北部水路改良工事	改良	L=41.7m	1,332
令和元年度(繰越) 清水水路改良工事	改良	L=103.9m	441
令和元年度(繰越) 中条水路改良工事	改良	L=144.6m	688
令和元年度(繰越) 松村地区雨水浸透施設設置工事	改良	L=26m	1,685
令和元年度(繰越) 松の実水路改良工事の水路改良負担分	改良	L=79.6m	283
合計		L=572.5m	6,172

4 河川公園費 3,451,675 決算事項別明細書 P140～141

**千曲川河川公園の維持管理(都市・建設係/(旧)都市計画係)**

予算事業名：河川公園管理費

当初予算額 3,597,000円 最終予算額 3,597,000円 決算額 3,451,675円

全長4km、600本余の八重桜「一葉」の桜堤と、広大な菜の花畑のある千曲川河川公園を良好な状態で利用していただけるよう維持管理を行いました。

また、「千曲川北信5市町かわまちづくり計画」が平成31年3月8日に国土交通省の「かわまちづくり支援制度」に登録され、事業実施に向けた体制づくりに取り組みました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、シャトルバスの運行は行いませんでした。

## (1) 主な支出

- ・ 仮設トイレ借上げ(4月下旬～12月上旬) 41万円
- ・ 菜の花の種等 10万円



・千曲川右岸堤防除草業務委託	113 万円
・千曲川河川公園維持管理委託（黄金島の会）	10 万円
・河川公園内修繕等	14 万円
・菜の花畑除草	11 万円
・桜堤施肥・植替え業務作業	72 万円
・河川公園・桜堤整備（整地・土壌管理）委託	46 万円

## (2) 活動指標

- ・仮設トイレ設置数 4月～12月：7基（うち洋式トイレ1基）
- ・千曲川右岸堤防除草業務委託 除草面積 15,000 m<sup>2</sup> 6、9月実施
- ・千曲川河川公園維持管理委託等 4月～11月 菜の花播種、除草、耕うん  
地域住民で組織する「山王島黄金島の会」による菜の花畑の管理  
管理期間 4月から11月 花期 4月中旬から5月上旬
- ・シャトルバスの運行 運行期間 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止  
乗車延べ人数 0人
- ・千曲川河川公園の緑の管理人等による良好な維持管理（通年）

菜の花畑は地域住民で組織する「山王島黄金島の会」で管理を行っており、地域の公園という意識が定着してきています。

桜の開花時期や地域住民により管理された菜の花の開花時期には、町内をはじめ町外からも多くの方々を訪れています。テレビ局等の報道機関から多数の問い合わせがありました。

桜堤堤防上は自転車歩行者道となっており、ウォーキングやジョギングなどで年間を通して活用されています。

4	都市計画費	262,803,016		
1	都市計画総務費	82,917	決算事項別明細書	P140～141
<b>良好な都市景観・都市計画の推進（都市・建設係/(旧)都市計画係）</b>				
予算事業名：都市計画総務費				
当初予算額		320,000 円	最終予算額	320,000 円
			決算額	82,917 円
<p>集落、コミュニティの活性化を図るため、市街化調整区域の一部で開発許可基準の緩和をしています。景観に配慮した秩序ある土地利用の推進を図るとともに、市街化区域との均衡を図りながら施策の推進をしました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画協会会費 3 万円</li> <li>・県都市施設協会会費及び事業割負担金（街路含む） 2 万円</li> </ul> <p>市街化を促進する「市街化区域」、良好な景観（農村風景など）を保全するため市街化を抑制する「市街化調整区域」の均衡ある土地利用（開発指導）を進めています。</p>				
2	公共下水道費	217,649,000	決算事項別明細書	P140～141
<b>下水道事業特別会計への繰出金（上下水道係）</b>				
予算事業名：公共下水道費				
当初予算額		229,676,000 円	最終予算額	234,994,000 円
			決算額	217,649,000 円
<p>公共下水道事業の運営を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道事業特別会計繰出金 2億1,764 万円</li> </ul>				

## (2) 活動指標

- ・ 雨水経費分 1億724 万円
- ・ 汚水経費分 1億1,040 万円

3	公園費	45,071,099	決算事項別明細書	P140~143
---	-----	------------	----------	----------

**街区公園の維持管理（都市・建設係/旧都市計画係）**

予算事業名：都市公園管理費

当初予算額	1,701,000 円	最終予算額	1,701,000 円	決算額	1,438,366 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

地域住民の憩いの場として整備された都市公園（街区公園）を良好な状態で利用できるよう維持管理を地元の自治会や育成会とともに行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 街区公園遊具修繕等 2 万円
- ・ 光熱水費 48 万円
- ・ 公園管理等委託 33 万円
- ・ 逢瀬公園樹木剪定委託 29 万円
- ・ 公園用地借上料 19 万円

## (2) 活動指標

- ・ 樹木剪定委託 逢瀬公園樹木剪定委託
- ・ 清掃委託等 岩松院ふるさとゾーン清掃・除草委託 4月～10月（雁田自治会）  
冒険の森トイレ浄化槽保守点検委託 4回/年
- ・ 公園用地借上料 小布施児童公園・逢瀬公園・福原児童公園

街区公園内の草取り等により、気持ち良く・安心して利用いただけるよう管理に努めました。また、逢瀬公園内の樹木の剪定を行いました。

**小布施総合公園の維持管理（都市・建設係/旧都市計画係）**

予算事業名：総合公園管理費

当初予算額	28,755,000 円	最終予算額	30,027,000 円	決算額	28,621,546 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園（道の駅「オアシスおぶせ」としても登録）を良好な状態で利用いただけるように施設の点検や除草等、維持管理を行いました。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、噴水の噴上げは行いませんでした。

## (1) 主な支出

- ・ 光熱水費 674 万円
- ・ 緑の管理人報酬（10人） 1,007 万円
- ・ 公園内施設及び管理用機材等修繕 209 万円
- ・ 公園施設の管理委託 399 万円
- ・ 公園管理機材の購入 111 万円
- ・ 土地借上料（デイキャンプ場・南駐車場・南緑地公園） 288 万円
- ・ トイレトペーパー・消毒材等消耗品 97 万円
- ・ 乗用草刈等の燃料費 23 万円

## (2) 活動指標

- ・ 公園内施設及び管理用機材等修繕  
多目的トイレおむつ交換台取替

- マレットゴルフ場男子トイレ小便器取替
- 公園内樹木伐採
- 乗用草刈機等機械類修繕
- ・公園施設の管理委託
  - 樹木剪定管理委託
  - 小布施総合公園と関越自動車道上越線との兼用工作物の維持作業（東日本高速道路㈱）
  - 総合公園トイレ掃除委託 4月～12月
  - 小布施総合公園噴水設備保守点検業務 3回/年
- ・電気自動車充電設備の管理
- ・マレットゴルフ協会による、マレットゴルフ場の清掃をボランティア活動として実施していただいています。

## (3) 活動指標の推移

- ・公園施設利用状況

施設区分	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
野外ステージ（有償利用）	件	1	1	1	0	3
マレットゴルフ場	人	2,250	1,933	2,252	1,604	949
（内 用具有償利用者）	人	727	470	445	461	137

**総合公園内安全利用のための遊具修繕など（都市・建設係/（旧）都市計画係）**

予算事業名：総合公園整備事業費

当初予算額 6,261,000 円 最終予算額 14,041,000 円 決算額 13,381,720 円

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園（道の駅「オアシスおぶせ」としても登録）内の老朽化した施設等の修繕を行いました。

## (1) 主な支出

- ・公園修繕工事 1,240 万円
- ・総合公園南緑地公園北水路法面樹木伐採・用地測量等委託 95 万円

## (2) 活動指標

- ・公園修繕
  - 総合公園南緑地公園樹木伐採・整地工事
  - 総合公園南緑地公園土砂運搬整地工事
  - 総合公園南緑地公園北側大排水路河床掘削工事
  - 複合遊具（ネットマウンテン部）撤去工事
  - トイレ水道自動水栓化工事
  - 噴水設備 紫外線浄化装置部品交換工事

**スポーツコミュニティセンターの維持管理（都市・建設係/（旧）都市計画係）**

予算事業名：スポーツコミュニティセンター管理費

当初予算額 1,810,000 円 最終予算額 1,810,000 円 決算額 1,629,467 円

生涯スポーツの推進、住民の交流の場として平成26年にリニューアルオープンした「スポーツコミュニティセンター」は指定管理者により維持管理がされ、大勢の方にご利用いただいています。

## (1) 主な支出

- ・通信費 10 万円
- ・警備保障等委託 24 万円
- ・エレベーター等保守管理 43 万円
- ・公園施設等管理委託 79 万円

## (2) 活動指標

- ・スポーツコミュニティセンターの維持管理を行いました。
- ・ボルダリング利用者数 5,426 人

## (3) 活動指標の推移

- ・ボルダリング利用状況

	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
ボルダリング利用者数	人	14,339	14,336	12,296	10,117	5,426

5	まちづくり費	38,935,247				
1	まちづくり総務費	38,935,247			決算事項別明細書	P142～143

**【重点】国道403号の整備促進・まちづくり研修会の開催（都市・建設係/(旧)都市計画係）**

予算事業名：まちづくり総務費

当初予算額 3,625,000 円 最終予算額 2,725,000 円 決算額 722,396 円

歩行者が安全で安心して歩ける快適な道空間整備を進めるため、「小布施町国道403号新しい市庭(いちば)通りを創生する会」を道路管理者である長野県にも出席いただき開催し、情報共有を図りながら、事業実現に向け協議を進めました。

なお、例年だと毎月1回開催していましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響により会議は4回となりました。

## (1) 主な支出

- ・委員謝礼等 49 万円
- ・歩道用地借地料 18 万円

## (2) 活動指標

- ・小布施町国道403号新しい市庭(いちば)通りを創生する会の開催 4回開催

※87万円は、令和3年度に繰り越しました。

**優良景観建築物等の認定（都市・建設係/(旧)都市計画係）**

予算事業名：景観事業費

当初予算額 161,000 円 最終予算額 161,000 円 決算額 30,600 円

「小布施町うるおいのある美しいまちづくり条例」により、総合的に景観に優れている建物等を「景観優良建築物等」として認定していますが、令和2年度については該当がありませんでした。

## (1) 主な支出

- ・旅費 3 万円

## (2) 活動指標

- ・青森県横浜町「菜の花」視察

## (3) 活動指標の推移

- ・平成28年度 該当なし
- ・平成29年度 建築部門：第9回優良な景観建築物等の認定 1件
- ・平成30年度 該当なし
- ・令和元年度 建築部門：第11回優良な景観建築物等の認定 1件
- ・令和2年度 該当なし

**まちづくりデザイン委員会活動（都市・建設係/(旧)都市計画係）**

予算事業名：景観事業費

当初予算額 120,000 円 最終予算額 120,000 円 決算額 0 円

良好な景観づくりを推進するため、町民、諸団体の代表及び学識経験を有する者7名で構成されるまちづくりデザイン委員会を設置しています。なお、令和2年度については、審査案件がなかったため委員会の開催はありませんでした。

- (1) 主な支出  
なし
- (2) 活動指標  
なし

**景観に配慮した建築物などへの助成等（都市・建設係/(旧)都市計画係）**

予算事業名：景観事業費

当初予算額 492,000 円 最終予算額 492,000 円 決算額 143,400 円

町で進める景観形成に協力（配慮）していると認められる建物の新築や生け垣の設置に対して、助成金を交付しました。

- (1) 主な支出  
・まちづくり事業補助金等 14 万円
- (2) 活動指標  
・住宅・店舗等の新築 1 件（3年目）  
・生け垣の設置 3 件
- (3) 活動指標の推移  
・助成金実績

助成区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
住宅、店舗等の 新築・増改築	件	4	4	1	1	1
	万円	36	37	3	3	3
広告物の 撤去・改修	件	0	0	0	0	0
	万円	0	0	0	0	0
生け垣の設置	件	1	0	1	1	3
	万円	5	0	5	3	11
その他	件	1	0	0	0	0
	万円	27	0	0	0	0

**関東都市美協議会への参加（都市・建設係/(旧)都市計画係）**

予算事業名：景観事業費

当初予算額 18,000 円 最終予算額 18,000 円 決算額 0 円

個性豊かな魅力ある都市景観の創造を図るため、関係各市区町村が相互に交流を深め、もって職員の研鑽及び施策の推進に資することを目的に関東地方の市区町村で構成される関東地方都市美協議会の開催が埼玉県越谷市で予定されていましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から書面開催となりました。

- (1) 主な支出  
なし
- (2) 活動指標  
なし

**住まいづくり相談の実施（都市・建設係/（旧）都市計画係）**

予算事業名：住まいづくり相談事業費

当初予算額	315,000 円	最終予算額	315,000 円	決算額	255,000 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

景観形成に配慮した住まいづくりを進めるため、住宅の新築・増改築等の相談を受ける「住まいづくり相談所」を開設しました。また、メール等による特別相談も受け付けています。

## (1) 主な支出

- ・住まいづくり相談員謝礼（3人分） 25 万円

## (2) 活動指標

- ・住まいづくり相談所開設 毎月第3水曜日 午後2時～4時（必要に応じて特別相談を実施）  
住まいづくり相談員：久保田三代、西澤広智・山田将光（宮本忠長建築設計事務所）  
相談内容：住宅の新・増改築に関する事（間取り、下水の接続、段差解消 など）、広告物に関する事（色彩、設置箇所 など）、まちづくり助成金に関する事等

## (3) 活動指標の推移

- ・相談件数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
相談件数	70 件	57 件	67 件	64 件	61件

住まいづくり相談は平成元年度から実施しており、建物の形態や配置など、小布施町景観計画及び景観づくりの指針「住まいづくりマニュアル」で定める基準に沿ったものに近づくなど、一定の成果が得られています。また、住まいづくり相談以外でも、景観の届出、開発許可申請や建築確認申請などに際して指導を実施しています。

**栗木歩道の管理（都市・建設係/（旧）都市計画係）**

予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額	935,000 円	最終予算額	935,000 円	決算額	745,872 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

町のシンボルでもある「栗木歩道」を安心・安全に利用できるよう修繕工事を行うとともに、国道の歩道修繕について県に働きかけをしました。  
また、横町、中町地区の赤線（小径）を安全に歩けるよう舗装工事を行いました。

## (1) 主な支出

- ・栗木歩道修繕（信金前・小布施堂前） 67 万円

## (2) 活動指標

- ・滑り止め用マット設置箇所 栗の小径 他
- ・栗木歩道修繕（信金前・小布施堂前）
- ・凍結防止剤の散布

修景事業地周辺の歩道への滑り止めマットの設置や凍結防止剤の散布、また、老朽による栗木歩道（信金前、小布施堂前）の修繕を行い、歩行者の安全（転倒防止）を図りました。

**栗木歩道の管理（繰越分）（都市・建設係/（旧）都市計画係）**

予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額	0 円	繰越予算額	1,075,000 円	決算額	959,508 円
-------	-----	-------	-------------	-----	-----------

町のシンボルでもある「栗木小径」のライトアップの修繕工事を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ライトアップ改修工事 95 万円

## (2) 活動指標

- ・ライトアップ改修工事

**沿道花壇の管理（都市・建設係/旧都市計画係）**

予算事業名：沿道花壇管理費

当初予算額 7,468,000 円 最終予算額 7,468,000 円 決算額 6,978,471 円

町民の皆さんや来訪者等、道路利用者に潤いと安らぎの空間を提供するため、主要道路の沿道花壇の良好な維持管理を行いました。

また、町内のボランティア団体が管理する沿道花壇に花苗を提供するとともに、街路町組松村線花壇の管理を「花壇の里親」により実施し、町民の皆さんと協働による管理を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 町内花壇等維持管理委託（2工区） 313 万円
- ・ 町内沿道花壇花苗の生産（販売）委託 242 万円
- ・ 街路樹剪定業務委託 98 万円
- ・ ハンギングバスケット作成資材等 20 万円
- ・ 善光寺花回廊（新型コロナウイルス感染拡大のため中止） 0

## (2) 活動指標

- ・ 沿道花壇ボランティア団体（9団体）への花苗の提供 2 回/年
- ・ 街路町組松村線花壇の「花壇の里親」との協働による維持管理  
区画花壇47箇所（6団体） 植替時期 2回/年 6月、11月
- ・ 街灯ハンギングバスケット制作 54 個  
駅前周辺～町中心部に4月下旬から5月下旬まで設置 24 箇所
- ・ 花壇管理業務委託（2工区）  
委託期間 6月から11月 植替時期 2回/年 6月、11月  
県道村山小布施停車場線花壇 500 m<sup>2</sup>  
国道403号花壇 1,020 m<sup>2</sup>  
町内樽花壇 15箇所
- ・ 花苗生産委託 委託生産者数 6 人

## (3) 活動指標の推移

※ 沿道花壇業者委託料の推移（参考）

平成28年度	3,358,800円（2工区）
平成29年度	2,160,000円（2工区）
平成30年度	2,160,000円（2工区）
令和元年度	3,078,000円（2工区）
令和2年度	3,135,000円（2工区）

**(新)住宅リフォーム等の補助（都市・建設係/旧都市計画係）**

住宅リフォーム等促進事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 30,000,000 円 決算額 29,100,000 円

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業として、町内建設業等に携わる事業者の受注機会の拡大を図ることを目的に、町内施工業者により住宅リフォーム等を行った経費の20%、上限20万円の補助事業を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 小布施町安心して暮らせる家リフォーム等補助金 2,910万円

## (2) 活動指標

## ・募集期間

第1次 令和2年7月1日 ～ 令和2年7月14日

第2次 令和2年7月20日 ～ 令和3年2月28日までに工事が完成するもの

・補助件数 225件

・総事業費 29,100,000円

6 住宅費 5,805,080

1 住宅管理費 5,805,080

決算事項別明細書 P142～145

**町営住宅の維持管理（財政係）**

予算事業名：町営住宅管理費

当初予算額 4,118,000円 最終予算額 5,997,000円 決算額 5,805,080円

町営住宅の維持・管理を、管理組合と協力して行いました。また、家賃等の滞納整理に取り組みました。

## (1) 主な支出

- ・住宅の修繕、樹木剪定等環境整備等 373万円
- ・火災保険料 22万円
- ・会計年度任用職員報酬、期末手当 185万円

## (2) 活動指標

- ・住宅の修繕、環境整備  
退去に伴う修繕  
樹木剪定、枯木処理
- ・入居者・退去者状況  
退去 4戸  
入居 2戸

## (3) 成果指標

- ・町営住宅管理状況（令和2年度末）

木造14棟 50戸中46戸入居

- ・町営住宅の家賃収納状況

(単位：円)

	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率(%)
住宅使用料（現年度分）	13,377,800	12,173,000	0	1,204,800	91.0
住宅使用料（過年度分）	3,344,890	2,309,400	0	1,035,490	69.0
計	16,722,690	14,482,400	0	2,240,290	86.6

- ・町営住宅駐車場使用料収納状況

(単位：円)

	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率(%)
駐車場使用料（現年度分）	1,376,000	1,295,000	0	81,000	94.1
駐車場使用料（過年度分）	198,000	141,000	0	57,000	71.2
計	1,574,000	1,436,000	0	138,000	91.2



款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
8			消防費	252,019,689		
	1		消防費	252,019,689		
		1	常備消防費	170,624,000	決算事項別明細書	P144~P145
<b>須坂市消防署小布施分署の運営(総務係)</b>						
予算事業名：消防分署運営費						
当初予算額 173,538,000 円 最終予算額 173,538,000 円 決算額 170,624,000 円						
消防組織法に基づいて市町村に設置される常備消防(消防本部)業務・救急業務を須坂市に委託して運営しました。小布施分署に査察車を一台配備しました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防業務の委託 1億6,708万円</li> <li>・ 指令車更新経費負担金 335万円</li> <li>・ 通信指令台部分更新経費負担金 18万円</li> </ul>						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小布施分署 6人/3交代制(計18人)</li> </ul>						
① 火災 ( ) 内 小布施管内						
		出動件数	建物火災件数	小布施管内 損害見積額		
		10 (6)	3 (2)	591 千円		
② 救急車出動件数 (須高管内 小布施分署出動件数)						
		交通	急病	一般負傷	転院ほか	計
件数		18	247	58	65	388
③ 広報、予防活動						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭の防火訪問(コロナ渦の影響により中止)</li> <li>・ 独居高齢者家庭の防火訪問(コロナ渦の影響により中止)</li> <li>・ 消防ふれあい広場(コロナ渦の影響により中止)</li> <li>・ 保育園、幼稚園巡回指導(コロナ渦の影響により中止)</li> <li>・ 応急手当普及再員講習(コロナ渦の影響により中止)</li> <li>・ 普通救命講習(3回 52人参加)</li> <li>・ 救急講習(1回 96人参加)</li> </ul>						
(3) 成果指標						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火災件数</li> </ul>						
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
小布施町内	2	6	12	6	8	6
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 救急件数</li> </ul>						
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
小布施町内	389	418	443	413	418	367
2			非常備消防費	32,299,002	決算事項別明細書	P144~P145
<b>消防団の運営(総務係)</b>						
予算事業名：消防団運営費						
当初予算額 31,285,000 円 最終予算額 31,285,000 円 決算額 27,040,150 円						
住民の生命、身体及び財産を守るため、消防車両(タンク車・ポンプ車)やその施設及び人員を活用して、火災などの災害時に出動し、消火・防災活動に従事する非常備消防の消防団活動を実施しました。						
(1) 主な支出						

・消防団員の報酬	750	万円
・団員特殊勤務手当	311	万円
・公務災害補償等共済掛金	38	万円
・団員退職報償金掛金	351	万円
・団員福祉共済掛金	55	万円
・須高消防協会研修会等負担金	14	万円
・分団運営交付金	36	万円
・消火栓維持管理負担金	60	万円
・活動服、長靴他消耗品	206	万円
・小型動力ポンプの購入(第2分団第2部)	203	万円

## (2)活動指標

## ① 訓練・演習

・月例定期巡回 (毎週水曜日)	延べ	550人
・須高消防協会水防工法訓練 (新型コロナウイルス感染防止のため中止)	参加者数	- 人
・総合防災訓練 令和2年9月26日	参加者数	74人
・消防技術大会 (新型コロナウイルス感染防止のため中止)	参加者数	- 人
・須高ポンプ 操法・ラップ 吹奏大会 (新型コロナウイルス感染防止のため中止)	参加者数	- 人
・分署との合同防災訓練	参加者数	52人
・出初式 (新型コロナウイルス感染防止のため中止)	参加者数	- 人

② 火災出動等	11回	延べ	40人
---------	-----	----	-----

## (3)成果指標

- ・町民の生命・財産を守るため、予防活動の強化を図っています。災害や住宅火災時には、小布施分署と協力し、災害被害を最小限に抑えています。

**女性防災クラブの運営(総務係)**

予算事業名：女性防災クラブ運営費

当初予算額	711,000 円	最終予算額	711,000 円	決算額	330,000 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

地域での火災予防思想の普及徹底を図り、火災の未然防止と初期消火による人命・財産の保護を目的として活動する女性防災クラブに対する運営に対し支援を行いました。

## (1)主な支出

・運営交付金	13	万円
・クラブ員福祉共済掛金	20	万円

## (2)活動指標

- ・女性防災クラブ総会 (7月14日 任命、設置要領、役員選出、事業計画)
- ・町総合防災訓練 (9月26日 自主防災組織や町民として訓練に参加)
- ・消防出初式 (新型コロナウイルス感染防止のため中止)
- ・普通救命講習会 (新型コロナウイルス感染防止のため中止)

## (3)成果指標

- ・新型コロナウイルス感染防止のため消防出初式や普通救命講習会が中止となりました。

**職員人件費(総務係)**

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	5,012,000 円	最終予算額	5,590,000 円	決算額	4,928,852 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

- (1) 主な支出  
 ・職員人件費 492 万円

3	消防施設費	6,824,127	決算事項別明細書	P146~147
---	-------	-----------	----------	----------

### 消防施設などの維持管理(総務係)

予算事業名：消防施設管理費

当初予算額	6,878,000 円	最終予算額	6,878,000 円	決算額	6,824,127 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

火災や災害時に常時万全の体制で出動等ができるように、消防用指令車、積載車、詰所、火の見櫓等の維持管理、修繕等を実施しました。消火栓の取替工事を実施しました。  
 火の見櫓に地上操作型半鐘打鳴装置を設置しました。

- (1) 主な支出
- ・消防車両点検整備等 73万円
  - ・ポンプ備品等 255万円
  - ・建物災害共済分担金 13万円
  - ・自動車損害保険料 16万円
  - ・火の見櫓警鐘装置設置工事 19万円
  - ・消火栓布設替工事・修繕工事 294万円

(2) 活動指標

- ・各分団詰所の建物災害共済分担金9箇所
- ・小型ポンプ付積載車車検4台(第1分団第1部、第1分団第2部、第1分団第3部、第2分団第1部)
- ・火の見櫓地上操作型半鐘打鳴装置設置(押羽地区)
- ・消火栓取替工事  
 第1分団第1部No.49、第1分団第3部No.43、第2分団第3部No.31、  
 第3分団第1部No.47・54、第3分団第2部No.51
- ・消火栓器具箱修繕(町内一円)

4	水防費	42,272,560	決算事項別明細書	P146~147
---	-----	------------	----------	----------

### 水害対策(総務係)

予算事業名：水防費

当初予算額	220,000 円	最終予算額	42,438,000 円	決算額	42,272,560 円
-------	-----------	-------	--------------	-----	--------------

令和元年東日本台風の浸水被害を受け、大型土のう設置工事を行いました。

- (1) 主な支出
- ・松川右岸堤防水防活動工事 903万円
  - ・千曲川右岸堤防水防活動工事 3,318万円

(2) 活動指標

大型土のう設置による水防活動

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
9			教育費	792,820,182		
	1		教育総務費	93,515,609		
		1	教育委員会費	5,510,245	決算事項別明細書	P146~147
<b>教育委員会の運営(子ども支援係)</b>						
予算事業名：教育委員会運営費						
当初予算額 1,431,000 円 最終予算額 1,431,000 円 決算額 1,221,172 円						
町の教育方針や教育委員会規則等の制定など、教育に関する重要な事項を決定しました。						
(1) 主な支出						
・ 教育委員の報酬 (4人) 114 万円						
・ 各種負担金 4 万円						
・ 図書購入費 2 万円						
・ 教育長交際費 (新聞への広告掲載) 2 万円						
(2) 活動指標						
・ 教育委員会 定例会12回、臨時会3回 (議案16件)						
<b>外国人英語教師の配置(子ども支援係)</b>						
予算事業名：外国人英語教師設置費						
当初予算額 4,776,000 円 最終予算額 4,918,000 円 決算額 4,289,073 円						
英語でコミュニケーションができる能力を育成するとともに、外国の生活や文化に関心を深めて国際感覚を高めるため、小学校、中学校に外国人英語教師を配置しました。						
(1) 主な支出						
・ 人件費 (2人) 428 万円						
(2) 活動指標						
・ 小学校、中学校での英語指導 2 人						
(3) 成果指標						
・ 小学校において英語教育が必修化され、英語に慣れ親しみ実際のコミュニケーションに活用できる基礎的な力を身につけるとともに、異文化に対する理解を深めることにも寄与しています。						
・ リスニング・スピーキングの力が必要になる中学校生徒が生きた英語を生で聞くことができ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲につながっています。						
2			事務局費	67,400,128	決算事項別明細書	P148~149
<b>教育委員会の運営(子ども支援係)</b>						
予算事業名：教育委員会事務局費						
当初予算額 4,469,000 円 最終予算額 4,469,000 円 決算額 3,647,846 円						
教育委員会事務局の業務を円滑に進めるため、会計年度任用職員報酬、システム利用料、研修会等の費用を支出しました。						
(1) 主な支出						
・ 会計年度任用職員報酬 158 万円						
・ 会計年度任用職員期末手当 19 万円						
・ 消耗品費 4 万円						
・ 封筒・入学通知書等の印刷 9 万円						

・ 図書購入費	2 万円
・ 通信運搬費	60 万円
・ 広告料	1 万円
・ 電算業務委託（施設台帳）	8 万円
・ 電算システム使用料	34 万円
・ 各種負担金等	68 万円
・ その他の経費	1 万円

## (2) 成果指標

- ・ 正確な事務の遂行のため、電算システムを利用しました。

**育英金の貸付け(子ども支援係)**

予算事業名：教育委員会事務局費

当初予算額	5,000 円	最終予算額	8,000 円	決算額	8,000 円
-------	---------	-------	---------	-----	---------

教育の機会均等を図るため、高校生、専門学校生、短期大学生、大学生に対して、育英金の貸付けを行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 育英金の積み増し 0.8 万円

## (2) 活動指標

- ・ 新規 4人貸付け
- ・ 新規貸付対象者及び貸付内訳
 

短大生	1 人
大学生	3 人

## (3) 成果指標

・ 年間貸付金合計	平成28年度	54人	28,757,000円
	平成29年度	44人	23,570,000円
	平成30年度	32人	17,097,000円
	令和元年度	29人	15,364,000円
	令和2年度	26人	13,524,000円

**保護者の負担軽減(子ども支援係)**

予算事業名：子育て支援教育推進事業費

当初予算額	6,087,000 円	最終予算額	7,407,000 円	決算額	6,141,925 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

家庭の負担軽減のため、中学校新入学生の制服購入費用の補助、小中学校の学校徴収金の一部を公費負担しました。

## (1) 主な支出

- ・ 学力テスト代 434 万円  
(内訳)小学校 国語、算数、理科、社会、ベネッセ学力調査、QU 262 万円  
中学校 中間、期末、ベネッセ学力調査、QU 172 万円
- ・ 中学校制服購入負担金 99 万円
- ・ 小学校スキー教室バス増便分費用（3～6年） 13 万円
- ・ 中学校修学旅行キャンセル料 60 万円
- ・ 中学校修学旅行新型コロナ対策費用 7 万円

## (2) 成果指標

- ・小中学校の学習活動において、保護者負担とさせていただいている学校徴収金のうち学力テストに係る費用を公費負担しました。
- ・中学校制服購入負担金として、一人あたり1万円を上限とし補助しました。
- ・小学校スキー教室における新型コロナウイルス感染症対策として、密接となることを避けるためバスを増便し、その増額分を公費負担しました。
- ・中学校修学旅行のキャンセル料、感染症対策の消耗品費を負担しました。

**特別職人件費(総務係)**

予算事業名：特別職人件費

当初予算額	10,557,000 円	最終予算額	10,503,000 円	決算額	9,240,292 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	-------------

## (1) 主な支出

- |         |        |
|---------|--------|
| ・特別職人件費 | 924 万円 |
|---------|--------|

**職員人件費(総務係)**

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	45,797,000 円	最終予算額	51,607,000 円	決算額	48,359,065 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

## (1) 主な支出

- |       |          |
|-------|----------|
| 職員人件費 | 4,835 万円 |
|-------|----------|

**教育文化施設資金積立基金利子積立金・芸術文化振興基金利子繰出金(子ども支援係・生涯学習係)**

予算事業名：教育委員会事務局費

当初予算額	3,000 円	最終予算額	3,000 円	決算額	3,000 円
-------	---------	-------	---------	-----	---------

学校施設や社会教育施設建設のための教育文化施設資金積立基金、美術品購入のための芸術文化振興基金に利子等の積み立て、また繰出ししました。

## (1) 主な支出

- |                    |       |
|--------------------|-------|
| ・教育文化施設資金積立基金利子積立金 | 0.2万円 |
| ・芸術文化振興基金利子繰出金     | 0.1万円 |

<b>3</b>	<b>幼保小中一貫教育費</b>	<b>8,615,824</b>	<b>決算事項別明細書</b>	<b>P148~149</b>
----------	------------------	------------------	-----------------	-----------------

**【重点】幼保小中一貫教育の推進(子ども支援係)**

予算事業名：幼保小中一貫教育事業費

当初予算額	2,996,000 円	最終予算額	4,655,000 円	決算額	3,187,121 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会は、発足から5年目を迎え文科省型へと移行し、保護者や地域住民が一体となって幼保小中一貫教育の推進を図り、園・学校運営の改善や園児・児童生徒の健全育成に取り組むことを目的に活動しました。

幼保小中一貫教育推進委員会により検討されたガイドラインに基づき教職員で組織された「心づくり」「体づくり」「学びづくり」のそれぞれの部会で研究・研修を行いました。

中学生の学力向上に資するため、「学習支援セミナー」を開催しました。昨年引き続き部活動指導員を導入し、部活動推進体制の整備と教職員の働き方改革に寄与しました。

## (1) 主な支出

- |                |        |
|----------------|--------|
| ・部活動指導員報酬      | 113 万円 |
| ・講師謝礼          | 15 万円  |
| ・コミュニティ・スクール謝礼 | 21 万円  |
| ・学習支援セミナー委託料   | 53 万円  |

- |                |       |
|----------------|-------|
| ・ ICT教育支援業務委託料 | 75 万円 |
| ・ その他の経費       | 41 万円 |

## (2) 成果指標

- ・ 幼保小中一貫教育推進委員会の開催（小中学校長、園長、教育長他職員）
- ・ 学習支援セミナー 中学校3年生対象 参加人数 30人  
通年で英語26回、数学26回、2教科計52回104時間のセミナー
- ・ コミュニティ・スクール運営委員会 26回開催  
(幼保委員会・小学校委員会・中学校委員会・ボランティア部  
会・役員会含む)

**【重点】特別支援教育の推進（子ども支援係）**

予算事業名：特別支援教育推進事業費

当初予算額 7,409,000 円 最終予算額 7,829,000 円 決算額 5,428,703 円

認定こども園・保育園において、療育コーディネーター、保健師、作業療法士などによる巡回相談を実施しました。小中学校には、精神保健福祉士やスクールカウンセラー、医療的ケア看護師などの専門家を派遣するとともに、小学校から中学校への支援をつなげるため連携支援シートを作成しました。

## (1) 主な支出

- |                 |        |
|-----------------|--------|
| ・ 会計年度任用職員報酬    | 376 万円 |
| ・ 講師等謝礼         | 63 万円  |
| ・ 訪問看護ステーション委託料 | 62 万円  |
| ・ その他の経費        | 41 万円  |

4	教職員住宅費	39,412	決算事項別明細書	P150～151
---	--------	--------	----------	----------

**教職員住宅の維持管理（子ども支援係）**

予算事業名：教職員住宅管理費

当初予算額 380,000 円 最終予算額 380,000 円 決算額 39,412 円

町が管理している教職員住宅（水上6戸、中央1戸）の適切な維持管理を行いました。令和3年度の新たな入居者がいなかったため、ハウスクリーニングや畳の表替えは行いませんでした。

## (1) 主な支出

- |         |        |
|---------|--------|
| ・ 漏水修理等 | 1 万円   |
| ・ 保険料   | 2.9 万円 |

## (2) 活動指標

- ・ 入居状況 水上5戸（R3年3月時点）

5	教育振興費	11,950,000	決算事項別明細書	P150～151
---	-------	------------	----------	----------

**(新)学生支援給付金の支給（子ども支援係）**

予算事業名：学生応援支援事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 14,024,000 円 決算額 11,950,000 円

新型コロナウイルスの感染拡大により、アルバイト収入の減少や帰省自粛などの影響を受けている学生の生活を応援するため、町出身で親元を離れて町外に居住する大学生等に給付金を支給しました。

## (1) 主な支出

- |           |          |
|-----------|----------|
| ・ 学生支援給付金 | 1,195 万円 |
|-----------|----------|

## (2) 活動指標

- ・ 給付額 申請に基づき1人5万円を支給

・給付実績 県外居住者 214人、県内居住者 25人、計239人

2	小学校費	265,259,549	決算事項別明細書 P150～151
1	学校管理費	248,725,770	

**【重点】栗ガ丘小学校の管理運営(子ども支援係)**

予算事業名：小学校管理費

当初予算額 47,981,000 円 最終予算額 82,071,000 円 決算額 76,536,390 円

学校教育目標「たくましい体と豊かな心を持ち、自ら学び伸びゆく子ども」を基本的なねらいとし、児童に寄せる地域・社会の願いをふまえつつ具体的目標をたて、教育活動を推進しました。

(1) 主な支出

・ 会計年度任用職員（保健補助等含む）報酬	307 万円
・ 会計年度任用職員手当	29 万円
・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼	124 万円
・ 会計年度任用職員交通費	1 万円
・ 教科用や特別活動用などの消耗品	618 万円
・ 光熱水費	596 万円
・ 修繕費	286 万円
・ 燃料費	196 万円
・ 図書購入費	619 万円
・ 食糧費・印刷製本費・医薬材料費	30 万円
・ 警備保障や火災報知器などの保守管理の委託	270 万円
・ 保健検査料や火災保険料等	350 万円
・ コンピュータ機器や印刷機器などの使用料	1,069 万円
・ 工事請負費（留守番電話設定）	7 万円
・ 原材料費（木材）	3 万円
・ 備品購入費（タブレット端末630台を含む）	3,061 万円
・ 各種負担金、交付金	87 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標を具現化し、小布施町の次代を担うにふさわしい人間を育てるために、教育実践の流れをランドデザインに位置づけ学校運営を推進しました。
- ・ 総合的な学習の時間に、町内の歴史建造物や里道などを巡るふるさと小布施のウォークラリー、小布施丸なすや巴錦の栽培、弾季舞を通じた幼保との交流など、町の特色を生かした活動を地域の方々のご協力をいただきながら行いました。
- ・ 幼保小中一貫教育の「体づくり」において毎年講習会を行い、着実に成果が上がってきています。
- ・ 金管バンド、合唱団、自転車クラブ、陸上クラブの4つの課外クラブが活動を行っています。令和2年度は新型コロナウイルス感染予防のため、対外的な活動を行うことができず校内を中心とした活動となりました。合唱団、金管バンドは音楽会で発表をするとともに保護者対象のコンサートを開きました。自転車クラブは上高井記録会個人の部に出場しました。

令和2年度も保護者、児童、職員に「教育活動アンケート」を実施し、結果をその後の教育活動に生かしています。また、学校だよりの地域回覧を継続し、学校の教育活動の様子を広報しました。安全教育について、春は避難訓練や防犯訓練、交通安全教室を実施。秋には休み時間における児童だけの避難訓練を実施し、学校安全や自分の命を守ることについての意識を高めました。

コンピュータ等の活用については、高学年の調べ学習を中心に実施しています。また、プロジェクター等を使用した授業も増え、子どもたちの学力向上に役立っています。令和2年度3



月に、一人一台のタブレットが配置され活用が始まりました。国際理解教育については、ALT（金曜日のみ）及び町英語推進教員と連携し、英語活動及び英語の授業が行われ、子どもたちは英語を使って積極的にコミュニケーションを図る力を伸ばしました。

※ 423万円は、令和3年度に繰り越しました。

### 【重点】栗ガ丘小学校の環境整備(子ども支援係)

予算事業名：小学校環境整備事業費

当初予算額 149,237,000 円 最終予算額 173,938,000 円 決算額 172,189,380 円

衛生的な環境を保ち教育活動を円滑にするため、老朽化したトイレの改修工事、低学年普通教室への手洗い場増設を行いました。

またGIGAスクール構想実現のため、校内ネットワーク環境整備工事を行いました。

#### (1) 主な支出

- ・ トイレ改修工事の設計監理業務委託料 968 万円
- ・ 手洗い場増設工事の設計監理業務委託料 37 万円
- ・ トイレ改修工事費 13,549 万円
- ・ 校内ネットワーク環境整備工事、タブレット端末設定費 1,870 万円
- ・ 手洗い場増設工事費 735 万円
- ・ 電気配線工事 49 万円
- ・ 光回線切替工事 10 万円

#### (2) 活動指標

- ・ トイレ改修工事（洋式化） 普通教室棟、管理棟、特別教室棟
- ・ 手洗い場増設 低学年普通教室（1階） 9室
- ・ ネットワーク工事 34室、タブレット充電保管庫設置 22室
- ・ タブレット端末設定 630台

2	教育振興費	16,533,779	決算事項別明細書	P150~153
---	-------	------------	----------	----------

### 【重点】学校生活支援員の配置、教科学習支援員の配置(子ども支援係)

予算事業名：小学校生活支援事業費・小学校教科学習支援事業費

当初予算額 13,235,000 円 最終予算額 15,814,000 円 決算額 14,478,188 円

不登校や登校しぶり等学校や家庭で悩みをもつ児童、保護者を対象に相談活動、生活指導を行うことができる不登校支援員1名を配置しました。

また、障害のある児童の増加に伴い、その児童が十分に力をつけることができる環境を整え、支援するために特別支援教育支援員を6名配置したほか、小学校5年生に少人数学習として、学力向上に向けて教科学習支援員を1名配置しました。

#### (1) 主な支出

- ・ 不登校支援員、特別教育推進員 報酬 928 万円
- ・ 不登校支援員、特別教育推進員 期末手当 116 万円
- ・ 不登校支援員、特別教育推進員 交通費 27 万円
- ・ 教科学習支援員 報酬 325 万円
- ・ 教科学習支援員 期末手当 49 万円
- ・ 教科学習支援員 交通費 2 万円

#### (2) 活動指標

- ・ 不適応児童を生み出さないために、生活支援員と全職員で小さな変化を見逃さず早期発見及び状況把握に努め、開かれた学級、好ましい友人関係づくり等を進めました。

- ・ 教科学習支援員の配置により、個別少人数の対応が可能となり、きめ細かな対応が行われました。

**就学の援助など(子ども支援係)**

予算事業名：小学校就学援助費

当初予算額 3,090,000 円 最終予算額 3,090,000 円 決算額 2,055,591 円

経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

- (1) 主な支出
- ・ 就学援助 163 万円
  - ・ 特別支援教育就学への奨励 42 万円
- (2) 活動指標
- ・ 就学援助支給対象者数 24名 (20世帯)
  - ・ 就学援助支給対象者数 13名 (13世帯)

3	中学校費	82,055,018	
1	学校管理費	66,433,643	決算事項別明細書 P152～153

**小布施中学校の管理運営(子ども支援係)**

予算事業名：中学校管理費

当初予算額 44,914,000 円 最終予算額 80,519,000 円 決算額 66,433,643 円

**学校教育目標****夢 ・ 忍耐 ・ 思いやり**

豊かな人間性を持ち、かけがえのない人生を強く正しく生きぬく生徒の育成

**( 基本方針 )**

誰もが安心して学べる学級・学校づくり …… 認め合い・学び合い・響き合い

**( 本年度の重点目標 )**

- ・ 確かな学力の向上 (学び合い学習)
- ・ 思いやりの育成(人権教育)
- ・ 3本柱[清掃・合唱・挨拶]の徹底(生徒会・生徒指導)

光熱水費などの支出が予算に比べ少なかったため不用額が生じました。

- (1) 主な支出
- ・ パートタイム会計年度任用職員報酬 486 万円
  - ・ パートタイム会計年度任用職員期末手当 58 万円
  - ・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼 83 万円
  - ・ 燃料費 144 万円
  - ・ 光熱水費 565 万円
  - ・ 修繕費 454 万円
  - ・ 教科用や特別活動用などの消耗品 455 万円
  - ・ 図書購入費 64 万円
  - ・ 食糧費・印刷製本費・医薬材料費 38 万円
  - ・ 保健検査料、火災保険料、通信費等 233 万円
  - ・ 施設等に係る保守管理の委託料 420 万円
  - ・ コンピュータ機器や印刷機器等使用料 858 万円
  - ・ 各種負担金、補助金 69 万円
  - ・ 備品購入費 (タブレット端末320台を含む) 1,499 万円
  - ・ 工事請負費 1,217 万円

## (2) 活動指標

- ・ 学校教育目標に向け、基本的な知識及び技能の習得とともに、思考力・判断力・表現力の育成に重点をおき、主体的に学習に取り組む生徒の育成を目指しています。また重点目標の思いやりの育成については、生徒会活動を活発化させながら、あらゆる教育活動をとおして、人権が尊重される人間関係づくりに努めています。小布施町幼保小中一貫教育としては、年間を通じて全職員が全体会や分科会に参加し、それぞれの授業や活動を見合うなどして、連携しながら小布施町の子どもたちの12年間の成長のために研修を行っています。

## (3) 成果指標

- ・ 学校評価として、生徒・保護者・教職員によるアンケート調査を行い、結果を分析しています。その結果を小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会にて評価していただき、改善点を次年度の教育活動に生かしています。
- ・ GIGAスクール構想実現のため、校内ネットワーク環境整備工事を行いました。  
ネットワーク工事 27室、 タブレット充電保管庫設置 6室  
タブレット端末購入、設定 320台

※1,014万円は、令和3年度に繰り越しました。

2	教育振興費	15,621,375	決算事項別明細書	P152~153
---	-------	------------	----------	----------

**【重点】学校生活支援員の配置、教科学習支援員の配置(子ども支援係)**

予算事業名:中学校生活支援事業費・教科学習支援事業費

当初予算額 15,243,000 円 最終予算額 15,243,000 円 決算額 13,716,666 円

教科学習支援員を2名配置し、数学のチームティーチング(複数の教師が協力して授業を行う指導法。以下T.T)やコース別学習(習熟度別学習)で学力向上を図りました。また、学校生活支援員3名を配置し不登校対策として学校や家庭で悩みを持つ生徒への支援活動を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 報酬 1,167 万円
- ・ 職員手当 142 万円
- ・ 旅費 34 万円
- ・ 需用費 28 万円

## (2) 活動指標

- ・ 他者のよさを認め合い、自己のよさを発揮できる集団を全学級で目指し、学年・学級運営の充実を図りました。
- ・ 不登校傾向の生徒、集団に入りにくい生徒などへの配慮ときめ細やかな支援のため、生活支援員を3名配置しました。
- ・ 一人一人がわかる授業の実現に向け、数学・英語の学習支援員を2名配置しました。

## (3) 成果指標

- ・ 様々な状況の生徒に合わせて対応し、個に応じた配慮をしながらきめ細やかな支援を継続して行うことができました。
- ・ 個別指導や少人数学習を実施し、学習の定着状況に合わせて、適切な支援を継続して行うことができました。

**就学の援助など(子ども支援係)**

予算事業名:中学校就学援助費

当初予算額 2,611,000 円 最終予算額 2,611,000 円 決算額 1,904,709 円

経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

## (1) 主な支出

- ・ 就学援助 163 万円
- ・ 特別支援教育就学への奨励 27 万円

## (2) 活動指標

- ・ 就学援助支給対象者数 15人 (13世帯)
- ・ 特別支援教育就学奨励支給対象者数 5人 (5世帯)

4	幼稚園費	81,226,449	決算事項別明細書 P152～155
1	幼稚園費	81,226,449	

## 認定こども園栗ガ丘幼稚園の管理運営(子ども支援係)

予算事業名 幼稚園管理費

当初予算額 77,316,000 円 最終予算額 82,376,000 円 決算額 73,581,449 円

「心身共に健康でたくましい子どもを育てる」を保育目標に、心と体を鍛える運動あそびやリトミックを取り入れた保育を行いました。食育については、コロナ禍の中、規模を小さくしながらも内容を考え工夫しながら実施してきました。また、認定こども園として保護者のニーズに合わせた子育て支援の充実を図るとともに、子ども達が安心して生活ができる環境づくりを心掛けました。

## (1) 主な支出の内訳

- |                  |          |             |        |
|------------------|----------|-------------|--------|
| ・ 職員の人件費         | 5,634 万円 | ・ コピー機等の使用料 | 100 万円 |
| ・ 嘱託医師報償費および講師謝礼 | 57 万円    | ・ 保守点検等の委託料 | 58 万円  |
| ・ 給食材料費          | 858 万円   | ・ 備品購入費     | 10 万円  |
| ・ 教材費            | 85 万円    | ・ 園舎等の修繕料   | 86 万円  |
| ・ 通信費、検査手数料等     | 49 万円    | ・ その他の経費    | 95 万円  |
| ・ 光熱水費           | 326 万円   |             |        |

## (2) 活動指標

○年齢別学級数及び園児数

年度末人数

年 齢	3歳児	4歳児	5歳児	1・2歳児	合計
学 級 数	2	2	2	1	7
園児数(人)	39	45	43	15	142

職員構成 園長1人、保育教諭9人、事務1人、パート8人、給食3人(内管理栄養士1人)

## ① 幼児教育の推進

- ・ 体験活動や遊びを通しての保育の実施 (行事への参加、園外保育、地域の人との交流等)
- ・ 幼保小の連携 (なかよし学級の実施) ・ 職員の各種研修会への参加 (zoom参加)

## ② 食育の推進

- ・ お年寄りや農家、保護者の皆さんの協力により、野菜の栽培・収穫・調理・会食等の体験
- ・ 子どもの料理体験 コロナ禍により「くりんキッチン」に代わる調理体験・食育など
- ・ 給食の手伝い (1品お手伝い…玉ねぎの皮むき・かぼちゃ、ピーマンの種取りなど)

## ③ 子育て支援の充実

- ・ 1号認定園児……降園後、春・夏休み期間中の預かり保育の実施
- ・ 2・3号認定園児…認定保育時間外の延長保育の実施
- ・ 保護者のニーズにより、随時認定替えの実施 (就労・就労時間の変更・出産など)
- ・ 園行事における未就園児の託児 ・ 参観日や急用の場合の預かり保育の実施
- ・ 園庭開放(8回)の実施 ・ 園開放に代わり、随時「園見学」の受入れを実施

## (3) 活動指数の推移 園児数 (クラス数) ※5歳児の園児数=卒園児数

年齢 (クラス数)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1・2歳児 (人)	13 (1)	15 (1)	17 (1)	15 (1)	15 (1)
3歳児 (人)	34 (2)	42 (2)	38 (2)	44 (2)	39 (2)

4歳児 (人)	39 (2)	34 (2)	44 (2)	40 (2)	45 (2)
5歳児 (人)	28 (1)	42 (2)	34 (2)	47 (2)	43 (2)
合 計	114 (6)	133 (7)	133 (7)	146 (7)	142 (7)

(認定時間外・早朝の預かり保育実施 7時30分～8時30分まで)

(認定時間外・降園後の預かり保育の実施 19時まで)

#### (4) 成果指標

- ・ クラス毎に野菜などの栽培を行ったり、季節の食材を使っての調理や、給食のお手伝いをしたりすることで「食」に対して関心を持ち、好き嫌いの減少や感謝の気持ちが持てるようになってきています。また、コロナ禍の中、くりんこキッチンに代わる活動として、クラス毎の調理体験や栄養士による食育指導を行いました。
- ・ 運動遊びやリトミックの活動は、子ども達が楽しく参加しており、体幹を鍛えて良い姿勢を保つことや、リズム感を養い情緒豊かな子どもの成長につながっていると思います。
- ・ 保護者による読み聞かせや、地域の方による演奏やお話し会を行っていましたが、コロナ禍の中で中止となりました。今後は工夫しながら実施できる方法を考えたいと思います。
- ・ 各認定時間外の預かり保育、1号認定児の長期休み中の預かり保育、未就園児の託児などの子育て支援を充実させ、安心して子育てができる環境づくりを行いました。また、早朝保育時間と、午後4時から5時までの間に降園する子ども達が多いので、預かり保育担当職員間の連携を密にしたり、職員配置・役割分担をしたりし、安全に預かり保育時間が過ごせるようにしました。

#### 認定こども園栗ガ丘幼稚園の環境整備(子ども支援係)

予算事業名 幼稚園環境整備事業費

当初予算額 250,000 円 最終予算額 8,453,000 円 決算額 7,645,000 円

夏期期間の暑さが年々増してきています。行事や雨天時、預かり保育などでゆうぎ室を使う事が多くなりますが、室温が35度近くになり子ども達が過ごすには過酷な条件になっていましたが、冷暖房両用の設備を整えることで、快適にまた安心して過ごせるようにしました。また、災害時の緊急避難場所としても利用できるようになりました。

##### (1) 主な支出の内訳

- ・ ゆうぎ室冷暖房機設置工事費 714 万円
- ・ 設計監理委託料 50 万円

5 社会教育費 167,177,725

1 社会教育総務費 4,254,359 決算事項別明細書 P154～155

#### 文化協会等の活動支援(生涯学習係)

予算事業名：社会教育総務費

当初予算額 450,000 円 最終予算額 450,000 円 決算額 80,000 円

文化・芸術など次代への継承と活性化を行っている社会教育関係団体の活動を支援しました。

##### (1) 主な支出

- ・ 文化協会補助金 8 万円

##### (2) 活動指標

- ・ 町文化協会の主な活動内容

総合文化祭(web上で開催)、清掃奉仕活動(鴻山館・おぶせミュージアムほか)、会報上での作品展等

#### 社会教育委員活動の推進(生涯学習係)

予算事業名：社会教育総務費

当初予算額 2,687,000 円 最終予算額 2,756,000 円 決算額 2,512,272 円

社会教育に関することを教育委員会に助言する社会教育委員の活動を支援しました。

## (1) 主な支出

- ・ 会計年度任用職員、社会教育委員報酬 234 万円
- ・ 社会教育委員連絡協議会負担金 2 万円
- ・ 音楽堂電気料 6 万円

## (2) 活動指標

- ・ 社会教育委員 6人
- ・ 社会教育委員会議の開催 6/17、2/10
- ・ 社会教育関係認定団体数 90団体

**地域の花づくりの推進（生涯学習係）**

予算事業名：花づくり推進事業費

当初予算額 1,415,000 円 最終予算額 1,415,000 円 決算額 1,395,910 円

花による地域づくりを進めるため、花づくり推進委員会を通じて各自治会に花の苗を配布しました。また、花づくり推進委員会の活動に対して補助を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 花苗の購入等 126 万円
- ・ 花づくり推進委員会交付金 13 万円

## (2) 活動指標

- ・ 花づくり推進協議会 4/22 中止
- ・ 花苗の配付 6/6～7（27自治会） 10/24～25（8自治会）
- ・ フラワーコンクール審査 9/11
- ・ 表彰式（役場応接室） 10/14

最優秀：千両 優秀：中扇、松の実、矢島

奨励：北岡、伊勢町 努力：横町、飯田、栗ガ丘、林

花による美しい地域づくりと花づくりを通じた豊かな心の育成が図られています。

**成人式の開催（生涯学習係）**

予算事業名：成人式事業費

当初予算額 297,000 円 最終予算額 297,000 円 決算額 232,802 円

新成人としての門出を祝福するため、1月10日に式典と交流会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により令和3年度に延期しました。

## (1) 主な支出

- ・ 式典記念品 14 万円
- ・ 貸衣装等予約取消料助成金 7 万円

## (2) 活動指標

- ・ 成人式実行委員会 12/16

**HLAB OBUSE ウィンタースクールの開催（子ども支援係）**

予算事業名：グローバルコミュニケーション事業費

当初予算額 1,881,000 円 最終予算額 1,881,000 円 決算額 33,375 円

高校生を対象として、海外や日本全国から集まった学生との共同生活を通じ、自分の夢や生き方について考えを深めることを目的として、4日間のウィンタースクールを開催しました。

例年は全国の高校生や国内外の大学生が夏休み中に小布施に集いサマースクールとして対面で実施していますが、本年度はコロナ禍にあって期間を縮小し完全オンラインで実施しました。

- (1) 主な支出  
 ・会計年度任用職員報酬 3万円
- (2) 活動指標  
 ・開催日 令和2年12月26日(土)～29日(火) 4日間(完全オンライン)  
 ・参加者 高校生13人(うち町内2人)、国内外大学生22人  
 ・内容 セミナー、ワークショップ、フォーラム など

2	公民館費	10,778,270	決算事項別明細書	P156～157
---	------	------------	----------	----------

### 公民館の管理運営(生涯学習係)

予算事業名：公民館管理費

当初予算額 10,377,000円 最終予算額 10,579,000円 決算額 9,447,273円

各種団体やサークル活動、会合などの場である公民館・体育施設等の受付、維持管理を行いました。

- (1) 主な支出  
 ・職員給与、会計年度任用職員報酬 797万円  
 ・施設の修繕 58万円  
 ・公民館備品の購入 26万円
- (2) 活動指標  
 ・公民館の臨時休館 4/13～5/31  
 ・学習室・講堂・音楽室の使用回数 857回 使用料収入 44万円

### 生涯学習町民のつどいの開催(生涯学習係)

予算事業名：生涯学習町民のつどい事業費

当初予算額 393,000円 最終予算額 393,000円 決算額 281,650円

日頃の個人・グループの文化活動やボランティア活動などの成果を発表する場として、総合文化祭を町報、ホームページ上で開催しました。

- (1) 主な支出  
 ・菊花展の設営 24万円 ・菊花展電灯工事 3万円
- (2) 活動指標  
 ・生涯学習町民のつどい(第59回総合文化祭)  
 作品展：中止(10/17～18)、町報に掲載  
 芸能祭：中止(11/1)、町報とホームページで発表  
 菊花展：小布施町菊花展として10/31～11/10に皇大神社境内で開催

### 公民館分館活動の支援(生涯学習係)

予算事業名：分館活動費

当初予算額 1,453,000円 最終予算額 1,453,000円 決算額 1,049,347円

自治会毎に設置された公民館の分館活動を推進するため、活動実績に応じた支援を行いました。

- (1) 主な支出  
 ・分館活動助成(事業割) 37万円 ・分館活動助成(均等割) 67万円  
 (旧分館長報酬分)
- (2) 活動指標  
 ・補助対象分館事業 59件  
 (1事業費に対し1/2、7千円限度額)
- (3) 活動指標の推移

・分館活動事業数 (単位：件)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
109	107	107	105	59

3	北斎ホール費	5,918,204	決算事項別明細書	P156~157
---	--------	-----------	----------	----------

**北斎ホールの管理運営（生涯学習係）**

予算事業名：北斎ホール管理費

当初予算額 5,796,000 円 最終予算額 6,324,000 円 決算額 5,918,204 円

各種団体の活動・発表の場としての北斎ホールの維持管理を行いました。

## (1) 主な支出

・ 会計年度任用職員報酬	173 万円	・ 施設保守点検	134 万円
・ 施設修繕	186 万円	・ 清掃業務(じゅうたん、ガラス等)	27 万円
・ 灯油、ガス代	28 万円	・ ピアノ調律	9 万円

## (2) 活動指標

・ 施設の臨時休館	4/13~5/31	・ 使用料収入	20 万円
・ 北斎ホールの使用回数	124回		

4	図書館費	31,201,915	決算事項別明細書	P158~159
---	------	------------	----------	----------

**まちとじょテラソの運営（生涯学習係）**

予算事業名：図書館管理費

当初予算額 34,364,000 円 最終予算額 34,402,000 円 決算額 31,201,915 円

「交流と創造を楽しむ文化の拠点」を理念とし、各種イベント・ワークショップを通して読書の楽しみや必要な情報を迅速かつ的確に得ることができる生涯学習の環境づくりを進めるとともに、いつでも利用者の「役に立つ」図書館運営を進めました。

## (1) 主な支出

・ 図書館長報酬	134 万円	・ 消耗品・印刷製本費	182 万円
・ 会計年度任用職員報酬	1,392 万円	・ 警備業務などの委託	24 万円
・ 図書館システムのリース	426 万円	・ 施設の修繕	70 万円
・ 図書の購入	376 万円	・ ホームページサーバー使用料	29 万円
・ 光熱水費	248 万円	・ MARC使用料	37 万円
・ ワークショップ等講師謝礼	3 万円	・ 視聴覚備品等の購入	27 万円
・ 通信運搬費	32 万円	・ 空調保守点検費	34 万円

## (2) 活動指標

・ 図書館開館日	268 日	・ 登録者数	12,981 人 (うち町内 5,448人)
・ 施設の臨時休館	4/13~5/15	・ 来館者	62,252 人
・ 図書の購入	2,238 冊	・ 蔵書冊数	98,275 冊
・ 除籍冊数	5,983 冊		

## ・ 活動内容

- ・ 企画展の充実「テラソ百選」「スタッフお薦め本コーナー」「トレンド・ブックコーナー」「追悼コーナー」「読本来福」など
- ・ ワークショップ「テラソのがっこう」の開催（「バスボムづくり」）
- ・ 開館時間の変更(7/1~)平日9:00~19:00、土日祝祭日9:00~18:00
- ・ ボランティアの皆さんによる活動（「お父さんによる読み聞かせ会」「おはなしの会」）新型コロナウイルス対策のため一部中止
- ・ まちじゅう図書館（計15館）
- ・ ブックスタート事業
- ・ 読書の記録を残すための「読書ノート」の作成と配布



## (3) 成果指標

・ 個人貸出冊数の推移 (単位：冊)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
92,959	87,600	90,711	89,694	79,726

・ 来館者数の推移 (単位：人)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
143,632	134,610	139,130	118,982	62,252

5 歴史民俗資料館費 2,616,351 決算事項別明細書 P158～159

## 歴史民俗資料館の管理運営(生涯学習係)

予算事業名：歴史民俗資料館管理費

当初予算額 3,774,000 円 最終予算額 3,774,000 円 決算額 2,616,351 円

町ゆかりの重要な歴史民俗資料を収集・保存し、後世へ継承していくために充実した館の運営に努めました。

## (1) 主な支出

・ 会計年度任用職員報酬	98 万円	・ 植木の手入れ委託	14 万円
・ 施設の修繕	83 万円	・ 不要物品廃棄委託料	30 万円
・ 光熱水費	3 万円	・ 消耗品費	4 万円
・ 火災保険料	12 万円		

## (2) 活動指標

- ・ 開館日 土・日曜日・祝日及び春・秋のイベント期間中  
施設の臨時休館 4/13～5/15
- ・ 開館時間 午前9時半から午後4時
- ・ 春のイベント (5/24) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・ 秋のイベント (10/25) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## (3) 活動指標の推移

・ 年間入館者数 (単位：人)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
大人	495	511	580	512	261
子ども	204	125	66	69	14

・ イベント中の入館者数 (単位：人)

区分	期間	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
大人	春	95	117	130	-
	秋	114	144	122	-
子ども	春	2	7	17	-
	秋	3	2	3	-

6 高井鴻山記念館費 15,253,133 決算事項別明細書 P158～161

## 高井鴻山記念館の管理運営(生涯学習係)

予算事業名：高井鴻山記念館管理費

当初予算額 15,662,000 円 最終予算額 16,127,000 円 決算額 14,776,548 円

高井鴻山に関連した資料を収集、公開し、学習の場としての充実を図りました。また、小中学生を無料にして学習機会を提供しました。

## (1) 主な支出

・ 会計年度任用職員報酬	976 万円	・ 光熱水費	63 万円
・ 外壁・井戸修繕工事	94 万円	・ 警備業務などの委託	75 万円
・ 土地借上料	70 万円	・ 施設の修繕	70 万円
・ 入場券、物販用うちわの印刷等	39 万円	・ 鴻山友の会補助金	5 万円

## (2) 活動指標

- ・ 開館日：通年（休館日12/31及び展示替時、臨時休館4/13～5/15） 329日
- ・ 開館時間：午前9時～午後5時

## (3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位：人)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
11,572	35,926	37,606	34,029	13,682	(無償含む)

**高井鴻山記念館企画展などの開催（生涯学習係）**

予算事業名：高井鴻山記念館企画展費

当初予算額 1,233,000 円 最終予算額 1,233,000 円 決算額 476,585 円

新型コロナウイルス拡大防止のため臨時休館や当初予定していた企画展の変更を行い、春・秋・冬の年3回、特別展を開催しました。席書大会は「高井鴻山書道コンクール」として開催しました。

## (1) 主な支出

・ 企画展チラシ、ポスターの印刷	27 万円	・ 書道コンクール審査員謝礼、賞品	3 万円
・ 展示作品借用の謝礼	5 万円	・ 消耗品	11 万円

## (2) 活動指標

- ・ 春の企画展「鴻山 人と芸術―東洋一の大軸絵伝と「世相百態図」」 4/24～8/31
- ・ 第13回高井鴻山生誕祭 4/24 中止
- ・ 秋の企画展「鴻山と北斎・応為―小布施に吹いた江戸の風―」 9/2～12/8
- ・ 妖怪夜会 9/5 中止
- ・ 高井鴻山書道コンクール 11月
- ・ 冬の企画展「我は吾が様に依る 鴻山の世界 詩書画はすべて心を写しだしたもの」 12/10～4/21

## (3) 活動指標の推移

- ・ 企画展の入館者数 (単位：人)

期間	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
春	10,036	8,844	7,607	9,402	2,912
秋	—	12,393	10,554	3,156	8,611

- ・ 鴻山席書大会の参加者数 (単位：人)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
90	68	55	45	78	※R2は書道コンクール

7 おぶせミュージアム費 80,160,419 決算事項別明細書 P160～161

**おぶせミュージアム・中島千波館の管理運営（生涯学習係）**

予算事業名：おぶせミュージアム・中島千波館の管理運営（生涯学習係）

当初予算額 45,247,000 円 最終予算額 43,989,000 円 決算額 41,168,207 円

芸術文化に親しむ風土の醸成を目的に、地域文化と密接な関わりを持つ貴重な文化財を保存活用し館を運営しました。常設展示では小布施町出身で現代日本画壇のトップランナー・中島画伯の代表作のほか、挿絵表紙画、デッサンなどを季節ごとに展示内容を替えてご紹介しました。

## (1) 主な支出

・ 職員給料、会計年度任用職員報酬	1,675 万円	・ 光熱水費	275 万円
・ 警備業務などの委託	280 万円	・ 灯油代	168 万円
・ 美術品の購入	600 万円	・ 火災保険料	17 万円
・ 土地借上料	885 万円	・ 施設の修繕	12 万円

## (2) 活動指標

- ・ 開館日：通年（休館日12/31及び展示替時、臨時休館4/13～5/15） 327日
- ・ 開館時間：午前9時～午後5時
- ・ 春山文典氏作品の購入 2点「宙の響」「宙のコンポジション」

## (3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位：人)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
24,939	29,032	29,959	26,570	11,153

(無償含む)

**おぶせミュージアム企画展などの開催（生涯学習係）**

予算事業名：おぶせミュージアム企画展費

当初予算額 11,114,000 円 最終予算額 11,043,000 円 決算額 2,962,812 円

新型コロナウイルス拡大防止のため臨時休館や当初予定していた企画展の変更を行いました。充実した中島千波画伯の収蔵作品を中心に3回の企画展を開催しました。

## (1) 主な支出

・ 企画展チラシ、看板類の印刷	83 万円	・ 広告料	34 万円
・ 作品輸送などの委託	129 万円	・ 企画展用消耗品	33 万円

## (2) 活動指標

・ 日本の装飾美	4/17～9/22	入館者	3,766 人
・ 秋の中島千波コレクション展	9/25～1/19	入館者	5,997 人
・ 美術館ノート page. 2	1/22～4/20	入館者	1,608 人

**(新)おぶせミュージアムの環境整備（生涯学習係）**

予算事業名：おぶせミュージアム整備事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 37,048,000 円 決算額 36,029,400 円

老朽化した空調設備の改修を行いました。外トイレの洋式化を行いました。

## (1) 主な支出

・ 機械設備（空調）改修工事	3,337 万円	※文化施設の感染症防止対策事業補助金採択
・ 設計監理委託	104 万円	
・ 外トイレ大便器の洋式化	161 万円	

8 文書館費 3,670,141 決算事項別明細書 P162～163

**文書館の管理運営（生涯学習係）**

予算事業名：文書館管理運営費

当初予算額 4,587,000 円 最終予算額 4,587,000 円 決算額 3,670,141 円

文書館は、全国の町村で5番目、県内の市町村では3番目の設置と、他に先駆けた開館となりました。県下で初となる公文書管理条例も制定し、開館8年目となる令和2年度は、古文書等の収蔵・公文書の移管受入れ、公開を行うほか、企画展示を行うなど一層の普及活動に努めました。

## (1) 主な支出

・ 会計年度任用職員報酬 303 万円 ・ 消耗品、展示費等 45 万円

## (2) 活動指標

## ○ 普及活動

- ・ 春の企画展示 3/24～12/26 「龍雲寺と伝授院文書」 (龍雲寺文書関連展示：前期)  
※ 龍雲寺文書関連後期展示・ワークショップは、令和3年度に延期
- ・ 大島四百年誌編纂関連展示協力 11/14～15展示 大島公会堂 (大島分館主催)
- ・ 文書館日より 町報に掲載：12回、リーフレット：1回

## ○ 入館者数 234人 (開館日数214日 1.1人/日)

※ 4/13～5/31の間は新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館

## ○ 歴史資料の収蔵状況 (主なもの)

- ・ 役場文書 516冊、行政刊行物 1,377点、広報写真 404冊
- ・ 古文書 11,151点 (15件)、私文書 176点 (2件)、写真等 2,894点 (10件)
- ・ 郷土資料 1,148点、自治体史等 948点、参考図書等 1,181点

## (3) 活動指標の推移

## ○ 歴史資料の収蔵数 (年度末)：主なもの (冊・点)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
役場文書	284	393	488	504	516
行政刊行物	664	989	1,217	1,290	1,377
広報写真	385	390	392	398	404
古文書等	9,462	9,566	10,925	13,967	14,221
図書等	2,161	2,325	2,463	2,658	3,277
合計	12,956	13,663	15,485	18,817	19,795

9 人権・同和教育費 990,787 決算事項別明細書 P162～163

**差別のない明るい社会の推進 (生涯学習係)**

予算事業名：人権・同和教育費

当初予算額 1,038,000 円 最終予算額 1,038,000 円 決算額 650,559 円

同和問題の認識と理解を深め、明るく住みよいまちづくりを進めるための中心施設である集会所・作業所の維持管理を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 中央・雁中集会所管理委託 19 万円
- ・ 小・中学生用「あけぼの」購入 19 万円
- ・ 地域人権啓発活性化事業 (人権の花運動) 記念品 17 万円
- ・ 火災保険料 7 万円

## (2) 活動指標

- ・ 人権同和教育啓発 あけぼの購入 小学生用 1、3、5年、中学生用
- ・ 人権のまちづくり委員 (各自治会) 353人
- ・ 部落解放・人権政策確立要求須高地区大会 中止 (6/17 小布施中学校体育館)

**人権教育の推進 (生涯学習係)**

予算事業名：人権教育促進事業費

当初予算額 622,000 円 最終予算額 622,000 円 決算額 320,188 円

あらゆる人権問題について意識を高めるための啓発や、正しい知識を持つための学習会を行い、差別を許さないまちづくりを進めるため学習会等を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 32 万円

## (2) 活動指標

## ・ 研修会

会 場	事業の内容	会場	延参加者数
分 館	区民人権学習会	2	26
中央・雁中同和対策集会所	人権教育講座	-	-
	地域住民交流促進事業	2	300
計		4	326

## (3) 活動指標の推移

## ・ 研修会への延参加人数 (単位：人)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
944	858	600	565	326

**人権フェスティバルの開催（生涯学習係）**

予算事業名：人権フェスティバル事業費

当初予算額 349,000 円 最終予算額 349,000 円 決算額 20,040 円

すべての町民が、同和問題をはじめとする人権問題に正しい認識を持ち、一人ひとりが大切にされるまちづくりを実践していくことを誓い合う場として開催しました。

## (1) 主な支出

- ・ 消耗品 2万円

## (2) 活動指標

## ・ 第46回人権フェスティバル

期日：12/5

場所：北斎ホール 参加者：100人

内容：人権同和教育啓発ポスター・作文・標語の入選者表彰、優秀作品の発表  
講演会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず

## (3) 活動指標の推移

## ・ 大会の参加者数 (単位：人)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
150	85	260	150	100

※平成16年度から人権フェスティバルに名称を変更

※平成27年度は全国大会

10 文化財保護費 725,223 決算事項別明細書 P162～165

**文化財の保護（生涯学習係）**

予算事業名：文化財保護費

当初予算額 1,027,000 円 最終予算額 1,027,000 円 決算額 725,223 円

有形文化財や史跡等の保護と管理を行うとともに、指定文化財の保護事業に対し補助金を交付しました。

## (1) 主な支出

- ・ 重要文化財薬師堂維持管理交付金 23万円
- ・ 文化財保護審議会報酬 9万円
- ・ 文化財調査謝礼 3万円

・ 清掃の委託（千両堤・古堂塚古墳・押羽水制）	15 万円
・ 庭木手入れ委託	11 万円
・ 埋蔵文化財試掘調査重機借上料	4 万円

## (2) 活動指標

- ・ 文化財保護審議会 4回（9/9、10/26、2/17、3/12）

## (3) 成果指標

- ・ 町宝指定 1件（玄照寺本堂・客殿）
- ・ 国重要文化財1、国登録有形文化財8、国重要有形民俗文化財1  
県宝2、県天然記念物1、町宝25、史跡9（令和2年度末現在）

11	文化振興費	8,259,553	決算事項別明細書	P164～165
----	-------	-----------	----------	----------

**文化・芸術活動の推進（生涯学習係）**

予算事業名：文化振興事業費

当初予算額 4,342,000 円 最終予算額 9,342,000 円 決算額 8,259,553 円

地域に根差した歴史や文化の継承や、町民の皆さんが自ら行う芸術文化活動の支援を行いました。

## (1) 主な支出

・ おぶせ能活動交付金	175 万円	・ 画狂人北斎小布施公演負担金	500 万円
・ お肴謡教室講師謝礼	109 万円	・ 画狂人北斎広告料	7 万円
・ 美術館フリーパス等の印刷	9 万円	・ 巴錦栽培委託料	7 万円

## (2) 活動指標

- ・ 美術館フリーパスの発行
- ・ 小布施音楽祭 8/22、30 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ・ おぶせ能公演 11/22 会場：北斎ホール 80人
- ・ 画狂人北斎公演 3/20～21 会場：北斎ホール 255人（2日間計）

12	生涯学習推進費	947,210	決算事項別明細書	P164～165
----	---------	---------	----------	----------

**生涯学習講座の開催（生涯学習係）**

予算事業名：生涯学習講座事業費

当初予算額 1,078,000 円 最終予算額 1,078,000 円 決算額 947,210 円

「自分を高め、地域に生かす」をテーマに、幅広い層が受講できる各種講座を開いて、広く学習機会と交流の場を提供しました。

## (1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 93 万円

## (2) 活動指標

- ・ 生涯学習チャレンジ講座（10教室、各10回開催）

学級・講座名	参加者(人)	延参加者数(人)
やさしいフルーツ教室	12	80
初心者ヨガ教室	25	180
やさしいヨガ教室	25	180
健康体操教室	15	133
その他 6教室	56	505
計	133	1,078

コロナ対策のため  
開講式：中止  
開始4月→6月から

## 活動指標の推移

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
延参加者数(人)	1,364	1,498	1,540	1,554	1,078
講座数	10	10	10	10	10

## ・生涯学習専門講座

学級・講座名	回数	延参加者数(人)
高井鴻山翁に学ぶ教室	7	18
郷土めぐり教室	20	74
万葉集の心を学ぶ会	16	101
オペラ教室	25	98
その他 4教室	30	118
計	98	409

コロナ対策のため  
開講式：中止  
開始4月→6月から

## ・生涯学習一般教養講座

健康・生きがい、文化・芸術コース(8回)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4講座中止

「植物観察会」ほか 計4講座 217人参加

特別教養講座

9/19 「松川と小布施 一扇状地の歴史と災害」 79人参加

13 青少年育成費 2,402,160 決算事項別明細書 P164~167

**青少年の健全育成(生涯学習係)**

予算事業名：青少年育成事業費

当初予算額 873,000 円 最終予算額 873,000 円 決算額 264,050 円

地域の皆さんと協働しながら子どもたちの心身の健全な成長を支えるため、育成会活動の支援を行いました。子どもみこし大会、小山田杯少年少女球技大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止しました。

## (1) 主な支出

- ・ 育成会活動交付金の交付 4 万円
- ・ 子ども会安全会費の補助 17 万円
- ・ 県育成連絡協議会負担金 4 万円

## (2) 活動指標

- ・ 育成会活動交付金の交付 20育成会
- ・ 子どもみこし大会(7/25)小山田杯少年少女球技大会(7/26) 中止

**子ども教室の運営・わんぱく教室の開催(子ども支援係)**

予算事業名：子ども教室推進事業費、親子わんぱく教室事業費

当初予算額 4,791,000 円 最終予算額 4,791,000 円 決算額 2,138,110 円

放課後の安心な子どもの居場所づくりに努めました。体験活動コースでは、スポーツ・文化活動、農業体験などを通じ、たくましい子どもを育む支援を行いました。新型コロナウイルスの感染拡大防止に留意しながら地域の方々との交流や自主的な活動を行いました。

わんぱく教室は、年度当初は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を行いませんでしたが、後半は感染拡大防止対策を取り学ぶ場及び繋がる場を設けました。

## (1) 主な支出

- ・ 講師謝礼等 95 万円
- ・ 会計年度任用職員報酬 40 万円
- ・ 需用費 40 万円
- ・ その他の経費 29 万円

## (2) 活動指標

- 子ども教室（一般・体験） 登録人数 118名  
受入時間 学校終了時～午後6時（冬時間 ～午後5時）  
長期休業日 午前10時～午後3時
- わんぱく教室 令和2年度 3回開催 延べ51名参加

## (3) 成果指標

- 子どもたちの自主性を大切にした運営を保護者や子ども教室運営委員の方々と連携して行い、子ども達が自ら考え実行する力を養うことができました。
- コロナ禍の中、事業実施については、運営委員や保護者会と協議を重ね検討しました。キャンプや宿泊合宿などについては、保護者や運営委員と協議し中止しましたが、実施が決定した行事については、地域の方々の協力のもと実施することができました。子ども達と地域の大人との接点を増やし、しっかりと繋がれる取組みが出来ています。

6	保健体育費	23,756,203	
1	保健体育総務費	2,543,683	決算事項別明細書 P166～167

**体育団体の支援など（生涯学習係）**

予算事業名：保健体育総務費

当初予算額 3,943,000 円 最終予算額 3,943,000 円 決算額 2,002,314 円

スポーツの普及のために活動している各体育団体へ支援を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 体育協会補助金 47 万円
- ・ スポーツ少年団補助金 15 万円
- ・ 早起き野球連盟補助金 2 万円
- ・ 総合型地域スポーツクラブ補助金 11 万円
- ・ スラックラインフルコンボ「ジャパ」カップ 補助金 120 万円
- ・ 海の家利用料 0.7 万円

## (2) 活動指標

- ・ 町体育協会 コロナウイルス感染症の影響により多くの事業を中止
- ・ スポーツ少年団 感染対策を講じながら年間を通じて活動、大会等は多くが中止
- ・ 早起き野球連盟 コロナウイルス感染症の影響により大会中止
- ・ スポーツクラブおぶせ（総合型スポーツクラブ） スラックラインを通じた健康増進
- ・ 海の家の利用者数  
休憩 13 人（令和元年度 97人）
- ・ 雁田山登山 5/9：中止 10/24：実施、50名参加
- ・ 全国スポーツ大会出場激励金 3名

**スポーツ推進委員活動（生涯学習係）**

予算事業名：スポーツ推進委員活動費

当初予算額 679,000 円 最終予算額 679,000 円 決算額 535,869 円

スポーツ推進委員とともに生涯スポーツを推進しました。

## (1) 主な支出

- ・ スポーツ推進委員報酬 51 万円
- ・ 協議会負担金等 1 万円

## (2) 活動指標

各事業への協力や町民運動会の企画立案から実施まで幅広く活動しており、町のスポーツ振興、町民の体力づくりに寄与しています。

**町民運動会の開催（生涯学習係）**

予算事業名：町民運動会事業費

当初予算額 512,000 円 最終予算額 512,000 円 決算額 0 円



台風19号災害からの復旧復興を目指し、新型コロナウイルス感染対策を講じつつ種目を限定しての開催を模索しましたが、コロナウイルス感染症の収束が見通せないことから開催中止としました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・町民運動会種目検討会議 7/15
- ・町民運動会企画委員会 7/28

#### 分館対抗球技大会の開催（生涯学習係）

予算事業名：分館対抗球技大会事業費

当初予算額 133,000 円 最終予算額 133,000 円 決算額 5,500 円

町民の体力向上や親睦を図るため、ソフトミニバレーボールとバドミントンの分館対抗の球技大会を企画しました。ソフトミニバレーボール大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止し、バドミントン大会は参加希望分館での交流大会として実施しました。

(1) 主な支出

- ・消耗品 0.6 万円

(2) 活動指標

- ・ソフトミニバレーボール大会 6/21 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ・バドミントン交流大会 3/14 2分館参加

#### 市町村対抗駅伝大会等への出場（生涯学習係）

予算事業名：各種競技大会経費

当初予算額 342,000 円 最終予算額 342,000 円 決算額 0 円

県縦断駅伝競走大会、市町村対抗駅伝競走大会はコロナウイルス感染症の感染拡大予防のため中止となりました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・県市町村対抗駅伝競走大会 4/25 中止
- ・県市町村対抗小学生駅伝競走大会 4/25 中止
- ・県縦断駅伝競走大会 11/14～15 中止

2 体育施設費 21,212,520 決算事項別明細書 P166～167

#### 体育施設の維持管理（生涯学習係）

予算事業名：体育施設管理費

当初予算額 19,775,000 円 最終予算額 20,215,000 円 決算額 19,228,120 円

町民の皆さんのスポーツ活動の場となる施設の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- |              |        |             |       |
|--------------|--------|-------------|-------|
| ・光熱水費        | 271 万円 | ・火災保険料      | 22 万円 |
| ・土地借上料       | 483 万円 | ・備品購入       | 10 万円 |
| ・須高行政事務組合負担金 | 512 万円 | ・清掃用具使用料    | 12 万円 |
| ・体育施設修繕      | 289 万円 | ・A E D借上料   | 8 万円  |
| ・施設の清掃委託等    | 82 万円  | ・北部体育館管理委託料 | 8 万円  |
| ・雁田山登山道整備    | 158 万円 | ・電気保安業務委託等  | 1 万円  |

(2) 活動指標

- ・ 施設の維持管理  
総合体育館、文化体育館、トレーニングセンター、北部体育館  
町営グラウンド、松川総合グラウンド、町営テニスコート他  
トレーニングセンター軒樋・笠木修繕工事  
北部体育館カーテンレール及び暗幕取付工事
- ・ 体育施設の臨時休館 4/13～5/31
- ・ 体育施設等利用者会議 8/25、2/25

**体育施設の整備（生涯学習係）**

予算事業名：体育施設整備事業費

当初予算額 1,985,000 円 最終予算額 1,985,000 円 決算額 1,984,400 円

既存施設の利便性と快適性の向上のため、改修工事等を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 総合体育館音響設備改修工事 55 万円
- ・ 町営グラウンド樹木剪定・伐採工事 143 万円

7 給食センター費 79,829,629

1 給食センター費 79,829,629

決算事項別明細書 P166～169

**給食センターの管理運営（子ども支援係）**

予算事業名：給食センター管理費

当初予算額 54,234,000 円 最終予算額 90,850,000 円 決算額 79,829,629 円

小中学校の給食約1,000食を、おいしく、安全で、衛生的に提供するよう努めました。また、積極的に小布施で収穫されたものを食材として使用しました。

また、アレルギーの対応食について、アレルギー食対応調理設備と、専門の栄養士を配置して対応しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休校措置が取られたため、給食費の一部について公費負担としました。

## (1) 主な支出

- ・ 光熱水費 530 万円
- ・ 施設用地の借上げ 155 万円
- ・ 調理機器の修繕料 248 万円
- ・ 消耗品費 445 万円
- ・ 燃料費 446 万円
- ・ 調理器具の保守点検などの委託 231 万円
- ・ ボイラ操作業務委託 71 万円
- ・ 配送業務委託 87 万円
- ・ コロナ対策による給食費の公費負担 180 万円
- ・ 調理員・事務員報酬、手当 1,740 万円
- ・ 栄養士報酬、手当 265 万円
- ・ 調理室、洗浄室エアコン更新工事 2,757 万円
- ・ 仮設エアコンリース料 220 万円
- ・ 蒸気ボイラ缶体取替工事 341 万円
- ・ 食油濾過機購入 55 万円
- ・ 移動式調理作業台購入 43 万円
- ・ コロナ対策による休校時の食材違約金 39 万円

## (2) 活動指標

## ① 給食数及び給食費

区 分	学 級 数	児童・ 教職員数	給食日数	給 食 数
小 学 校	1年 3	631	180	114,150
	2年 3		182	
	3年 3		184	
	4年 3		183	
	5年 3		183	
	6年 3		180	
	1年 3		190	

中学校	2年 3 3年 3	338	191 187	63,260
計	27	969		177,410

区 分	1食当たり(円)	月額給食費(円)		
		4月	5月～12月	2月
小学校	272	1年 5,000円	5,000円	1年 3,144円
		2年 ～ 6年 2,008円		2年 2,872円
				3年 3,416円
				4年 3,144円
				5年 3,144円
				6年 2,328円
中学校	316	1年 3,008円	6,000円	1年 3,512円
		2年 3年 2,208円		2年 3,512円
				3年 2,248円

※4月徴収分について、小学校2年生～中学校3年生は、臨時休校措置が行われた令和2年3月分の給食費を充当。1月は徴収しませんでした。

② アレルギー等対応食提供数

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	小学校	9	12	12
	中学校	1	1	1
	合計	10	13	13

③ 学校給食会の開催

- ・ 委員構成 小学校3人、中学校4人、教育委員会4人、給食センター 1人  
計12人
- ・ 会議開催数 年3回開催(令和2年7月9日、9月15日、令和3年3月1日)
- ・ 内 容 予算、決算及び給食会運営上の反省とアレルギー除去食の対応等を協議しました。

款	項	目	款項目名	決算額 (円)		
10			公債費	317,564,325	主要な施策の成果説明及び実績	
	1		公債費	317,564,325		
		1	元金	308,606,165		決算事項別明細書 P168~169
<b>町債(借金)の返済(財政係)</b> 予算事業名：償還元金 当初予算額 308,081,000 円 最終予算額 308,607,000 円 決算額 308,606,165 円 道路や教育施設、公園などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(元金)を行いました。						
			(1) 主な支出			
			・ 償還元金	3億860 万円		
			(2) 成果指標			
			・ 一般会計町債残高(令和2年度末)	27億2,559万円		
			(普通会計町債の詳細については、「4. 普通会計決算の状況」に記載)			
			2	利子	8,958,160	決算事項別明細書 P168~169
<b>町債(借金)の返済(財政係)</b> 予算事業名：支払利子 当初予算額 12,852,000 円 最終予算額 12,326,000 円 決算額 8,958,160 円 道路や教育施設、公園などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(利子)を行いました。令和元年度借入の町債に対する利子について、借入見込額よりも実借入額が少なかったこと等により予算額と決算額に差額を生じました。						
			(1) 主な支出			
			・ 支払利子	895 万円		
			3	公債諸費	0	決算事項別明細書 P168~169
<b>返済等に係る諸経費(財政係)</b> 予算事業名：公債諸費 当初予算額 15,000 円 最終予算額 15,000 円 決算額 0 円 (1) 主な支出 ・ なし						
11			予備費	0	主要な施策の成果説明及び実績	
	1		予備費	0		
		1	予備費	0		決算事項別明細書 P170~171
<b>一般会計の予備費(財政係)</b> 予算事業名：予備費 当初予算額 30,000,000 円 最終予算額 69,914,000 円 決算額 0 円 予備費は、予算外の支出または予算超過の支出に充てるための経費で、他の予算に充用して支出されるものです。(予備費としての支出はありません)						
			(1) 主な支出	なし		

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																													
12			災害復旧費	975,481,714																														
	1		農林水産業施設災害復旧費	969,469,114																														
		1	農地災害復旧費	852,847,114	決算事項別明細書	P170~171																												
<b>農地災害復旧工事（農業振興係）</b>																																		
予算事業名：農地災害復旧事業費																																		
当初予算額 0円 最終予算額 4,000,000円 決算額 3,625,160円																																		
令和元年10月発生の台風19号の豪雨で被災した農地復旧作業に伴う流木等の除去や農道の補修を行いました。																																		
(1) 主な支出																																		
・ 排土等農地復旧工事に伴う流木等の処理 222万円																																		
・ 排土等農地復旧工事に伴う農道補修 140万円																																		
(2) 活動指標																																		
・ 流木等処理の実施状況 (単位：万円)																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>工種</th> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排土等農地復旧に伴う流木等処理</td> <td>流木処理</td> <td>N=1.0式</td> <td>151</td> </tr> <tr> <td>排土等農地復旧に伴う流木等処理(吉島9工区)</td> <td>流木処理</td> <td>N=1.0式</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>山王島地区</td> <td>流木処理</td> <td>N=1.0式</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>山王島地区</td> <td>流木処理</td> <td>N=1.0式</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>漂流ゴミ処分</td> <td>漂流ゴミ処理</td> <td>N=1.0式</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>222</td> </tr> </tbody> </table>				地区名	工種	内容	金額	排土等農地復旧に伴う流木等処理	流木処理	N=1.0式	151	排土等農地復旧に伴う流木等処理(吉島9工区)	流木処理	N=1.0式	22	山王島地区	流木処理	N=1.0式	14	山王島地区	流木処理	N=1.0式	12	漂流ゴミ処分	漂流ゴミ処理	N=1.0式	23	計			222			
地区名	工種	内容	金額																															
排土等農地復旧に伴う流木等処理	流木処理	N=1.0式	151																															
排土等農地復旧に伴う流木等処理(吉島9工区)	流木処理	N=1.0式	22																															
山王島地区	流木処理	N=1.0式	14																															
山王島地区	流木処理	N=1.0式	12																															
漂流ゴミ処分	漂流ゴミ処理	N=1.0式	23																															
計			222																															
・ 農道補修の実施状況 (単位：万円)																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>工種</th> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吉島1工区</td> <td>農道補修</td> <td>N=1.0式</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>残土処分2工区</td> <td>農道補修</td> <td>N=1.0式</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>吉島3工区</td> <td>農道補修</td> <td>N=1.0式</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>吉島5工区</td> <td>農道補修</td> <td>N=1.0式</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>吉島11工区</td> <td>農道補修</td> <td>N=1.0式</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>140</td> </tr> </tbody> </table>				地区名	工種	内容	金額	吉島1工区	農道補修	N=1.0式	23	残土処分2工区	農道補修	N=1.0式	28	吉島3工区	農道補修	N=1.0式	57	吉島5工区	農道補修	N=1.0式	20	吉島11工区	農道補修	N=1.0式	12	計			140			
地区名	工種	内容	金額																															
吉島1工区	農道補修	N=1.0式	23																															
残土処分2工区	農道補修	N=1.0式	28																															
吉島3工区	農道補修	N=1.0式	57																															
吉島5工区	農道補修	N=1.0式	20																															
吉島11工区	農道補修	N=1.0式	12																															
計			140																															
<b>農地災害復旧工事（繰越分）（農業振興係）</b>																																		
予算事業名：農地災害復旧事業費																																		
当初予算額 0円 繰越予算額 1,838,737,000円 決算額 849,221,954円																																		
令和元年10月発生の台風19号の豪雨で被災した農地に堆積した土砂の撤去（排土）と排土で出た土砂の処分を行いました。																																		
(1) 主な支出																																		
・ 排土等農地復旧工事 5億8,792万円																																		
・ 排土等農地復旧工事に伴う残土処分（4工区） 2億5,958万円																																		
・ 災害復旧工事に係る実施設計書作成委託業務 164万円																																		
・ 排土作業用 消耗品費 8万円																																		

## (2) 活動指標

## ・ 排土等農地復旧の実施状況

(単位：万円)

地区名	内容		金額
	排土面積(ha)	排土量(m <sup>3</sup> )	
千曲川右岸堤外地整地作業準備工	N=1.0式		297
飯田1-1工区 地区	N=1.0式		93
吉島1工区 地区	A= 1.40	V= 3,275	2,566
吉島2工区 地区	A= 1.64	V= 4,282	3,761
吉島3工区	A= 1.11	V= 3,771	3,147
飯田1工区	A= 1.27	V= 3,392	3,089
飯田2工区	A= 1.70	V= 3,135	1,720
飯田3工区	A= 0.73	V= 1,587	1,189
飯田4工区	A= 0.86	V= 2,869	1,603
大島1工区	A= 1.43	V= 2,662	3,156
大島2工区	A= 1.65	V= 5,534	5,551
山王島1工区	A= 1.79	V= 3,981	2,470
押羽1工区	A= 1.02	V= 2,282	1,430
大島3工区	A= 1.00	V= 1,296	1,292
吉島9工区	A= 1.05	V= 1,524	1,502
大島共有地	N=1.0式		157
大島午の起地区	N=1.0式		396
大島4工区	A= 1.24	V= 1,869	2,257
大島5工区	A= 0.68	V= 1,143	1,493
吉島5工区	A= 0.95	V= 1,039	933
吉島11工区	A= 1.46	V= 2,245	2,263
吉島12工区	A= 1.01	V= 1,412	1,289
吉島7工区	A= 1.24	V= 2,700	3,169
飯田6工区	A= 0.82	V= 1,106	1,150
山王島2工区	A= 0.44	V= 795	748
吉島4工区	A= 0.75	V= 1,050	911
吉島8工区	A= 2.33	V= 3,424	3,359
吉島10工区	A= 1.68	V= 4,156	3,999
飯田5工区	A= 0.48	V= 979	937
吉島6工区	A= 0.85	V= 1,587	1,485
押羽2工区	A= 0.47	V= 676	525
吉島99工区	A= 0.28	V= 5,220	855
計	ΣA= 31.33	ΣV= 68,991	58,792

## ・ 残土処分の実施状況

(単位：万円)

地区名	内容		金額
	排土処分量(m <sup>3</sup> )		
残土処分1工区	V= 35,200		22,218
残土処分2工区	V= 6,930		493
残土処分3工区	V= 3,010		2,165
残土処分4工区	V= 11,100		1,082
計	ΣV= 56,240		25,958

2	農業用施設災害復旧費	116,622,000	決算事項別明細書	P170~171																
<b>農業用施設災害復旧工事(繰越分)(農業振興係)</b>																				
予算事業名：揚水機場災害復旧事業費																				
当初予算額		0円	繰越予算額	199,742,000円																
			決算額	116,622,000円																
令和元年10月発生の台風19号の豪雨で被災した都住第一揚水機場のポンプ設備及び電気設備の復旧工事を行いました。																				
(1) 主な支出																				
・ 都住第一揚水機場災害復旧工事設計委託業務				217万円																
・ 都住第一揚水機場(ポンプ設備・電気設備)災害復旧工事				1億1,445万円																
(2) 活動指標																				
・ 都住第一揚水機場復旧工事設計委託				(単位：万円)																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>工種</th> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都住第一揚水機場(電気設備)災害復旧工事 設計書及び変更協議書作成業務</td> <td>設計</td> <td>N=1.0式</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>都住第一揚水機場(電気設備)災害復旧工事に 伴う設計委託業務(電気設備架台嵩上げ)</td> <td>設計</td> <td>N=1.0式</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>217</td> </tr> </tbody> </table>				地区名	工種	内容	金額	都住第一揚水機場(電気設備)災害復旧工事 設計書及び変更協議書作成業務	設計	N=1.0式	107	都住第一揚水機場(電気設備)災害復旧工事に 伴う設計委託業務(電気設備架台嵩上げ)	設計	N=1.0式	110	計			217	
地区名	工種	内容	金額																	
都住第一揚水機場(電気設備)災害復旧工事 設計書及び変更協議書作成業務	設計	N=1.0式	107																	
都住第一揚水機場(電気設備)災害復旧工事に 伴う設計委託業務(電気設備架台嵩上げ)	設計	N=1.0式	110																	
計			217																	
・ 都住第一揚水機場復旧工事				(単位：万円)																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都住第一揚水機場(ポンプ設備)災害復旧工事</td> <td>ポンプ設備工</td> <td>6,545</td> </tr> <tr> <td>都住第一揚水機場(電気設備)災害復旧工事</td> <td>電気設備工</td> <td>4,048</td> </tr> <tr> <td>都住第一揚水機場(電気設備)災害復旧工事</td> <td>電気設備嵩上げ工</td> <td>852</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>11,445</td> </tr> </tbody> </table>				地区名	内容	金額	都住第一揚水機場(ポンプ設備)災害復旧工事	ポンプ設備工	6,545	都住第一揚水機場(電気設備)災害復旧工事	電気設備工	4,048	都住第一揚水機場(電気設備)災害復旧工事	電気設備嵩上げ工	852	計		11,445		
地区名	内容	金額																		
都住第一揚水機場(ポンプ設備)災害復旧工事	ポンプ設備工	6,545																		
都住第一揚水機場(電気設備)災害復旧工事	電気設備工	4,048																		
都住第一揚水機場(電気設備)災害復旧工事	電気設備嵩上げ工	852																		
計		11,445																		
2	公共土木施設災害復旧費	6,012,600	決算事項別明細書	P170~171																
1	道路橋梁災害復旧費	6,012,600	決算事項別明細書	P170~171																
<b>道路橋梁災害復旧工事(都市・建設係/旧)建設管理係)</b>																				
予算事業名：道路橋梁災害復旧事業費																				
当初予算額		0円	最終予算額	6,013,000円																
			決算額	6,012,600円																
令和2年7月の豪雨災害により被災した千曲川堤外の道路・橋梁の復旧工事を行いました。																				
(1) 主な支出																				
・ 令和2年度豪雨災害復旧工事				601万円																
(2) 活動指標																				
				(単位：円)																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度7月豪雨災害町道466号線外道路復旧工事</td> <td>451,000</td> </tr> <tr> <td>令和2年度7月豪雨災害千曲川右岸堤外地道路復旧工事</td> <td>2,244,000</td> </tr> <tr> <td>令和2年度7月豪雨災害町道689号線外道路復旧工事</td> <td>792,000</td> </tr> <tr> <td>令和2年度7月豪雨災害町道411号線外道路復旧工事</td> <td>2,200,000</td> </tr> <tr> <td>令和2年度7月豪雨災害千曲川右岸堤外地水路橋清掃工事</td> <td>325,600</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,012,600</td> </tr> </tbody> </table>				工事名	金額	令和2年度7月豪雨災害町道466号線外道路復旧工事	451,000	令和2年度7月豪雨災害千曲川右岸堤外地道路復旧工事	2,244,000	令和2年度7月豪雨災害町道689号線外道路復旧工事	792,000	令和2年度7月豪雨災害町道411号線外道路復旧工事	2,200,000	令和2年度7月豪雨災害千曲川右岸堤外地水路橋清掃工事	325,600	計	6,012,600			
工事名	金額																			
令和2年度7月豪雨災害町道466号線外道路復旧工事	451,000																			
令和2年度7月豪雨災害千曲川右岸堤外地道路復旧工事	2,244,000																			
令和2年度7月豪雨災害町道689号線外道路復旧工事	792,000																			
令和2年度7月豪雨災害町道411号線外道路復旧工事	2,200,000																			
令和2年度7月豪雨災害千曲川右岸堤外地水路橋清掃工事	325,600																			
計	6,012,600																			

## Ⅱ 国民健康保険特別会計

### 1 決算規模及び収支

令和元年度に引き下げを行った国民健康保険税ですが、財政調整基金を活用し、税率を据え置きました。歳入は前年比1億2,516万5千円減の11億6,117万9千円、歳出は前年比1億3,535万1千円減の11億3,317万1千円となり、実質収支額は2,800万9千円でした。

### 2 歳入

#### (1) 国民健康保険税

国民健康保険税は2億7,088万1千円で、対前年比98.4%で436万円の減となりました。

#### (2) 国庫支出金

マイナンバーに関連した制度改正のための補助金等で212万5千円が交付されました。

#### (3) 県支出金

県支出金は7億7,363万3千円で、対前年比94.7%で4,296万3千円の減となりました。

#### (4) その他

繰入金は、8,570万5千円で、対前年比は81.3%で1,972万1千円の減となりました。うち財政調整基金から732万2千円を繰り入れました。



### 3 歳出

#### (1) 総務費

総務費は1,673万1千円で、対前年比107.7%で119万1千円の増になりました。

#### (2) 保険給付費

保険給付費は7億6,609万3千円で、対前年比94.3%で4,599万2千円の減になりました。

#### (3) 国民健康保険事業費納付金

国民健康保険事業費納付金は3億2,095万3千円で、対前年比92.4%で2,655万9千円の減になりました。

#### (4) 保険事業費

保健事業費は1,377万3千円で、対前年比99.5%で6万9千円の減になりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

## 令和2年度 国民健康保険特別会計歳入歳出決算の状況

## 【歳入】

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
国民健康保険税	270,881	23.3%	275,241	21.4%	△ 4,360	△ 1.6%
使用料及び手数料	53	0.0%	40	0.0%	13	32.5%
国庫支出金	2,125	0.2%	359	0.0%	1,766	491.9%
県支出金	773,633	66.7%	816,596	63.5%	△ 42,963	△ 5.3%
財産収入	74	0.0%	65	0.0%	9	13.8%
繰入金	85,705	7.4%	105,426	8.2%	△ 19,721	△ 18.7%
繰越金	17,821	1.5%	75,588	5.9%	△ 57,767	△ 76.4%
諸収入	10,887	0.9%	13,029	1.0%	△ 2,142	△ 16.4%
合 計	1,161,179	100.0%	1,286,344	100.0%	△ 125,165	△ 9.7%

## 【歳出】

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	16,731	1.5%	15,540	1.2%	1,191	7.7%
保険給付費	766,093	67.6%	812,085	64.0%	△ 45,992	△ 5.7%
国民健康保険事業費納付金	320,952	28.3%	347,512	27.4%	△ 26,560	△ 7.6%
保健事業費	13,773	1.2%	13,842	1.1%	△ 69	△ 0.5%
基金積立金	74	0.0%	70,339	5.5%	△ 70,265	△ 99.9%
公債費	0	0.0%	0	0.0%	-	-
諸支出金	15,547	1.4%	9,204	0.7%	6,343	68.9%
合 計	1,133,170	100.0%	1,268,522	100.0%	△ 135,352	△ 10.7%

歳入歳出差引額            28,009 千円                            17,822 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績						
1			総務費	16,731,085	決算事項別明細書 P192~193						
	1		総務管理費	13,442,259							
		1	一般管理費	12,895,705							
<b>資格管理・レセプト点検 (健康係)</b> 予算事業名：一般管理費 当初予算額 13,779,000 円 最終予算額 13,797,000 円 決算額 12,895,705 円											
町国民健康保険に加入する方を対象に保険証の交付を行うとともに、被用者保険等に加入された方の保険証返納を適正に行い、他の保険制度との重複受診の防止を図っています。 医療機関等から請求された医療費の内容について、レセプト (診療報酬明細書) の点検を行うことにより医療費の適正化を図っています。											
被保険者の状況											
					令和元年度 未現在	令和2年度 未現在	年間平均				
区 分											
世帯数 (世帯)					1,565	1,557	1,566				
者被 数 (保 人 ) 險	総 数				A	2,717	2,708	2,712			
	一般被保険者数	(再掲)前期高齢者			C	1,326	1,315	1,324			
		(再掲)上記以外のもの (B-C)				1,390	1,393	1,388			
	退職被保険者数				D	1	0	0			
(単位：人)											
増被 減保 内 険 者	本年度中増	転 入	社保離脱	生保廃止	出 生	後期高齢離脱	そ の 他	計			
		41	266	0	12	0	22	341			
本年度中減	転 出	社保加入	生保開始	死 亡	後期高齢加入	そ の 他	計				
		36	181	2	11	107	13	350			
(1) 主な支出 ・電算事務委託料 16 万円 ・国保資格確認事務委託料 68 万円											
(2) 活動指標 電算事務委託 ・被保険者証の更新 8月1日											
レセプト点検 点検レセプト枚数 45,343 枚											
					枚 数	金 額 (万円)					
再審査依頼レセプト					217	525					
査定決定レセプト					175	17					
返戻レセプト					4	18					
(3) 活動指標の推移 (単位：人、万円)											
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
点検レセプト枚数		56,248枚	50,632枚	50,970枚	49,151枚	45,343枚					
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額		
再審査依頼レセプト		350	2,711	283	2,409	263	1,455	156	777	217	525
査定決定レセプト		150	32	140	27	128	22	98	9	175	17
返戻レセプト		15	52	13	290	13	112	4	15	4	18

2	連合会負担金	546,554	決算事項別明細書	P192~193
<b>連合会負担金（健康係）</b>				
予算事業名：連合会負担金				
当初予算額		566,000 円	最終予算額	566,000 円
			決算額	546,554 円
医療機関への医療費の支払い等を委託している長野県国民健康保険団体連合会に対し負担金を支払いました。				
(1) 主な支出				
・長野県国民健康保険団体連合会負担金 54 万円				
(2) 活動指標				
・医療費の審査、取りまとめ、医療費支払いの代行等を委託しました。				

2	徴税費	3,260,826	決算事項別明細書	P192~193
1	賦課徴収費	3,260,826		
2	滞納処分費	0		

<b>保険税の賦課・徴収（税務会計係）</b>				
予算事業名：賦課徴収費、滞納処分費				
当初予算額		3,395,000 円	最終予算額	3,683,000 円
			決算額	3,260,826 円

加入者に収めていただく保険税の計算と徴収を行いました。

- (1) 主な支出
- ・課税及び収納業務委託（保守を含む） 169 万円
  - ・国保業務ソフトウェア使用料 124 万円

- (2) 活動指標
- ・国民健康保険税の状況（過年度遡及分除く）

税 率	医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割	6.25 %	2.40 %	2.15 %
均 等 割	23,000 円	9,100 円	9,600 円
平 等 割	18,000 円	6,700 円	5,000 円
賦 課 限 度 額	630,000 円	190,000 円	170,000 円

算出税額（軽減等前）	医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割 額	12,261 万円	4,708 万円	1,616 万円
均 等 割 額	6,231 万円	2,465 万円	788 万円
平 等 割 額	2,705 万円	1,007 万円	325 万円
計 … (A)	21,197 万円	8,180 万円	2,729 万円

軽減・限度額 超 過	医 療 分		支 援 分		介 護 分		合 計 軽減額
	対象数	軽減額	対象数	軽減額	軽減数	軽減額	
7 均 等 割 (人)	463	745万円	463	295万円	170	114万円	1,154万円
割 平 等 割 (世帯)	331	407万円	331	152万円	151	53万円	612万円
5 均 等 割 (人)	472	543万円	472	215万円	102	49万円	807万円
割 平 等 割 (世帯)	254	215万円	254	80万円	82	21万円	316万円
2 均 等 割 (人)	391	180万円	391	71万円	111	21万円	272万円
割 平 等 割 (世帯)	197	67万円	197	25万円	78	8万円	100万円
合 (均 等 割 (人)	1,326	1,468万円	1,326	581万円	383	184万円	2,233万円
計 ) 平 等 割 (世帯)	782	689万円	782	257万円	311	82万円	1,028万円
限度超過額(世帯) … C	28	830万円	44	500万円	14	141万円	1,471万円
減免等の額(人) … D	72	144万円	112	56万円	25	31万円	231万円

※ 減免等の内 台風19号災害…13世帯/67万円、新型コロナウイルス感染症…13世帯/134万円

	医療分	支援分	介護分
算出税額 … (A-B-C-D)	18,066 万円	6,786 万円	2,291 万円
1 世帯当り国保税	113,902 円	42,786 円	34,523 円
1 人当り国保税	65,465 円	24,591 円	27,332 円

※ 応益割合 = (均等割額 + 平等割額) ÷ (算出税額(計) - 限度超過額)

43.87 % (医療分) 45.21 % (支援分) 43.01 % (介護分)

・ 収 納 率 (現年課税分)

(単位：円)

区 分	調 定 額	収入済額	収 納 率
一 般	266,980,725	263,332,325	98.6%
退 職	3,675	3,675	100.0%
計	266,984,400	263,336,000	98.6%

(3) 活動指標の推移

・ 1人当たり国保税の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
医 療 分	86,805	88,256	87,339	66,449	65,465
支 援 分	27,344	27,838	27,220	25,040	24,591
介 護 分	22,439	22,747	21,060	27,351	27,332

・ 収納率 (現年度) の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
一 般	97.4%	97.2%	97.5%	97.0%	98.6%
退 職	99.0%	99.2%	100.0%	100.0%	100.0%
計	97.5%	97.2%	97.5%	97.0%	98.6%

3	運営協議会費	28,000
1	運営協議会費	28,000

決算事項別明細書 P192～195

**運営協議会費 (健康係)**

予算事業名：運営協議会費

当初予算額 95,000 円 最終予算額 95,000 円 決算額 28,000 円

国保の運営上重要な事項、例えば保険税の賦課方法、保健事業等の事項について協議していただきました。

(1) 主な支出

・ 委員報酬 2 万円

(2) 活動指標

国保運営協議会

・ 委員 9人 (構成：被保険者代表、保険医等代表、公益代表 各3人)

・ 協議会の開催 1 回

開催日 令和 3年2月8日

内 容 令和元年度町国保特別会計決算状況について  
令和3年度国民健康保険当初予算(案)について  
令和3年度確定納付金と標準保険料率について

2	保険給付費	766,092,705	
1	療養諸費	672,339,285	
1	一般被保険者療養給付費	663,276,897	決算事項別明細書 P194~195

**医療機関等への一般被保険者の医療費の支払(健康係)**

予算事業名：一般被保険者療養給付費

当初予算額 723,037,000 円 最終予算額 723,037,000 円 決算額 663,276,897 円

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ一般被保険者の医療費を支払いました。

(1) 主な支出

- ・療養給付費 6 億 6,327 万円

(2) 活動指標

- ・療養給付費の状況

(単位：万円)

区 分			件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分	
被一 保 險 者 分 般	合 計		44,387	50,897	88,460	65,619	21,549	1,291	
	内 訳	診 療 費	入 院	508	7,530	28,781			
			入 院 外	24,396	36,182	35,649			
			歯 科	3,854	6,988	5,093			
		調 剤	15,586	18,037	17,231				
		食 事 療 養	485	20,494	1,381				
		訪 問 看 護	43	197	325				

- ・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
一 般	入 院	18.7件	14.8日	38,222円	106,125円	566,555円
	入 院 外	899.6件	1.5日	9,853円	131,449円	14,613円
	歯 科	142.1件	1.8日	7,288円	18,779円	13,215円
	計	1,836.4件	1.8日	13,713円	256,353円	24,175円

- ア 受診率 = 年間診療件数 ÷ 年間平均被保険者数 … (100人当り受診件数)
- イ 1件当り日数 = 診療日数 ÷ 診療件数 … (1ヶ月における平均日数)
- ウ 1日当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療日数 … (1日当り費用単価)
- エ 1人当り費用額 = 診療費用額 ÷ 年間平均被保険者数 … (年間1人当りの平均費用額)
- オ 1件当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療件数 … (1件当りの費用単価)

(3) 活動指標の推移

- ・1人当たり費用額の推移

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
入 院	107,717円	112,152円	108,964円	112,566円	106,125円
入院外	114,921円	117,116円	122,470円	136,733円	131,449円
歯 科	18,571円	19,545円	21,843円	20,483円	18,779円
計	259,629円	248,813円	253,278円	269,782円	256,353円

2	退職被保険者等療養給付費	2,765	決算事項別明細書 P194~195
---	--------------	-------	-------------------

**医療機関等への退職被保険者の医療費の支払(健康係)**

予算事業名：退職被保険者療養給付費

当初予算額 200,000 円 最終予算額 200,000 円 決算額 2,765 円

退職被保険者の医療費を支払いますが、退職者医療制度は法改正により廃止となり、令和2年4月から該当者はなくなりました。保険給付費等交付金の制度上、支出額がありますが、翌年度の精算により町に返還されます。

(1) 主な支出

・療養給付費 0.2 万円

(2) 活動指標

・療養給付費の状況 (単位：万円)

区 分			件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分
合 計			0	0	0	0	0	0
被退 保 險 者 分 職	内 訳	診 療 費	0	0	0			
		入 院	0	0	0			
		入 院 外	0	0	0			
		歯 科	0	0	0			
		調 剤	0	0	0			
		食 事 療 養	0	0	0			
		訪 問 看 護	0	0	0			

・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
退 職 者	入 院	-	0日	0円	0円	0円
	入 院 外	-	0日	0円	0円	0円
	歯 科	-	0日	0円	0円	0円
	計	-	0日	0円	0円	0円

(3) 活動指標の推移

・1人当り費用額の推移

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
入 院	116,132円	93,500円	145,500円	0円	0円
入院外	126,038円	303,000円	95,000円	82,500円	0円
歯 科	20,660円	51,500円	16,500円	12,500円	0円
計	262,830円	448,000円	257,000円	95,000円	0円

3 一般被保険者療養費 6,330,233 決算事項別明細書 P194~195

**加入者等へ一般被保険者の療養費の支払(健康係)**

予算事業名：一般被保険者療養費

当初予算額 9,909,000 円 最終予算額 9,909,000 円 決算額 6,330,233 円

国保加入者(一般被保険者)の方等へ、療養費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養費 633 万円

(2) 活動指標

・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	6	108,930	76,514	32,416
柔道整復師・補装具・ハリ等	1,052	8,611,444	6,249,627	2,361,817
計	1,058	8,720,374	6,326,141	2,394,233

(3) 活動指標の推移

件数と金額の推移

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	1,477	1,457	1,291	1,232	1,058
保険者負担額	9,819,008円	9,743,391円	8,344,741円	7,225,299円	6,326,141円

4 退職被保険者等療養費 0 決算事項別明細書 P194~195

**加入者等への退職被保険者の医療費の支払(健康係)**

予算事業名:退職被保険者療養費

当初予算額 100,000円 最終予算額 100,000円 決算額 0円

国保加入者(退職被保険者)の方等へ、療養費を支払いますが、令和2年度の実績はありませんでした。

(1) 主な支出

・療養費 0万円

(2) 活動指標

・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	0	0	0	0
柔道整復師・補装具・ハリ等	0	0	0	0
計	0	0	0	0

(3) 活動指標の推移

・件数と金額の推移

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	45	23	14	6	0
保険者負担額	206,102円	92,580円	47,623円	13,750円	0円

5 審査支払手数料 2,729,390 決算事項別明細書 P194~195

**医療内容の審査(健康係)**

予算事業名:審査支払手数料

当初予算額 3,122,000円 最終予算額 3,122,000円 決算額 2,729,390円

長野県国民健康保険団体連合会で行っている医療内容の審査にかかる手数料を支払いました。

(1) 主な支出

・審査手数料 272万円

(2) 活動指標

・主な審査手数料

医療の内容	件数(件)	単価(円)	金額(円)
給付費	44,397	55	2,441,835
柔整療養費	946	55	52,030
計	45,343	55	2,493,865

※令和2年3月診療分から令和3年2月診療分



2	高額療養費	85,355,222	
1	一般被保険者高額療養費	85,355,222	
2	退職被保険者等高額療養費	0	
3	一般被保険者高額介護合算療養費	0	
4	退職被保険者等高額介護合算療養費	0	

決算事項別明細書 P194~197

**加入者へ高額医療費の支払（健康係）**

予算事業名：一般（退職）被保険者高額療養費、一般（退職）被保険者高額介護合算療養費

当初予算額 106,725,000 円 最終予算額 106,725,000 円 決算額 85,355,222 円

医療費が高額となった場合、自己負担限度額を超えた額を加入者にお支払いしました。

(1) 主な支出

- ・一般被保険者高額療養費 8,535 万円
- ・退職被保険者等高額療養費 0 万円
- ・一般被保険者高額介護合算療養費 0 万円
- ・退職被保険者等高額介護合算療養費 0 万円

(2) 活動指標

高額療養費支出状況

- ・一般被保険者高額療養費 1,553 件
- ・退職被保険者等高額療養費 0 件
- ・一般被保険者高額介護合算療養費 0 件
- ・退職被保険者等高額介護合算療養費 0 件

3	移送費	0	
1	一般被保険者移送費	0	
2	退職被保険者等移送費	0	

決算事項別明細書 P196~197

**移送費（健康係）**

予算事業名：一般被保険者移送費、退職被保険者移送費

当初予算額 20,000 円 最終予算額 20,000 円 決算額 0 円

(1) 主な支出

なし

4	出産育児諸費	5,882,940	
1	出産育児一時金	5,882,940	

決算事項別明細書 P196~197

**国民健康保険加入者の出産費の支払（健康係）**

予算事業名：出産育児一時金

当初予算額 6,304,000 円 最終予算額 6,304,000 円 決算額 5,882,940 円

国保加入者の方の出産費用に対する給付金として、出産育児一時金をお支払いしました。

(1) 主な支出

- ・出産育児一時金 588 万円

(2) 活動指標

- ・妊娠4カ月を超える出産に係るもの 1人42万円(胎児数に応じて支給) × 14 人

(3) 活動指標の推移

- ・過去の推移

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	6件	11件	9件	9件	14件
保険者負担額	252万円	461万円	370万円	375万円	588万円

5	葬祭諸費	550,000				
1	葬祭費	550,000	決算事項別明細書 P196~197			
<b>国民健康保険加入者の葬祭費の支払(健康係)</b>						
予算事業名：葬祭費						
当初予算額 1,000,000円 最終予算額 1,000,000円 決算額 550,000円						
国保加入者の方の葬祭にかかった費用に対する給付金として、葬祭費をお支払いしました。						
(1) 主な支出						
・葬祭費 55万円						
(2) 活動指標						
・葬祭を行った者 5万円×11件						
(3) 活動指標の推移						
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	件数	13件	19件	16件	16件	11件
	保険者負担額	65万円	95万円	80万円	80万円	55万円
6	精神諸費	1,965,258				
1	精神給付金	1,965,258	決算事項別明細書 P196~197			
<b>精神給付金の支払(健康係)</b>						
予算事業名：精神給付金						
当初予算額 2,058,000円 最終予算額 2,058,000円 決算額 1,965,258円						
精神障害者の方の通院治療費の一部を負担しました。						
(1) 主な支出						
・精神給付金 196万円						
(2) 活動指標						
・自立支援医療(旧精神通院公費)の自己負担相当額を支給 1,647件						
(3) 活動指標の推移						
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	件数	1,430件	1,394件	1,511件	1,522件	1,647件
	保険者負担額	205万円	192万円	201万円	187万円	196万円
7	傷病手当金	0				
1	傷病手当金	0	決算事項別明細書 P196~199			
<b>傷病手当金の支払(健康係)</b>						
予算事業名：傷病手当金						
当初予算額 0円 最終予算額 840,000円 決算額 0円						
給与の支払いを受けている国保加入者で、新型コロナウイルス感染症に感染(感染疑い含む)し、その療養のために会社を休み、給与を受け取ることができない場合に支給されます。						
(1) 主な支出						
・傷病手当金 0万円						
(2) 活動指標						
・支給件数 0件						

(3) 活動指標の推移

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	—	—	—	—	0件
保険者負担額	—	—	—	—	0万円

3	国民健康保険事業費納付金	320,952,618		
1	医療給付費分	207,622,518		
1	一般被保険者医療給付分	207,565,518		
2	退職被保険者等医療給付費分	57,000	決算事項別明細書	P198~199
<b>県への医療給付のための納付金(健康係)</b>				
予算事業名：一般被保険者医療給付費 退職被保険者等医療給付費				
当初予算額 207,623,000 円 最終予算額 207,623,000 円 決算額 207,622,518 円				
県に支払う医療給付に充てるための納付金です。				
(1) 主な支出				
・一般被保険者分 2 億 756 万円				
・退職被保険者分 6 万円				
2	後期高齢者支援金等分	83,113,630		
1	一般被保険者後期高齢者支援金等分	83,092,630		
2	退職被保険者等後期高齢者支援金等分	21,000	決算事項別明細書	P198~199
<b>県への後期高齢者支援のための納付金(健康係)</b>				
予算事業名：一般被保険者後期高齢者支援金等 退職被保険者等後期高齢者支援金等				
当初予算額 83,114,000 円 最終予算額 83,114,000 円 決算額 83,113,630 円				
県に支払う後期高齢者医療制度を支援するための納付金です。				
(1) 主な支出				
・一般被保険者分 8,309 万円				
・退職被保険者分 2 万円				
3	介護納付金分	30,216,470		
1	介護納付金分	30,216,470	決算事項別明細書	P198~199
<b>県への介護保険のための納付金(健康係)</b>				
予算事業名：介護納付金				
当初予算額 30,217,000 円 最終予算額 30,217,000 円 決算額 30,216,470 円				
県に支払う介護保険のための納付金です。				
(1) 主な支出				
・介護納付金 3,021 万円				
4	保健事業費	13,773,016		
1	特定健康診査等事業費	13,215,919		
1	特定健康診査等事業費	13,215,919	決算事項別明細書	P198~201
<b>【重点】特定健康診査の実施(健康係)</b>				
予算事業名：特定健康診査事業費、特定保健指導事業費				
当初予算額 13,397,000 円 最終予算額 15,574,000 円 決算額 8,855,919 円				
生活習慣病が増え、その元となるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の早期発見を目的に、「特定健診」を行い、生活習慣の改善が必要な場合は「特定保健指導」を行いました。				

- (1) 主な支出
- ・個別特定健診の委託 478 万円
  - ・保健指導委託料 2 万円

**【重点】人間ドック費用の補助(健康係)**

予算事業名：特定健康診査事業費

当初予算額 6,365,000 円 最終予算額 6,365,000 円 決算額 4,360,000 円

町国民健康保険加入者の皆さんの人間ドック受診費用に対し補助しました。

- (1) 主な支出
- ・人間ドック受診補助金 436 万円

- (2) 活動指標
- ・人間ドック補助数

区 分	一 般		節 目 (40、50歳)	
	一日ドック	一泊ドック	一日ドック	一泊ドック
補助単価 (万円)	2	3	3.5	4.5
補助人数 (人)	201	9	2	0

- (3) 活動指標の推移

受診者数 (人)	(単位：人)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	271	253	271	247	212

2	保健事業費	557,097		
1	保健衛生普及費	557,097	決算事項別明細書	P200~201

**医療費のお知らせ等の送付(健康係)**

予算事業名：保健衛生普及費

当初予算額 834,000 円 最終予算額 834,000 円 決算額 557,097 円

加入者それぞれにかかった医療費の総額をお示しし、医療費負担のしくみについて認識を深めていただくため「医療費のお知らせ」を送付しました。  
また、後発医薬品利用促進のために「利用差額通知」を送付しました。

- (1) 主な支出
- ・通知作成手数料 14 万円
  - ・郵送代 41 万円
- (2) 活動指標
- ・「医療費のお知らせ」年3回送付 6,564通
  - ・「後発医薬品利用差額通知」年2回送付 134通

5	基金積立金	74,000		
1	基金積立金	74,000		
1	基金積立金	74,000	決算事項別明細書	P200~201

**財政調整基金など基金への積立(健康係)**

予算事業名：基金積立金

当初予算額 59,000 円 最終予算額 74,000 円 決算額 74,000 円

財政調整基金など、基金への積み立てを行いました。

- (1) 主な支出

・基金積立金 7万円

(2) 活動指標

・基金の状況

(単位：万円)

区 分	令和元 年度末	令和2年度				令和2 年度末
		積立金額			取崩額	
		積立	利子	計		
財政調整基金	34,759	0	7.2	7.2	732	34,034
出産資金貸付基金	102	0	0	0.0	0	102
高額医療費資金貸付基金	1,027	0	0.2	0.2	0	1,027

(3) 活動指標の推移

・基金残高の推移

(単位：万円)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
財政調整基金	6,774	17,936	30,628	34,759	34,034
出産資金貸付基金	102	102	102	102	102
高額医療費資金貸付基金	1,026	1,026	1,027	1,027	1,027

6	公債費	0			
1	公債費	0			
1	利子	0		決算事項別明細書	P200~201
<b>償還金(健康係)</b>					
予算事業名：支払利子					
当初予算額		51,000円	最終予算額	51,000円	決算額
					0円
(1) 主な支出					
なし					
7	諸支出金	15,547,108			
1	償還金及び還付加算金	15,547,108			
1	一般被保険者保険税還付金	1,349,300			
2	退職被保険者等保険税還付金	0		決算事項別明細書	P200~203
<b>保険税の還付(税務会計係)</b>					
予算事業名：一般被保険者保険税還付金、退職被保険者等保険税還付金					
当初予算額		1,642,000円	最終予算額	1,642,000円	決算額
					1,349,300円
(1) 主な支出					
		・保険税の還付	134万円		
3	償還金	0		決算事項別明細書	P202~203
<b>償還金(健康係)</b>					
予算事業名：償還金					
当初予算額		1,000円	最終予算額	1,000円	決算額
					0円
(1) 主な支出					
なし					
4	一般被保険者還付加算金	8,600			
5	退職被保険者等還付加算金	0		決算事項別明細書	P202~203
<b>還付加算金(税務会計係)</b>					
予算事業名：一般被保険者還付加算金、退職被保険者等還付加算金					
当初予算額		66,000円	最終予算額	66,000円	決算額
					8,600円

		(1) 主な支出 ・ 還付加算金 0.8 万円		
6	返納金	14,189,208	決算事項別明細書	P202~203
<b>返納金(健康係)</b>				
予算事業名：返納金				
当初予算額		9,000,000 円	最終予算額	14,190,000 円
			決算額	14,189,208 円
		(1) 主な支出 ・ 療養給付費等負担金返還金等 1,418 万円		
8	予備費	0		
1	予備費	0		
1	予備費	0	決算事項別明細書	P202~203
<b>予備費(健康係)</b>				
予算事業名：予備費				
当初予算額		10,000,000 円	最終予算額	23,300,000 円
			決算額	0 円
		(1) 主な支出 なし		

### Ⅲ 後期高齢者医療特別会計

#### 1 決算規模及び収支

本会計は、長野県後期高齢者医療広域連合が行う主に 75 歳以上の人に係る保険給付事業に対応するため、加入する市町村が、その町において担う保険料徴収業務に係る特別会計です。

歳入の主なものは、長野県後期高齢者医療広域連合により算出された保険料 1 億 3,194 万 5 千円(前年対比 4.2%、529 万 2 千円増)であり、歳入総額は 1 億 6,579 万 1 千円となりました。

歳出の主なものは、広域連合への保険料納付金 1 億 2,668 万 4 千円、保険基盤安定負担金 2,629 万 8 千円、事務費負担金 443 万 3 千円であり、歳出総額は 1 億 5,980 万 2 千円となり、実質収支は 598 万 9 千円となりました。

主な施策の成果は、次のとおりです。

## 令和2年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の状況

## 【歳入】

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保険料	131,945	79.6%	126,653	80.2%	5,292	4.2%
使用料及び手数料	5	0.0%	7	0.0%	△ 2	△ 28.6%
繰入金	33,047	19.9%	30,922	19.6%	2,125	6.9%
繰越金	733	0.5%	369	0.2%	364	98.6%
諸収入	61	0.0%	27	0.0%	34	125.9%
合 計	165,791	100.0%	157,978	100.0%	7,813	4.9%

## 【歳出】

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総務費	2,319	1.5%	1,619	1.0%	700	43.2%
後期高齢者医療広域連合納付金	157,421	98.5%	155,606	99.0%	1,815	1.2%
諸支出金	62	0.0%	20	0.0%	42	210.0%
予備費	-	-	-	-	-	-
合 計	159,802	100.0%	157,245	100.0%	2,557	1.6%

歳入歳出差引額

5,989 千円

733 千円



款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																							
1			総務費	2,319,352		決算事項別明細書 P216~217																																																						
1			総務管理費	855,068																																																								
1			一般管理費	855,068																																																								
<b>電算事務処理委託ほか (健康係)</b> 予算事業名：一般管理費 当初予算額 878,000 円 最終予算額 878,000 円 決算額 855,068 円 後期高齢者医療システムの保守業務について、(株)電算に委託しました。また、8月に更新となる被保険者証を郵送しました。 (1) 主な支出 ・ 電算処理委託料 55 万円 ・ 被保険者証等の郵送ほか 30 万円																																																												
2			徴収費	1,464,284	決算事項別明細書 P216~217																																																							
1			徴収費	1,464,284																																																								
2			滞納処分費	0																																																								
<b>保険料納付事務 (健康係)</b> 予算事業名：徴収費 当初予算額 2,223,000 円 最終予算額 2,223,000 円 決算額 1,464,284 円 後期高齢者医療保険料納付事務に係る保険料額決定通知・納入通知書作成業務等を(株)電算に委託しました。 (1) 主な支出 ・ 後期高齢者業務電算処理委託料 113 万円 ・ 納入通知書等の郵送ほか 33 万円 (2) 活動指標 ・ 徴収区分別納付者数 (年度末現在)																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">軽減区分</th> <th colspan="2">特別徴収</th> <th colspan="2">普通徴収</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8割</td> <td>213</td> <td>2,296,700</td> <td>89</td> <td>781,900</td> <td>302</td> <td>3,078,600</td> </tr> <tr> <td>8.5割</td> <td>352</td> <td>3,433,500</td> <td>108</td> <td>614,600</td> <td>460</td> <td>4,048,100</td> </tr> <tr> <td>5割</td> <td>277</td> <td>10,169,500</td> <td>70</td> <td>1,288,000</td> <td>347</td> <td>11,457,500</td> </tr> <tr> <td>2割</td> <td>194</td> <td>12,551,300</td> <td>35</td> <td>1,390,900</td> <td>229</td> <td>13,942,200</td> </tr> <tr> <td>軽減なし</td> <td>729</td> <td>57,903,200</td> <td>276</td> <td>41,221,600</td> <td>1,005</td> <td>99,124,800</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,765</td> <td>86,354,200</td> <td>578</td> <td>45,297,000</td> <td>2,343</td> <td>131,651,200</td> </tr> </tbody> </table>						軽減区分	特別徴収		普通徴収		合計		件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	8割	213	2,296,700	89	781,900	302	3,078,600	8.5割	352	3,433,500	108	614,600	460	4,048,100	5割	277	10,169,500	70	1,288,000	347	11,457,500	2割	194	12,551,300	35	1,390,900	229	13,942,200	軽減なし	729	57,903,200	276	41,221,600	1,005	99,124,800	合計	1,765	86,354,200	578	45,297,000	2,343	131,651,200
軽減区分	特別徴収		普通徴収		合計																																																							
	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)																																																						
8割	213	2,296,700	89	781,900	302	3,078,600																																																						
8.5割	352	3,433,500	108	614,600	460	4,048,100																																																						
5割	277	10,169,500	70	1,288,000	347	11,457,500																																																						
2割	194	12,551,300	35	1,390,900	229	13,942,200																																																						
軽減なし	729	57,903,200	276	41,221,600	1,005	99,124,800																																																						
合計	1,765	86,354,200	578	45,297,000	2,343	131,651,200																																																						
2			後期高齢者医療広域連合納付金	157,421,254	決算事項別明細書 P216~217																																																							
1			後期高齢者医療広域連合納付金	157,421,254																																																								
1			後期高齢者医療広域連合納付金	157,421,254																																																								
<b>医療給付費負担金の支払い (健康係)</b> 予算事業名：後期高齢者医療広域連合納付金 当初予算額 160,550,000 円 最終予算額 163,214,000 円 決算額 157,421,254 円 納めていただいた後期高齢者医療保険料及び保険基盤安定分、事務費の負担金について、長野県後期高齢者医療広域連合に支払いました。 (1) 主な支出 ・ 保険料納付金 1億2,668 万円 ・ 保険基盤安定負担金 2,630 万円																																																												

		・ 事務費負担金	443 万円	
3		諸支出金	61,700	
	1	償還金及び還付加算金	61,700	
		1 保険料還付金	61,700	
		2 還付加算金	0	決算事項別明細書 P216~219
<b>諸支出金（健康係）</b>				
予算事業名：償還金及び還付加算金				
当初予算額 155,000 円 最終予算額 155,000 円 決算額 61,700 円				
(1) 主な支出				
・ 保険料還付金 6 万円				
2		繰出金	0	
	1	一般会計繰出金	0	決算事項別明細書 P218~219
<b>繰出金（健康係）</b>				
予算事業名：繰出金				
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円				
(1) 主な支出				
なし				
4		予備費	0	
	1	予備費	0	
		1 予備費	0	決算事項別明細書 P218~219
<b>予備費（健康係）</b>				
予算事業名：予備費				
当初予算額 1,000 円 最終予算額 430,000 円 決算額 0 円				
(1) 主な支出				
なし				

## IV 介護保険特別会計

### 1 決算規模及び収支

令和2年度の決算額は、歳入総額11億395万6千円、歳出総額10億4,596万5千円で、実質収支額は5,799万1千円となりました。

これを前年度と比較すると、歳入においては5,904万8千円の増、歳出においては6,963万8千円の増、実質収支においては1,059万円、15.4%の減となりました。

### 2 歳入

#### (1) 保険料

保険料収入は2億3,772万3千円で、対前年比1.0%（228万4千円）の減となりました。

#### (2) 国庫支出金

国庫支出金は2億3,654万円で、対前年度比14.9%（3,064万3千円）の増となりました。

#### (3) 支払基金交付金

支払基金交付金は2億5,405万円で、対前年比7.1%（1,676万4千円）の増となりました。

#### (4) 県支出金

県支出金は1億4,022万8千円で、対前年度比6.2%（823万8千円）の増となりました。

#### (5) その他

繰入金は1億6,478万9千円で、対前年度比6.3%（975万5千円）の増となりました。

繰越金は6,858万1千円で、対前年度比5.2%（375万円）の減となりました。

### 3 歳出

#### (1) 保険給付費

保険給付費は9億1,448万3千円で、対前年度比7.9%（6,663万2千円）の増となりました。

#### (2) 地域支援事業費

地域支援事業費は7,550万5千円で、対前年度比0.3%（18万9千円）の増となりました。

主な施策の成果は、次のとおりです。

## 令和2年度 介護保険特別会計歳入歳出決算の状況

## 【歳入】

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保 険 料	237,723	21.6%	240,007	23.0%	△ 2,284	△ 1.0%
使用料及び手数料	1,951	0.2%	2,233	0.2%	△ 282	△ 12.6%
国庫支出金	236,540	21.4%	205,897	19.7%	30,643	14.9%
支払基金交付金	254,050	23.0%	237,286	22.7%	16,764	7.1%
県支出金	140,228	12.7%	131,990	12.6%	8,238	6.2%
財産収入	31	0.0%	24	0.0%	7	29.2%
繰 入 金	164,789	14.9%	155,034	14.9%	9,755	6.3%
繰 越 金	68,581	6.2%	72,331	6.9%	△ 3,750	△ 5.2%
諸 収 入	63	0.0%	106	0.0%	△ 43	△ 40.6%
町 債	-	-	-	-	-	-
合 計	1,103,956	100.0%	1,044,908	100.0%	59,048	5.7%

## 【歳出】

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	27,160	2.6%	28,967	3.0%	△ 1,807	△ 6.2%
保険給付費	914,483	87.4%	847,851	86.8%	66,632	7.9%
地域支援事業費	75,505	7.2%	75,316	7.7%	189	0.3%
財政安定化基金拠出金	-	-	-	-	-	-
基金積立金	20,031	1.9%	20,024	2.1%	7	0.0%
諸支出金	8,786	0.9%	4,169	0.4%	4,617	110.7%
公 債 費	-	-	-	-	-	-
合 計	1,045,965	100.0%	976,327	100.0%	69,638	7.1%

歳入歳出差引額 57,991 千円

68,581 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績			
1			総務費	27,160,614	決算事項別明細書 P234~235			
	1		総務管理費	17,567,785				
		1	一般管理費	17,567,785				
<b>総務管理 (福祉係)</b>								
予算事業名：一般管理費								
当初予算額 19,414,000 円 最終予算額 17,585,000 円 決算額 17,567,785 円								
介護保険を運営するためのシステムの保守・改修や関連団体との情報交換を行いました。								
(1) 主な支出								
・人件費 1,174 万円								
・消耗品、印刷製本費等 22 万円								
・介護保険システム委託料 204 万円								
(2) 活動指標								
・介護保険総務費の主な内容								
資格記録管理 (被保険者証発行など)								
受給者管理 (認定登録など) ・給付実績管理 (償還払い申請登録など)								
2			徴収費	1,257,369	決算事項別明細書 P234~235			
	1		賦課徴収費	1,257,369				
<b>介護保険料の徴収 (福祉係)</b>								
予算事業名：賦課徴収費								
当初予算額 1,375,000 円 最終予算額 1,375,000 円 決算額 1,257,369 円								
第1号被保険者から介護保険制度を運営するための保険料徴収に要する経費を支出しました。								
(1) 主な支出								
・会計年度任用職員報酬 5 万円					・郵送代 45 万円			
・用紙代等 38 万円					・印刷委託料ほか 37 万円			
(2) 活動指標								
① 第7期介護保険料 (令和2年度) (単位：円)								
所得段階	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階			
年 額	18,300	30,600	42,800	55,000	61,200			
所得段階	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階			
年 額	73,400	79,500	91,800	104,000	107,100			
※低所得者対策として、第1段階は12,300円、第2段階は15,300円、第3段階は3,100円減額されています。								
② 令和2年度調定額								
区 分	特別徴収		普通徴収		合 計			
	人 員 (人)	調定額(万円)	人 員 (人)	調定額(万円)				
第1段階	272	459	62	65	334	内併徴者	30	
第2段階	228	682	9	13	237	内併徴者	5	
第3段階	235	955	24	57	259	内併徴者	14	
第4段階	493	2,589	62	193	555	内併徴者	21	
第5段階	799	4,781	29	82	828	内併徴者	17	

第6段階	722	5,184	70	267	792	内併徴者	23
第7段階	438	3,402	53	256	491	内併徴者	9
第8段階	221	1,971	33	169	254	内併徴者	9
第9段階	85	855	19	125	104	内併徴者	6
第10段階	141	1,454	25	164	166	内併徴者	5
計	3,634	22,332	386	1,391	4,020	内併徴者	139

## ③ 収 納 率 (現年度分)

区 分	調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収 納 率 (%)
特別徴収保険料	223,323,900	223,426,200	100.0
普通徴収保険料	13,909,700	13,539,300	97.3
計	237,233,600	236,965,500	99.9

## (3) 活動指標の推移

・ 収納率の推移

(単位：%)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
特別徴収保険料	100.0	100.0	100.0	100.1	100.0
普通徴収保険料	95.1	95.8	95.4	95.3	97.3
計	99.7	99.7	99.8	99.9	99.9

3 介護認定審査会費 6,799,619

1 認定調査費 3,185,619

決算事項別明細書 P234～237

**介護認定調査(福祉係)**

予算事業名：認定調査費

当初予算額 5,774,000 円 最終予算額 5,774,000 円 決算額 3,185,619 円

介護保険サービスを受けるための認定調査や、主治医意見書の作成、長野広域連合への判定依頼を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ 会計年度任用職員報酬 (認定調査員4人) 147 万円
- ・ 主治医意見書作成手数料 170 万円

## (2) 活動指標

- ・ 認定調査件数 379 件
- ・ 主治医意見書作成件数 367 件

2 認定審査会共同設置負担金 3,614,000

決算事項別明細書 P236～237

**認定審査会共同設置負担金(福祉係)**

予算事業名：認定審査会共同設置負担金

当初予算額 3,614,000 円 最終予算額 3,614,000 円 決算額 3,614,000 円

長野広域連合に認定審査会を設置するための負担金を支払いました。

## (1) 主な支出

- ・ 認定審査会共同設置負担金 361 万円

## (2) 活動指標

- ・ 介護認定申請に対し、認定審査会(保健、医療、福祉の学識経験者で構成)にて、主治医意見書や訪問調査の結果をもとに介護認定申請者がどのくらいの介護が必要かの審査・認定を行いました。

(3) 活動指標の推移

・認定者数の推移

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
第1号被保険者	492	453	485	512	504
第2号被保険者	8	11	10	9	8
計	500	464	495	521	512

各年度3月末現在

4	計画策定会費	1,535,841	
1	計画策定会費	1,535,841	決算事項別明細書 P236～237

**計画策定費（福祉係）**

予算事業名：計画策定委員会費

当初予算額 2,338,000 円 最終予算額 2,338,000 円 決算額 1,535,841 円

第8期介護保険事業計画策定のため、懇話会を実施しました。また、業者にアンケート結果の集計等を一部委託し、第8期の介護保険料をお知らせするリーフレットを作成しました。

(1) 主な支出

- ・懇話会委員報酬 18 万円
- ・郵送代 2 万円
- ・介護保険料リーフレット作成 27 万円
- ・計画作成委託料 106 万円

2	保険給付費	914,482,880	
1	介護サービス等諸費	848,924,190	
1	居宅介護サービス給付費	311,185,629	決算事項別明細書 P236～237

**居宅介護サービス（福祉係）**

予算事業名：居宅介護サービス給付費

当初予算額 336,122,000 円 最終予算額 317,176,000 円 決算額 311,185,629 円

訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護サービス給付費 3億1,118 万円

(2) 活動指標

・居宅介護サービス受給者数と給付額（R2.4～R3.3審査）

	1号被保険者(人)	2号被保険者(人)	合計	給付額(万円)
要介護1	1,288	20	1,308	8,427
要介護2	682	15	697	5,119
要介護3	410	12	422	4,359
要介護4	527	7	534	8,363
要介護5	272	0	272	4,850
計	3,179	54	3,233	3億1,118

(3) 活動指標の推移

・居宅介護サービス受給者数と給付額の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総数(人)	2,650	2,460	2,843	3,138	3,233
給付額(万円)	3億2,106	2億7,467	2億7,730	2億9,737	3億1,118

2	地域密着型介護サービス給付費	242,549,130	決算事項別明細書	P236～237
---	----------------	-------------	----------	----------

**地域密着型介護サービス（福祉係）**

予算事業名：地域密着型介護サービス給付費

当初予算額 217,498,000 円 最終予算額 242,550,000 円 決算額 242,549,130 円

小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、定期巡回型訪問介護・看護、地域密着型通所介護、地域密着型老人福祉施設サービスへの給付を行いました。

## (1) 主な支出

- ・地域密着型介護サービス給付費 2億4,254 万円

## (2) 活動指標

- ・地域密着型介護サービス給付延件数と給付額（R2.4～R3.3審査）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	給付額（万円）
定期巡回型訪問介護・看護	0	0	0	29	0	29	461
地域密着型通所介護	102	64	11	26	1	204	1,379
小規模多機能型居宅介護	149	68	11	65	22	315	5,902
認知症対応型共同生活介護	19	151	92	47	64	373	9,236
地域密着型老人福祉施設	0	0	0	11	12	23	694
看護小規模多機能型居宅介護	30	52	55	70	36	243	6,582
計	300	335	169	248	135	1,187	2億4,254

## (3) 活動指標の推移

- ・地域密着型介護サービス給付延件数と給付額の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総数（人）	758	764	1,003	1,139	1,187
給付額（万円）	1億3,417	1億3,335	1億7,071	2億1,784	2億4,254

3	施設介護サービス給付費	253,516,050	決算事項別明細書	P236～237
---	-------------	-------------	----------	----------

**施設介護サービス（福祉係）**

予算事業名：施設介護サービス給付費

当初予算額 246,576,000 円 最終予算額 253,517,000 円 決算額 253,516,050 円

介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の施設サービスに対して給付を行いました。

## (1) 主な支出

- ・施設介護サービス給付費 2億5,351 万円

## (2) 活動指標

- ・施設介護サービス受給者数と給付額（R2.4～R3.3審査）

	1号被保険者（人）	2号被保険者（人）	合計（人）	給付額（万円）
介護老人福祉施設	660	0	660	1億7,408
介護老人保健施設	268	0	268	7,499
介護療養型医療施設	10	0	10	301
介護医療院	4	0	4	143
計	942	0	942	2億5,351



## (3) 活動指標の推移

- 施設介護サービス受給者数と給付額の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総数(人)	988	973	922	850	942
給付額(万円)	2億5,253	2億5,472	2億4,260	2億2,589	2億5,351

4 居宅介護福祉用具購入費 915,142 決算事項別明細書 P236～237

**要介護者対象の福祉用具購入費の支給（福祉係）**

予算事業名：居宅介護福祉用具購入費

当初予算額 772,000 円 最終予算額 916,000 円 決算額 915,142 円

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者の費用を負担しました。

## (1) 主な支出

- 居宅介護福祉用具購入費 91 万円

## (2) 活動指標

- 福祉用具購入費の支給（腰掛便座、入浴補助用具） 33 件

## (3) 活動指標の推移

- 福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
購入件数(件)	38	34	44	35	33
給付額(万円)	81	66	111	67	91

5 居宅介護住宅改修費 1,682,088 決算事項別明細書 P238～239

**要介護者対象の住宅改修費の支給（福祉係）**

予算事業名：居宅介護住宅改修費

当初予算額 973,000 円 最終予算額 1,683,000 円 決算額 1,682,088 円

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修費を支給しました。

## (1) 主な支出

- 居宅介護住宅改修費（支給限度額18万円） 168 万円

## (2) 活動指標

- 住宅改修（手すり、段差解消等）の支給 19 件

## (3) 活動指標の推移

- 住宅改修件数と給付額の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
改修件数(件)	14	24	18	18	19
給付額(万円)	107	142	144	140	168

6 居宅介護サービス計画給付費 39,076,151 決算事項別明細書 P238～239

**居宅介護サービス計画作成費の支給（福祉係）**

予算事業名：居宅介護サービス計画給付費

当初予算額 41,447,000 円 最終予算額 41,447,000 円 決算額 39,076,151 円

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を支給しました。

## (1) 主な支出

- ・居宅介護サービス計画給付費 3,907 万円

## (2) 活動指標

- ・居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	作成件数 (件)	給付額 (万円)
要介護1	1,175	1,564
要介護2	562	743
要介護3	332	553
要介護4	420	708
要介護5	204	340
合計	2,693	3,908

(R2.4～R3.3審査)

## (3) 活動指標の推移

- ・居宅介護サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
作成件数 (件)	2,501	2,460	2,443	2,615	2,693
給付額(万円)	3,716	3,566	3,599	3,843	3,908

2	介護予防サービス等諸費	25,032,164
1	介護予防サービス給付費	19,241,876

決算事項別明細書 P238～239

**居宅介護予防サービス(福祉係)**

予算事業名：介護予防サービス給付費

当初予算額 19,372,000 円

最終予算額 19,372,000 円

決算額 19,241,876 円

訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

## (1) 主な支出

- ・居宅介護予防サービス費 1,924 万円

## (2) 活動指標

- ・居宅介護予防サービス受給者数と給付額 (R2.4～R3.3審査)

	1号被保険者 (人)	2号被保険者 (人)	合計 (人)	給付額 (万円)
要支援1	500	14	514	886
要支援2	352	16	368	1,038
計	852	30	882	1,924

## (3) 活動指標の推移

- ・居宅介護予防サービス受給者数と給付額の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総数(人)	1,100	1,056	1,008	1,013	882
給付額(万円)	2,759	2,383	1,997	2,268	1,924

要支援サービスの一部が平成29年度から始まった総合事業サービスに移行しています。

2	地域密着型介護予防サービス給付費	812,975	決算事項別明細書	P238～239	
<b>地域密着型介護予防サービス（福祉係）</b>					
予算事業名：地域密着型介護予防サービス給付費					
当初予算額		5,484,000 円	最終予算額	2,641,000 円	
			決算額	812,975 円	
介護予防小規模多機能型居宅介護への給付を行いました。					
(1) 主な支出					
・地域密着型介護予防サービス給付費		81 万円			
(2) 活動指標					
・地域密着型介護予防サービス給付延件数と給付額(R2.4～R3.3審査)					
	要支援1(件)	要支援2(件)	合計(人)	給付額(万円)	
小規模多機能型居宅介護	15	0	15	75	
認知症対応型共同生活介護	0	1	1	6	
計	15	1	16	81	
(3) 活動指標の推移					
・地域密着型介護予防サービス給付延件数と給付額の推移					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	56	44	30	22	16
給付額(万円)	374	275	280	191	81
3	介護予防福祉用具購入費	199,368	決算事項別明細書	P238～239	
<b>要支援者対象の福祉用具購入費の支給（福祉係）</b>					
予算事業名：介護予防福祉用具購入費					
当初予算額		453,000 円	最終予算額	453,000 円	
			決算額	199,368 円	
入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者の費用を負担しました。					
(1) 主な支出					
・居宅予防介護福祉用具購入費（支給限度額9万円/年度）		19 万円			
(2) 活動指標					
・福祉用具購入費の支給（腰掛便座、入浴補助用具）		9 件			
(3) 活動指標の推移					
・福祉用具購入件数と給付額の推移					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	12	8	7	5	9
給付額(万円)	23	13	13	10	19
4	介護予防住宅改修費	952,545	決算事項別明細書	P238～239	
<b>要支援者対象の住宅改修費の支給（福祉係）</b>					
予算事業名：介護予防住宅改修費					
当初予算額		1,060,000 円	最終予算額	986,000 円	
			決算額	952,545 円	
手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修費を支給しました。					
(1) 主な支出					
・居宅介護予防住宅改修費		95 万円			

(2) 活動指標

- ・住宅改修費（手すり、段差解消等）の支給 9 件

(3) 活動指標の推移

- ・住宅改修件数と給付額の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	10	8	13	9	9
給付額(万円)	81	60	125	60	95

5 介護予防サービス計画給付費 3,825,400 決算事項別明細書 P238～239

**介護予防サービス計画作成費の支給（福祉係）**

予算事業名：介護予防サービス計画給付費

当初予算額 4,921,000 円 最終予算額 4,921,000 円 決算額 3,825,400 円

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を全額支給しました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護予防サービス計画給付費 382 万円

(2) 活動指標

- ・居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額 (万円)
要支援1	502	221
要支援2	369	161
計	871	382

(R2.4～R3.3審査)

(3) 活動指標の推移

- ・居宅介護予防サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	1,092	1,056	994	1,015	871
給付額(万円)	479	466	435	446	382

3 その他諸費 820,294

1 審査支払手数料 820,294 決算事項別明細書 P238～239

**国保連合会への審査依頼（福祉係）**

予算事業名：審査支払手数料

当初予算額 841,000 円 最終予算額 841,000 円 決算額 820,294 円

介護給付費の審査のための手数料を国保連合会へ支払いました。

(1) 主な支出

- ・審査支払手数料 82 万円

(2) 活動指標

- ・審査件数 14,143 件

(3) 活動指標の推移

- ・審査支払手数料の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	13,279	12,910	12,835	13,971	14,143
手数料(万円)	77	74	74	81	82

4	高額介護サービス等諸費	16,684,262			
1	高額介護サービス費	16,684,231		決算事項別明細書	P240～241

**高額介護サービス費の支給（福祉係）**

予算事業名：高額介護サービス費

当初予算額 13,000,000 円 最終予算額 16,703,000 円 決算額 16,684,231 円

個人または世帯内で1カ月のサービスにかかる利用者負担の上限額を超える場合に、超えた分を支給しました。

## (1) 主な支出

- ・高額介護サービス費 1,668 万円

## (2) 活動指標

- ・高額介護サービス費の支給 1,314 件

## (3) 活動指標の推移

- ・高額介護サービス費支給件数と給付額の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	1,171	1,145	1,162	1,164	1,314
給付額(万円)	1,276	1,223	1,362	1,436	1,668

2	高額介護予防サービス費	31		決算事項別明細書	P240～241
---	-------------	----	--	----------	----------

**高額介護予防サービス費の支給（福祉係）**

予算事業名：高額介護予防サービス費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 20,000 円 決算額 31 円

## (1) 主な支出

- ・高額介護予防サービス費 0 万円

## (2) 活動指標

- ・高額介護予防サービス費の支給 1 件

## (3) 活動指標の推移

- ・高額介護予防サービス費支給件数と給付額の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	27	12	11	15	1
給付額(万円)	3	1	1	4	0

5	高額医療合算介護サービス等費	2,072,593			
1	高額医療合算介護サービス費	2,058,110		決算事項別明細書	P240～241

**高額医療合算介護サービス費の支給（福祉係）**

予算事業名：高額医療合算介護サービス費

当初予算額 2,800,000 円 最終予算額 2,800,000 円 決算額 2,058,110 円

個人または世帯内で1年間（8月～翌年7月）、医療と介護、両方のサービスの負担があった世帯で、一定の金額を超えた分について支給しました。

(1) 主な支出

・高額医療合算介護サービス費 205 万円

(2) 活動指標

・高額医療合算介護サービス費の支給 71 件

(3) 活動指標の推移

・高額医療合算介護サービス費支給件数と給付額の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	58	67	70	70	71
給付額(万円)	156	201	184	227	205

2 高額医療合算介護予防サービス費 14,483 決算事項別明細書 P240～241

**高額医療合算介護予防サービス費の支給（福祉係）**

予算事業名：高額医療合算介護予防サービス費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 14,483 円

(1) 主な支出

・高額医療合算介護予防サービス費 1 万円

(2) 活動指標

・高額医療合算介護予防サービス費の支給 1 件

(3) 活動指標の推移

・高額医療合算介護サービス費支給件数と給付額の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	4	4	4	1	1
給付額(万円)	1	3	2	0.02	1

6 特定入所者介護サービス等諸費 20,949,377  
 1 特定入所者介護サービス給付費 20,949,377 決算事項別明細書 P240～241

**特定入所介護サービス費の支給（福祉係）**

予算事業名：特定入所者介護サービス給付費

当初予算額 28,000,000 円 最終予算額 23,393,000 円 決算額 20,949,377 円

低所得の被保険者が介護保険施設に入所（入院）したときや短期入所サービスを利用したときの負担を軽減するため、食費・居住費について補足的な給付を行いました。

(1) 主な支出

・特定入所介護サービス費 2,094 万円

(2) 活動指標

・要介護別件数と給付費

	食費	居住費	総数	給付額(万円)
要介護1	8	8	16	16
要介護2	7	7	14	22
要介護3	98	90	188	327
要介護4	228	228	456	1,091
要介護5	149	149	298	638
計	490	482	972	2,094

## (3) 活動指標の推移

## ・件数と給付費の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	1,231	1,263	1,087	918	972
給付額(万円)	2,740	2,702	2,315	1,894	2,094

2 特定入所者介護予防サービス給付費 0 決算事項別明細書 P240～241

**特定入所介護予防サービス費の支給（福祉係）**

予算事業名：特定入所者介護予防サービス給付費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 0 円

## (1) 主な支出

・特定入所介護サービス費 0 万円

## (2) 活動指標

## ・要介護別件数と給付費

	食費	居住費	総数	給付額(万円)
要支援1	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0
計	0	0	0	0

## (3) 活動指標の推移

## ・件数と給付費の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	0	0	0	2	0
給付額(万円)	0	0	0	0.2	0

3	地域支援事業費	75,504,710	
1	介護予防・日常生活支援総合事業費	24,518,774	
1	介護予防・生活支援サービス事業費	15,745,362	
2	一般介護予防事業費	8,773,412	決算事項別明細書 P240～243

**【重点】高齢者等の介護予防（地域包括支援センター）**

予算事業名：訪問型サービス費、通所型サービス費、介護予防サービス調整費、生活支援サービス費、介護予防ケアマネジメント事業費、介護予防把握事業費、介護予防普及啓発事業費、地域介護予防活動支援事業費

当初予算額 37,577,000 円 最終予算額 37,527,000 円 決算額 24,518,774 円

介護予防・日常生活支援総合事業を実施しました。要介護状態とならないよう、地域で健康でいきいきと暮らし続けられるよう、地域での自主活動の支援や、ボランティア・介護サービス事業所等のご協力を得ながら事業を実施しました。

また、新規事業として小布施町出かけて交流ポイント(おでこポイント)制度を試行として実施し、482名の方に参加いただきました。

## (1) 主な支出

・介護予防・生活支援サービス 1,574 万円  
 ・社会福祉協議会等への事業の委託 717 万円  
 ・はつらつお笑い演芸会キャンセル料 30 万円  
 ・在宅保健師等の報酬 21 万円  
 ・各種教室講師、出演者等の謝礼 41 万円

・高齢者スポーツ大会への補助	12万円
・おでこポイント事業	44万円
・消耗品等	13万円

## (2) 活動指標

## ①事業対象者の把握

基本チェックリスト実施数 29名

65歳以上のすべての人に配布していた基本チェックリストを廃止し、必要な人に実施。

## ②介護予防・生活支援サービス

事業名	内容等	回数	延人員 実人数
訪問型サービス	介護予防訪問介護に相当するサービス、買い物等生活援助サービス	1,056	- 22人
通所型サービス	介護予防通所・予防支援通所・ミニデイサービス	3,529	- 70人
	楽しく若返り教室（脳リハ教室）	20	66人 10人
	骨コツ貯筋プログラム	17	17人 4人
生活支援サービス	栄養改善等を目的とした配食サービス	1,869	- 11人
介護予防支援・介護予防ケアマネジメント	訪問型サービス、通所型サービス、生活支援サービス利用のためのマネジメント	1,289	- 154人

## ③一般介護予防事業

事業名	内容等	回数	延人員 実人数
訪問指導(介護予防把握)	コロナ禍における独居高齢者の状況把握等	220	- 105人
ダンスで脳元気教室	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善 レクリエーションダンス	10	128人 20人
チャレンジのど自慢教室	コロナウイルス感染予防のため中止	0	0人 0人
はつらつお笑い 演芸会	コロナウイルス感染予防のため中止	0	- 0人
認知症予防講演会	コロナウイルス感染予防のため中止	0	- 0人
IADL訓練	料理や買い物等の日常生活関連動作の訓練	0	- -
独居高齢者交流会	茶話会や民生委員とのお楽しみ交流会等（台風災害のため旅行は中止）	1	- 35人
脳のリフレッシュ教室 交流会	コロナウイルス感染予防のため中止	0	- 0人
いきいきサロン	とじこもり予防として、(社)町社協、NPO法人しなのぐらし、(社)えがおによる健康維持等の活動	190	1,853人 54人
転倒予防教室	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり、ストレッチほか	38	551人 48人



地域 介護 予防 活動 支援 事業	ダンスで脳元気教室： 継続「フレッシュ」	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善、レクリエーションダンス	10	107人 20人
	脳のリフレッシュ教室 (山王島：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	7	87人 17人
	脳のリフレッシュ教室 (北部：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	10	69人 12人
	脳のリフレッシュ教室 (東部：休止→再立上げ)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	10	106人 18人
	脳のリフレッシュ教室 (都住：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	10	74人 10人
	脳のリフレッシュ教室 (大島：休止)		-	- -
	脳のリフレッシュ教室 (飯田：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	10	85人 10人
	脳のリフレッシュ教室 (東町・上町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	8	62人 10人
	脳のリフレッシュ教室 (上松川：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	3	6人 2人
	脳のリフレッシュ教室 (林・中扇)	10月～休止	-	- -
	脳のリフレッシュ教室 (中町・中央：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	7	55人 10人
	脳のリフレッシュ教室 (伊勢町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	12	73人 7人
	脳のリフレッシュ教室 (六川：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	12	90人 9人
	脳のリフレッシュ教室 (横町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	7	56人 13人
	脳のリフレッシュ教室 (栗ガ丘・福原：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	7	38人 7人

お茶のみサロン支援 10箇所 延べ62回開催 延べ518人参加

(3) 活動指標の推移

- 新型コロナウイルス感染対策のための三密回避と、閉じこもり予防や認知症予防対策は基本的に顔を合わせて会話をして交流することは相反するため、中止を余儀なくされていましたが、方法を変えたり密を回避することで介護予防事業の再開を始めました。一律に中止は避け、参加者とともに方法を検討する過程を学んだ一年でした。

2	包括的支援事業費	44,892,182	決算事項別明細書 P242～245
1	地域包括支援センターの運営	22,690,385	

**地域包括支援センターの運営（地域包括支援センター）**

予算事業名：介護予防ケアマネジメント事業費、総合相談支援・権利擁護事業費、  
包括的・継続的マネジメント事業費、一般職人件費

当初予算額 26,354,000 円 最終予算額 25,257,000 円 決算額 22,690,385 円

在宅介護に関する総合的な相談に応じ、各種保健福祉サービスを総合的に受けられるよう、地域住民の助け合い活動なども含め、関係機関との連絡調整を行い、高齢者とその家族等の福祉の向上を図りました。

(1) 主な支出

・保健師等人件費	1,990 万円
・ケアマネ研修等講師謝礼	7 万円
・電話料金等	32 万円
・総合福祉事務支援システム等保守料・使用料	66 万円
・会計年度職員報酬等	153 万円
・センター運営協議会委員等への謝礼	4 万円

## (2) 活動指標

- ・在宅介護等に関する総合相談・助言・指導（来所による面接・電話・訪問）  
平日（8：30～5：15）

項 目	延件数	主 な 内 容
他機関との連絡調整	592	他機関への連絡調整
状況把握	288	生活状況の把握・身体状況の確認等
福祉サービスに関する相談	177	サービス内容、利用の対象になるか等の相談
事業所からの相談	20	利用者の状況について
予防給付に関する相談	262	介護（予防）サービス利用の確認等
介護保険に関する相談	259	介護保険、ケアプラン、在宅サービスの内容についての問い合わせ、相談
認定調査	92	新規、困難事例、区分変更
認知症に関する相談	86	ひどい物忘れ、服薬管理等
二段階方式実施	13	脳のいきいき度チェック、生活指導等
住宅改修に関する相談	21	段差改修、手すりの取付等について
介護用品に関する相談	74	介護用品の紹介、使用方法について
施設入所に関する相談	97	施設の紹介、入所申込み、施設の空き具合について
介護予防に関する相談	90	教室への参加
ケース検討会	14	ケースカンファレンス
介護方法に関する相談	47	在宅での介護方法について（身体、認知症状等）
定期訪問指導	50	健康相談、生活相談、精神的支援
医療等に関する相談	75	受診する病院、入退院について等
健康相談（状況確認）	25	健診結果について
高齢者虐待	8	介護人からの暴力、家庭内不和
療養上の精神的支援	104	介護者及び本人の精神的支援
お元気訪問	209	基本情報の聞き取り、安否確認等
サービス担当者会議	31	サービス担当者会議
その他（家庭内関係等）	324	経済、法律、家庭内関係等
計	2,958	

- ・時間外、土日祝日相談受付件数

- ・介護保険・町福祉サービス関係 28 件
- ・その他 181 件（教室等の問い合わせ、住民・業者から職員あての電話等）

※ 土日の昼間は社会福祉協議会の日直者が、時間外・祝日は携帯電話により地域包括支援センター職員が交代で対応

- ・要援護高齢者の情報集約と実態把握

- ・要援護高齢者の家庭訪問 延訪問回数 588 回
- ・訪問指導者（介護認定自立判定者・要観察者等）225 人

予防給付に関する相談110人、介護認定調査75人、認知症関連9人  
お元気訪問・状況把握等105人、その他87人

## ・地域ケア会議の開催

・保健・福祉・医療に係るサービスの総合調整を図るため、居宅介護支援事業所、サービス事業所等関係機関が集まり、定期または随時会議を開催しました。

項目	回数	出席者延べ数	主な内容
介護保険事業所等連絡会	0回	0人	今年度実績なし
在宅支援連絡会	8回	178人	事業所とセンターとの連絡調整、町からの連絡等（町高齢者福祉サービス、総合事業、研修案内等）
個別支援会議	3回	25人	困難事例について
多職種連携等に係る学習会等	1回	32人	民生児童委員とケアマネジャー等介護サービス事業者との懇談会
ケース検討会	9回	58人	個別の困難事例の検討等
合計	21回	293人	

## ・ケアマネジャー等サービス事業者の指導支援

項目	回数	出席者延べ数	主な内容
介護給付費適正化研修	2回	25人	事例を使って適正化の視点でグループワーク。「自立支援」というテーマで適正化研修まとめ。
相談援助職者研修（一般研修）	1回	20人	講師：新潟医療福祉大学社会福祉学科教授 河野 聖夫氏 内容：利用者支援での『困った』にどう対応するか。 ：共感力を高めることでお互いの達成感を高める。
相談援助職者研修（専門研修）	1回	26人	講師：新潟医療福祉大学社会福祉学科教授 河野 聖夫氏 内容：スーパービジョン
障がいについて学ぶ	1回	26人	講師：精神保健福祉士 小巻 佳人氏 内容：老年期の身体とこころの変化
意見交換	1回	19人	台風19号災害での対応課題
合計	6回	116人	

## ・地域包括（在宅介護）支援センター運営協議会 年1回

7月22日 平成31年度（令和元年度）事業報告及び令和2年度事業計画について等

## (3) 活動指標の推移

## ・相談件数の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
相談件数	2,016件	2,372件	2,734件	2,440件	2,958件

介護保険の相談以外にも、経済的不安や閉じこもり、認知症の相談や家庭内関係の不和など、複雑で多分野にわたる相談内容が増えています。コロナ禍の影響で一人暮らし高齢者の生活や困りごとを把握しました。精神的な支援や虐待予防で継続的な訪問支援を要する事例が増えています。

2 社会保障充実分 22,201,797 決算事項別明細書 P244～245

社会保障の充実（地域包括支援センター）

予算事業名：在宅医療介護連携推進事業費、認知症施策推進事業費、  
生活支援サービス体制整備事業費、地域ケア会議事業費、一般職人件費  
当初予算額 30,719,000 円 最終予算額 28,781,000 円 決算額 22,201,797 円

須高地域医療福祉推進協議会への参加を通じて、医療と介護の関係者の連携を推進しました。地域での多様な日常生活上の支援体制を構築するため、生活支援コーディネーター2名を委託配置し、第2層協議体の設立に努めました。

## (1) 主な支出

・会計年度任用職員報酬	117 万円
・須高地域医療福祉推進協議会負担金	201 万円
・生活支援コーディネーター設置業務委託料（2名）	528 万円
・職員人件費	1,361 万円

## (2) 活動指標

・須高地域医療福祉推進協議会 第2専門部会 定例会議 3回 コロナ感染症対策の研修会 1回	
・第2層松村地区協議体（通称「ハッピーライフまつぼっくり」）運営支援 協議体開催 11回 勉強会 4回 視察 4回	
・生活支援体制整備について説明会 6自治会	
・認知症地域支援推進員の配置	1名
・認知症初期集中支援チームによる個別事例対応	（継続13件・新規2件）
・認知症ケアパスの配布	
・オレンジ・カフェくりんこの開催	9回 延102人

3	任意事業費	6,016,962
1	介護給付等費用適正化事業費	245,224
3	その他事業費	2,005,492

決算事項別明細書 P244～247

**その他事業（地域包括支援センター）**

予算事業名：介護給付等費用適正化事業

地域自立生活支援事業費、成年後見制度利用支援事業費、認知サポーター養成事業費  
当初予算額 3,542,000 円 最終予算額 3,542,000 円 決算額 2,250,716 円

高齢者が地域で自立した日常生活を送るため、地域住民等が協力し合い、電話による安否確認等を行いました。また、介護給付費等適正化事業を行いました。

## (1) 主な支出

・認定調査票のチェック等	25 万円
・夢工房福祉会への事業の委託（ふれあい給食）	200 万円

## (2) 活動指標

・配食サービスふれあい給食（夢工房委託）	延べ 3,535食
・お元気コール（社会福祉協議会委託）	延べ 240回

## (3) 活動指標の推移

・事業等への参加者数の推移

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
食の自立支援（ふれあい給食）	38	30	20	19	16
お元気コール	7	5	5	5	5

※ 平成29年度から食の自立支援（ふれあい給食）の一部を介護予防・生活支援サー

ビスの対象としました。

2 家族介護支援事業費 3,766,246 決算事項別明細書 P246～247

### 家族介護の支援（地域包括支援センター）

予算事業名：家族介護支援事業費

当初予算額 4,367,000 円 最終予算額 4,367,000 円 決算額 3,766,246 円

介護者の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図るため、家庭介護に携わっている方たちの交流事業や助成事業などを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉協議会への事業の委託（家族介護支援） 133 万円
- ・ おむつ給付事業 243 万円

(2) 活動指標

- ・ 在宅介護者のつどい（社会福祉協議会委託） 参加者 41人
- ・ おむつ給付サービス対象者 75人
- ・ 在宅介護者リフレッシュの旅（社会福祉協議会委託） コロナ感染防止のため中止

(3) 活動指標の推移

- ・ 事業等への参加者数の推移

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
要援護高齢者を抱える家族の会 (29年度途中からはワヅ・カヅくりんこ)	26	113	252	96	102
在宅介護者のつどい	33	26	22	28	41
在宅介護者リフレッシュの旅	13	15	11	11	-
介護講座（地域の担い手はぐくみ講座）	18	36	-	-	-
おむつ給付サービス	78	72	58	66	75

4 その他諸費 76,792

1 審査支払手数料 76,792 決算事項別明細書 P246～247

### 国保連合会への審査依頼（福祉係）

予算事業名：審査支払手数料

当初予算額 119,000 円 最終予算額 119,000 円 決算額 76,792 円

介護給付費の審査のための手数料を国保連合会へ支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 審査支払手数料 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 審査件数 1,324 件 × 単価@58円

(3) 活動指標の推移

- ・ 審査支払手数料の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件 数	923	1,422	1,569	1,324
手数料(万円)	5	8	9	7

4	基金積立金	20,031,000	
1	基金積立金	20,031,000	
1	介護給付費準備基金積立金	20,031,000	決算事項別明細書 P246～247
<b>介護給付費準備基金積立金（福祉係）</b>			
予算事業名：介護給付費準備基金積立金			
当初予算額 20,023,000 円 最終予算額 20,031,000 円 決算額 20,031,000 円			
介護保険財政の健全な運営を行うため介護給付費準備基金に積み立てを行いました。			
(1) 主な支出			
・介護給付費準備基金積立金（利子） 2,003 万円			
5	諸支出金	8,786,187	
1	償還金及び還付加算金	8,786,187	
1	第1号被保険者保険料還付金	403,600	決算事項別明細書 P246～249
<b>介護保険料の還付（福祉係）</b>			
予算事業名：第1号被保険者保険料還付金			
当初予算額 150,000 円 最終予算額 426,000 円 決算額 403,600 円			
所得更正によって過年度に賦課した保険料額が減額変更した者に、還付金を支払いました。			
(1) 主な支出			
・過年度還付金 40 万円			
2	償還金	8,382,587	決算事項別明細書 P248～249
<b>交付金に対する償還（福祉係）</b>			
予算事業名：償還金			
当初予算額 3,000 円 最終予算額 8,384,000 円 決算額 8,382,587 円			
過年度の交付金と補助金の精算を行いました。			
(1) 主な支出			
・国に対するもの 542 万円			
・県に対するもの 273 万円			
・支払基金に対するもの 23 万円			
3	第1号被保険者還付加算金	0	決算事項別明細書 P248～249
<b>長期間経過後の介護保険料の還付（福祉係）</b>			
予算事業名：第1号被保険者還付加算金			
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円			
(1) 主な支出 なし			
2	繰出金	0	
1	他会計繰出金	0	決算事項別明細書 P248～249
<b>繰出金（福祉係）</b>			
予算事業名：他会計繰出金			
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円			
(1) 主な支出 なし			

6	予備費	0	
1	予備費	0	
1	予備費	0	決算事項別明細書 P248~249
<b>予備費（福祉係）</b>			
予算事業名：予備費			
当初予算額 32,258,000 円		最終予算額 55,164,000 円	決算額 0 円
(1) 主な支出		なし	

## V 下水道事業特別会計

### 1 決算規模及び収支

令和2年度末の下水道への接続率は96.6%となりました。

決算額は歳入総額8億7,924万3千円、歳出総額8億7,877万7千円で、実質収支額は46万6千円となりました。

これを前年と比較すると、歳入においては2億9,181万7千円、49.7%の増、歳出においては2億9,238万8千円、49.9%の増、実質収支においては45万8千円、49.6%の減となりました。

### 2 歳入

分担金及び負担金は266万9千円（前年度比240万4千円、47.4%の減）、諸収入は3,144万3千円（前年度比2,515万4千円、400%の増）、国庫支出金2億7,980万円は、台風19号の災害復旧に伴うもので、町債2億370万円の内1億5,320万円は災害復旧分として借り入れをしたものです。

一般会計からの繰入金金は2億1,764万9千円（前年度比1,264万3千円、5.5%の減）となりました。

### 3 歳出

災害復旧費4億4,417万3千円は、台風19号の災害復旧に伴い支出したもので、内、3億8,079万9千円は令和元年度からの繰り越しにより実施しました。

公債費は2億8,415万6千円（前年度比1,824万6千円、6.0%の減）となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。



## 令和2年度 下水道事業特別会計歳入歳出決算の状況

## 【歳入】

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	2,669	0.3%	5,073	0.8%	△ 2,404	△ 47.4%
使用料及び手数料	142,945	16.2%	139,352	23.7%	3,593	2.6%
繰入金	217,649	24.8%	230,292	39.2%	△ 12,643	△ 5.5%
繰越金	1,037	0.1%	5,104	0.9%	△ 4,067	△ 79.7%
諸収入	31,443	3.6%	6,289	1.1%	25,154	400.0%
町債	203,700	23.2%	146,700	25.0%	57,000	38.9%
国庫支出金	279,800	31.8%	54,616	9.3%	225,184	412.3%
合 計	879,243	100.0%	587,426	100.0%	291,817	49.7%

## 【歳出】

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
下水道費	150,448	17.1%	154,127	26.3%	△ 3,679	△ 2.4%
公債費	284,156	32.3%	302,402	51.6%	△ 18,246	△ 6.0%
災害復旧費	63,374	7.2%	129,860	22.1%	△ 66,486	△ 51.2%
災害復旧費(繰越分)	380,799	43.3%	0	0.0%	380,799	皆増
合 計	878,777	100.0%	586,389	100.0%	292,388	49.9%

歳入歳出差引額                      466 千円                      1,037 千円  
(うち翌年度に繰り越すべき財源)    (0千円)                      (113千円)

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																		
1			下水道費	150,448,443	決算事項別明細書 P260~261 <b>公共下水道事業の運営（上下水道係）</b> 予算事業名：一般管理費 当初予算額 28,051,000 円 最終予算額 28,349,000 円 決算額 23,064,993 円 人件費・負担金等下水道事業を運営していくための経費です。																																																		
	1		総務管理費	23,064,993																																																			
		1	一般管理費	23,064,993																																																			
			(1) 主な支出 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員人件費 947 万円</li> <li>・ 検針業務、下水道台帳補正業務委託 272 万円</li> <li>・ O A 使用料、自動車使用料 236 万円</li> <li>・ 消費税納付金等 851 万円</li> </ul>																																																				
			(2) 活動指標 公共下水道事業の概要		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>整備状況</th> <th>区 分</th> <th>整備状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体計画面積</td> <td>284 ha</td> <td>処理区域内人口</td> <td>8,817 人</td> </tr> <tr> <td>整備面積</td> <td>284 ha</td> <td>水洗化人口</td> <td>8,601 人</td> </tr> <tr> <td>全体計画人口</td> <td>10,700 人</td> <td>管渠延長(污水管)</td> <td>53.6 km</td> </tr> <tr> <td>処理面積(告示)</td> <td>284 ha</td> <td>管渠延長(雨水管)</td> <td>4.4 km</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	整備状況	区 分	整備状況	全体計画面積	284 ha	処理区域内人口	8,817 人	整備面積	284 ha	水洗化人口	8,601 人	全体計画人口	10,700 人	管渠延長(污水管)	53.6 km	処理面積(告示)	284 ha	管渠延長(雨水管)	4.4 km																						
区 分	整備状況	区 分	整備状況																																																				
全体計画面積	284 ha	処理区域内人口	8,817 人																																																				
整備面積	284 ha	水洗化人口	8,601 人																																																				
全体計画人口	10,700 人	管渠延長(污水管)	53.6 km																																																				
処理面積(告示)	284 ha	管渠延長(雨水管)	4.4 km																																																				
			(3) 活動指標の推移 接続率の推移		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接 続</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>16</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>累 計</td> <td>3,066</td> <td>3,070</td> <td>3,074</td> <td>3,075</td> <td>3,076</td> <td>3,085</td> <td>3,090</td> <td>3,094</td> <td>3,110</td> <td>3,110</td> <td>3,115</td> <td>3,120</td> <td>3,120</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：世帯数ベースで算出</p>									区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	接 続	4	4	4	1	1	9	5	4	16	0	5	5	58	累 計	3,066	3,070	3,074	3,075	3,076	3,085	3,090	3,094	3,110	3,110	3,115	3,120	3,120
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計																																										
接 続	4	4	4	1	1	9	5	4	16	0	5	5	58																																										
累 計	3,066	3,070	3,074	3,075	3,076	3,085	3,090	3,094	3,110	3,110	3,115	3,120	3,120																																										
2			維持管理費	49,218,754	決算事項別明細書 P260~261 <b>公共下水道事業の維持管理（上下水道係）</b> 予算事業名：施設管理費 当初予算額 31,452,000 円 最終予算額 50,002,000 円 決算額 49,218,754 円 下水道施設の機能を維持するため管渠・マンホールの清掃・修繕、また、マンホールポンプ・雨水排水ポンプ場の修繕・保守点検を行いました。																																																		
	1		施設管理費	49,218,754																																																			
			(1) 主な支出 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 汚水マンホールポンプ維持点検の委託 187 万円</li> <li>・ 汚水管渠、マンホール清掃委託 616 万円</li> <li>・ 雨水排水ポンプ場設備点検 131 万円</li> <li>・ 雨水管渠の清掃 350 万円</li> </ul>																																																				

- ・ 管渠布設及び管渠更生工事 2,017 万円
- ・ 国道403号管渠布設替設計委託 1,262 万円
- ・ 各施設光熱水費 256 万円

(2) 活動指標

施設管理費(委託費+修繕工事費)の推移 (単位:千円)

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
31,481	15,366	27,690	33,568	39,055

- ・ マンホールポンプの管理 日常管理、異常時対応(年間延べ24回対応)  
 施設の老朽化による緊急時の対応について、専門家や専門業者への委託等により迅速な対応ができています。
- ・ 雨水排水ポンプ場保守点検業務 年3回×2箇所  
 河川の増水時に備え、定期点検と合わせ随時点検を行うことにより、正常なポンプ運転ができる体制を確保しています。
- ・ 汚水管渠清掃L=5,778m、調査L=632m、汚水マンホール更生3箇所、修繕6箇所  
 千曲川排水暗渠浚渫2箇所  
 定期的な管渠調査を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応ができています。

3	流域下水道事業費	72,554,696	
1	流域下水道事業費	72,554,696	決算事項別明細書 P260~263

**流域下水道事業負担金(上下水道係)**

予算事業名: 流域下水道施設管理費・流域下水道施設整備事業費

当初予算額 83,620,000 円 最終予算額 83,620,000 円 決算額 72,554,696 円

町内から千曲川流域下水道下流処理区(クリーンピア千曲)へつなぎ込んでいる公共下水道の維持管理費と建設費の経費の一部を負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 千曲川流域下水道事業費建設負担金 504 万円
- ・ 千曲川流域下水道維持管理負担金 6,751 万円

(2) 活動指標

- ・ 千曲川流域下水道事業建設に伴う負担金
- ・ 千曲川流域下水道維持管理負担金 年間汚水排除量837,151m<sup>3</sup>  
79.2円(税込)/m<sup>3</sup>

4	下水道建設費	5,610,000	
1	公共下水道建設費	5,610,000	決算事項別明細書 P262~263

**公共下水道の施設整備(上下水道係)**

予算事業名: 公共下水道施設整備事業費

当初予算額 56,298,000 円 最終予算額 56,298,000 円 決算額 5,610,000 円

町の公共下水道区域内の管渠整備を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 汚水マンホールポンプ更新 561 万円

(2) 活動指標

- ・ 計画的な汚水マンホールポンプの更新 2箇所

※5,060万円は、令和3年度に繰り越しました。

2	公債費	284,155,845		
1	公債費	284,155,845		
1	元金	250,377,190		
2	利子	33,778,655	決算事項別明細書	P262~263
<b>下水道施設の借金の返済(上下水道係)</b>				
予算事業名：償還元金・支払利子				
当初予算額 285,424,000 円 最終予算額 285,424,000 円 決算額 284,155,845 円				
下水道施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。				
(1) 主な支出				
<ul style="list-style-type: none"> <li>元金の返済 2億5,037 万円</li> <li>利子の支払い 3,378 万円</li> </ul>				
(2) 活動指標 (単位：万円)				
償還金額			未償還元金 (令和2年度末現在高)	
元金	利子	計		
25,037	3,378	28,415	156,275	
(3) 活動指標の推移				
<ul style="list-style-type: none"> <li>起債残高の推移 (単位：万円)</li> </ul>				
平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末
218,391	195,997	172,420	160,942	156,275
3	災害復旧費	444,173,202		
1	公共土木施設災害復旧費	393,878,202		
1	公共下水道施設災害復旧費	393,878,202	決算事項別明細書	P262~263
<b>公共下水道施設災害復旧事業(上下水道係)</b>				
予算事業名：公共下水道施設災害復旧事業費				
当初予算額 10,450,000 円 最終予算額 15,620,000 円 決算額 13,079,330 円				
令和元年10月の台風19号で被災した下水道施設の復旧工事を行いました。				
(1) 主な支出				
<ul style="list-style-type: none"> <li>雨水幹線暗渠内浚渫工事 447 万円</li> <li>汚水マンホールポンプ制御盤復旧工事 282 万円</li> <li>災害復旧工事実施設計修正業務 517 万円</li> <li>山王島雨水排水ポンプ場フェンス修繕工事 61 万円</li> </ul>				
<b>公共下水道施設災害復旧事業(繰越分)(上下水道係)</b>				
予算事業名：公共下水道施設災害復旧事業費				
当初予算額 0 円 繰越予算額 380,857,000 円 決算額 380,798,872 円				
令和元年10月の台風19号災害で被災した下水道施設復旧工事の繰越分を行いました。				
(1) 主な支出				
●補助対象事業分				
<ul style="list-style-type: none"> <li>飯田雨水排水ポンプ場仮設リース料 1億1,220 万円</li> <li>飯田雨水排水ポンプ場再度災害防止対策工事 2,800 万円</li> <li>飯田雨水排水ポンプ場電気設備復旧工事 6,006 万円</li> <li>飯田雨水排水ポンプ場機械設備復旧工事 5,176 万円</li> </ul>				

- ・飯田雨水排水ポンプ場建築設備復旧工事 3,922 万円
- ・飯田雨水排水ポンプ場仮設ポンプ撤去工事 880 万円
- ・飯田樋門配電盤復旧工事 50 万円
- ・汚水マンホールポンプ制御盤復旧工事5箇所 3,370 万円
- 単独事業分
- ・実施設計書作成業務ほか 71 万円
- ・飯田雨水排水ポンプ場再度災害防止対策工事 1,298 万円
- ・大島樋門配電盤復旧工事 55 万円
- ・飯田雨水排水ポンプ場浚渫工事 495 万円
- ・飯田雨水排水ポンプ場仮設ポンプ布設替工事 660 万円
- ・飯田雨水排水ポンプ場電気設備復旧工事 392 万円
- ・飯田雨水排水ポンプ場ゲート操作盤修繕工事 214 万円
- ・飯田雨水排水ポンプ場建築設備(アスベスト除去)工事 1,046 万円
- ・汚水マンホールポンプケーブル等修繕工事 419 万円

2 流域下水道施設災害復旧費 50,295,000

1 流域下水道施設災害復旧費 50,295,000

決算事項別明細書 P262～265

**流域下水道施設災害復旧事業(上下水道係)**

予算事業名：流域下水道施設災害復旧事業費

当初予算額 50,295,000 円 最終予算額 50,295,000 円 決算額 50,295,000 円

令和元年10月の台風19号で被災した千曲川流域下水道施設(クリーンピア千曲)の災害復旧費を負担しました。

(1) 主な支出

- ・千曲川流域下水道建設費(災害復旧費)負担金 5,029 万円

(2) 活動指標

- ・負担金計画 (単位：万円)

令和元年度	令和2年度	令和3年度
5,342	5,029	3,783

4 予備費 0

1 予備費 0

1 予備費 0

決算事項別明細書 P264～265

**予備費(上下水道係)**

予算事業名：予備費

当初予算額 500,000 円 最終予算額 1,023,000 円 決算額 0 円

(1) 主な支出

なし

## VI 農業集落排水事業特別会計

### 1 決算規模及び収支

令和2年度末の農業集落排水への接続率は、96.7%となりました。

決算額は、歳入総額 5,582 万円、歳出総額 5,536 万 3 千円で実質収支額は 45 万 7 千円となりました。これを前年と比較すると、歳入においては 347 万 1 千円、6.6%の増、歳出においては 334 万円、6.4%の増、実質収支においては 13 万 1 千円、40.2%の増となりました。

### 2 歳入

歳入は、使用料及び手数料 2,840 万 4 千円(前年度比 127 万円、4.7%の増)、繰入金 2,079 万 6 千円(前年度比 82 万 4 千円、4.1%の増)となりました。

### 3 歳出

歳出は、集落排水事業費 4,498 万 1 千円(前年度比 131 万 3 千円、3%の増)、公債費 1,038 万 2 千円(前年度比 202 万 7 千円、24.3%の増)となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

## 令和2年度 農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の状況

## 【歳入】

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	1,295	2.3%	689	1.3%	606	88.0%
使用料及び手数料	28,404	50.9%	27,134	51.8%	1,270	4.7%
国庫支出金	2,500	4.5%	4,000	7.6%	△ 1,500	△ 37.5%
繰入金	20,796	37.2%	19,972	38.2%	824	4.1%
繰越金	325	0.6%	402	0.8%	△ 77	△ 19.2%
諸収入	0	0.0%	152	0.3%	△ 152	△ 100.0%
町債	2,500	4.5%	0	0.0%	2,500	皆増
合 計	55,820	100.0%	52,349	100.0%	3,471	6.6%

## 【歳出】

(単位：千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
集落排水事業費	44,981	81.2%	43,668	83.9%	1,313	3.0%
公債費	10,382	18.8%	8,355	16.1%	2,027	24.3%
合 計	55,363	100.0%	52,023	100.0%	3,340	6.4%

歳入歳出差引額

457 千円

326 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績								
1			集落排水事業費	44,981,152									
	1		総務管理費	11,260,424									
		1	一般管理費	11,260,424	決算事項別明細書 P274~275								
<b>農業集落排水事業の運営（上下水道係）</b>													
予算事業名：一般管理費													
当初予算額 10,917,000 円 最終予算額 11,376,000 円 決算額 11,260,424 円													
農業集落排水事業を運営していくための経費です。													
(1) 主な支出													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員人件費 1,032 万円</li> <li>・ 検針業務委託、ソフトウェア使用料等 94 万円</li> </ul>													
(2) 活動指標													
農業集落排水事業の概要													
区 分		北 部		雁 中									
事 業 名		農業集落排水事業		農業集落排水事業									
地 区 名		小布施北部地区		雁中地区									
世帯数(計画)		410戸		192戸									
世帯数(現在)		464戸		243戸									
人 口(計画)		1,930人		886人									
人 口(現在)		1,456人		732人									
供用開始日		昭和63年3月1日		昭和63年3月1日									
供用人口		1,456人		732人									
供 用 率		100.0%		100.0%									
処 理 方 式		J A R U S - III		J A R U S - I									
管 種		V U 管		V U 管									
管 径		150mm~350mm		150mm~200mm									
管 路 延 長		L = 10,600m		L = 5,870m									
中継ポンプ		2箇所		-									
処理施設敷地面積		1,355㎡		995㎡									
計画日平均汚水量		521㎡/日		239㎡/日									
日最大汚水量		709㎡/日		366㎡/日									
放流水質(計画)		BOD20mg/l S S 30mg/l		BOD20mg/l S S 30mg/l									
放流水質(実績)		BOD 20mg/l S S 31mg/l		BOD 10mg/l S S 12mg/l									
放 流 先		準用河川 赤川		通 堰									
農業集落排水への接続状況 (単位：戸)													
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
接 続	4	0	1	1	1	0	2	2	0	0	0	2	13
累 計	675	675	676	677	678	678	680	682	682	682	682	684	684
(3) 活動指標の推移													
接続率の推移													
平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末								
95.7%	95.9%	96.1%	96.4%	96.5%	96.7%								



2	維持管理費	28,715,728	
1	施設管理費	28,715,728	決算事項別明細書 P274~275
<b>農業集落排水施設の維持管理（上下水道係）</b>			
予算事業名：施設管理費			
当初予算額 30,110,000円 最終予算額 30,110,000円 決算額 28,715,728円			
<p>下水道施設の機能を維持するため汚水管渠・マンホール清掃と修繕、汚水マンホールポンプ及び処理場の点検・修繕を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管渠・処理施設等の修繕 744万円</li> <li>・ 処理場運転管理等の委託 1,468万円</li> <li>・ 管の清掃委託 135万円</li> <li>・ 処理施設等の維持管理費 34万円</li> <li>・ 光熱水費 490万円</li> </ul> <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 処理施設の修繕 汚水原水ポンプ、流量調整ポンプ等の修繕</li> <li>・ 処理場運転管理 週2~3日 日頃の運転管理及び点検による破損箇所の早期発見により経費節減に努めています。 施設の長寿命化を図るため技術的な管理委託を実施するなどの取り組みを行っています。</li> <li>・ 管渠清掃業務 清掃延長 L=1,631m (L…延長) 定期的な清掃を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応ができています。</li> <li>・ マンホールの修繕 腐食劣化による危険箇所の修繕</li> </ul>			
3	集落排水事業建設費	5,005,000	
1	施設改良費	5,005,000	決算事項別明細書 P274~277
<b>農業集落排水施設の改良（上下水道係）</b>			
予算事業名：施設改良事業費			
当初予算額 5,005,000円 最終予算額 5,005,000円 決算額 5,005,000円			
<p>老朽化した農業集落排水処理施設・管渠等の修繕を計画的に行っていくため、計画概要書を農山漁村地域整備交付金(農業集落排水事業)事業で策定しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業集落排水管路施設調査計画策定業務 500万円</li> </ul> <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老朽化した汚水管路等の修繕を補助事業で行うための詳細調査等を行います。 H30年度 機能診断 処理場・管路の詳細調査 R元年度 最適整備構想策定 経営戦略等に沿った修繕計画 R2年度 汚水施設修繕事業 北部地区計画概要書策定 R3年度~北部地区農業集落排水管路修繕事業の実施 3ヶ年計画 R3年度 汚水施設修繕事業 雁中地区計画概要書策定 R4年度~雁中地区農業集落排水管路修繕事業の実施 3ヶ年計画</li> </ul>			

2	公債費	10,382,136			
1	公債費	10,382,136			
1	元 金	7,696,989			
2	利 子	2,685,147	決算事項別明細書	P276~277	
<b>農業集落排水施設の借金返済（上下水道係）</b>					
予算事業名：償還元金・支払利子					
当初予算額 10,396,000 円 最終予算額 10,396,000 円 決算額 10,382,136 円					
集落排水施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 元金の返済 770 万円					
・ 利子の支払い 268 万円					
(2) 活動指標 (単位：万円)					
償 還 金 額			未 償 還 元 金		
元 金	利 子	計	(令和2年度末現在高)		
770	268	1,038	21,330		
(3) 活動指標の推移					
・ 起債残高の推移 (単位：万円)					
平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	
20,488	22,804	22,406	21,850	21,330	
3	予備費	0			
1	予備費	0			
1	予備費	0	決算事項別明細書	P276~277	
<b>予備費（上下水道係）</b>					
予算事業名：予備費					
当初予算額 500,000 円 最終予算額 425,000 円 決算額 0 円					
(1) 主な支出 なし					

## VII 水道事業会計

### (営業)

令和3年3月31日現在の給水人口は、11,002人で普及率は99.97%となりました。

給水戸数は3,805戸で、前年度と比較して給水人口は1人減少し、給水戸数については前年より11戸増加しました。

給水量については、夏場、高温であったことにより増加したため、それに伴い全体量も増加したため1,150,775 m<sup>3</sup>となり、前年度(1,135,840 m<sup>3</sup>)と比較して1.3%の増となりました。

給水収益を有収水量で除した供給単価は、161円で前年度より1円の減で、総費用から受託工事費及び長期前受金戻入を差し引いたものを有収水量で除した給水原価は110円76銭で前年度対比9銭の減となりました。

### (建設改良)

令和2年度の建設改良工事の総事業費は2,970万6千円(消費税込み)で、山王島、松村、栗ガ丘で配水管布設替等211.6mを行いました。

また、中松水源取水ポンプ、雁田第2浄水場のろ過ポンプ、都住水源電磁流量計の取り替え、国道403号道路改良工事に伴う配水管布設替設計業務及び低区配水地用地測量業務を行いました。

### (経理)

令和2年度の収益的収支は、事業収益2億1,035万3千円(消費税抜き)に対し、事業費用1億4,281万7千円(消費税抜き)で、6,753万6千円の利益を生じました。

事業収益の内、給水収益は1億8,606万4千円で、前年度比1.3%(前年1億8,367万4千円)の増、受託工事収益は304万、その他営業収益等は2,124万9千円で前年度比22.3%(前年1,736万円7千円)の増となりました。事業費用の内、営業費用は1億3,570万5千円で前年度比3.6%(前年1億3,094万7千円)の増、営業外費用は711万円3千円で前年度比26%(前年961万)の減となりました。

資本的収支は、収入1,611万円(消費税込み)に対し、支出8,099万2千円(消費税込み)で、不足する額6,488万2千円は当年度分損益勘定留保資金4,365万9千円、当年度分消費税資本的収支調整額122万2千円及び減債積立金取崩額2,000万円で補てんしました。

資本的収入は、水道事業負担金が792万円で前年度比38.9%(前年570万2千円)の増、補償金が818万9千円で前年比皆増となりました。資本的支出の内、建設改良費は2,970万6千円で前年度比298%(前年746万7千円)の増、企業債償還金は5,128万6千円で前年度比11.1%(前年5,766万5千円)の減となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

## 令和2年度 水道事業会計決算の状況

## 1. 収益的収入及び支出

## 【収入】

(単位:千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 水道事業収益	222,046	229,716	7,670	うち仮受消費税 19,463
第1項 営業収益	207,963	211,387	3,424	うち仮受消費税 19,231
第2項 営業外収益	14,083	18,329	4,246	うち仮受消費税 232

## 【支出】

(単位:千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不用額	備 考
第1款 水道事業費用	179,698	160,943	18,755	うち仮払消費税 6,246
第1項 営業費用	160,261	141,950	18,311	うち仮払消費税 6,246
第2項 営業外費用	19,027	18,993	34	
第3項 予備費	410	0	410	

## 2. 資本的収入及び支出

## 【収入】

(単位:千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 資本的収入	9,723	16,110	6,387	うち仮受消費税 1,465
第1項 負担金	3,685	7,920	4,235	うち仮受消費税 720
第2項 補償金	6,038	8,190	2,152	うち仮受消費税 745

## 【支出】

(単位:千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	繰越額	不用額	備 考
第1款 資本的支出	113,315	80,992	21,791	10,532	うち消費税額 2,687
第1項 建設改良費	62,029	29,706	21,791	10,532	うち消費税額 2,687
第2項 企業債償還金	51,286	51,286	0	0	

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 6,488万2千円は、当年度分損益勘定留保資金 4,366万円、当年度分消費税資本的収支調整額 122万2千円及び減債積立金取崩額 2,000万円を補てんしました。

款項目	款項目名	決算額 (円)																										
収益的支出			<b>主要な施策の成果説明及び実績</b>																									
1	水道事業費用	160,942,816																										
1	営業費用	141,950,095																										
2	営業外費用	18,992,721																										
3	予備費	0																										
<b>水道事業費用 (上下水道係)</b>																												
<p>(1) 職員数 主幹1人 主任1人</p> <p>(2) 給水</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>計画給水人口</td> <td>14,700人</td> <td>現在給水人口</td> <td>11,002人</td> </tr> </table> <p>(3) 業務</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>配水能力</td> <td>8,400m<sup>3</sup>/日</td> <td>有収水量</td> <td>1,150千m<sup>3</sup>/年</td> </tr> </table> <p>(4) 料金</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>基本料金 (20mm 2ヶ月、消費税含む)</td> <td>3,146円</td> </tr> <tr> <td>20m<sup>3</sup>当たり料金 (基本料金含む2ヶ月、消費税含む)</td> <td>3,838円</td> </tr> </table> <p>(5) 施設</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>水源数</td> <td>5箇所</td> <td>浄水施設数</td> <td>2箇所</td> </tr> <tr> <td>消火栓数</td> <td>419基</td> <td>導配送水管延長</td> <td>89,353m</td> </tr> <tr> <td>配水池</td> <td>3箇所</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					計画給水人口	14,700人	現在給水人口	11,002人	配水能力	8,400m <sup>3</sup> /日	有収水量	1,150千m <sup>3</sup> /年	基本料金 (20mm 2ヶ月、消費税含む)	3,146円	20m <sup>3</sup> 当たり料金 (基本料金含む2ヶ月、消費税含む)	3,838円	水源数	5箇所	浄水施設数	2箇所	消火栓数	419基	導配送水管延長	89,353m	配水池	3箇所		
計画給水人口	14,700人	現在給水人口	11,002人																									
配水能力	8,400m <sup>3</sup> /日	有収水量	1,150千m <sup>3</sup> /年																									
基本料金 (20mm 2ヶ月、消費税含む)	3,146円																											
20m <sup>3</sup> 当たり料金 (基本料金含む2ヶ月、消費税含む)	3,838円																											
水源数	5箇所	浄水施設数	2箇所																									
消火栓数	419基	導配送水管延長	89,353m																									
配水池	3箇所																											
<b>水道事業の運営 (上下水道係)</b>																												
<p>人件費、営業経費等水道事業を運営していくための経費です。老朽化した低区配水池更新事業プロポーザルを8月に実施、業者が決定しました。今後は用地買収を実施後、令和3年度から工事を着工していきます。</p> <p>(1) 主な支出</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>・ポンプの動力費</td> <td style="text-align: right;">2,829 万円</td> </tr> <tr> <td>・給水管などの修繕</td> <td style="text-align: right;">1,408 万円</td> </tr> <tr> <td>・電算システム保守・賃借料など</td> <td style="text-align: right;">482 万円</td> </tr> <tr> <td>・検針業務の委託</td> <td style="text-align: right;">527 万円</td> </tr> <tr> <td>・職員人件費</td> <td style="text-align: right;">1,483 万円</td> </tr> <tr> <td>・その他経費</td> <td style="text-align: right;">2,684 万円</td> </tr> </table> <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 深井戸ポンプ動力費 5箇所      送水ポンプ動力費 3箇所</li> <li>・ 水道料金・企業会計システム賃借</li> <li>・ 検針業務委託者数 個人1人 企業5社      シルバー人材センター(2人)へ委託</li> <li>・ 雁田第2浄水場ろ過ポンプ交換工事</li> <li>・ 駒場水源接合井天蓋架替工事</li> </ul>					・ポンプの動力費	2,829 万円	・給水管などの修繕	1,408 万円	・電算システム保守・賃借料など	482 万円	・検針業務の委託	527 万円	・職員人件費	1,483 万円	・その他経費	2,684 万円												
・ポンプの動力費	2,829 万円																											
・給水管などの修繕	1,408 万円																											
・電算システム保守・賃借料など	482 万円																											
・検針業務の委託	527 万円																											
・職員人件費	1,483 万円																											
・その他経費	2,684 万円																											
<b>水道施設の減価償却 (上下水道係)</b>																												
<p>水道施設の減価償却を行いました。</p>																												

(1) 主な支出

- ・ 有形固定資産減価償却費 5,486 万円

**水道施設の維持管理（上下水道係）**

安全な水を安定して供給できるよう、水道施設の適正な維持管理、水質の検査を行い水道水の安全を確認しました。

(1) 主な支出

- ・ 水道施設の維持管理 332 万円
- ・ 水道水質検査 152 万円

(2) 活動指標

- ・ 高圧受電盤保安業務
- ・ 雁田浄水場浄水設備点検
- ・ 水道施設保守点検
- ・ 配水池清掃業務
- ・ 水道施設草刈り委託
- ・ 検満量水器交換業務

・ 令和3年3月4日付の水質調査結果

項目	pH値	塩化物イオン	有機物の量	一般細菌	大腸菌	臭気	味	色度	濁度
基準値	5.8以上 8.6以下	200mg/l以下	3mg/l以下	100CFU/以下	検出され ないこと	異常で ないこと	異常で ないこと	5度以下	2度以下
調査結果	7.1	24.2	0.2未満	0	検出なし	異臭なし	異味なし	0.5度未満	0.1度未満

**水道施設の借金の返済[企業債利息]（上下水道係）**

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1) 主な支出

- ・ 利子の支払い 711 万円

資本的支出

1	資本的支出	80,991,731
1	建設改良費	29,705,940
2	企業債償還金	51,285,791

**上水道配水管の布設替等（上下水道係）**

老朽配水管の布設替を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 布設替工事等 1,125 万円

(2) 活動指標

- ・ 水路改良に伴う移設工事
 

Φ 100mm	L = 8.5m
Φ 75mm	L = 9.5m
- ・ 中松地区配水管布設替工事
 

Φ 100mm	L = 142.9m
---------	------------
- ・ 宅地造成に伴う配水管布設替工事
 

Φ 75mm	L = 50.7m
--------	-----------

耐震化を兼ねて配水管を新設、老朽管の更新を行いました。

**上水道ポンプ取替工事等(上下水道係)**

設備更新に伴いポンプ等の取替工事等を行いました。

## (1) 主な支出

- ・ ポンプ等更新工事 869 万円

## (2) 活動指標

- ・ 中松水源取水ポンプ交換
- ・ 雁田第2浄水場ろ過ポンプ交換工事
- ・ 都住水源電磁流量計交換工事

**設計業務(上下水道係)**

国道403号道路改良に伴う配水管布設替設計業務、低区配水池更新に伴う用地測量業務を実施しました。

## (1) 主な支出

- ・ 測量業務 961 万円

## (2) 活動指標

- ・ 国道403号道路改良工事に伴う配水管布設替設計業務 2路線
- ・ 低区配水池更新に伴う用地測量業務

**水道施設の借金の返済[元金の返済](上下水道係)**

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

## (1) 主な支出

- ・ 元金の返済 5,129 万円

**量水器の購入(上下水道係)**

新設に伴う量水器を購入しました。

## (1) 主な支出

- ・ 新規用量水器の購入 15 万円